

島田市子どもの生活実態調査 結果報告書

平成 30 年 3 月

島田市

目 次

アンケート調査

第 1 部	調査の概要.....	1
第 2 部	保護者票集計結果	2
第 3 部	子ども票集計結果	70

ヒアリング調査

第 1 部	調査の概要.....	111
第 2 部	調査の結果.....	112

資料編

第 1 部	保護者調査票	124
第 2 部	子ども調査票	129

アンケート調査

第 1 部 調査の概要

調査の目的

島田市では、より安心して子どもを育てるために必要な取組みを検討するにあたり、お子さまのいる家庭の生活状況や子どもの様子、また、子育ての悩みや困りごと等の実態を把握するため調査を実施しました。

調査の方法

- 調査対象：島田市の小学 5 年生と中学 2 年生の児童生徒及びその保護者
- 調査期間：平成 29 年 10 月 20 日～11 月 6 日
- 調査方法：学校を通じて配付・回収
- 配付・回収状況：

	配付数	回収数	回収率
小学 5 年生保護者票	834 票	775 票	92.93%
中学 2 年生保護者票	819 票	701 票	85.59%
小学 5 年生子ども票	834 票	808 票	96.88%
中学 2 年生子ども票	819 票	780 票	95.24%

ひとり親世帯、ふたり親世帯の抽出方法

「ひとり親世帯」、「ふたり親世帯」は、有効回答票のうち、世帯の家族の人数（子どもからみた続柄）を基にして、父親若しくは母親かどちらかのみしかいない世帯を「ひとり親世帯」と定義し、父親と母親の両方がいる世帯を「ふたり親世帯」と定義しました。

その結果、保護者票では、235 世帯が「ひとり親世帯」、1,208 世帯が「ふたり親世帯」に該当しました。

この報告書の見方

この報告書の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

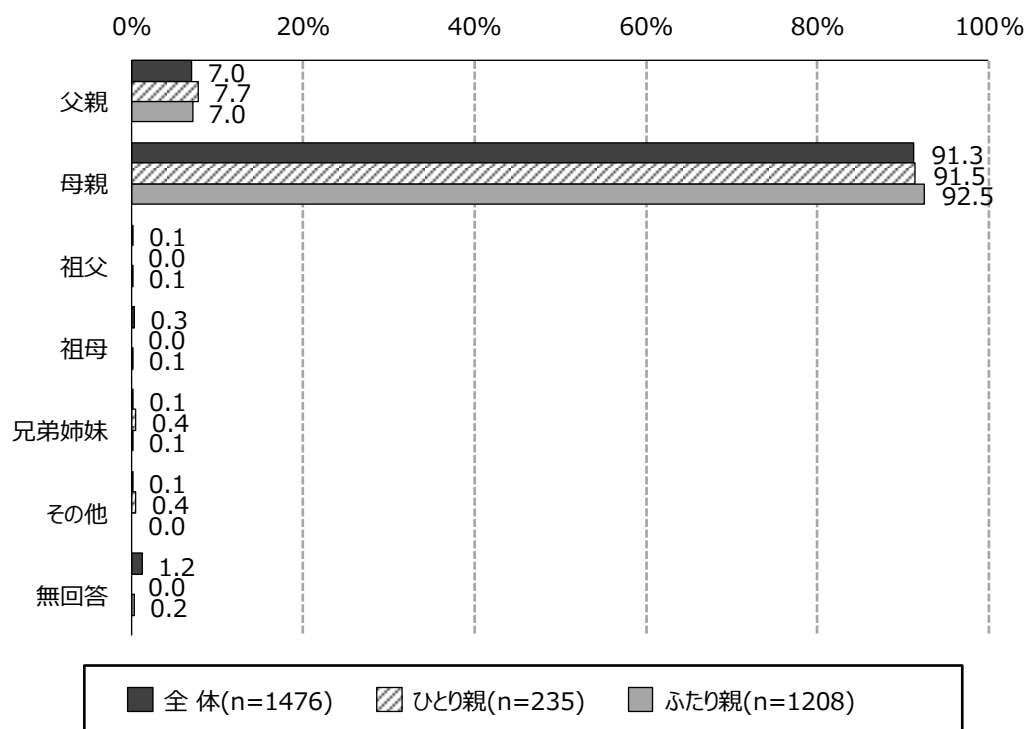
- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分率による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を 100%として算出し、本文及び図表の数字に関しては、全て小数第 2 位以下を四捨五入し、小数第 1 位までを表記します。
このため、全ての割合の合計が 100%にならないことがあります。
また、複数回答（2 つ以上選ぶ問）の設問では、全ての割合の合計が 100%を超えることがあります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果または回答者が皆無であることを表します。
- 質問文を一部省略しています。
- グラフ及び文章中、選択肢を一部省略しています。

第2部 保護者票集計結果

1 回答者のご家族について

問1 あなた（ご回答者）の、お子さまからみた続柄についてお答えください。

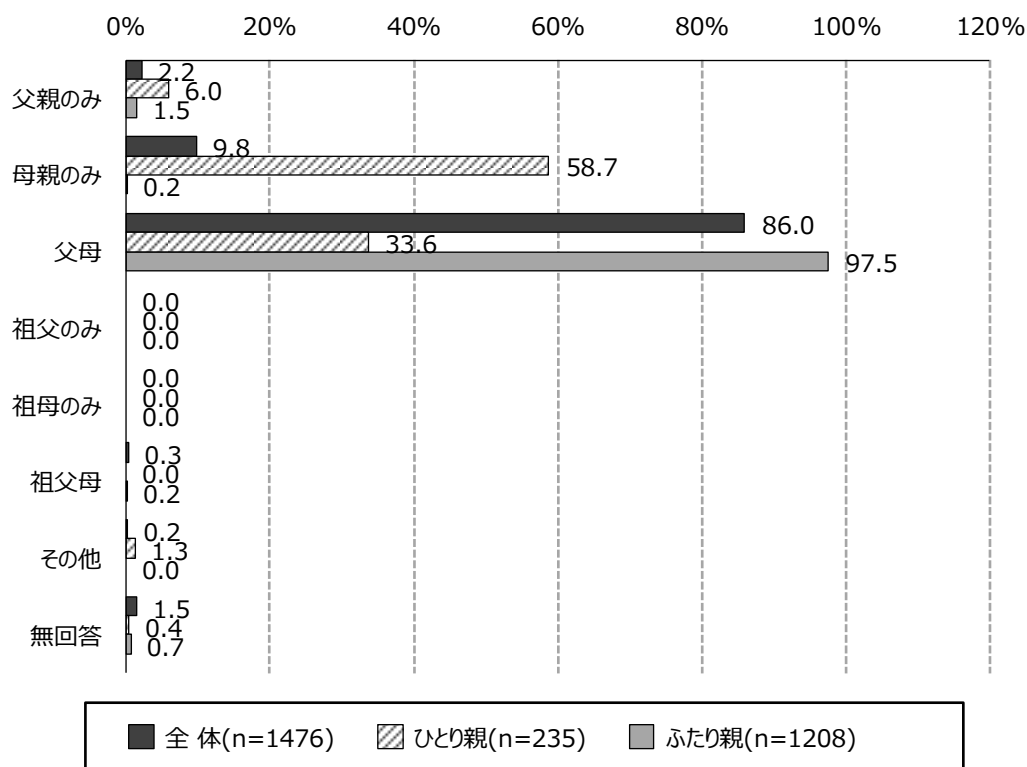
「母親」が最も多く、「ひとり親」世帯が91.5%、「ふたり親」世帯が92.5%となっています。
一方で「父親」と回答した“ひとり親”世帯は7.7%で“ふたり親”世帯の7.0%よりわずかに多くなっています。



問2 お子さまの保護者は誰ですか。

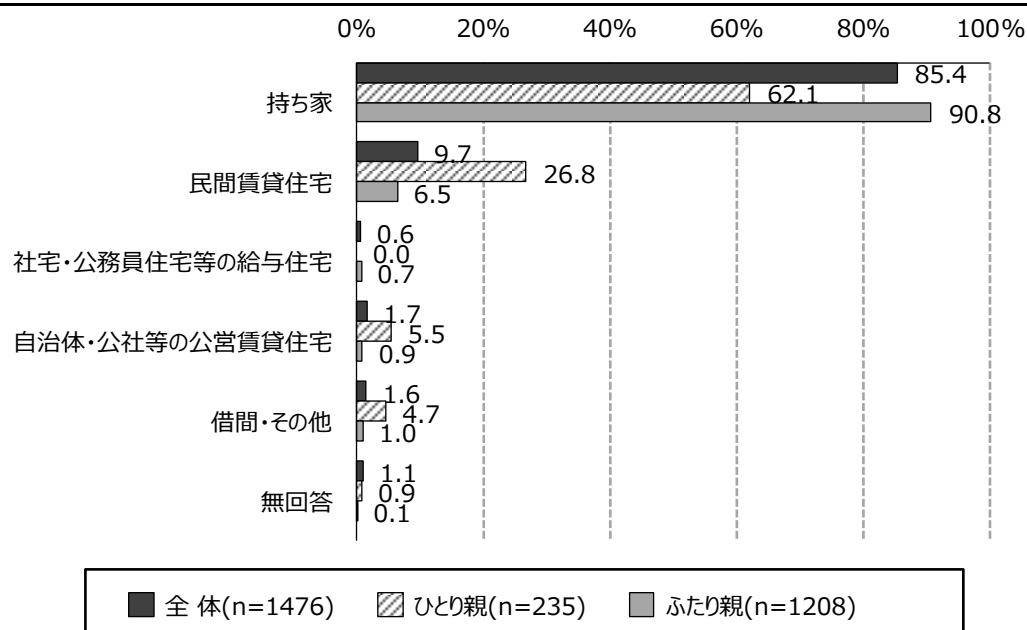
「父母」が最も多く、「ひとり親」世帯が33.6%、「ふたり親」世帯が97.5%となっています。
一方で、「母親のみ」と回答した「ひとり親」世帯は58.7%で「ひとり親」世帯の回答の中で最も多く、「ふたり親」世帯の0.2%より多くなっています。

※本設問で、「ひとり親」が「父母」を選択している割合が33.6%ありますが、その理由として「誤記入」「単身赴任中の保護者がいる」「何らかの理由で一緒に暮らしていない」など特定不能の複数の理由が考えられるため、ここでは回答情報のままに集計しています。



問3 現在のお住まいの住宅の種類についてお答えください。

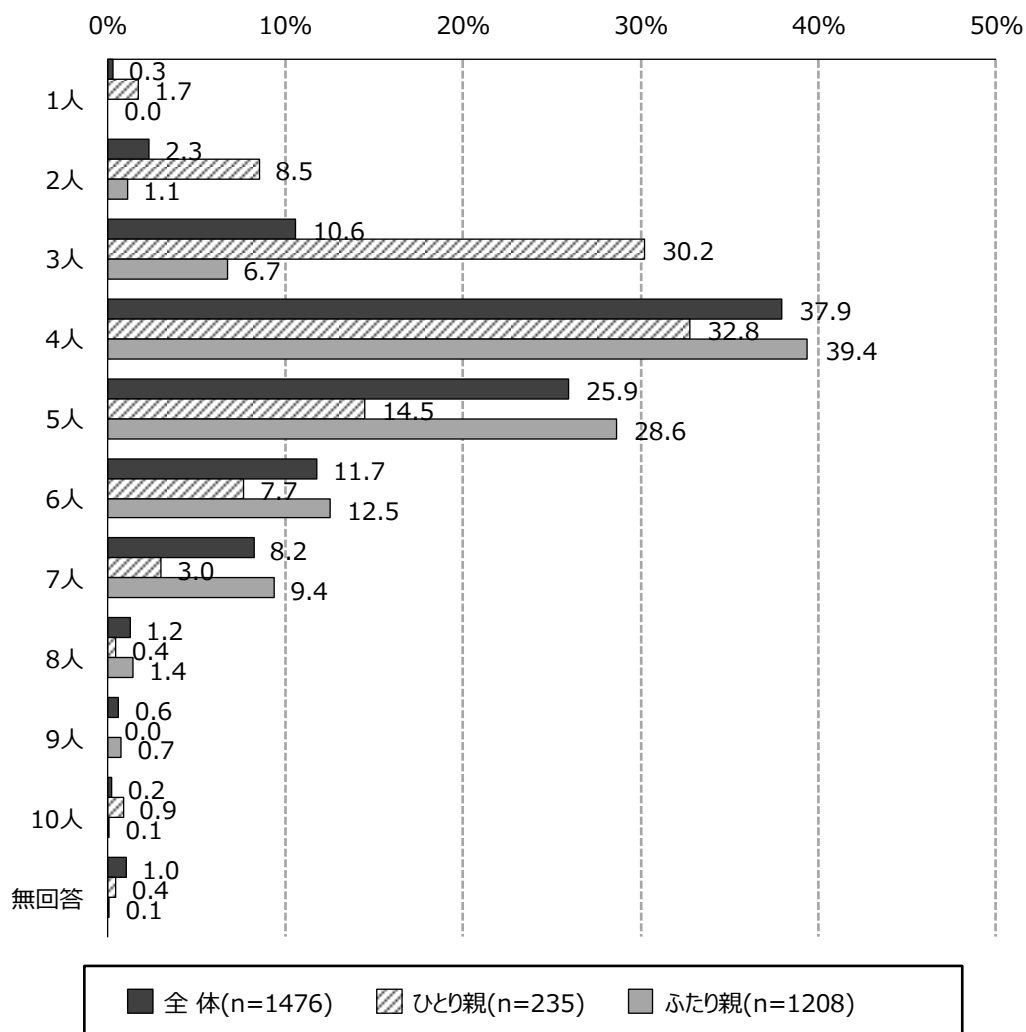
「持ち家」が最も多く、「ひとり親」世帯が62.1%、「ふたり親」世帯が90.8%となっています。
一方で「民間賃貸住宅」と回答した「ひとり親」世帯は26.8%で、「ふたり親」世帯の6.5%より多くなっています。



問4 ふだん一緒にお住まいで、生計を共にしている方はあなたを含めて何人ですか。

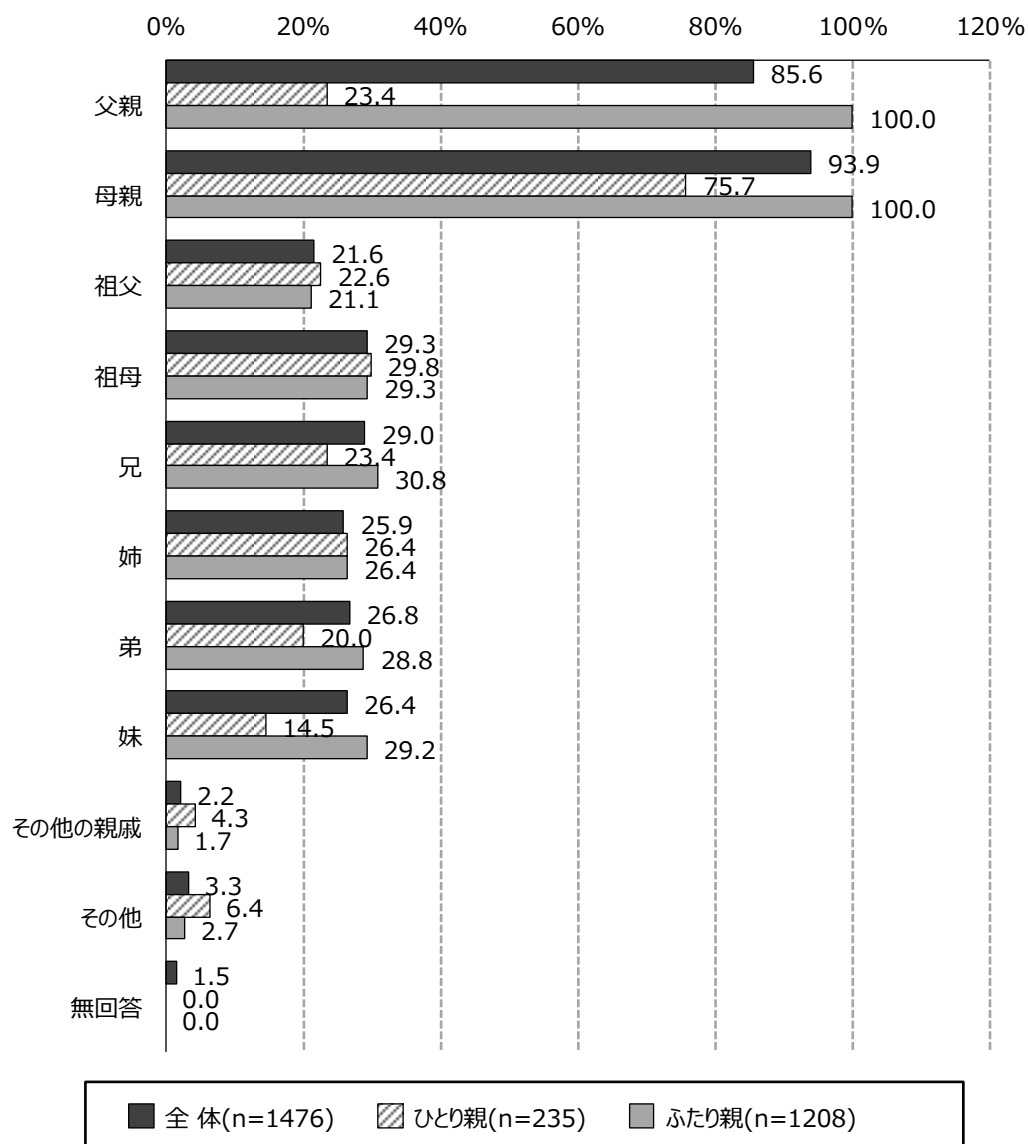
「4人」が最も多く、「ひとり親」世帯が32.8%、「ふたり親」世帯が39.4%となっています。一方で「3人」と回答した「ひとり親」世帯は30.2%で、「ふたり親」世帯の6.7%より多くなっています。

※本調査は、学校・子どもを通じての調査であり、調査対象家族には少なくとも回答者ご本人のほかにお子さんが含まれることから、本来は「1人」という回答はあり得ませんが、ここでは回答情報のままに集計しています。



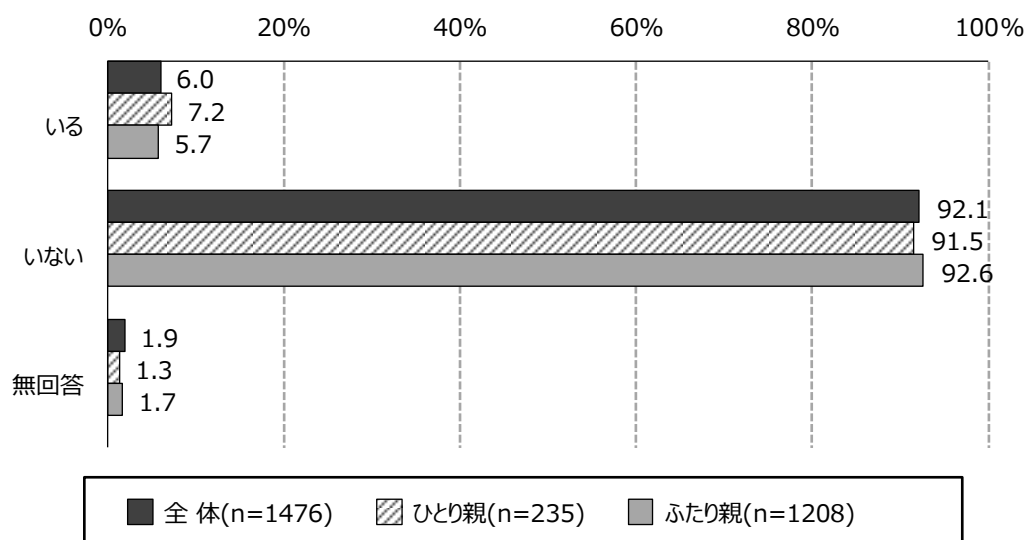
問5 あなたの世帯は、どの続柄の方と一緒に暮らしていますか。(複数回答)

“ひとり親”世帯では、「母親」が75.7%、「父親」が23.4%となっています。



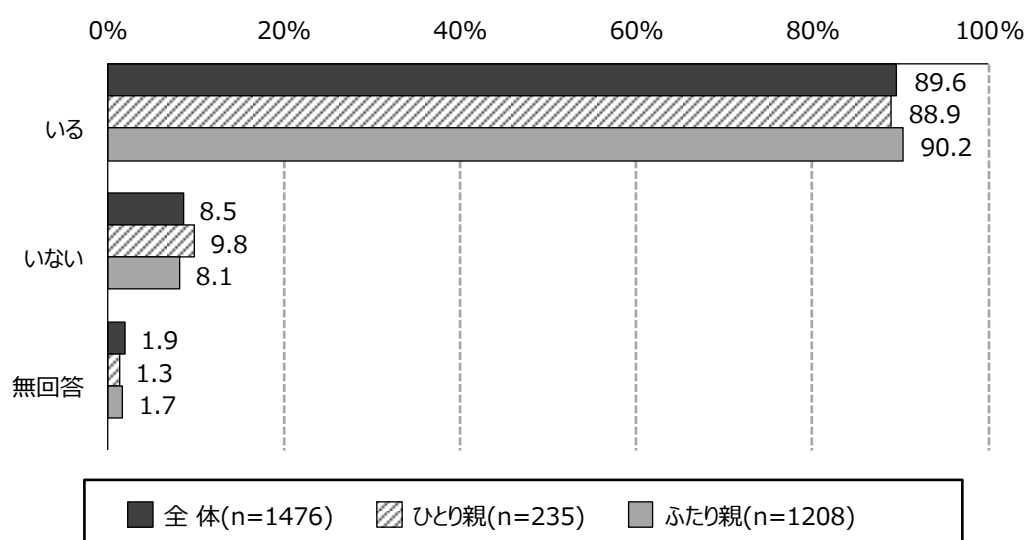
問6 あなたの世帯のご家族の中に、介護や介助が必要な方はいますか。

「いない」が最も多く、「ひとり親」世帯が91.5%、「ふたり親」世帯が92.6%となっています。一方で「いる」と回答した「ひとり親」世帯は7.2%で、「ふたり親」世帯の5.7%よりやや多くなっています。



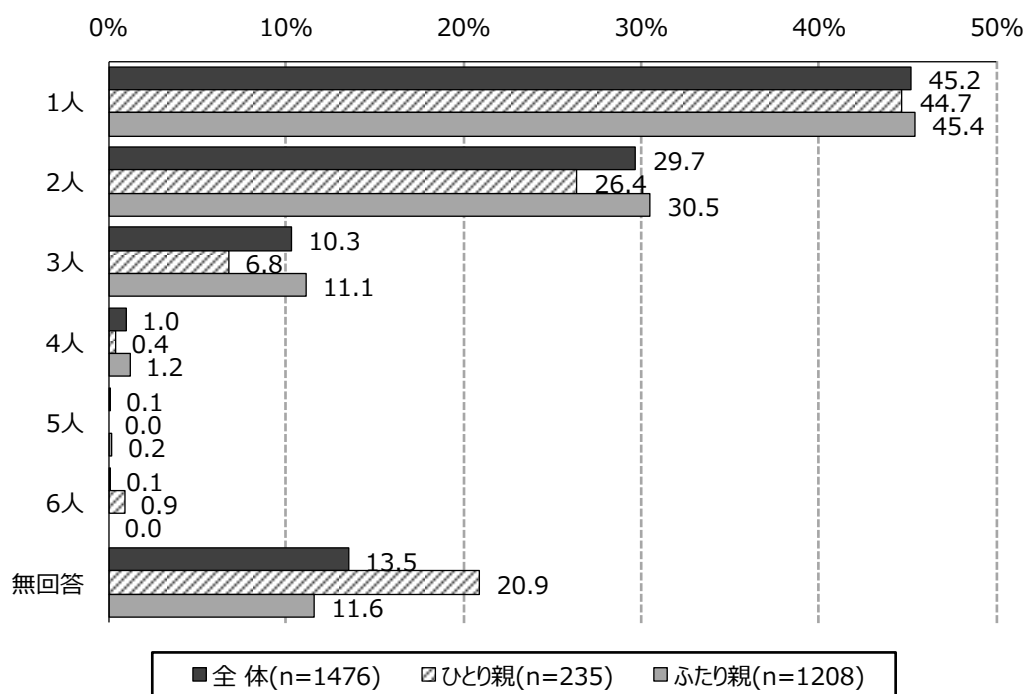
問7 お子さまが病気の時や、ご自身の用事の際などに頼れる親族や友人はいますか。

「いる」が最も多く、「ひとり親」世帯が88.9%、「ふたり親」世帯が90.2%となっています。一方で「いない」と回答した「ひとり親」世帯は9.8%で、「ふたり親」世帯の8.1%よりやや多くなっています。



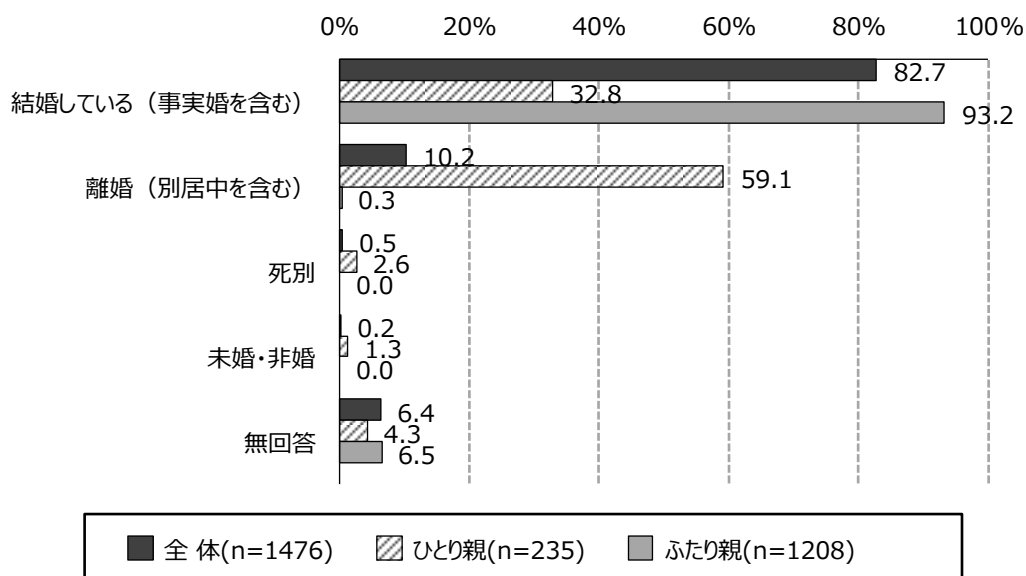
問8 世帯員のうち、生計を共にしているお子さまの人数をお答えください。

「1人」が最も多く“ひとり親”世帯が44.7%、“ふたり親”世帯が45.4%となっています。次いで多いのは「2人」で“ひとり親”世帯は26.4%となっており、“ふたり親”世帯の30.5%よりやや少なくなっています。



問9 お子さまのご両親の婚姻状況についてお答えください。

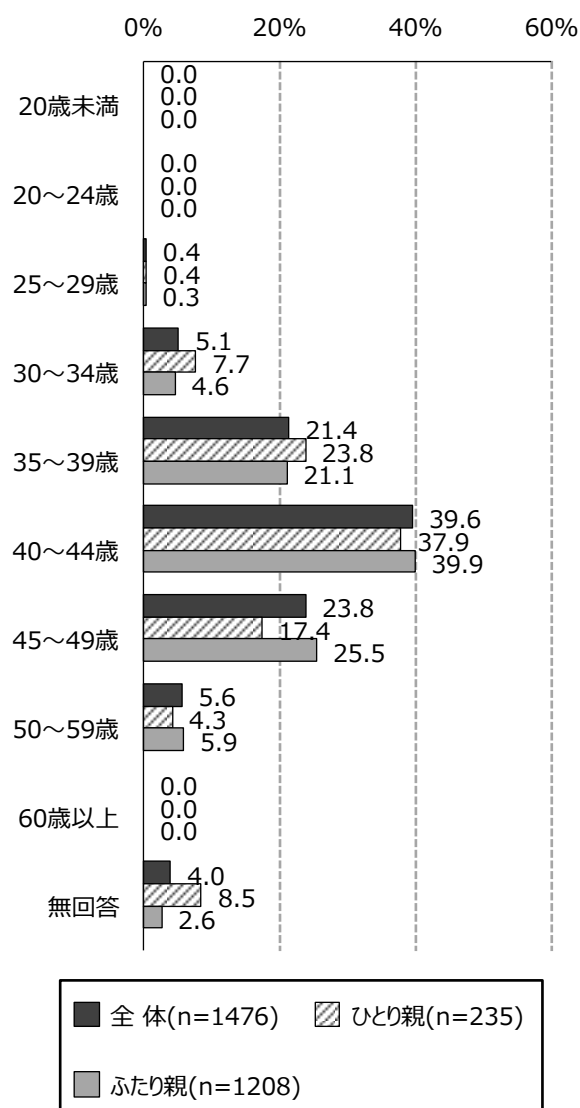
「結婚している（事実婚を含む）」が最も多く“ひとり親”世帯が32.8%、“ふたり親”世帯が93.2%となっています。一方で「離婚（別居中を含む）」と回答した“ひとり親”世帯は59.1%で“ひとり親”世帯の回答の中で最も多く、“ふたり親”世帯の0.3%より多くなっています。



問 10 お子さまのご両親の年齢についてお答えください。

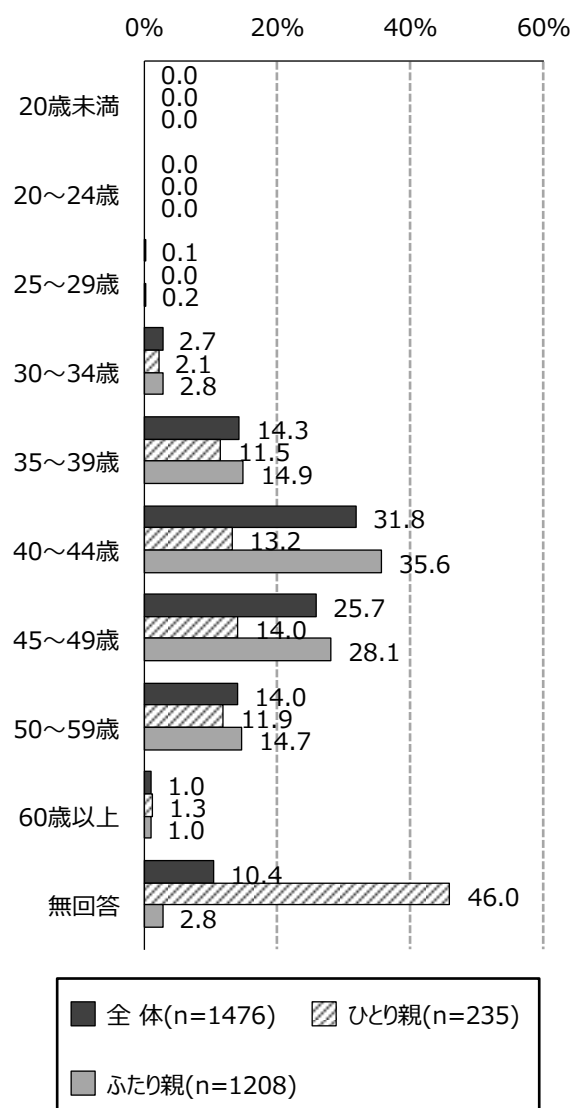
【母親】

「40～44 歳」が最も多く、「ひとり親」世帯が 37.9%、「ふたり親」世帯が 39.9% となっています。一方で「45～49 歳」と回答した「ひとり親」世帯は 17.4%で「ふたり親」世帯の 25.5%より少なくなっています。



【父親】

「40～44 歳」が最も多く、「ひとり親」世帯が 13.2%、「ふたり親」世帯が 35.6% となっています。次いで多いのは「45～49 歳」で「ひとり親」世帯は 14.0%となっており「ひとり親」世帯の回答の中で最も多く「ふたり親」世帯の 28.1%より少なくなっています。



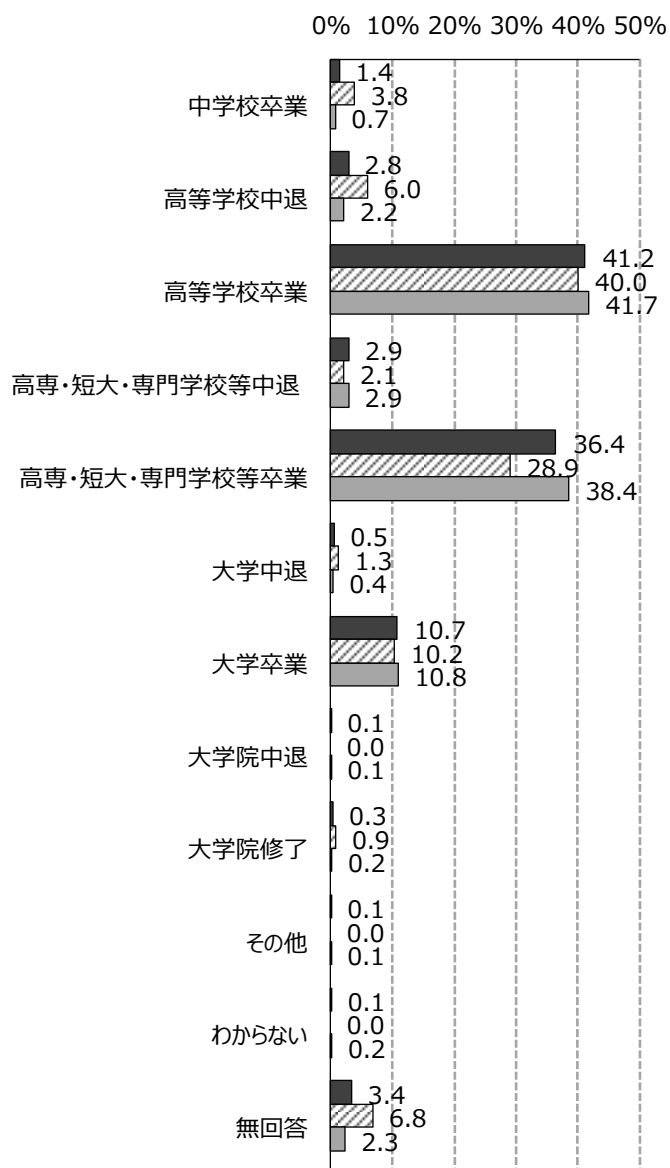
問 11 お子さまのご両親が最後に通った学校についてお答えください。

【母親】

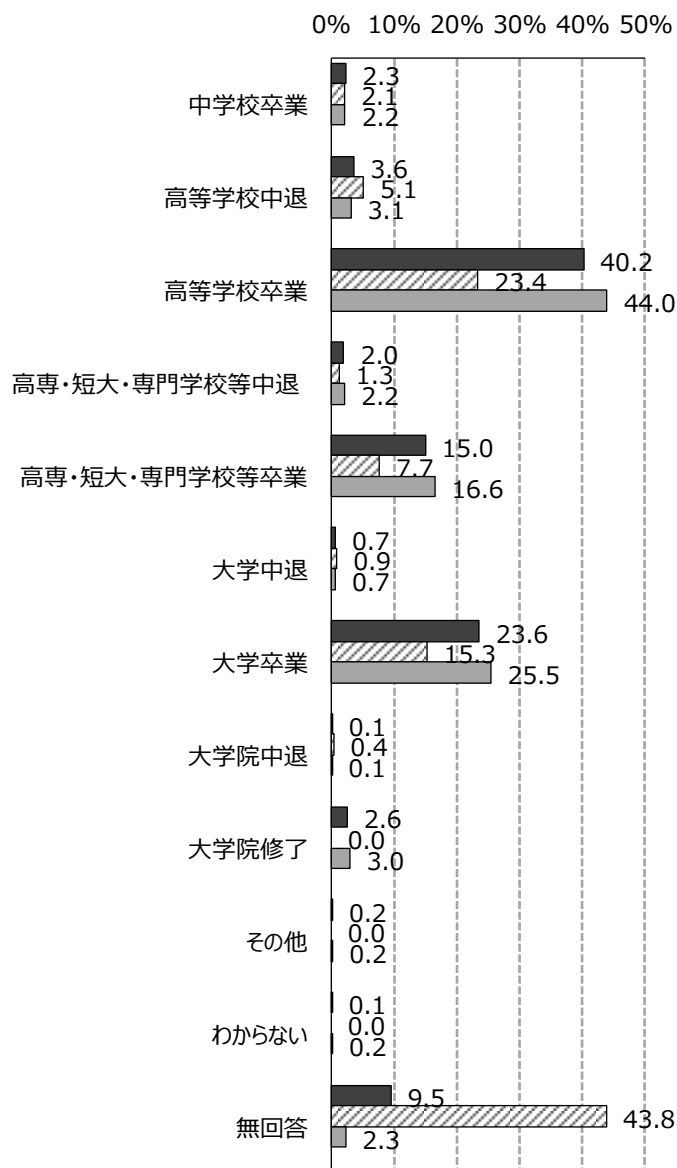
「高等学校卒業」が最も多く、“ひとり親”世帯が 40.0%、“ふたり親”世帯が 41.7% となっています。次いで多いのは「高専・短大・専門学校等卒業」で、“ひとり親”世帯は 28.9% となっており、“ふたり親”世帯の 38.4% より少なくなっています。

【父親】

「高等学校卒業」が最も多く、“ひとり親”世帯が 23.4%、“ふたり親”世帯が 44.0% となっています。次いで多いのは「大学卒業」で“ひとり親”世帯は 15.3% となっており、“ふたり親”世帯の 25.5% より少なくなっています。



■ 全体(n=1476) ▨ ひとり親(n=235)
 ■ ふたり親(n=1208)

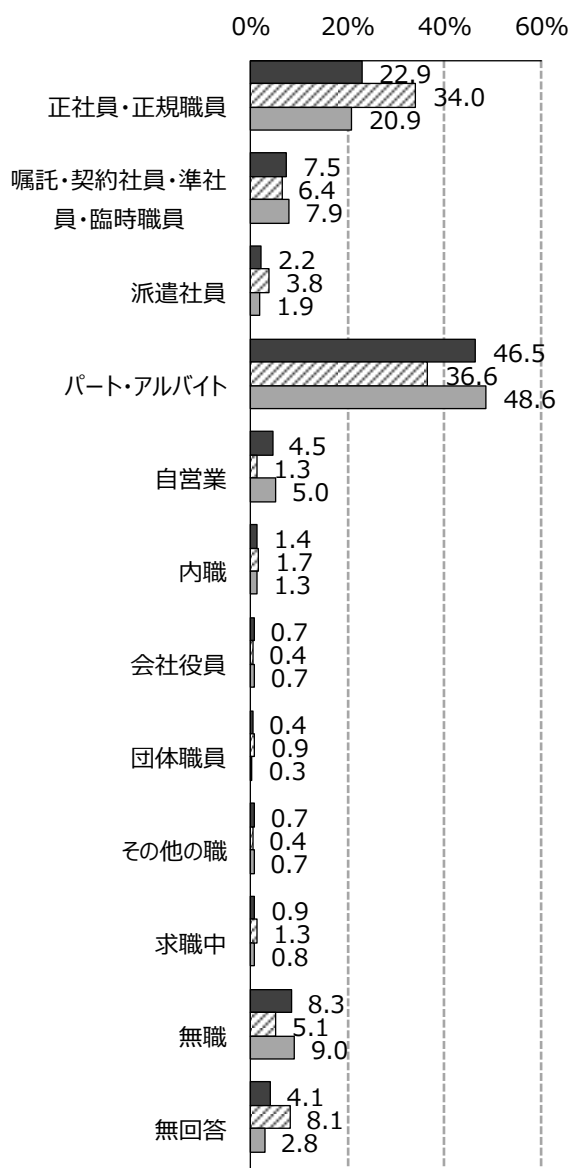


■ 全体(n=1476) ▨ ひとり親(n=235)
 ■ ふたり親(n=1208)

問 12 お子さまのご両親の就業状況についてお答えください。

【母親】

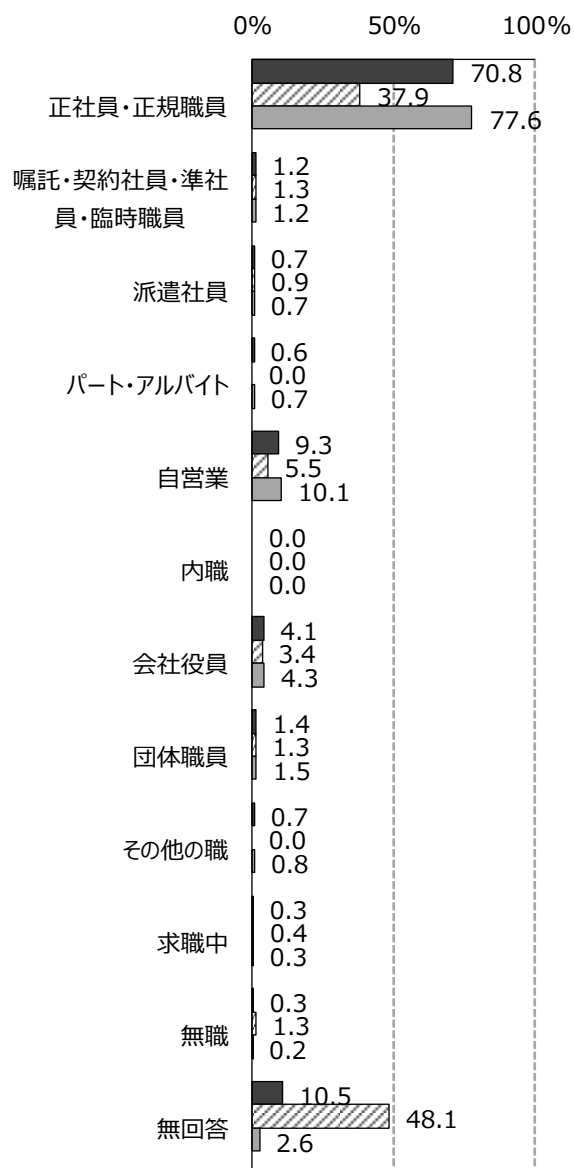
「パート・アルバイト」が最も多く“ひとり親”世帯が 36.6%、“ふたり親”世帯が 48.6%となっています。次いで多いのは「正社員・正規職員」で、“ひとり親”世帯は 34.0%となっており、“ふたり親”世帯の 20.9%より多くなっています。



■ 全体(n=1476) ▨ ひとり親(n=235)
■ ふたり親(n=1208)

【父親】

「正社員・正規職員」が最も多く“ひとり親”世帯が 37.9%、“ふたり親”世帯が 77.6%となっています。次いで多いのは「自営業」で、“ひとり親”世帯は 5.5%となっており、“ふたり親”世帯の 10.1%よりやや少なくなっています。



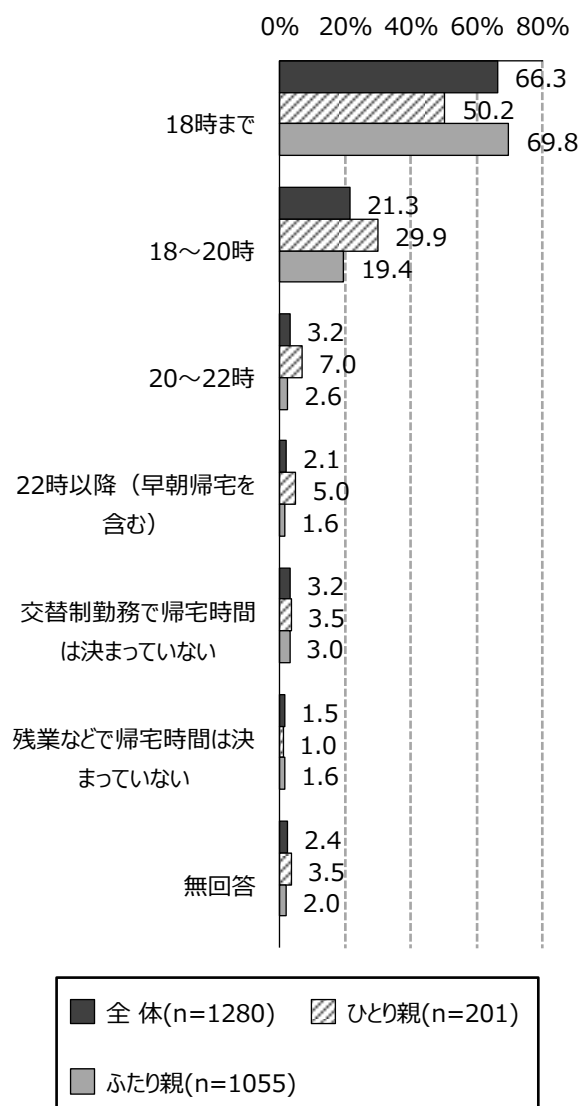
■ 全体(n=1476) ▨ ひとり親(n=235)
■ ふたり親(n=1208)

問 12 で「休職中」、「無職」以外を選んだ方にうかがいます。

問 12-1 お子さまのご両親のふだんの帰宅時間で、最も多い時間帯を選んでください。

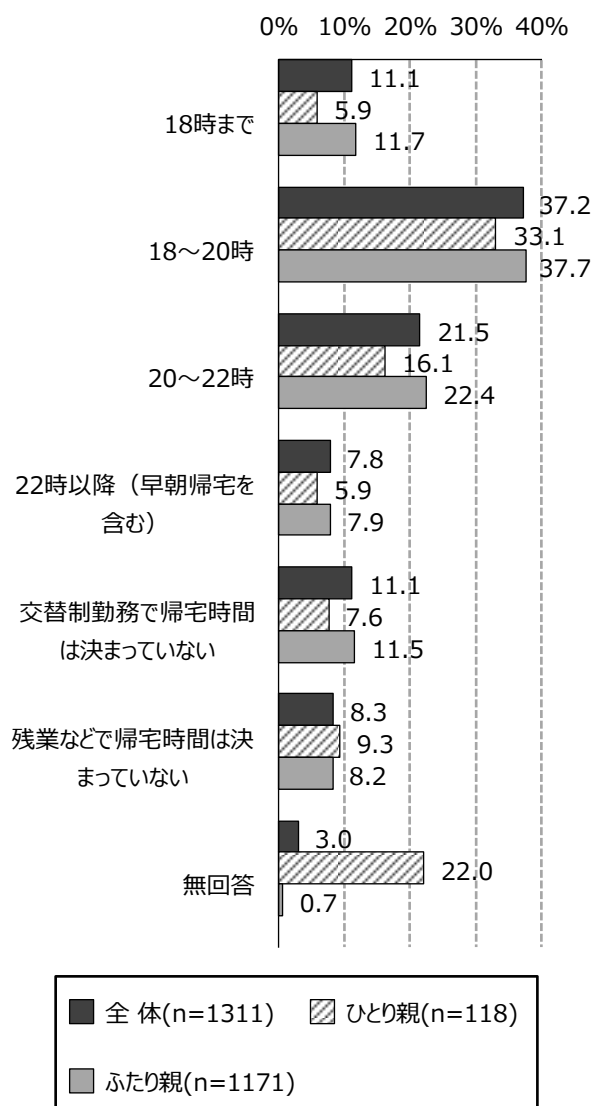
【母親】

「18 時まで」が最も多く、“ひとり親”世帯が 50.2%、“ふたり親”世帯が 69.8%となっています。次いで多いのは「18～20 時」で、“ひとり親”世帯は 29.9%となっており、“ふたり親”世帯の 19.4%より多くなっています。



【父親】

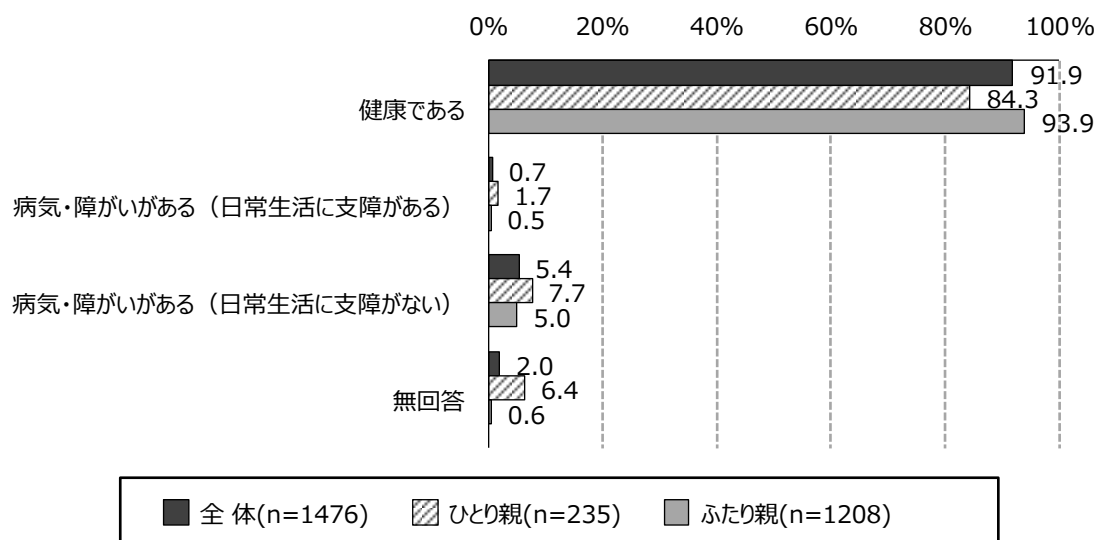
「18～20 時」が最も多く、“ひとり親”世帯が 33.1%、“ふたり親”世帯が 37.7%となっています。次いで多いのは「20～22 時」で、“ひとり親”世帯は 16.1%となっており、“ふたり親”世帯の 22.4%より少なくなっています。



問 13 お子さまのご両親の健康状態についてお答えください。

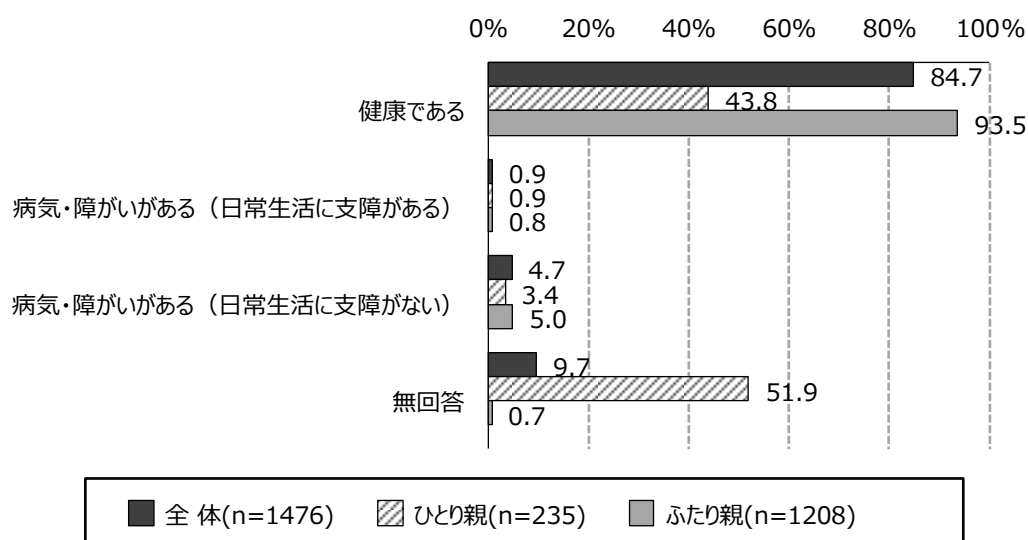
【母親】

「健康である」が最も多く、「ひとり親」世帯が 84.3%、「ふたり親」世帯が 93.9%となっています。次いで多いのは「病気・障がいがある（日常生活に支障がない）」で、「ひとり親」世帯は 7.7%となっており、「ふたり親」世帯の 5.0%よりもやや多くなっています。



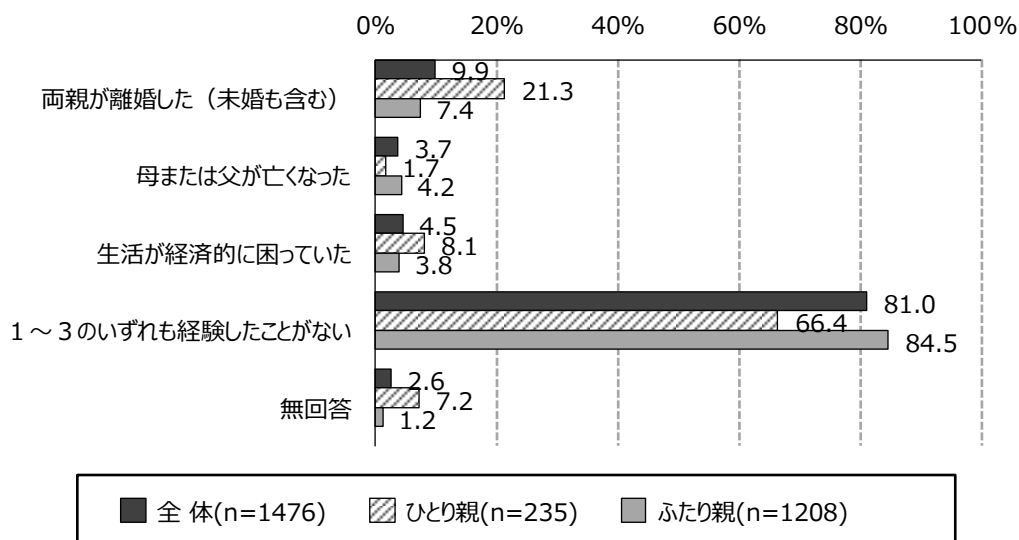
【父親】

「健康である」が最も多く、「ひとり親」世帯が 43.8%、「ふたり親」世帯が 93.5%となっています。次いで多いのは「病気・障がいがある（日常生活に支障がない）」で、「ひとり親」世帯は 3.4%となっており、「ふたり親」世帯の 5.0%よりやや少なくなっています。



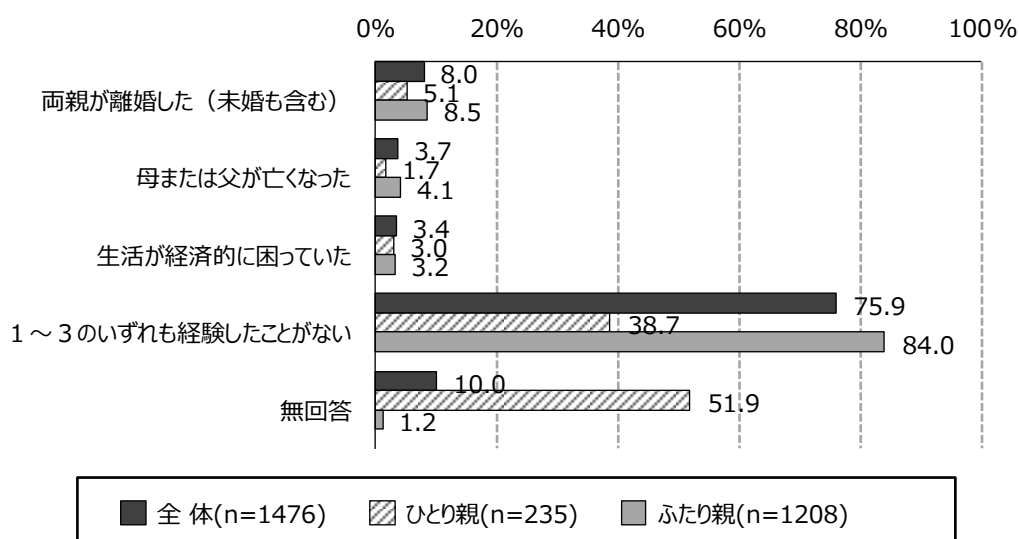
問 14 お子さんのご両親は、成人する前に以下のような経験をしたことがありますか。(複数回答)
【母親】

「1～3のいずれも経験したことがない」が最も多く、“ひとり親”世帯が66.4%、“ふたり親”世帯が84.5%となっています。一方で「両親が離婚した(未婚も含む)」と回答した“ひとり親”世帯は21.3%で、“ふたり親”世帯の7.4%より多くなっています。



【父親】

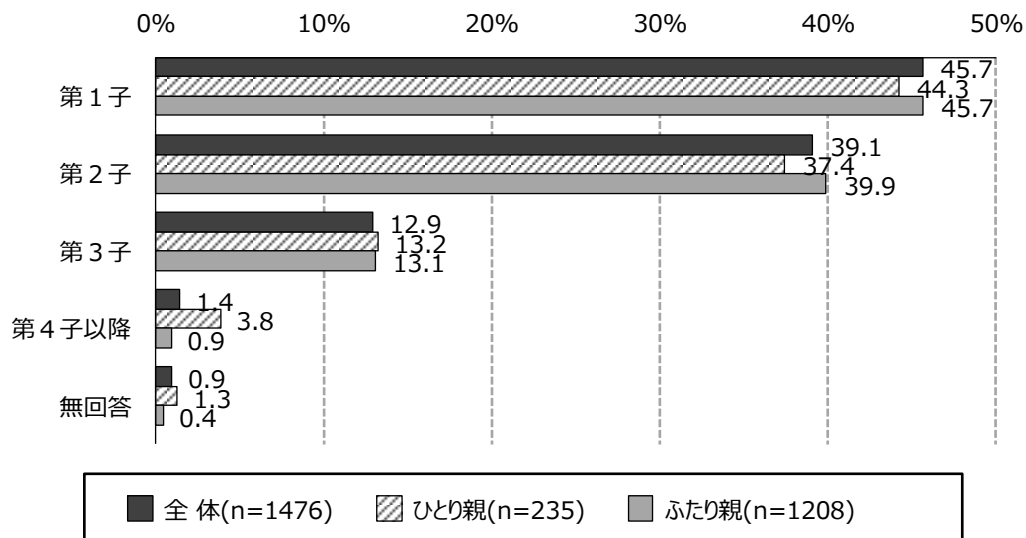
「1～3のいずれも経験したことがない」が最も多く、“ひとり親”世帯が38.7%、“ふたり親”世帯が84.0%となっています。次いで多いのは「両親が離婚した(未婚も含む)」で、“ひとり親”世帯は5.1%となっており、“ふたり親”世帯の8.5%よりやや少なくなっています。



2 お子さまについて

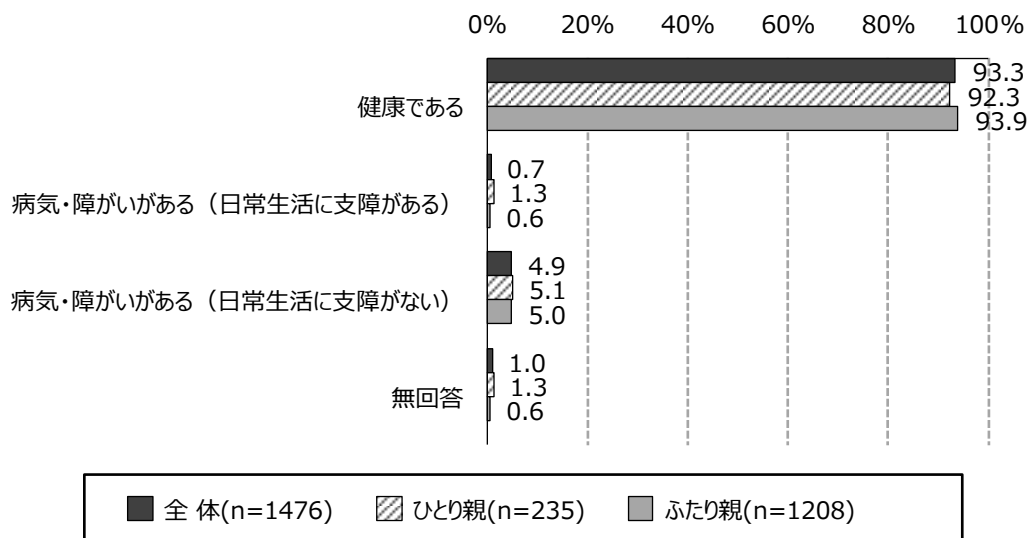
問 15 お子さまは、何番目のお子さまですか。

「第1子」が最も多く、「ひとり親」世帯が44.3%、「ふたり親」世帯が45.7%となっています。次いで多いのは「第2子」で、「ひとり親」世帯は37.4%となっており、「ふたり親」世帯の39.9%よりやや少なくなっています。



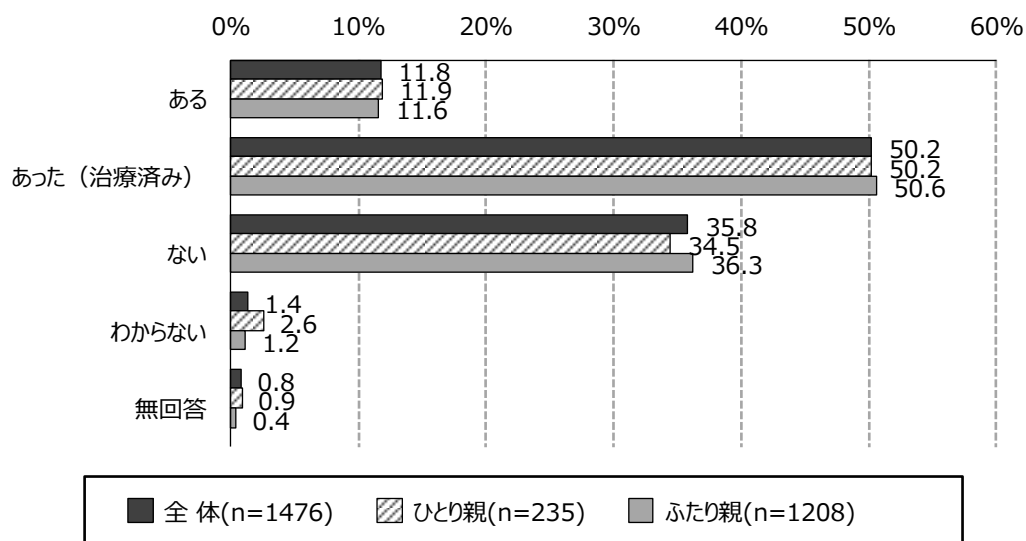
問 16 お子さまの健康状態についてお答えください。

「健康である」が最も多く、「ひとり親」世帯が92.3%、「ふたり親」世帯が93.9%となっています。次いで多いのは「病気・障がいがある（日常生活に支障がない）」で、「ひとり親」世帯は5.1%となっており、「ふたり親」世帯の5.0%よりわずかに多くなっています。



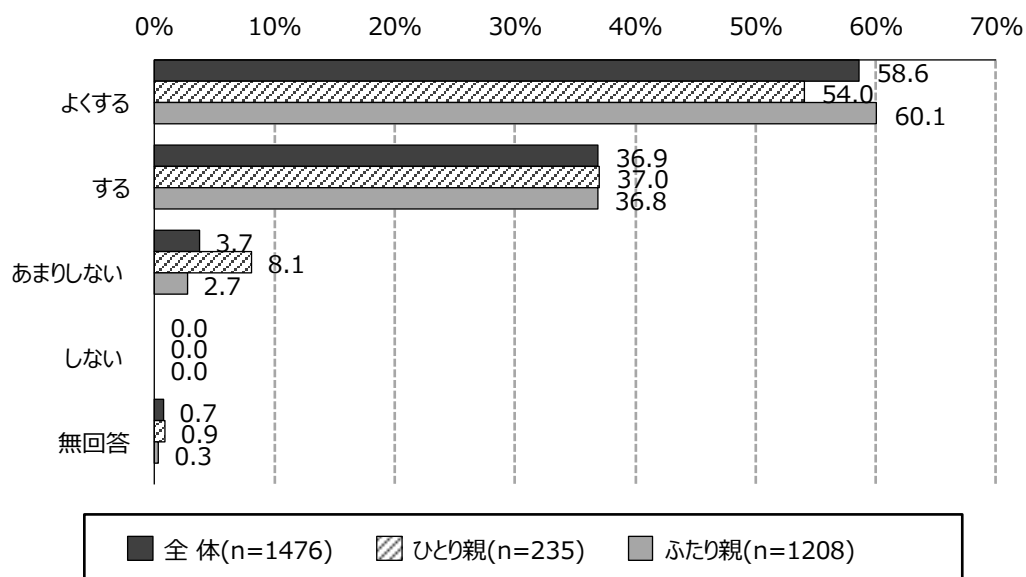
問 17 お子さまには、現在、むし歯がありますか。または、過去にむし歯がありましたか。

「あった（治療済み）」が最も多く、「ひとり親」世帯が 50.2%、「ふたり親」世帯が 50.6%となっています。次いで多いのは「ない」で、「ひとり親」世帯は 34.5%となっており、「ふたり親」世帯の 36.3%よりやや少なくなっています。



問 18 あなたは、お子さまとよく会話をしますか。

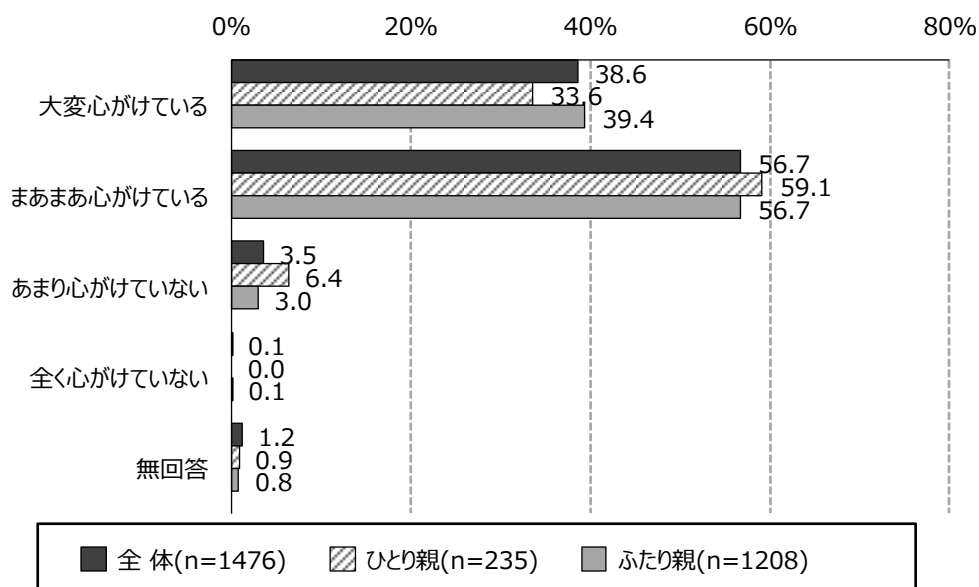
「よくする」が最も多く「ひとり親」世帯が 54.0%、「ふたり親」世帯が 60.1%となっています。一方で「あまりしない」と回答した「ひとり親」世帯は 8.1%で、「ふたり親」世帯の 2.7%より多くなっています。



問 19 お子さまとの関わりの中で、家庭で心がけていることについて、各項目の状況をお答えください。

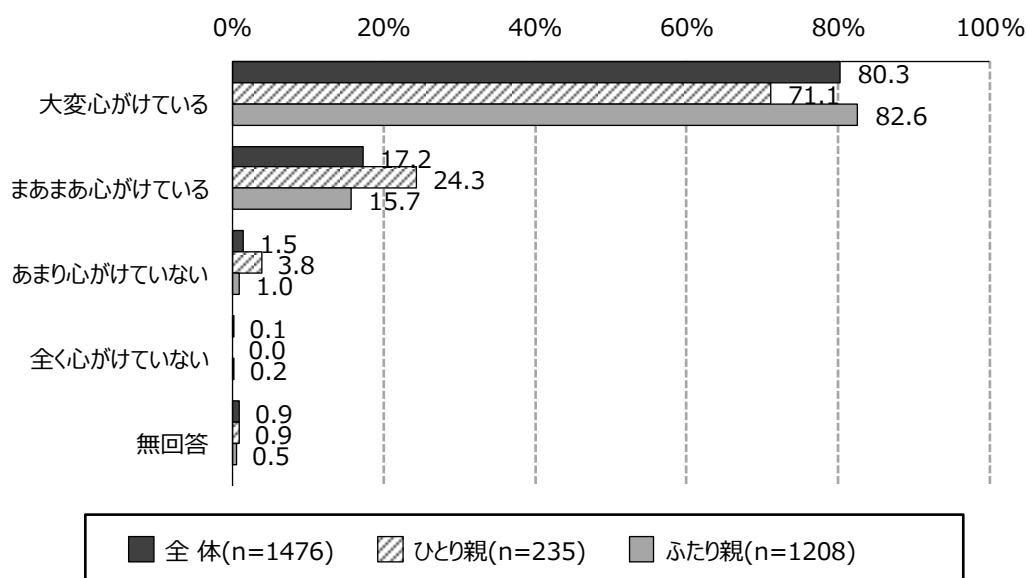
・規則正しい生活習慣を身につけさせる

「まあまあ心がけている」が最も多く、「ひとり親」世帯が 59.1%、「ふたり親」世帯が 56.7%となっています。一方で「あまり心がけていない」と回答した「ひとり親」世帯は 6.4%で、「ふたり親」世帯の 3.0%よりやや多くなっています。



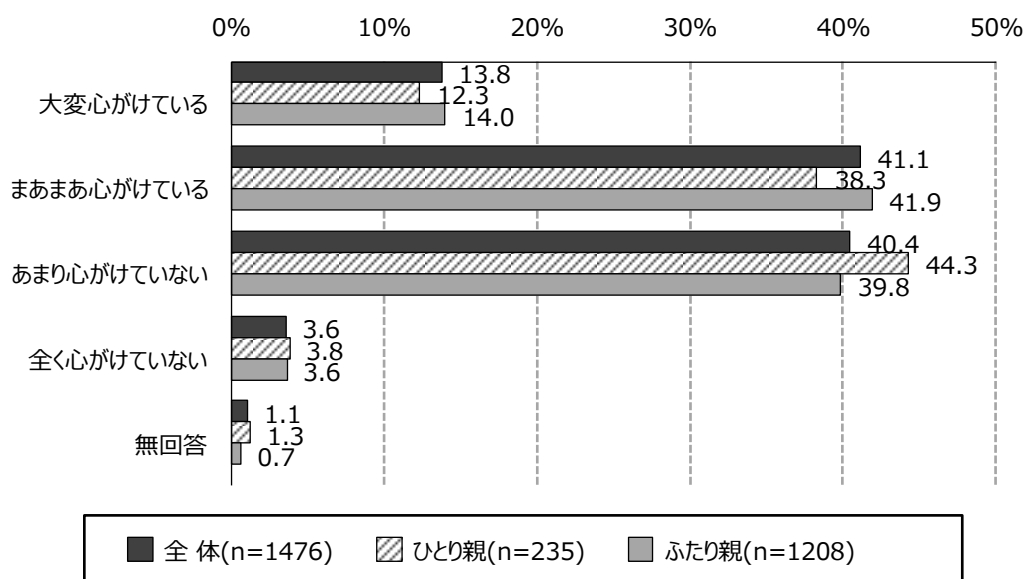
・毎日、朝食（または食事）を食べさせる

「大変心がけている」が最も多く、「ひとり親」世帯が 71.1%、「ふたり親」が 82.6%となっています。一方で「あまり心がけていない」と回答した「ひとり親」世帯は 3.8%で、「ふたり親」世帯の 1.0%よりやや多くなっています。



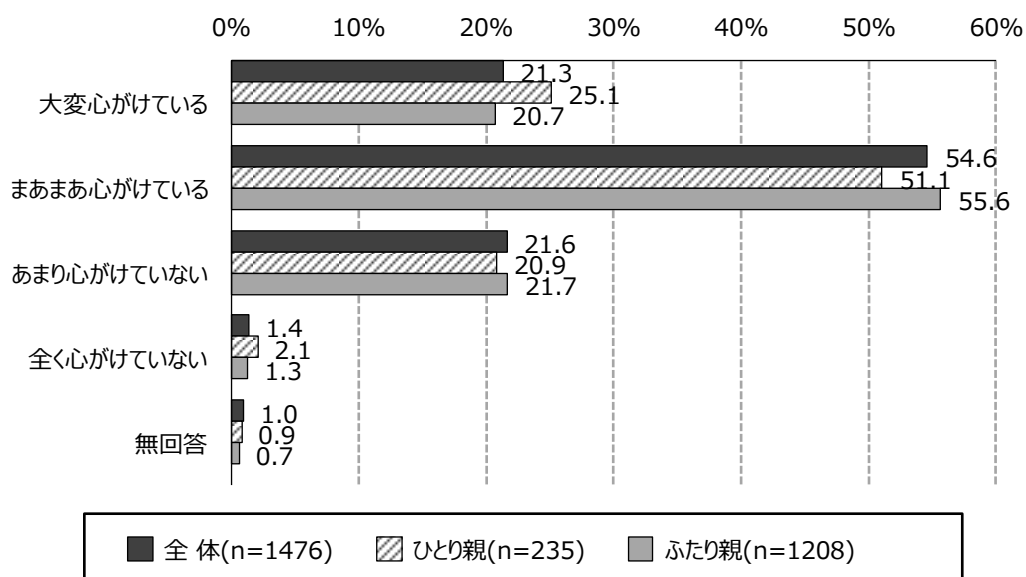
・本や新聞を読むようにすすめる

「まあまあ心がけている」が最も多く、“ひとり親”世帯が 38.3%、“ふたり親”世帯は 41.9% となっています。一方で「あまり心がけていない」と回答した“ひとり親”世帯は 44.3%で“ひとり親”世帯の回答の中で最も多く、“ふたり親”世帯の 39.8%よりやや多くなっています。



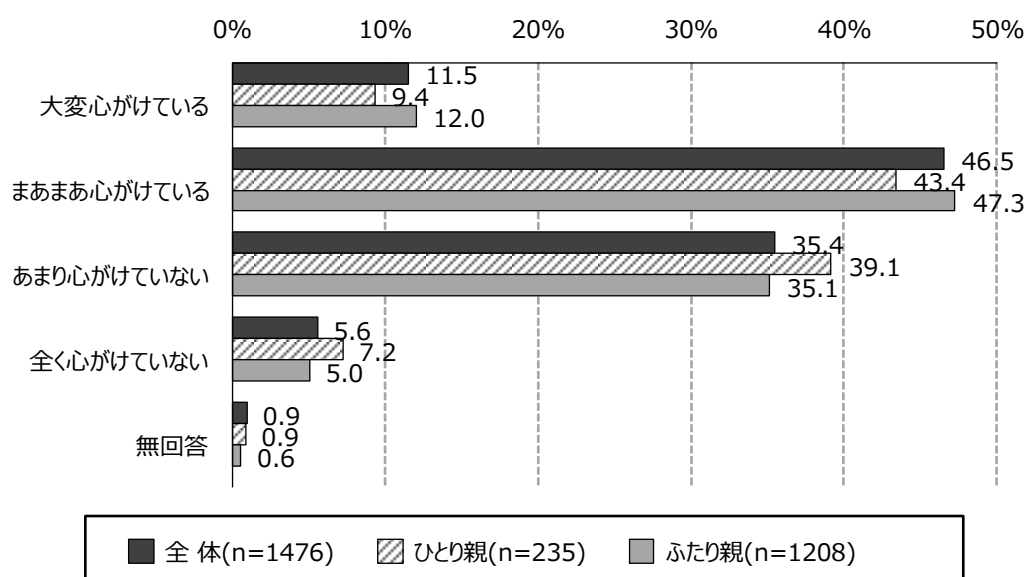
・将来や進路について話をする

「まあまあ心がけている」が最も多く、“ひとり親”世帯が 51.1%、“ふたり親”世帯が 55.6% となっています。一方で「全く心がけていない」と回答した“ひとり親”世帯は 2.1%で、“ふたり親”世帯の 1.3%よりわずかに多くなっています。



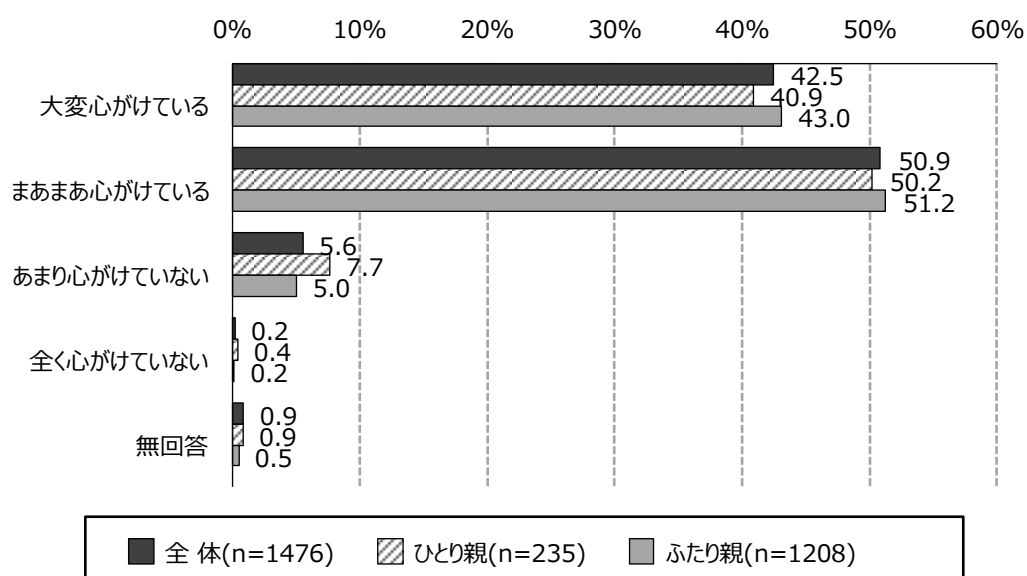
・勉強を教える

「まあまあ心がけている」が最も多く、「ひとり親」世帯が 43.4%、「ふたり親」世帯が 47.3% となっています。一方で「全く心がけていない」と回答した「ひとり親」世帯は 7.2%で、「ふたり親」世帯の 5.0%よりやや多くなっています。



・学校の出来事について聞く

「まあまあ心がけている」が最も多く、「ひとり親」世帯が 50.2%、「ふたり親」世帯が 51.2% となっています。一方で「あまり心がけていない」と回答した「ひとり親」世帯は 7.7%で、「ふたり親」世帯の 5.0%よりやや多くなっています。

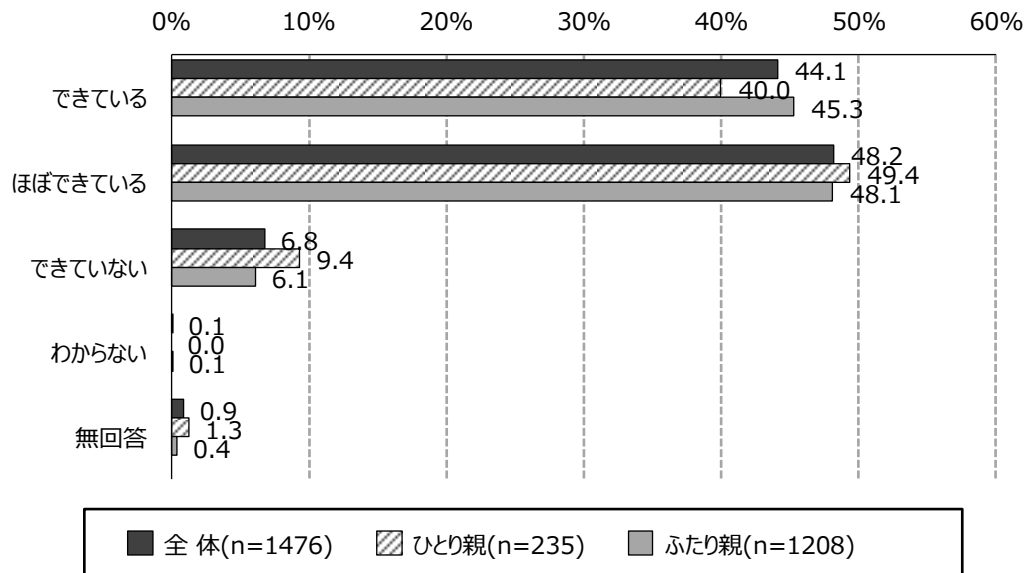


3 お子さまの生活・学習習慣について

問 20 お子さまの基本的な生活・学習習慣についてお答えください。

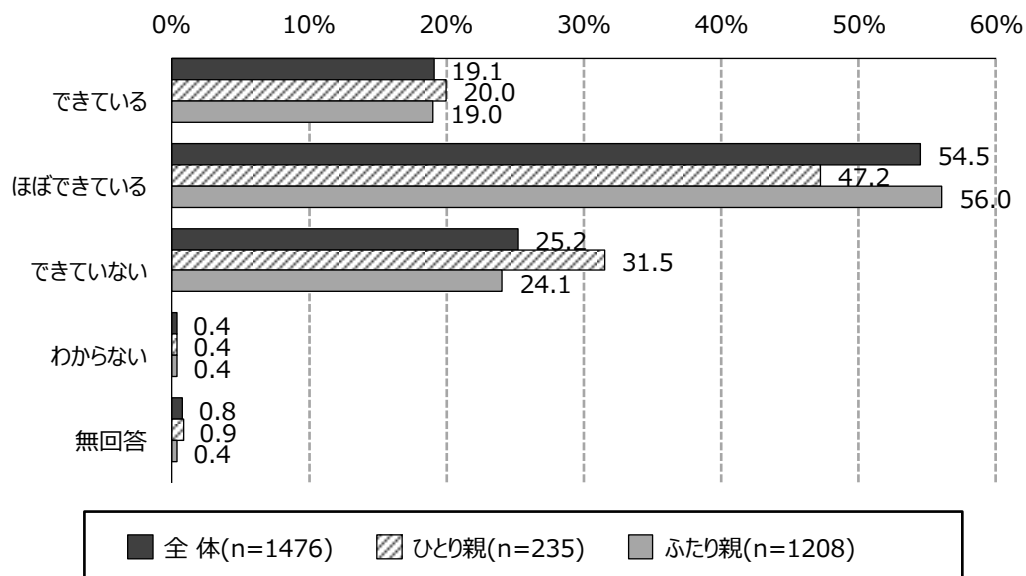
・決まった時間に起床する

「ほぼできている」が最も多く、「ひとり親」世帯が 49.4%、「ふたり親」世帯が 48.1%となっています。一方で「できていない」と回答した「ひとり親」世帯は 9.4%で、「ふたり親」世帯の 6.1%よりやや多くなっています。



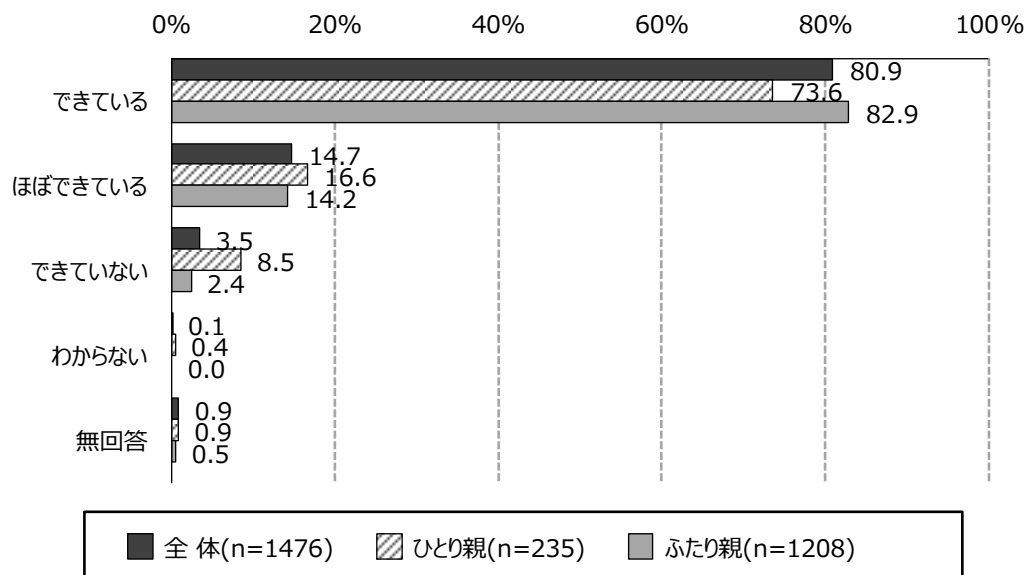
・決まった時間に就寝する

「ほぼできている」が最も多く、「ひとり親」世帯が 47.2%、「ふたり親」世帯が 56.0%となっています。一方で「できていない」と回答した「ひとり親」世帯は 31.5%で、「ふたり親」世帯の 24.1%より多くなっています。



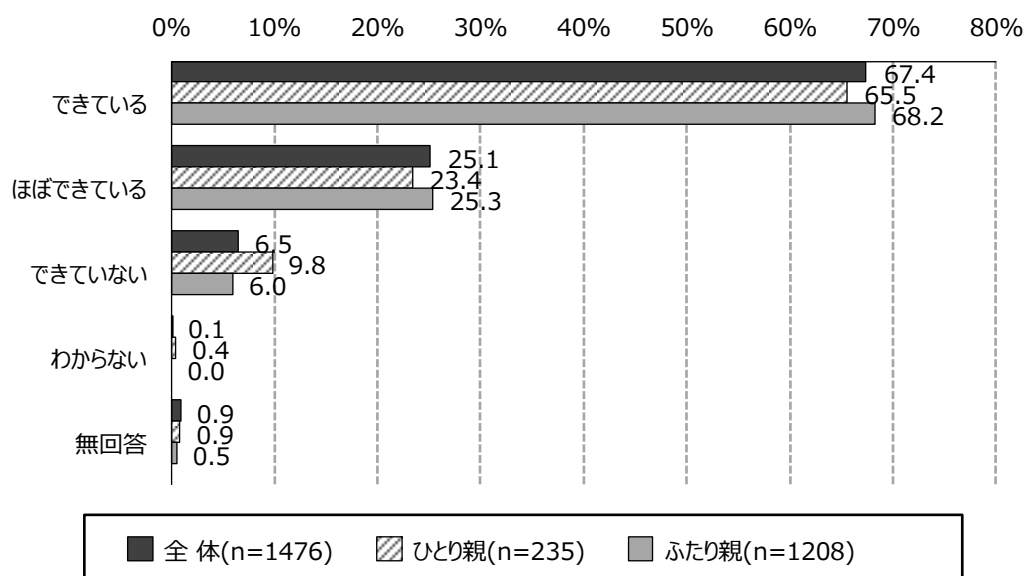
・毎朝、朝食を食べる

「できている」が最も多く、「ひとり親」世帯が 73.6%、「ふたり親」世帯が 82.9%となっています。一方で「できていない」と回答した「ひとり親」世帯は 8.5%で、「ふたり親」世帯の 2.4%より多くなっています。



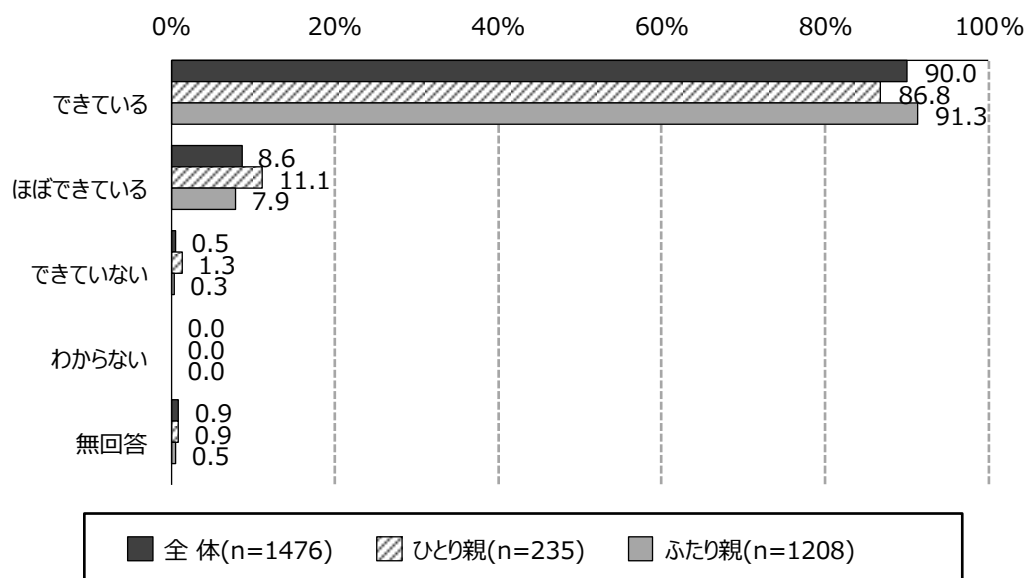
・朝や夜に歯をみがく

「できている」が最も多く、「ひとり親」世帯が 65.5%、「ふたり親」世帯が 68.2%となっています。一方で「できていない」と回答した「ひとり親」世帯は 9.8%で、「ふたり親」世帯の 6.0%よりやや多くなっています。



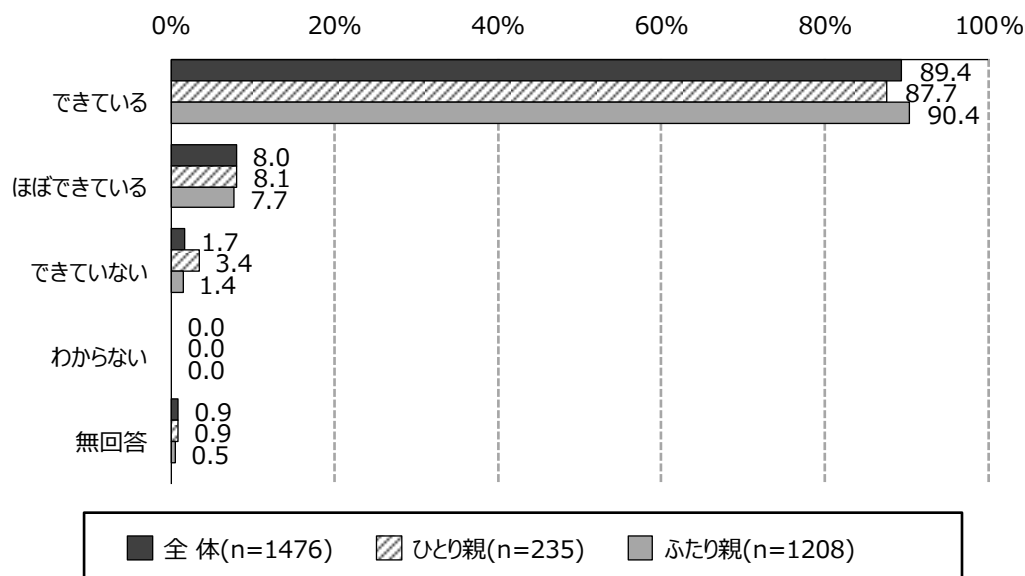
・お風呂に入る

「できている」が最も多く、「ひとり親」世帯が 86.8%、「ふたり親」世帯が 91.3%となっています。一方で「できていない」と回答した「ひとり親」世帯は 1.3%で、「ふたり親」世帯の 0.3%よりやや多くなっています。



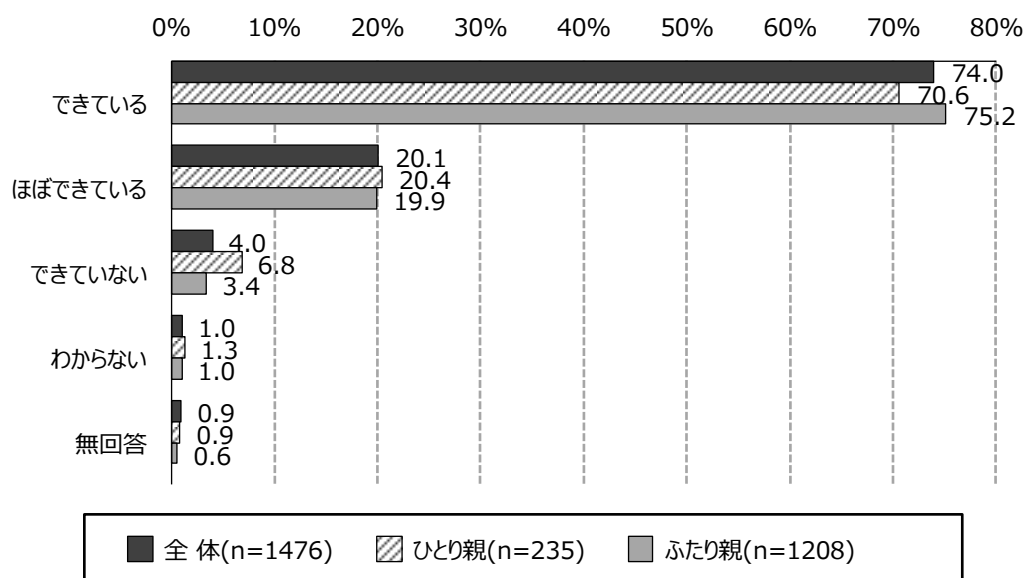
・遅刻せずに学校に行く

「できている」が最も多く、「ひとり親」世帯が 87.7%、「ふたり親」世帯が 90.4%となっています。一方で「できていない」と回答した「ひとり親」世帯は 3.4%で、「ふたり親」世帯の 1.4%よりやや多くなっています。



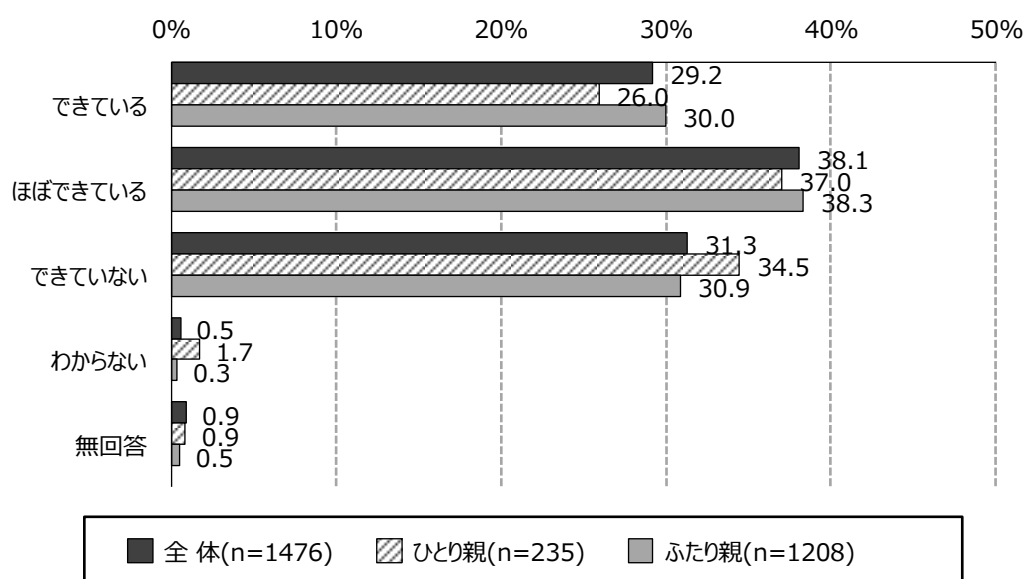
・宿題をする

「できている」が最も多く、「ひとり親」世帯が 70.6%、「ふたり親」世帯が 75.2%となっています。一方で「できていない」と回答した「ひとり親」世帯は 6.8%で、「ふたり親」世帯の 3.4%よりやや多くなっています。



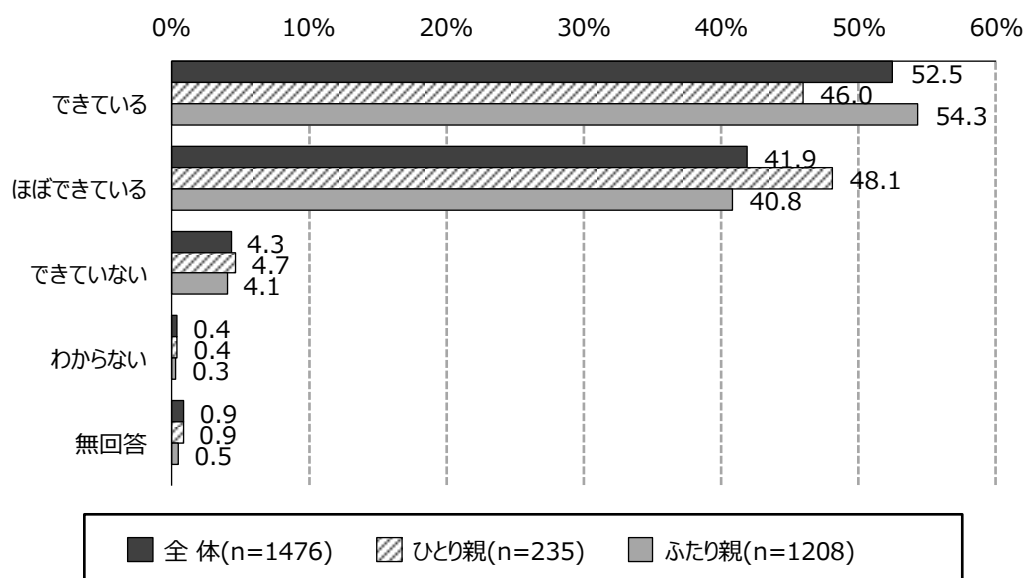
・自分の持ち物を整理整頓する

「ほぼできている」が最も多く、「ひとり親」世帯が 37.0%、「ふたり親」世帯が 38.3%となっています。一方で「できていない」と回答した「ひとり親」世帯は 34.5%で、「ふたり親」世帯の 30.9%よりやや多くなっています。



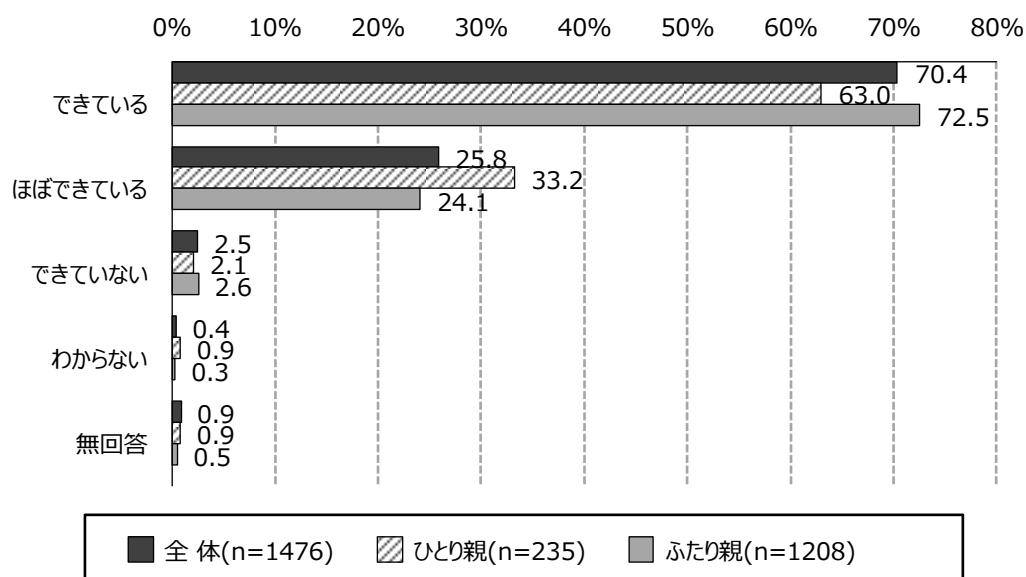
・あいさつや「ありがとう」などが言える

「できている」が最も多く、“ひとり親”世帯が46.0%、“ふたり親”世帯が54.3%となっています。一方で「ほぼできている」と回答した“ひとり親”世帯は4.7%で“ひとり親”世帯の回答の中で最も多く、“ふたり親”世帯の4.1%よりわずかに多くなっています。



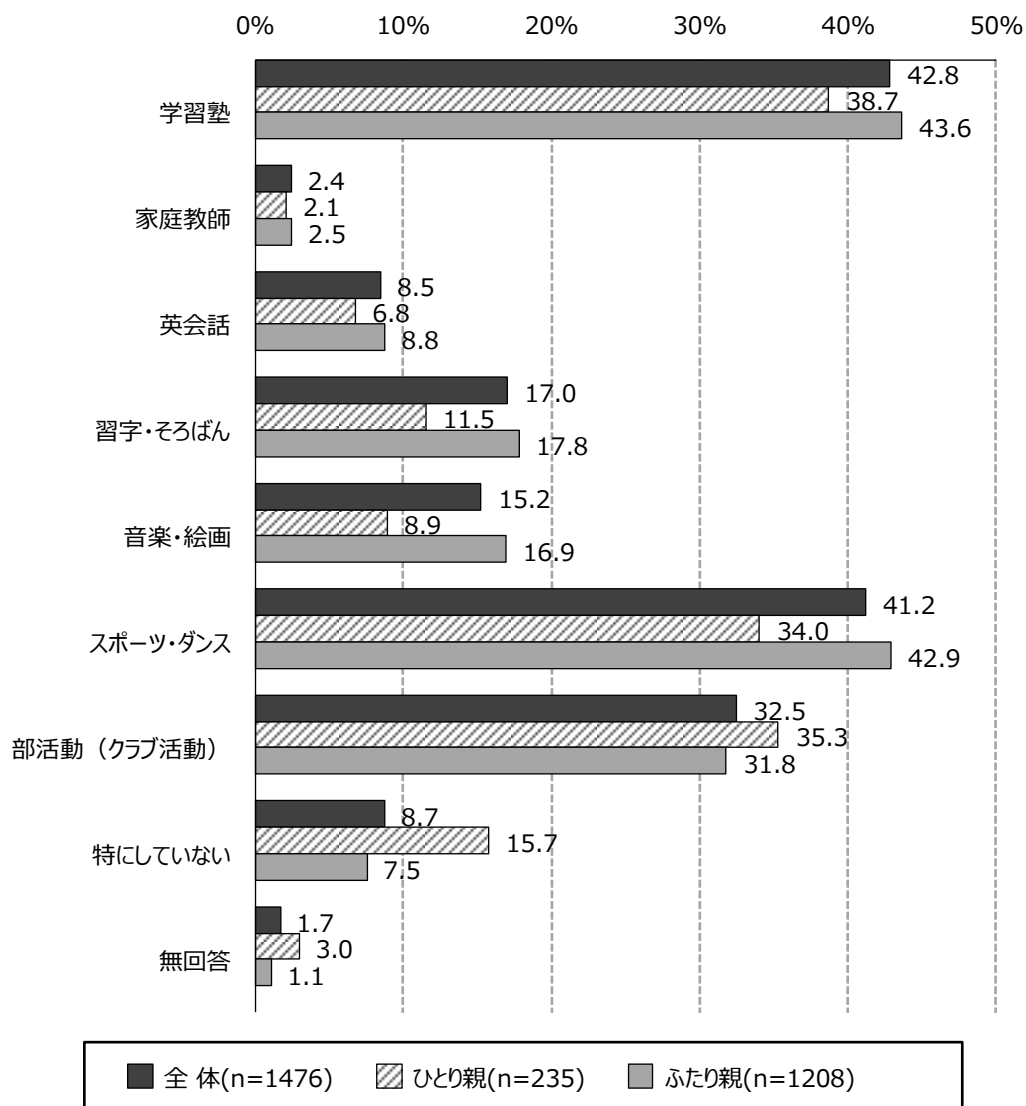
・友だちと話したり、遊んだりする

「できている」が最も多く、“ひとり親”世帯が63.0%、“ふたり親”世帯が72.5%となっています。一方で「できていない」と回答した“ひとり親”世帯は2.1%で、“ふたり親”世帯の2.6%よりわずかに少なくなっています。



問 21 お子さまは、現在、どのような習い事等をしていますか。(複数回答)

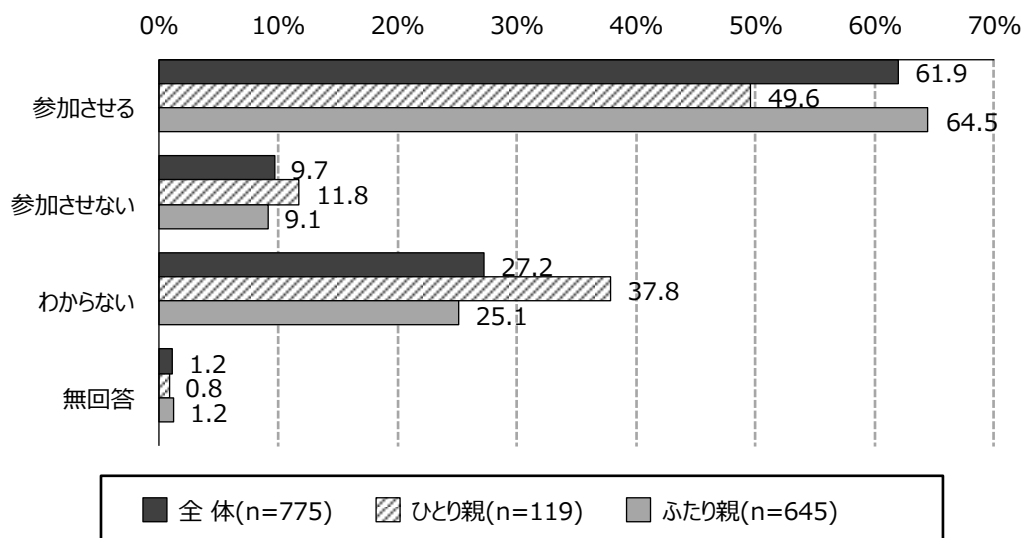
「学習塾」が最も多く、「ひとり親」世帯が 38.7%、「ふたり親」世帯が 43.6%となっています。
次いで多いのは「スポーツ・ダンス」で、「ひとり親」世帯は 34.0%となっており、「ふたり親」世帯の 42.9%より少なくなっています。また、「特にしていない」と回答した「ひとり親」世帯は 15.7%で、「ふたり親」世帯の 7.5%より多くなっています。



小学5年生の保護者の方にうかがいます。

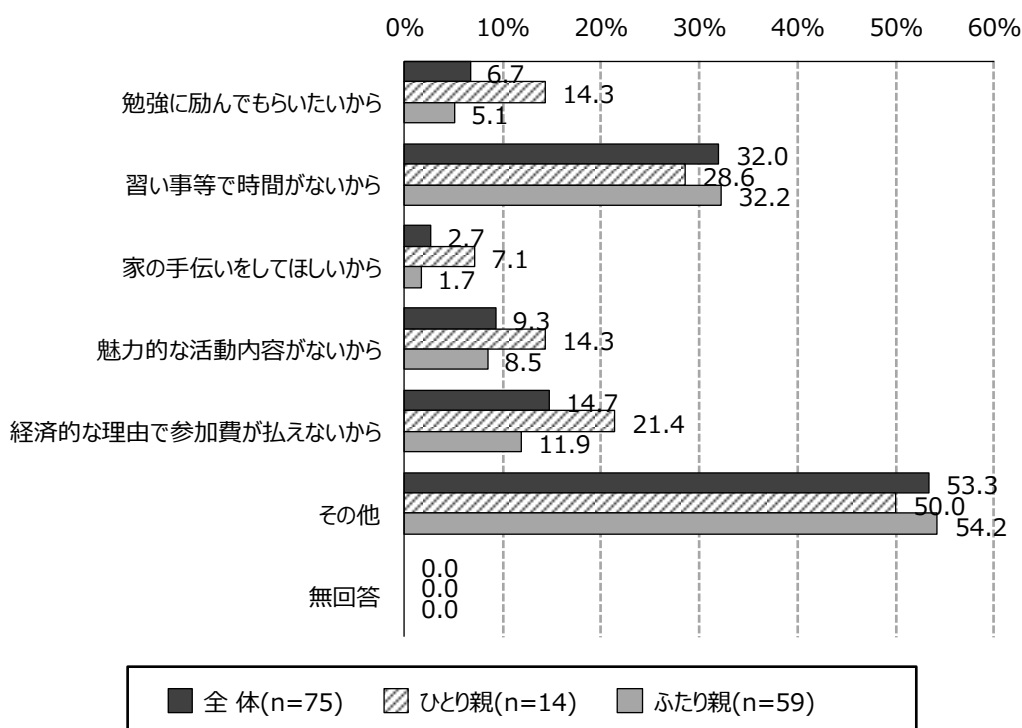
問 22 お子さまが、スポーツ少年団に参加したいと言ってきたとき、参加させますか。

「参加させる」が最も多く、「ひとり親」世帯が 49.6%、「ふたり親」世帯が 64.5%となっています。一方で「参加させない」と回答した「ひとり親」世帯は 11.8%で、「ふたり親」世帯の 9.1%よりやや多くなっています。



問 22-1 問 22 で「参加させない」と回答した方にうかがいます。参加させないと思う主な理由は何ですか。(複数回答)

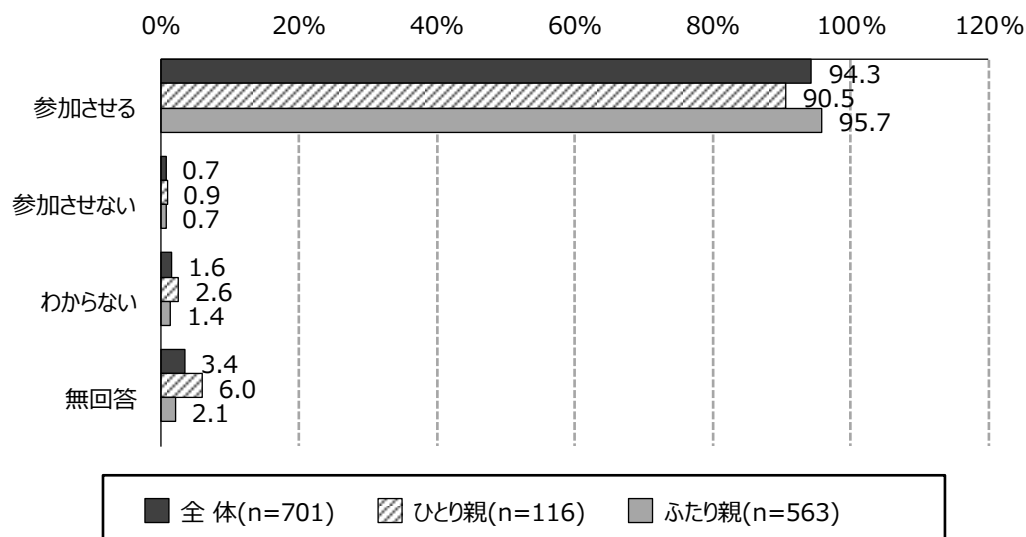
「習い事等で時間がないから」が最も多く、「ひとり親」世帯が 28.6%、「ふたり親」世帯が 32.2%となっています。一方で「経済的な理由で参加費が払えないから」と回答した「ひとり親」世帯は 21.4%で、「ふたり親」世帯の 11.9%より多くなっています。



中学2年生の保護者の方にうかがいます。

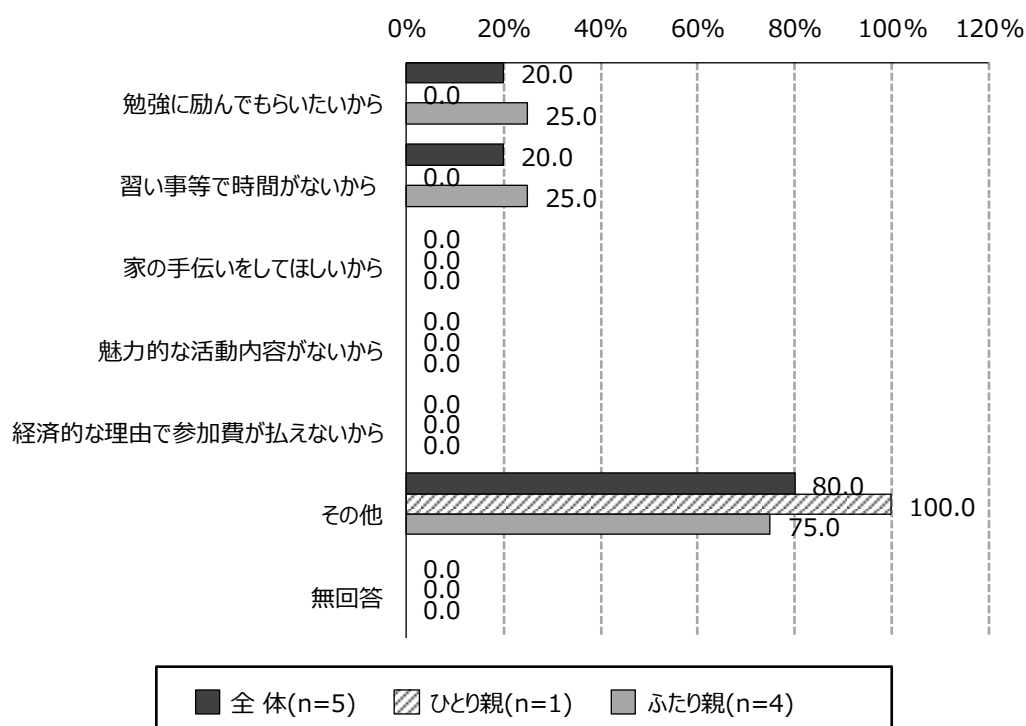
問 23 お子さまが、部活動に参加したいと言ってきたとき、参加させますか。

「参加させる」が最も多く、「ひとり親」世帯が90.5%、「ふたり親」が95.7%となっています。
一方で「参加させない」と回答した「ひとり親」世帯は0.9%で、「ふたり親」世帯の0.7%よりわずかに多くなっています。



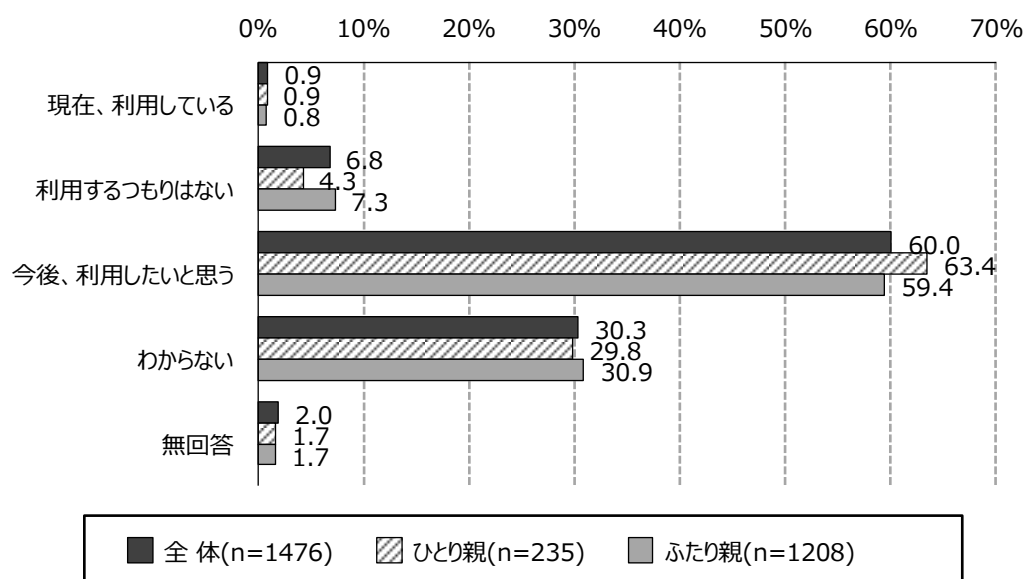
問 23-1 問 23 で「参加させない」と回答した方にうかがいます。参加させないと思う主な理由は何ですか。(複数回答)

“ふたり親”世帯では「勉強に励んでもらいたいから」と「習い事等で時間がないから」がともに25.0%となっています。



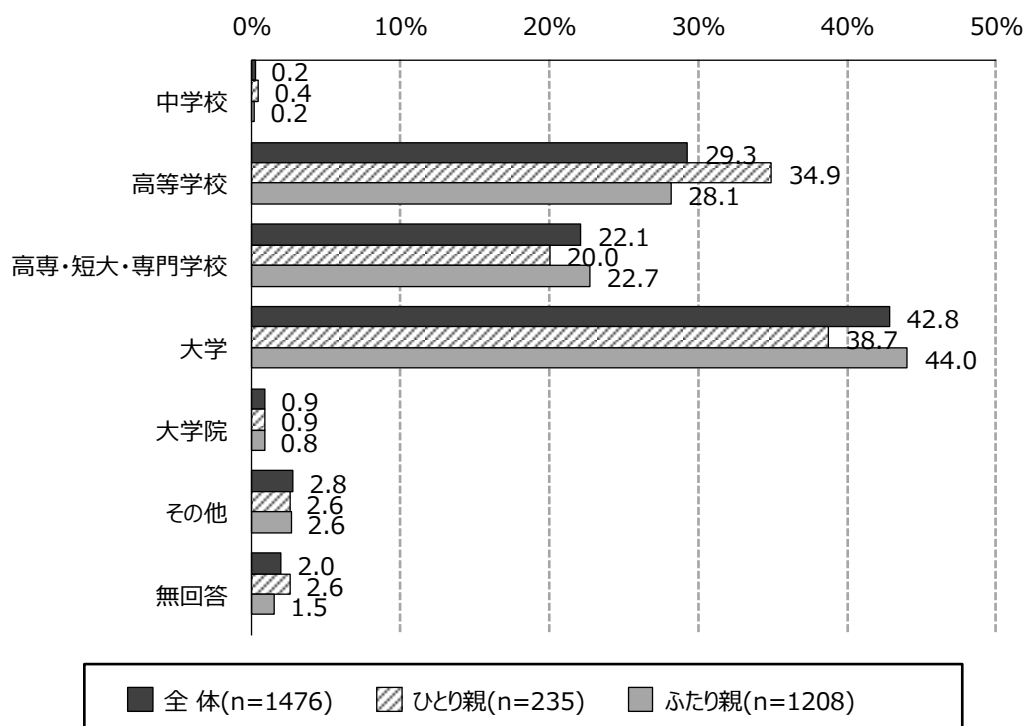
問 24 無料の学習支援制度（学習の手助けなど）があった場合、利用したいと思いますか。

「今後、利用したいと思う」が最も多く、「ひとり親」世帯が 63.4%、「ふたり親」世帯が 59.4% となっています。次いで多いのは「利用するつもりはない」で、「ひとり親」世帯は 4.3% となっており、「ふたり親」世帯の 7.3% よりやや少なくなっています。



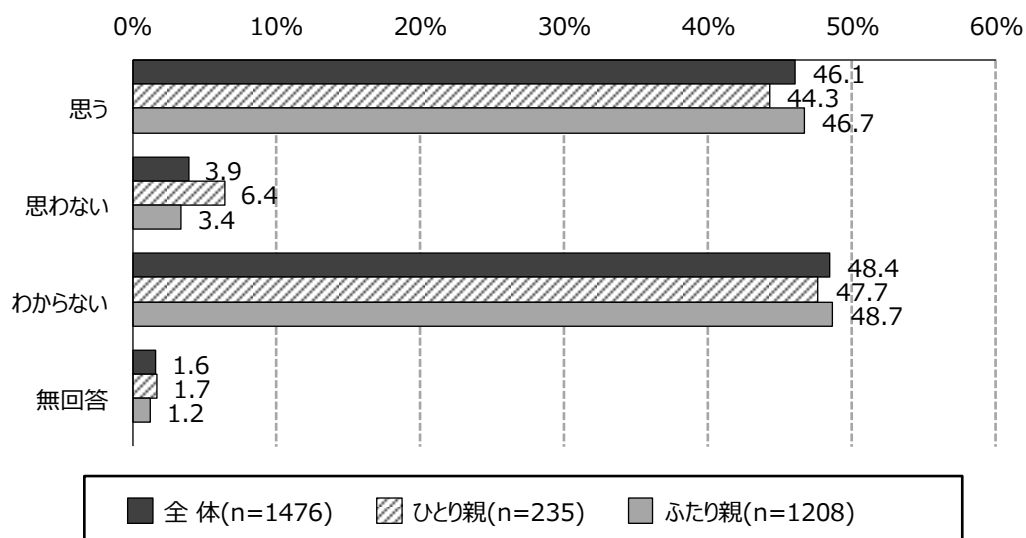
問 25 あなたは、お子さまの進学についてどこまで希望されていますか。

「大学」が最も多く、「ひとり親」世帯が 38.7%、「ふたり親」世帯が 44.0% となっています。次いで多いのは「高等学校」で、「ひとり親」世帯は 34.9% となっており、「ふたり親」世帯の 28.1% より多くなっています。



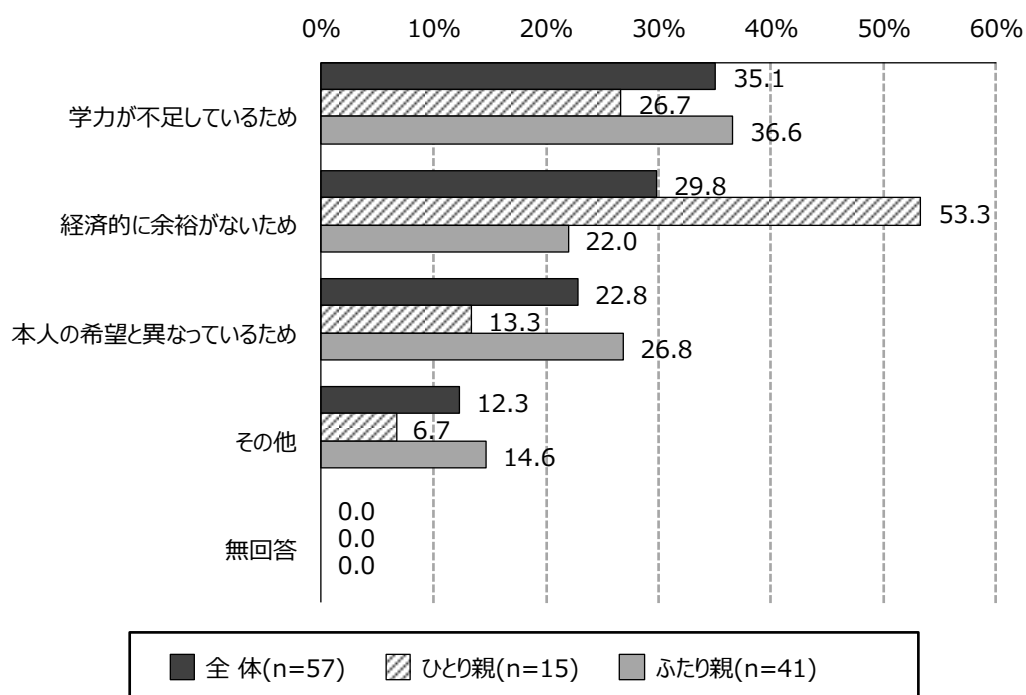
問 25-1 あなたは、お子さまが問 25 の希望どおりの学校まで進むことになると思いますか。

「思う」が最も多く、「ひとり親」世帯が 44.3%、「ふたり親」世帯が 46.7%となっています。一方で「思わない」と回答した「ひとり親」世帯は 6.4%で、「ふたり親」世帯の 3.4%よりやや多くなっています。



問 25-2 問 25-1 で「思わない」と回答した方にうかがいます。その理由を教えてください。

「学力が不足しているため」が最も多く、「ひとり親」世帯が 26.7%、「ふたり親」世帯が 36.6%となっています。一方で「経済的に余裕がないため」と回答した「ひとり親」世帯は 53.3%で「ひとり親」世帯の回答の中で最も多く、「ふたり親」世帯の 22.0%より多くなっています。

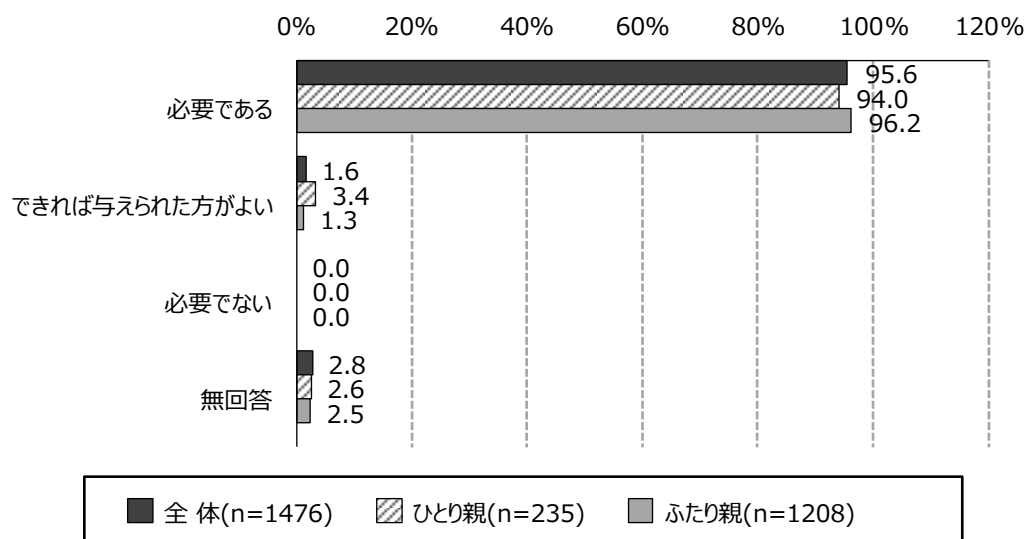


4 子どもを取り巻く環境・モノについて

問 26 次のような環境・モノについて、お子さまにとって必要であると思いますか。

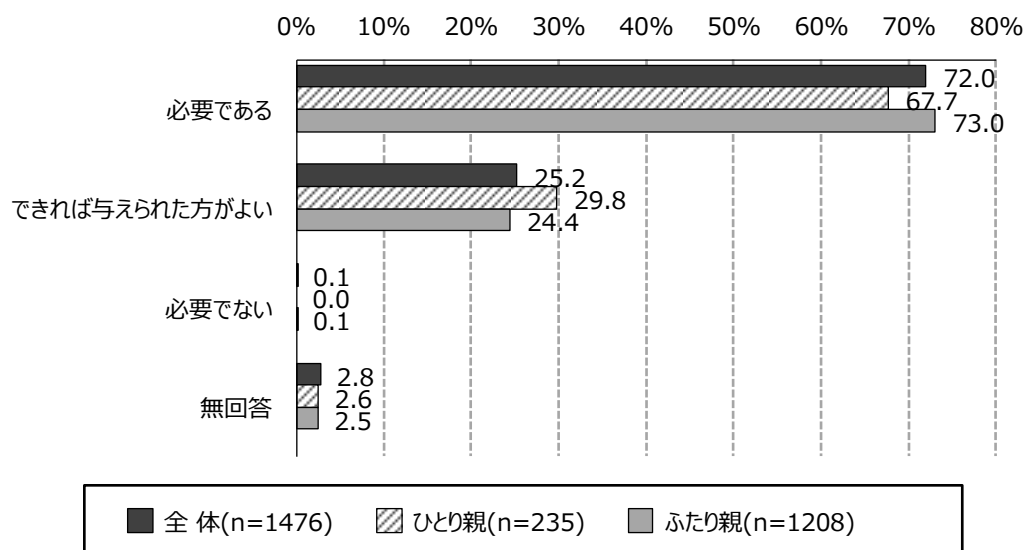
・一日三度（朝・昼・夕）の食事

「必要である」が最も多く、「ひとり親」世帯が 94.0%、「ふたり親」世帯が 96.2%となっています。一方で「できれば与えられた方がよい」と回答した「ひとり親」世帯は 3.4%で、「ふたり親」世帯の 1.3%よりやや多くなっています。また「必要でない」と回答した「ひとり親」世帯、「ふたり親」世帯はいずれも 0.0%となっています。



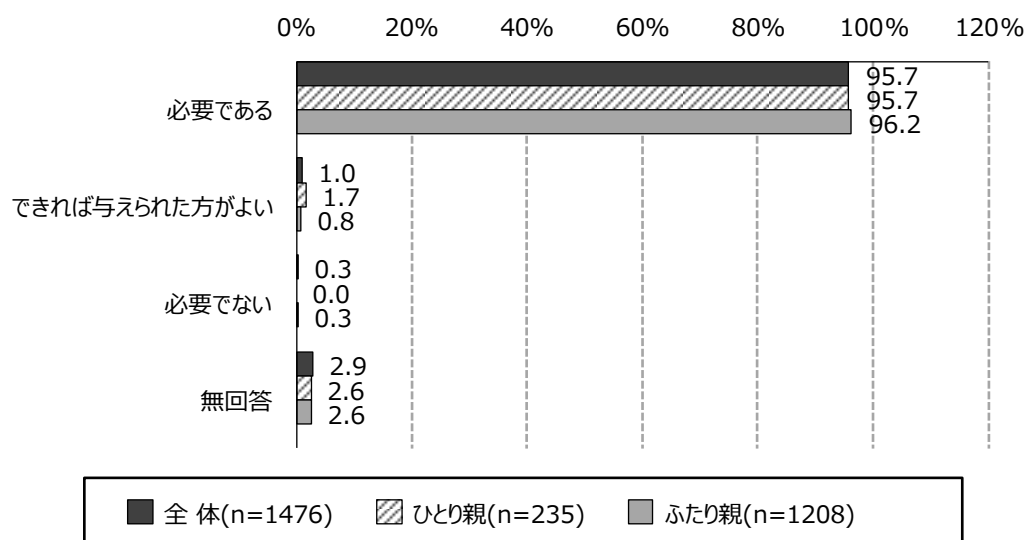
・手作りの夕食

「必要である」が最も多く、「ひとり親」世帯が 67.7%、「ふたり親」世帯が 73.0%となっています。一方で「できれば与えられた方がよい」と回答した「ひとり親」世帯は 29.8%で、「ふたり親」世帯の 24.4%より多くなっています。また「必要でない」と回答したひとり親」世帯は 0.0%で、「ふたり親」世帯の 0.1%よりわずかに少なくなっています。



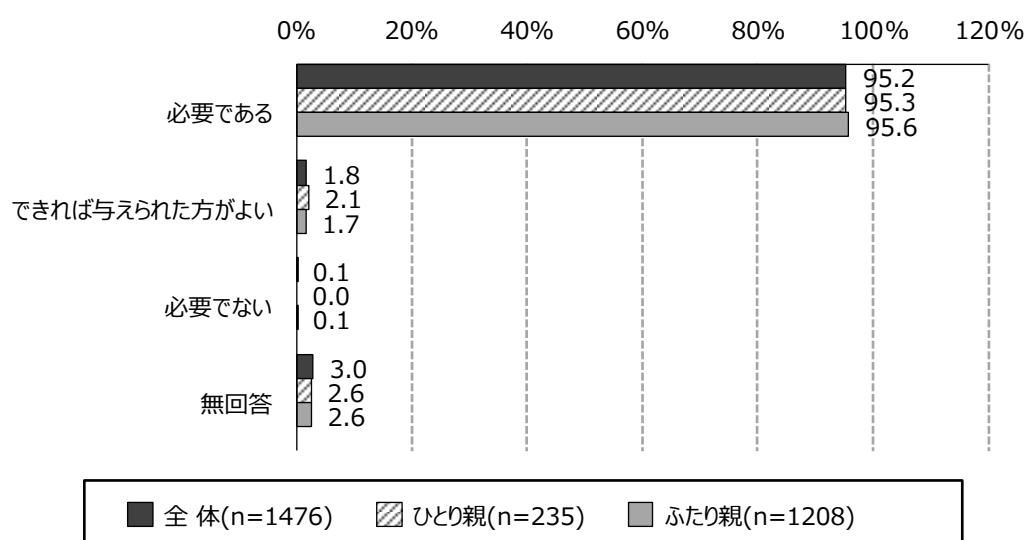
・週に数回の入浴（風呂・シャワーなど）

「必要である」が最も多く、“ひとり親”世帯が 95.7%、“ふたり親”世帯が 96.2%となっています。一方で「できれば与えられた方がよい」と回答した“ひとり親”世帯は 1.7%で、“ふたり親”世帯の 0.8%よりわずかに多くなっています。また「必要でない」と回答した“ひとり親”世帯は 0.0%で、“ふたり親”世帯の 0.3%よりわずかに少なくなっています。



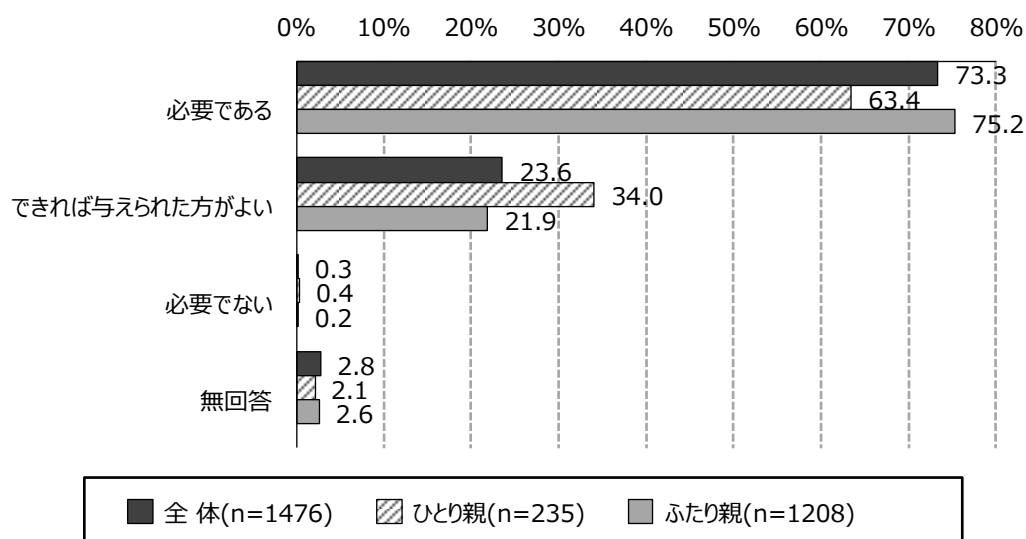
・必要なときに病院・診療所に行く

「必要である」が最も多く、“ひとり親”世帯が 95.3%、“ふたり親”世帯が 95.6%となっています。一方で「できれば与えられた方がよい」と回答した“ひとり親”世帯は 2.1%で、“ふたり親”世帯の 1.7%よりわずかに多くなっています。また「必要でない」と回答した“ひとり親”世帯は 0.0%で、“ふたり親”世帯の 0.1%よりわずかに少なくなっています。



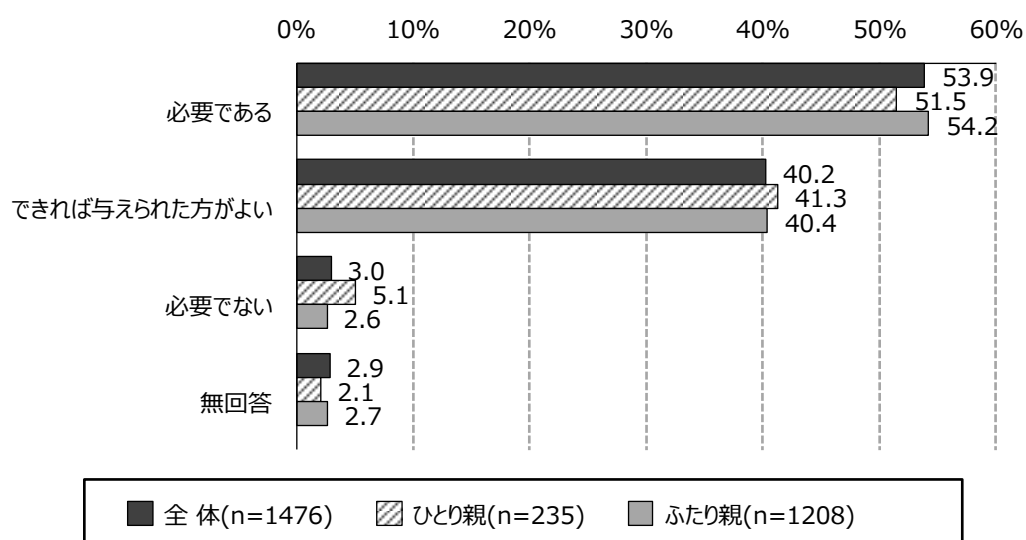
・本（絵本や子ども用の本も含む）

「必要である」が最も多く、「ひとり親」世帯が 63.4%、「ふたり親」世帯が 75.2%となっています。一方で「できれば与えられた方がよい」と回答した「ひとり親」世帯は 34.0%で、「ふたり親」世帯の 21.9%より多くなっています。また「必要でない」と回答した「ひとり親」世帯は 0.4%で、「ふたり親」世帯の 0.2%よりわずかに多くなっています。



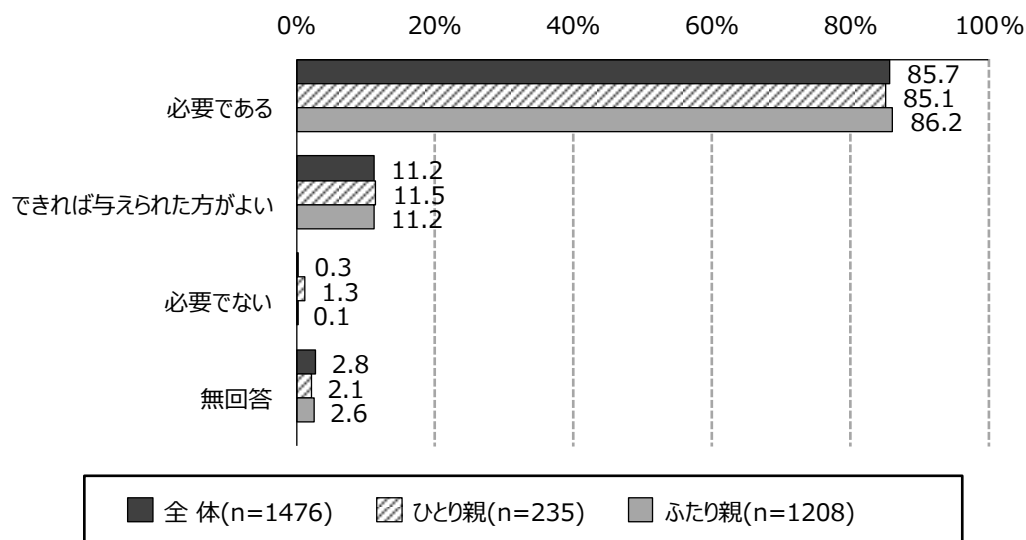
・新しい文房具

「必要である」が最も多く、「ひとり親」世帯が 51.5%、「ふたり親」世帯が 54.2%となっています。一方で「できれば与えられた方がよい」と回答した「ひとり親」世帯は 41.3%で、「ふたり親」世帯の 40.4%よりわずかに多くなっています。また「必要でない」と回答した「ひとり親」世帯は 5.1%で、「ふたり親」世帯の 2.6%よりやや多くなっています。



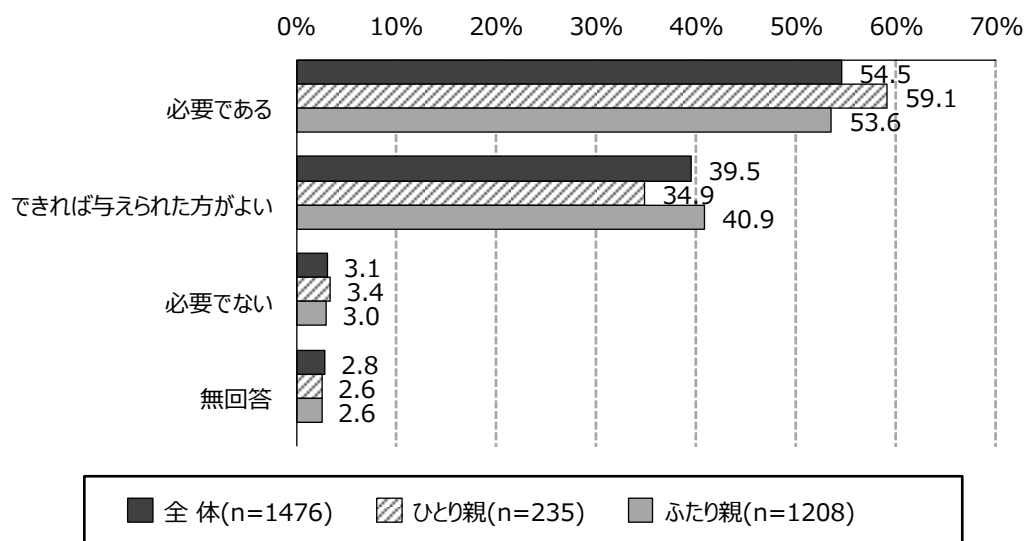
・季節にあった衣服

「必要である」が最も多く、「ひとり親」世帯が 85.1%、「ふたり親」世帯が 86.2%となっています。一方で「できれば与えられた方がよい」と回答した「ひとり親」世帯は 11.5%で、「ふたり親」世帯の 11.2%よりわずかに多くなっています。また「必要でない」と回答した「ひとり親」世帯は 1.3%で、「ふたり親」世帯の 0.1%よりやや多くなっています。



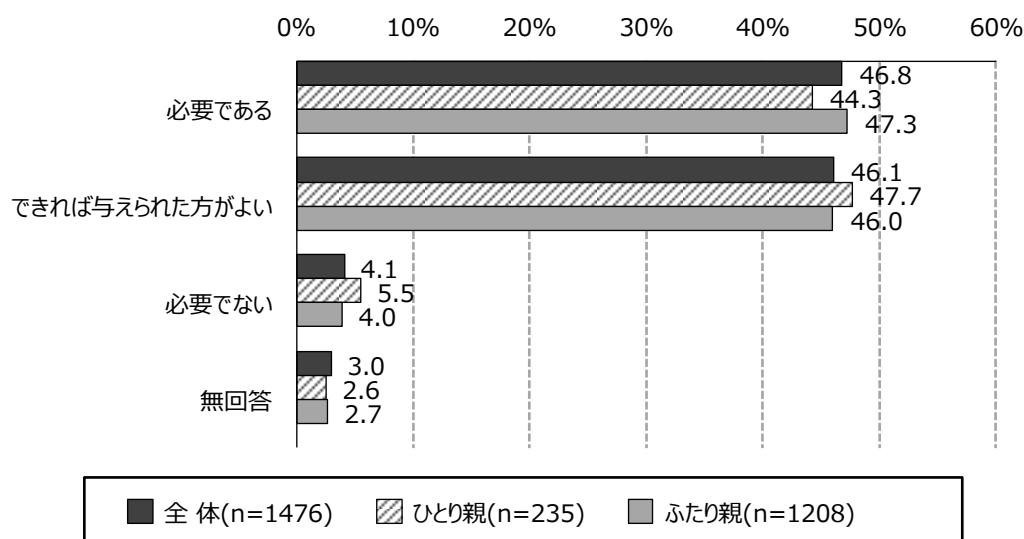
・誕生日のプレゼント

「必要である」が最も多く、「ひとり親」世帯が 59.1%、「ふたり親」世帯が 53.6%となっています。一方で「できれば与えられた方がよい」と回答した「ひとり親」世帯は 34.9%で、「ふたり親」世帯の 40.9%より少なくなっています。また「必要でない」と回答した「ひとり親」世帯は 3.4%で、「ふたり親」世帯の 3.0%よりわずかに多くなっています。



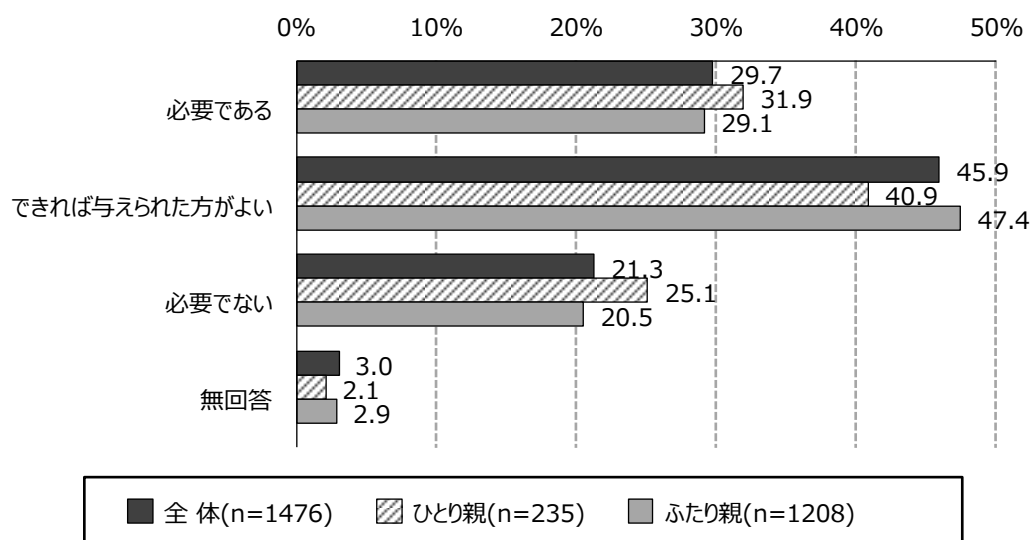
・ 適当なおこづかい

「必要である」が最も多く、「ひとり親」世帯が 44.3%、「ふたり親」世帯が 47.3%となっています。一方で「できれば与えられた方がよい」と回答した「ひとり親」世帯は 47.7%で「ひとり親」世帯の回答の中で最も多く、「ふたり親」世帯の 46.0%よりやや多くなっています。また「必要でない」と回答した「ひとり親」世帯は 5.5%で、「ふたり親」世帯の 4.0%よりやや多くなっています。



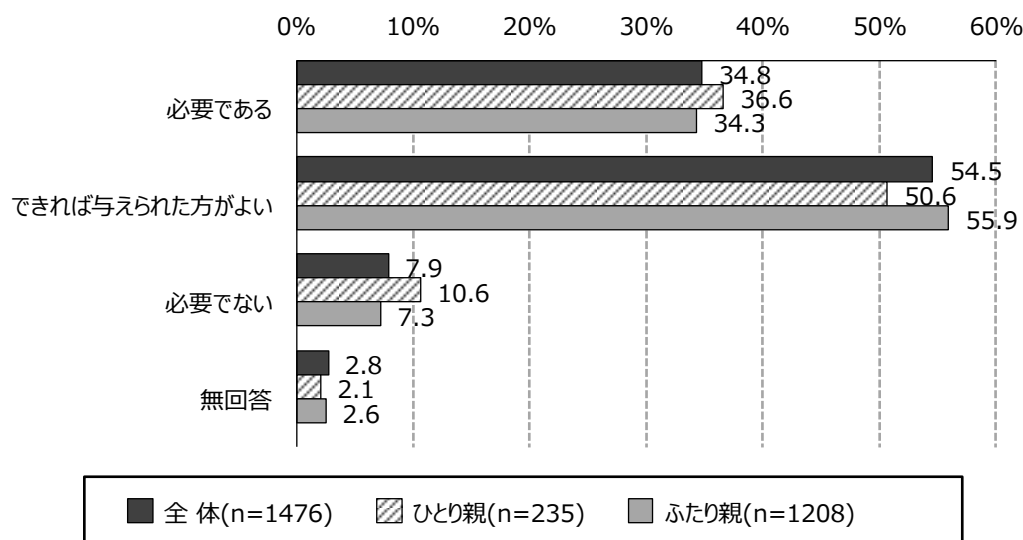
・ 子ども専用の勉強机

「できれば与えられた方がよい」が最も多く、「ひとり親」世帯が 40.9%、「ふたり親」世帯が 47.4%となっています。一方で「必要である」と回答した「ひとり親」世帯は 31.9%で、「ふたり親」世帯の 29.1%よりやや多くなっています。また「必要でない」は「ひとり親」世帯が 25.1%で、「ふたり親」世帯の 20.5%よりやや多くなっています。



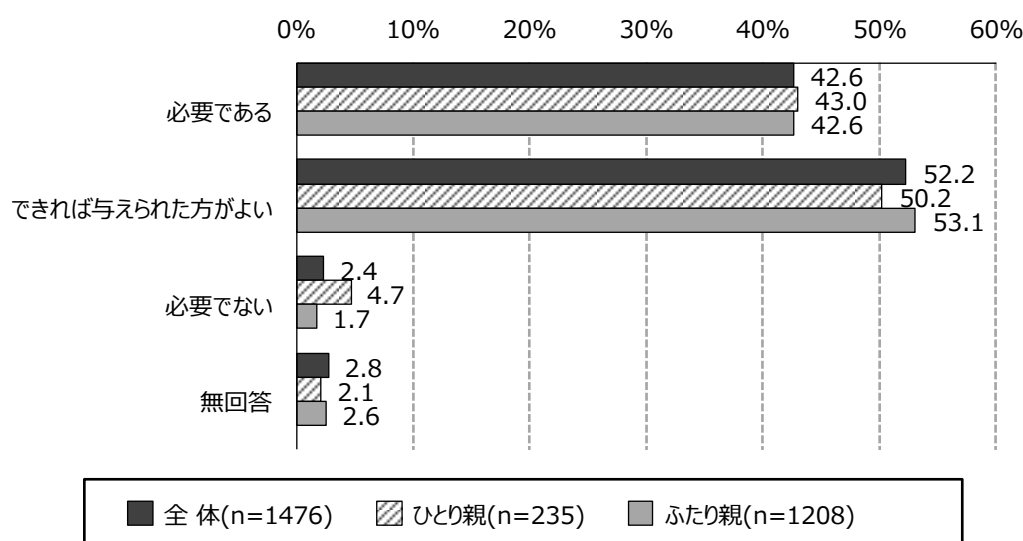
・子ども部屋（兄弟姉妹と共有も含む）

「できれば与えられた方がよい」が最も多く、“ひとり親”世帯が 50.6%、“ふたり親”世帯が 55.9%となっています。一方で「必要である」と回答した“ひとり親”世帯は 36.6%で、“ふたり親”世帯の 34.3%よりやや多くなっています。また「必要でない」と回答した“ひとり親”世帯は 10.6%で、“ふたり親”世帯の 7.3%よりやや多くなっています。



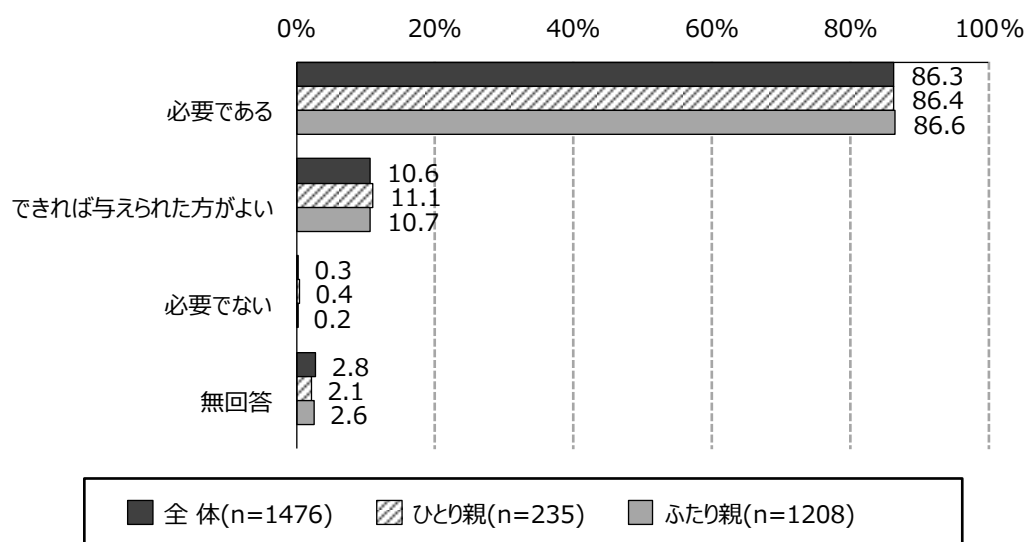
・キャンプなど自然体験活動への参加

「できれば与えられた方がよい」が最も多く、“ひとり親”世帯が 50.2%、“ふたり親”世帯が 53.1%となっています。一方で「必要である」と回答した“ひとり親”世帯は 43.0%で、“ふたり親”世帯の 42.6%よりわずかに多くなっています。また「必要でない」と回答した“ひとり親”世帯は 4.7%で、“ふたり親”世帯の 1.7%よりやや多くなっています。



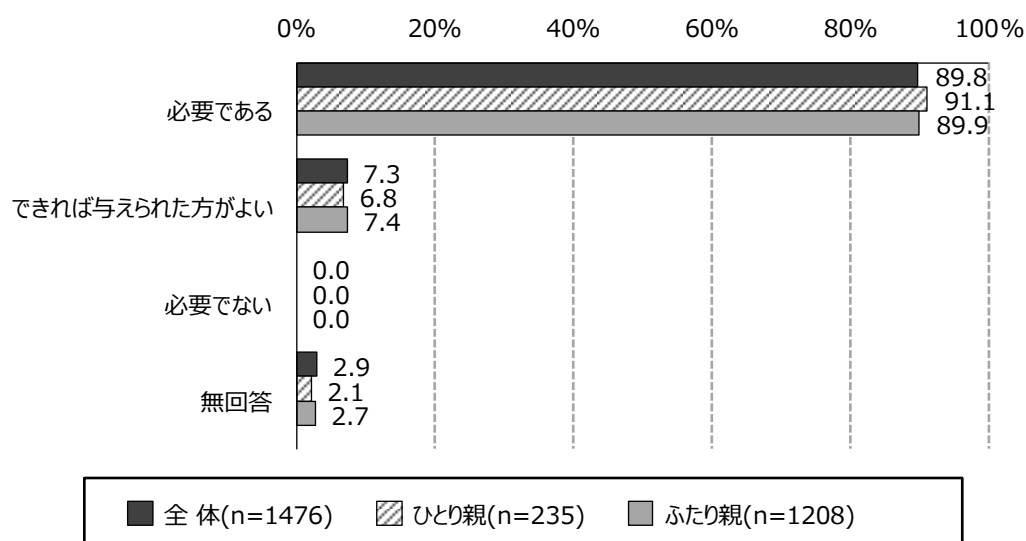
・遠足・修学旅行等の学校行事への参加

「必要である」が最も多く、“ひとり親”世帯が 86.4%、“ふたり親”世帯が 86.6%となっています。一方で「できれば与えられた方がよい」と回答した“ひとり親”世帯は 11.1%で、“ふたり親”世帯の 10.7%よりわずかに多くなっています。また「必要でない」と回答した“ひとり親”世帯は 0.4%で、“ふたり親”世帯の 0.2%よりわずかに多くなっています。



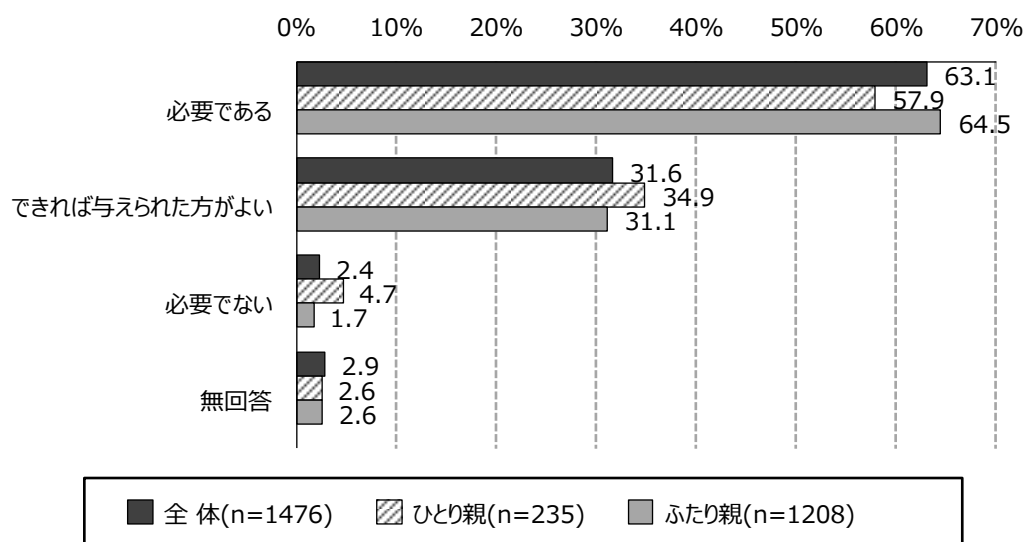
・希望すれば高校・高専への進学

「必要である」が最も多く、“ひとり親”世帯が 91.1%、“ふたり親”世帯が 89.9%となっています。一方で「できれば与えられた方がよい」と回答した“ひとり親”世帯は 6.8%で、“ふたり親”世帯の 7.4%よりわずかに少なくなっています。また「必要でない」と回答した“ひとり親”世帯、



・希望すれば大学等への進学

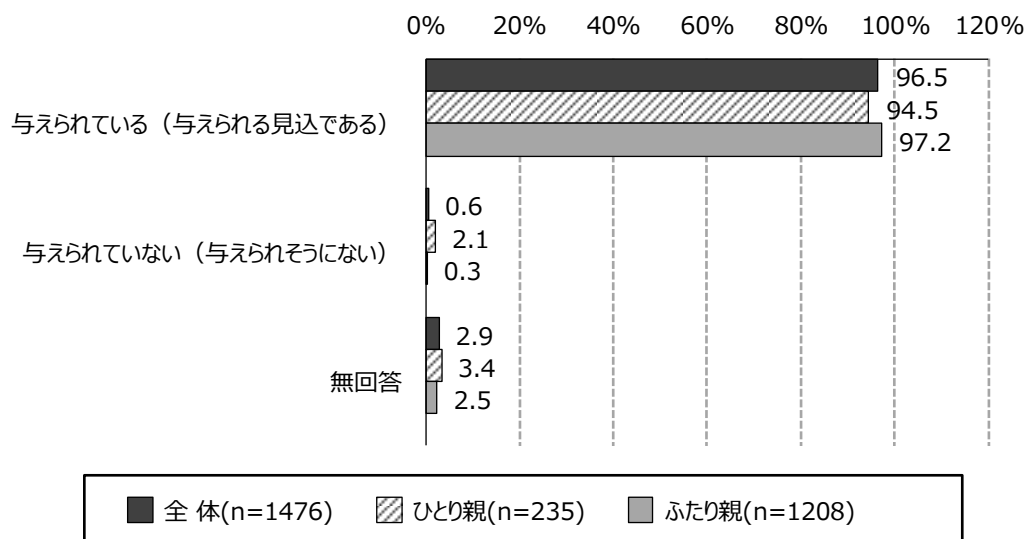
「必要である」が最も多く、「ひとり親」世帯が 57.9%、「ふたり親」世帯が 64.5%となっています。一方で「できれば与えられた方がよい」と回答した「ひとり親」世帯は 34.9%で、「ふたり親」世帯の 31.1%よりやや多くなっています。また「必要でない」と回答した「ひとり親」世帯は 4.7%で、「ふたり親」世帯の 1.7%よりやや多くなっています。



問 27 次のような環境・モノについて、あなたの家庭ではお子さまに与えられていますか。または、与えられそうですか。

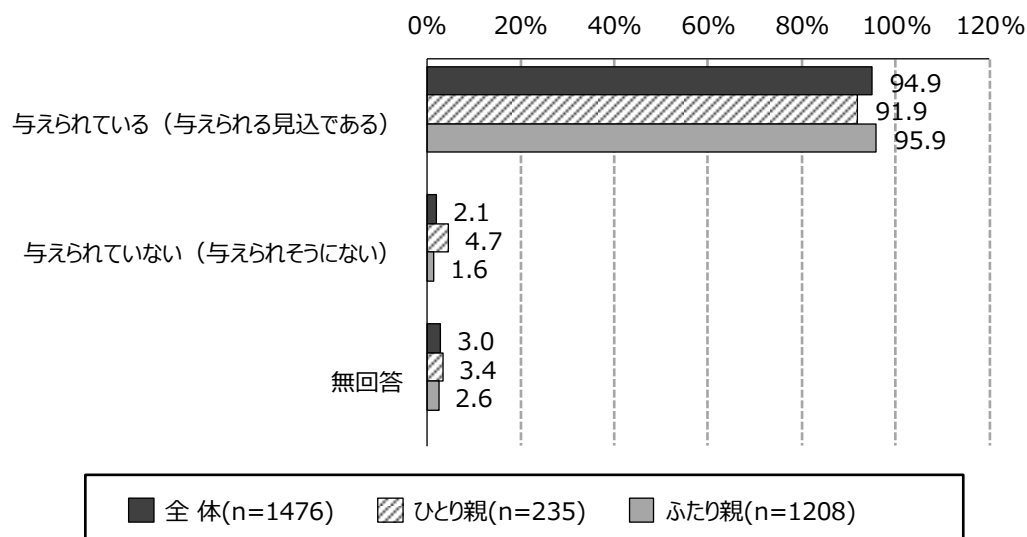
・一日三度（朝・昼・夕）の食事

「与えられている（与えられる見込である）」が最も多く、「ひとり親」世帯が 94.5%、「ふたり親」世帯が 97.2%となっています。一方で「与えられていない（与えられそうにない）」と回答した「ひとり親」世帯は 2.1%で、「ふたり親」世帯の 0.3%よりやや多くなっています。



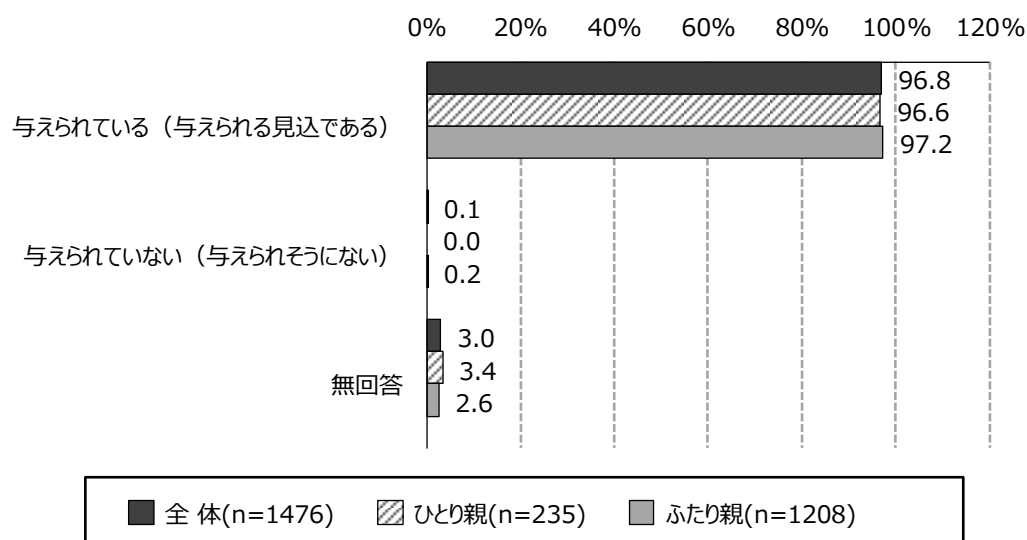
・手作りの夕食

「与えられている（与えられる見込である）」が最も多く、“ひとり親”世帯が91.9%、“ふたり親”世帯が95.9%となっています。一方で「与えられていない（与えられそうにない）」と回答した“ひとり親”世帯は4.7%で、“ふたり親”世帯の1.6%よりやや多くなっています。



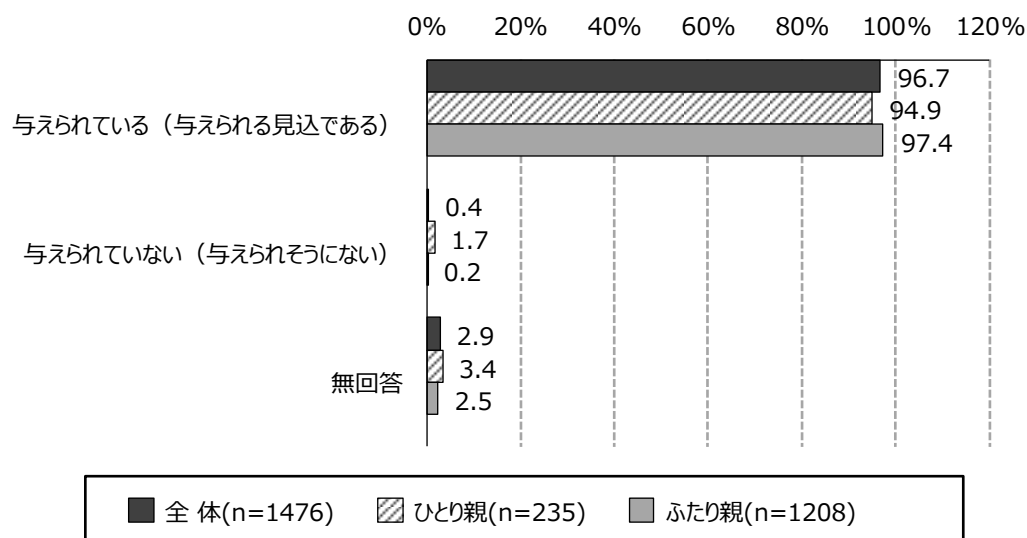
・週に数回の入浴（風呂・シャワーなど）

「与えられている（与えられる見込である）」が最も多く、“ひとり親”世帯が96.6%、“ふたり親”世帯が97.2%となっています。一方で「与えられていない（与えられそうにない）」と回答した“ひとり親”世帯は0.0%で、“ふたり親”世帯の0.2%よりわずかに少なくなっています。



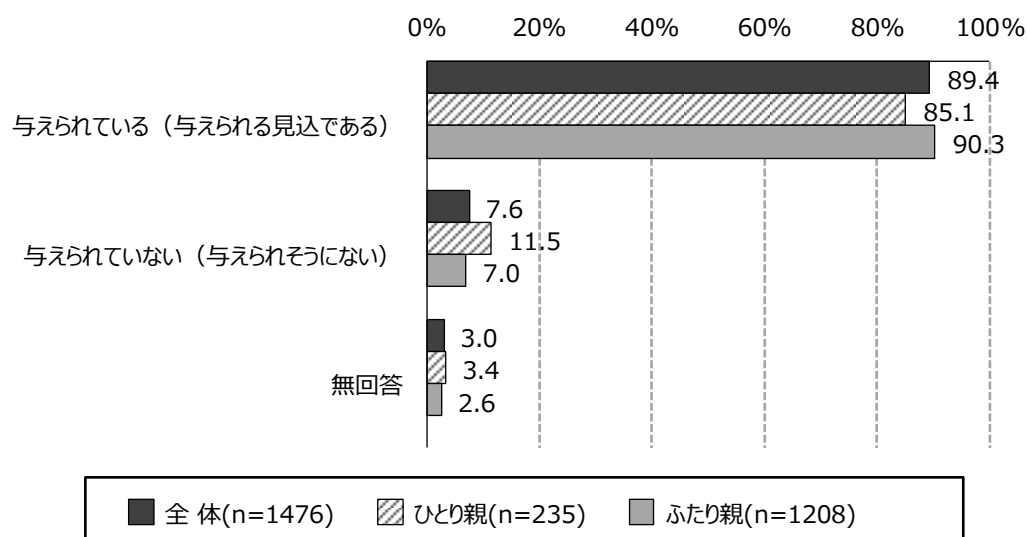
・必要なときに病院・診療所に行く

「与えられている（与えられる見込である）」が最も多く、“ひとり親”世帯が94.9%、“ふたり親”世帯が97.4%となっています。一方で「与えられていない（与えられそうにない）」と回答した“ひとり親”世帯は1.7%で、“ふたり親”世帯の0.2%よりやや多くなっています。



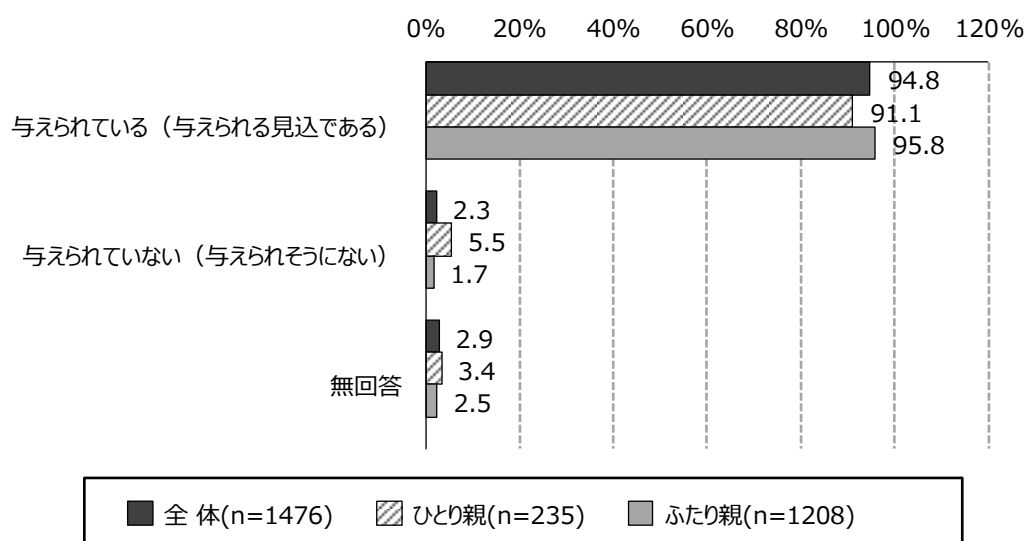
・本（絵本や子ども用の本も含む）

「与えられている（与えられる見込である）」が最も多く、“ひとり親”世帯が85.1%、“ふたり親”世帯が90.3%となっています。一方で「与えられていない（与えられそうにない）」と回答した“ひとり親”世帯は11.5%で、“ふたり親”世帯の7.0%よりやや多くなっています。



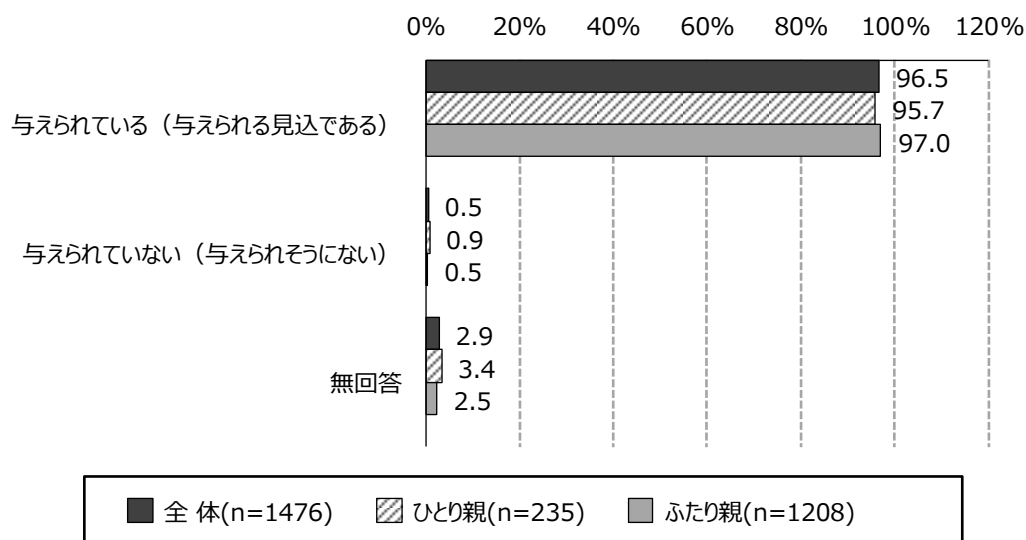
・新しい文房具

「与えられている（与えられる見込である）」が最も多く、“ひとり親”世帯が91.1%、“ふたり親”世帯が95.8%となっています。一方で「与えられていない（与えられそうにない）」と回答した“ひとり親”世帯は5.5%で、“ふたり親”世帯の1.7%よりやや多くなっています。



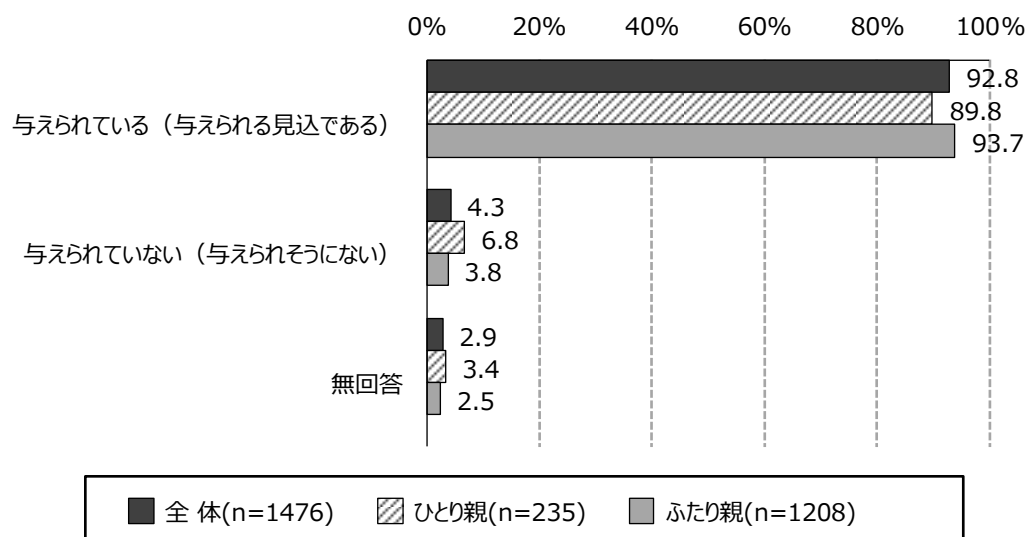
・季節にあった衣服

「与えられている（与えられる見込である）」が最も多く、“ひとり親”世帯が95.7%、“ふたり親”世帯が97.0%となっています。一方で「与えられていない（与えられそうにない）」と回答した“ひとり親”世帯は0.9%で、“ふたり親”世帯の0.5%よりわずかに多くなっています。



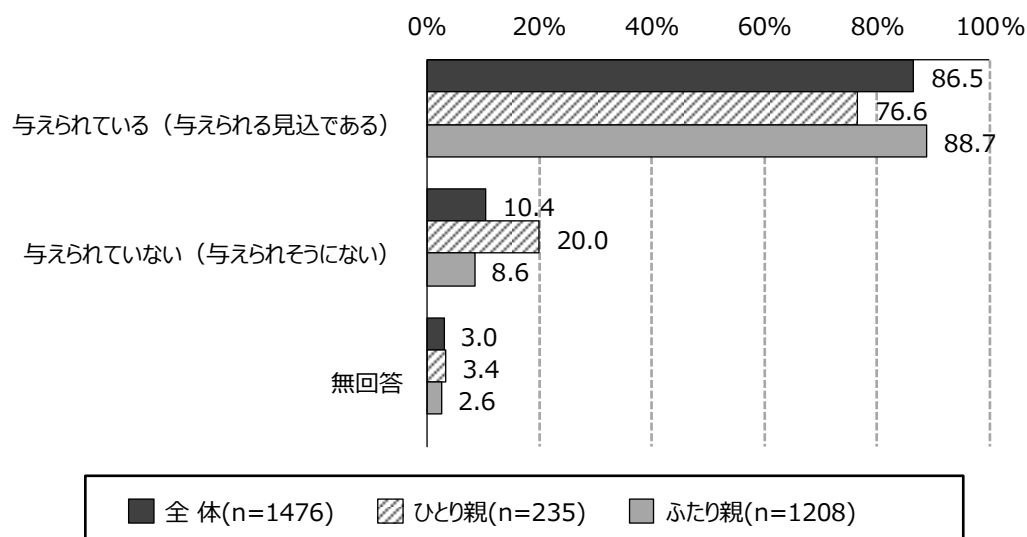
・誕生日のプレゼント

「与えられている（与えられる見込である）」が最も多く、“ひとり親”世帯が89.8%、“ふたり親”世帯が93.7%となっています。一方で「与えられていない（与えられそうにない）」と回答した“ひとり親”世帯は6.8%で、“ふたり親”世帯の3.8%よりやや多くなっています。



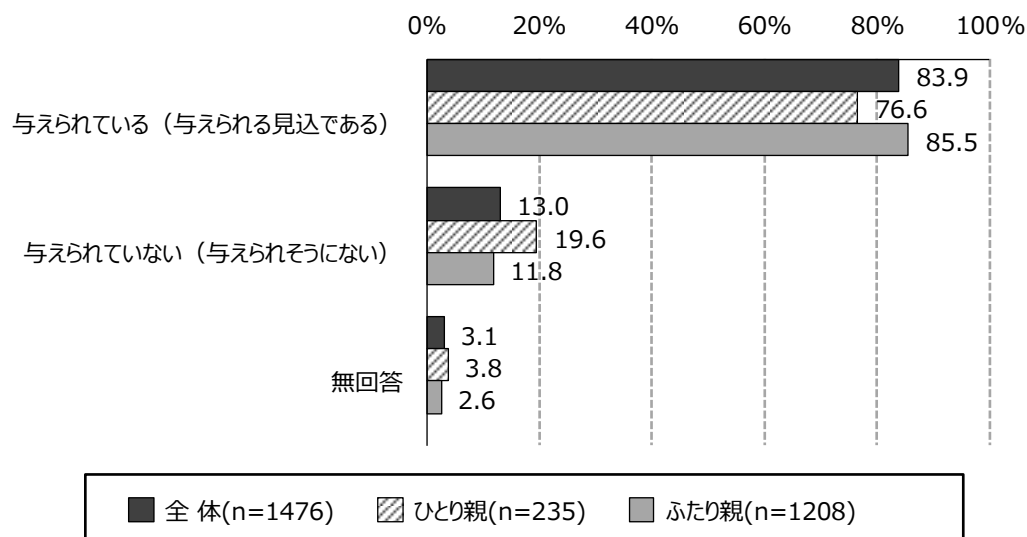
・適当なおこづかい

「与えられている（与えられる見込である）」が最も多く、“ひとり親”世帯が76.6%、“ふたり親”世帯が88.7%となっています。一方で「与えられていない（与えられそうにない）」と回答した“ひとり親”世帯は20.0%で、“ふたり親”世帯の8.6%より多くなっています。



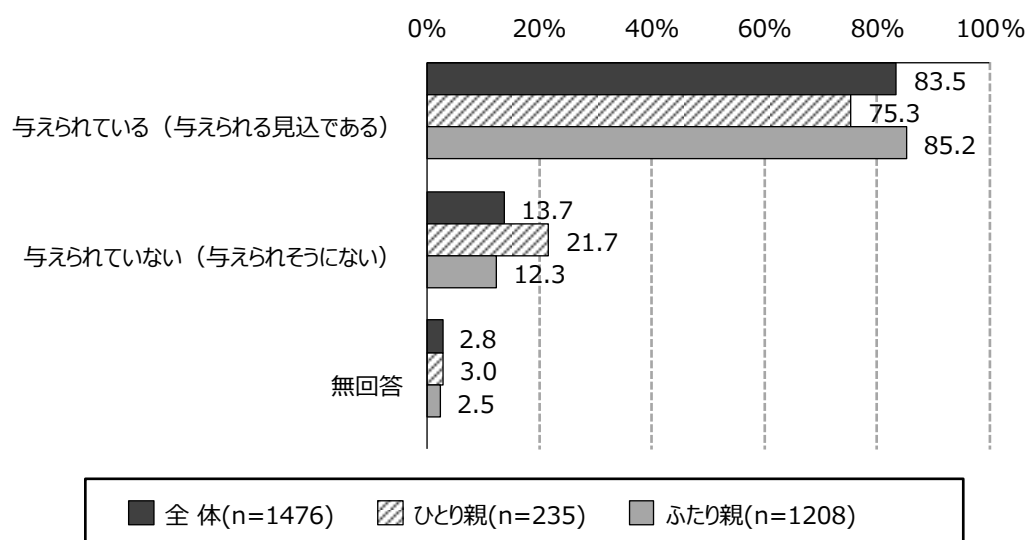
・子ども専用の勉強机

「与えられている（与えられる見込である）」が最も多く、“ひとり親”世帯が76.6%、“ふたり親”世帯が85.5%となっています。一方で「与えられていない（与えられそうにない）」と回答した“ひとり親”世帯は19.6%で、“ふたり親”世帯の11.8%より多くなっています。



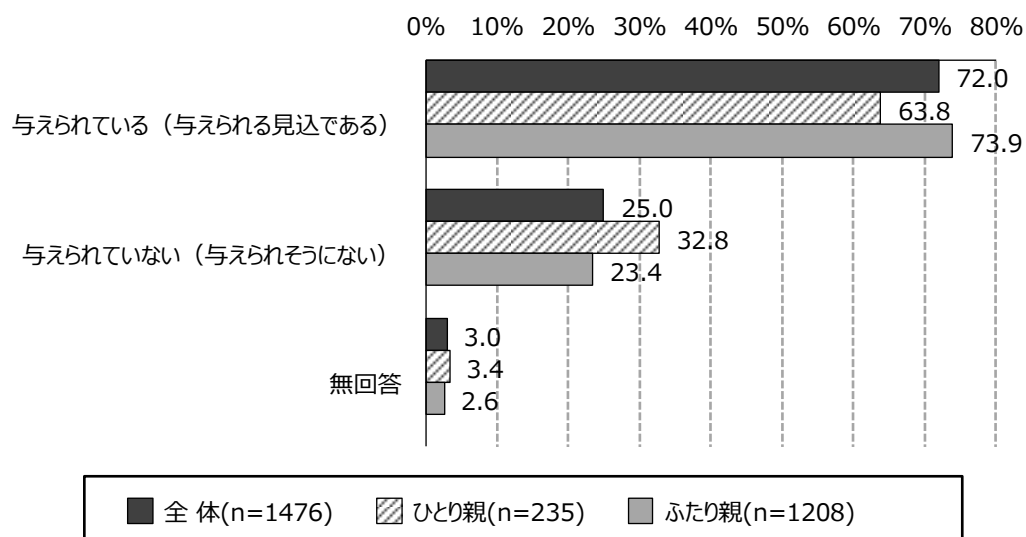
・子ども部屋（兄弟姉妹と共有も含む）

「与えられている（与えられる見込である）」が最も多く、“ひとり親”世帯が75.3%、“ふたり親”世帯が85.2%となっています。一方で「与えられていない（与えられそうにない）」と回答した“ひとり親”世帯は21.7%で、“ふたり親”世帯の12.3%より多くなっています。



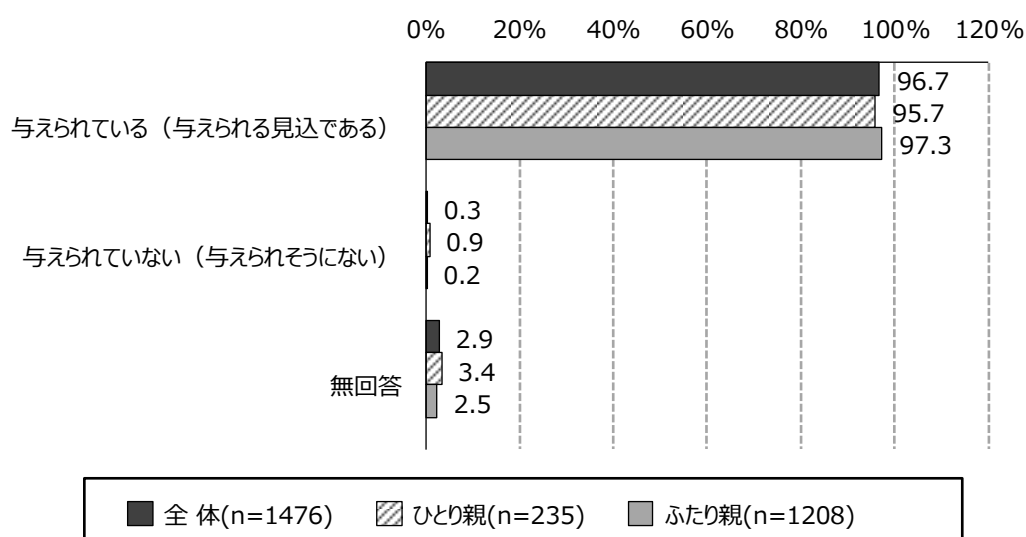
・キャンプなど自然体験活動への参加

「与えられている（与えられる見込である）」が最も多く、“ひとり親”世帯が63.8%、“ふたり親”世帯が73.9%となっています。一方で「与えられていない（与えられそうにない）」と回答した“ひとり親”世帯は32.8%で、“ふたり親”世帯の23.4%より多くなっています。



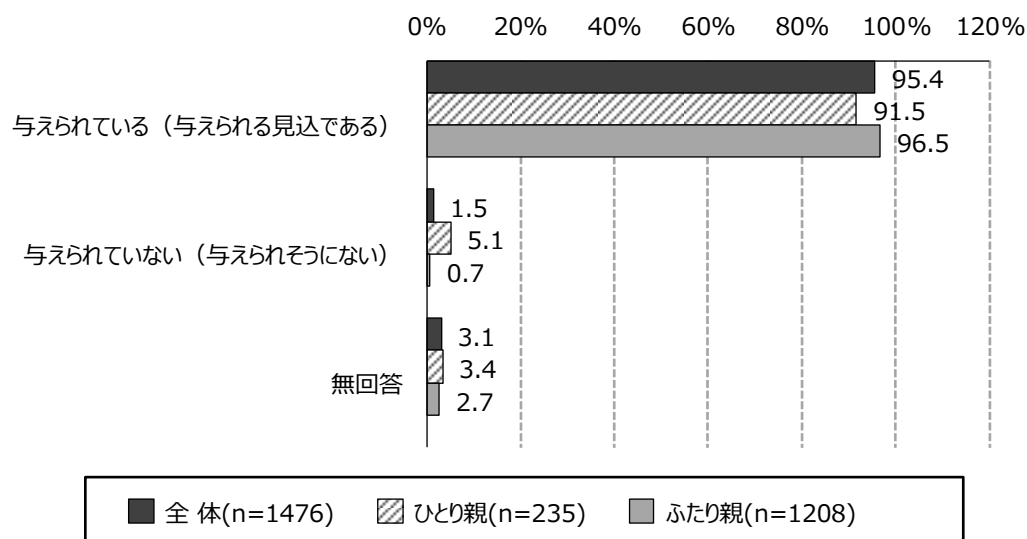
・遠足・修学旅行等の学校行事への参加

「与えられている（与えられる見込である）」が最も多く、“ひとり親”世帯が95.7%、“ふたり親”世帯が97.3%となっています。一方で「与えられていない（与えられそうにない）」と回答した“ひとり親”世帯は0.9%で、“ふたり親”世帯の0.2%よりわずかに多くなっています。



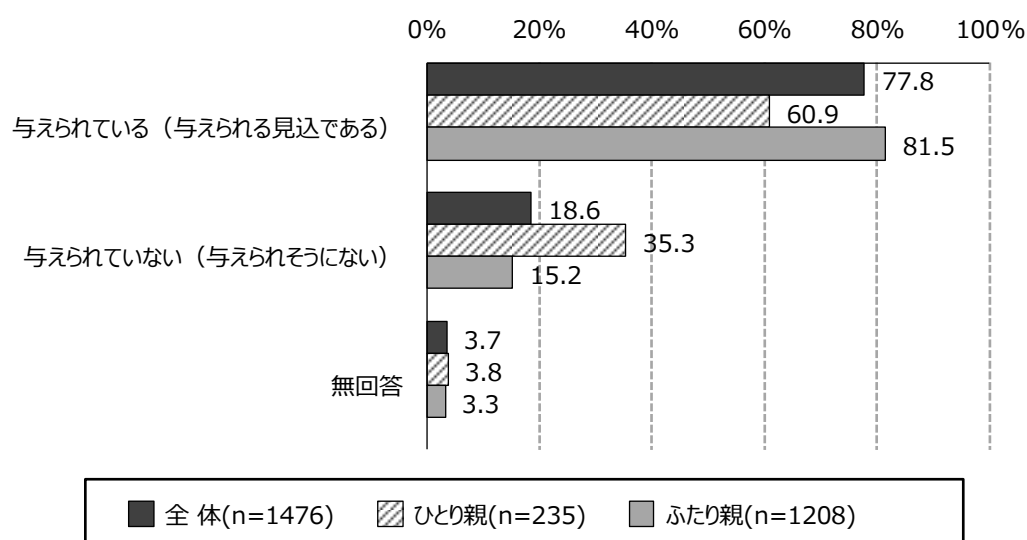
・希望すれば高校・高専への進学

「与えられている（与えられる見込である）」が最も多く、“ひとり親”世帯が91.5%、“ふたり親”世帯が96.5%となっています。一方で「与えられていない（与えられそうにない）」と回答した“ひとり親”世帯は5.1%で、“ふたり親”世帯の0.7%よりやや多くなっています。



・希望すれば大学等への進学

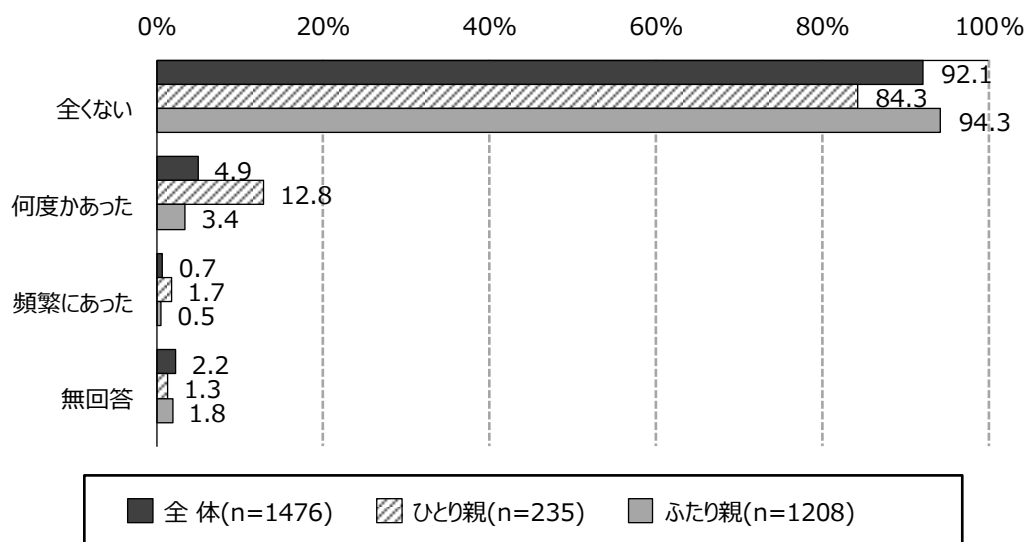
「与えられている（与えられる見込である）」が最も多く、“ひとり親”世帯が60.9%、“ふたり親”世帯が81.5%となっています。一方で「与えられていない（与えられそうにない）」と回答した“ひとり親”世帯は35.3%で、“ふたり親”世帯の15.2%より多くなっています。



問 28 あなたの世帯（家庭）では、過去 1 年間に、経済的な理由による次のような経験がありましたか。

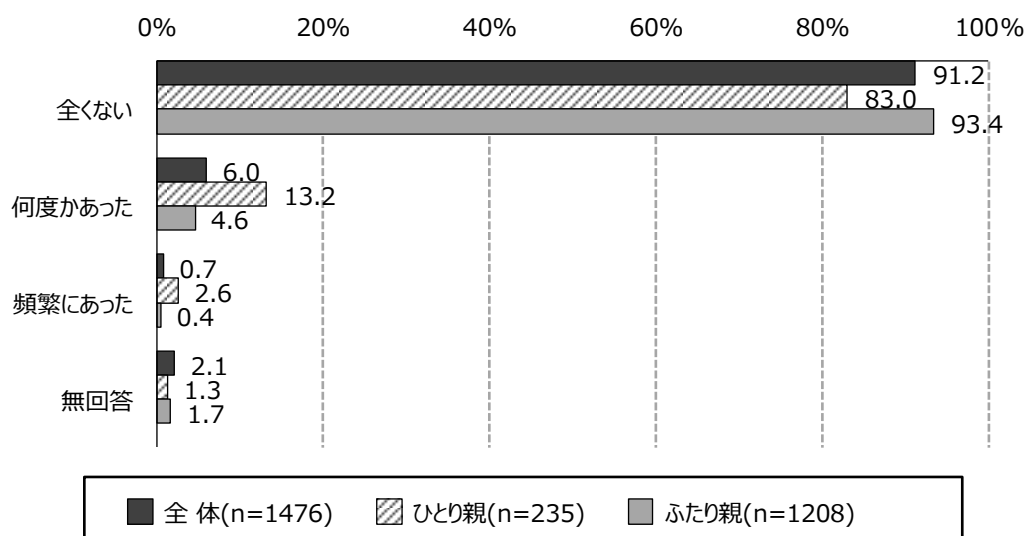
・経済的な理由により必要な食料が買えなかった

「全くない」が最も多く、「ひとり親」世帯が 84.3%、「ふたり親」世帯が 94.3%となっています。一方で「何度かあった」と回答した「ひとり親」世帯は 12.8%で、「ふたり親」世帯の 3.4%より多くなっています。また「頻繁にあった」と回答した「ひとり親」世帯は 1.7%で、「ふたり親」世帯の 0.5%よりやや多くなっています。



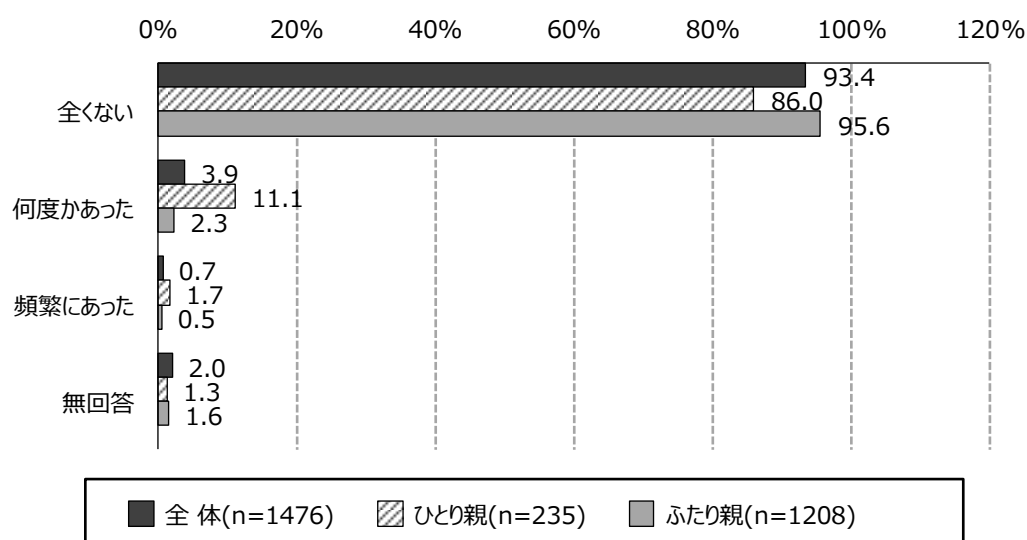
・経済的な理由により必要な衣料が買えなかった

「全くない」が最も多く、「ひとり親」世帯が 83.0%、「ふたり親」世帯が 93.4%となっています。一方で「何度かあった」と回答した「ひとり親」世帯は 13.2%で、「ふたり親」世帯の 4.6%より多くなっています。また「頻繁にあった」と回答した「ひとり親」世帯は 2.6%で、「ふたり親」世帯の 0.4%よりやや多くなっています。



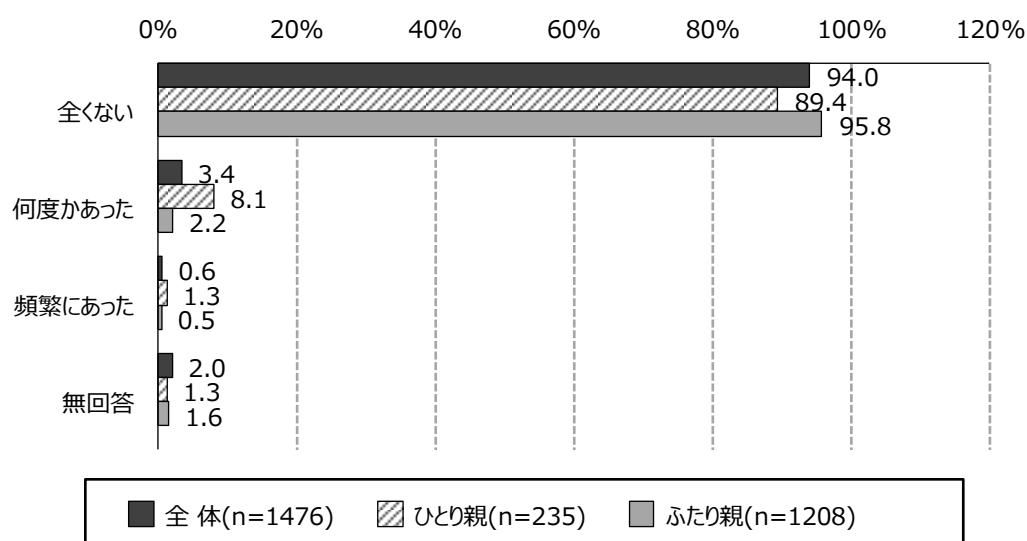
・経済的な理由による電気・ガス・水道料金の滞納

「全くない」が最も多く、「ひとり親」世帯が 86.0%、「ふたり親」世帯が 95.6%となっています。一方で「何度かあった」と回答した“ひとり親”世帯が 11.1%で、“ふたり親”世帯の 2.3%より多くなっています。また「頻繁にあった」と回答した“ひとり親”世帯が 1.7%で、“ふたり親”世帯の 0.5%よりやや多くなっています。



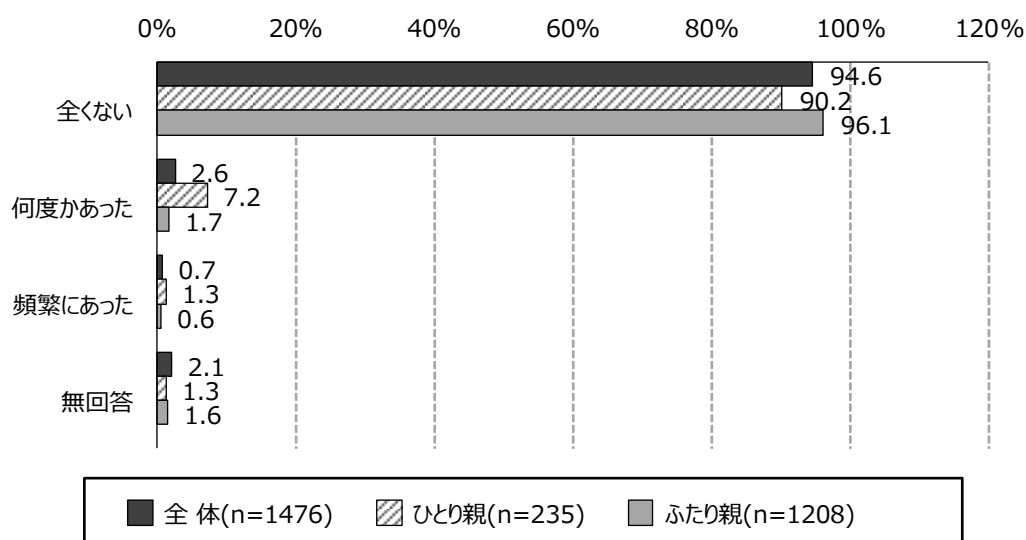
・経済的な理由による電話料金の滞納

「全くない」が最も多く、「ひとり親」世帯が 89.4%、「ふたり親」世帯が 95.8%となっています。一方で「何度かあった」と回答した“ひとり親”世帯は 8.1%で、“ふたり親”世帯の 2.2%より多くなっています。また「頻繁にあった」と回答した“ひとり親”世帯は 1.3%で、“ふたり親”世帯の 0.5%よりわずかに多くなっています。



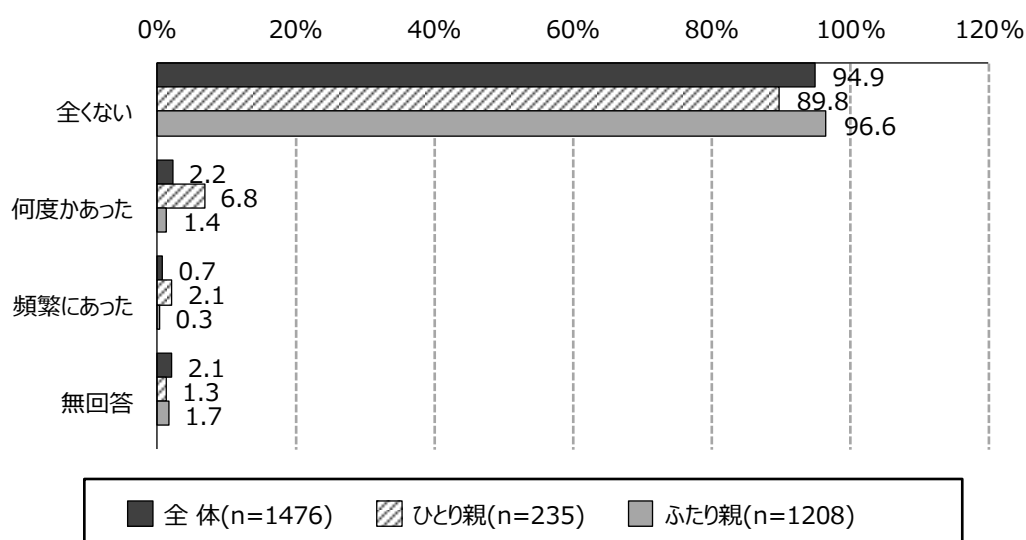
・ 経済的な理由による家賃・住宅ローンの滞納

「全くない」が最も多く、“ひとり親”世帯が 90.2%、“ふたり親”世帯が 96.1%となっています。一方で「何度かあった」と回答した“ひとり親”世帯が 7.2%で、“ふたり親”世帯の 1.7%より多くなっています。また「頻繁にあった」と回答した“ひとり親”世帯が 1.3%で、“ふたり親”世帯の 0.6%よりわずかに多くなっています。



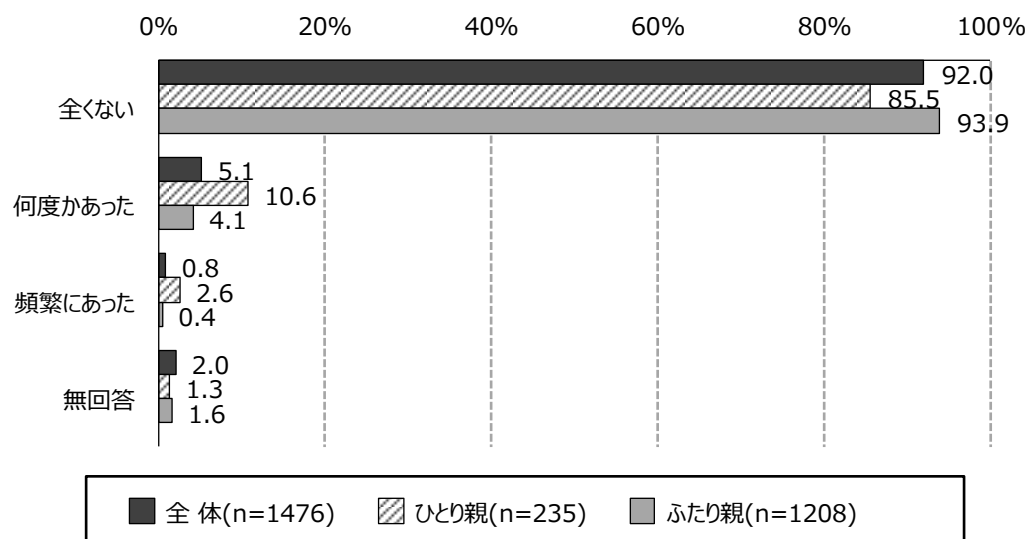
・ 経済的な理由による給食費の滞納

「全くない」が最も多く、“ひとり親”世帯が 89.8%、“ふたり親”世帯が 96.6%となっています。一方で「何度かあった」と回答した“ひとり親”世帯が 6.8%で、“ふたり親”世帯の 1.4%より多くなっています。また「頻繁にあった」と回答した“ひとり親”世帯が 2.1%で、“ふたり親”世帯の 0.3%よりやや多くなっています。



・経済的な理由により医療機関の受診を控えた

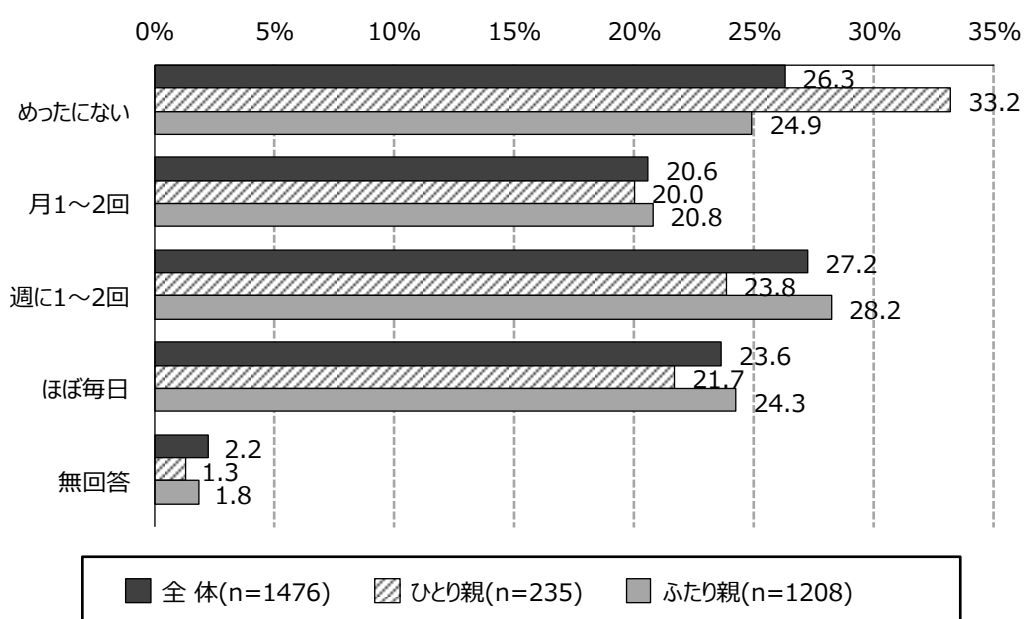
「全くない」が最も多く、「ひとり親」世帯が 85.5%、「ふたり親」世帯が 93.9%となっています。一方で「何度かあった」と回答した“ひとり親”世帯は 10.6%で、“ふたり親”世帯の 4.1%より多くなっています。また「頻繁にあった」と回答した“ひとり親”世帯は 2.6%で、“ふたり親”世帯の 0.4%よりやや多くなっています。



問 29 あなたの世帯（家庭）では、お子さまと次のようなことをすることがありますか。

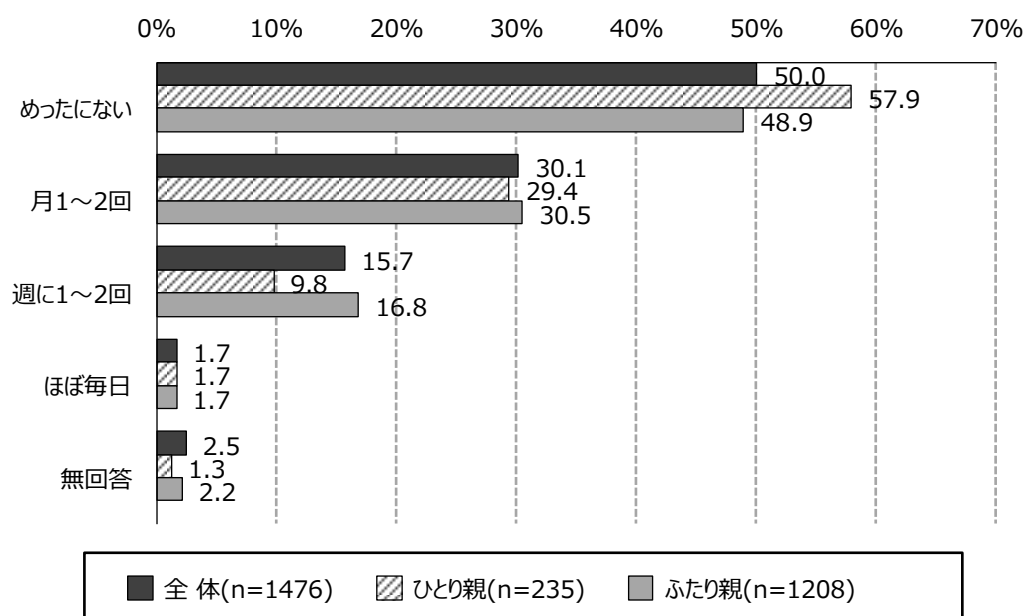
・お子さまの勉強をみる

「週に1～2回」が最も多く、「ひとり親」世帯が 23.8%、「ふたり親」世帯が 28.2%となっています。一方で「めったにない」と回答した“ひとり親”世帯は 33.2%で“ひとり親”世帯の回答の中で最も多く、「ふたり親」世帯の 24.9%より多くなっています。



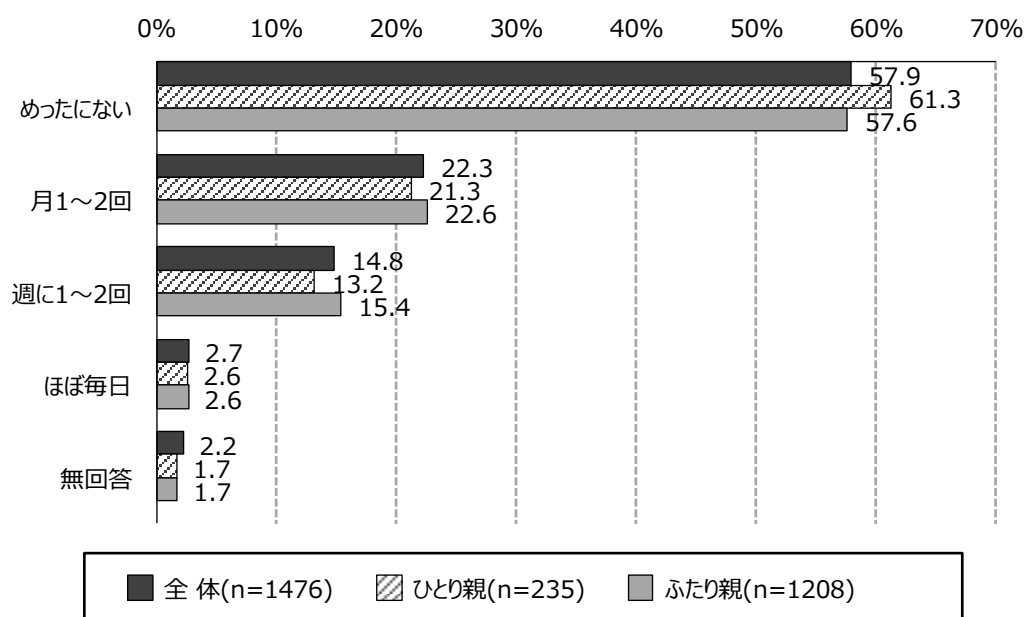
・お子さまとからだを動かして遊ぶ（キャッチボール・縄跳び・かけっこなど）

「めったにない」が最も多く、「ひとり親」世帯が 57.9%、「ふたり親」世帯が 48.9%となっています。次いで多いのは「月 1～2 回」で、「ひとり親」世帯は 29.4%となっており、「ふたり親」世帯の 30.5%よりやや少なくなっています。



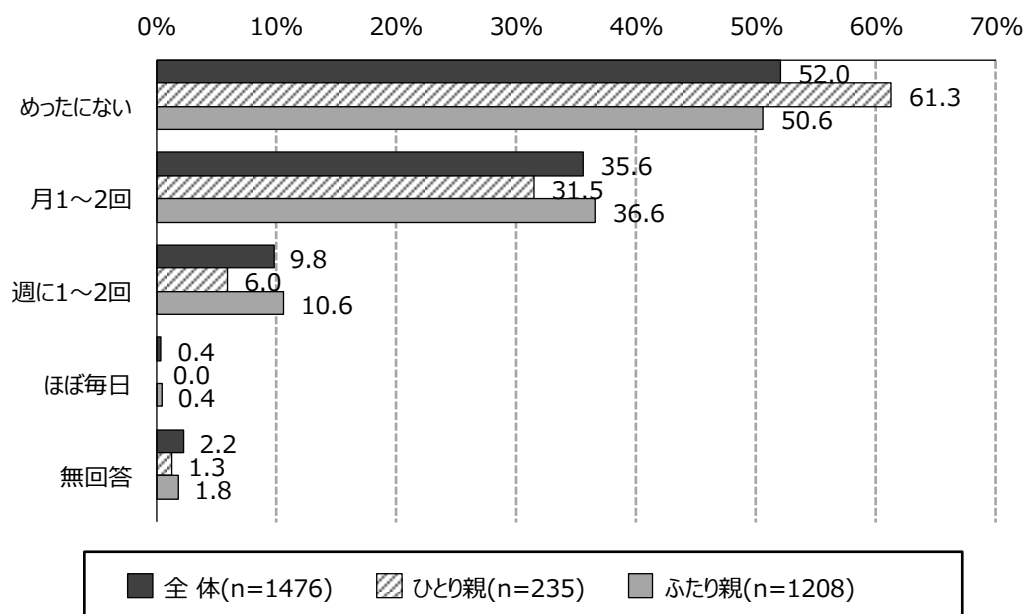
・お子さまとコンピューターゲームで遊ぶ（テレビゲーム・パソコンゲーム・携帯ゲームなど）

「めったにない」が最も多く、「ひとり親」世帯が 61.3%、「ふたり親」世帯が 57.6%となっています。次いで多いのは「月 1～2 回」で、「ひとり親」世帯は 21.3%となっており、「ふたり親」世帯の 22.6%よりやや少なくなっています。



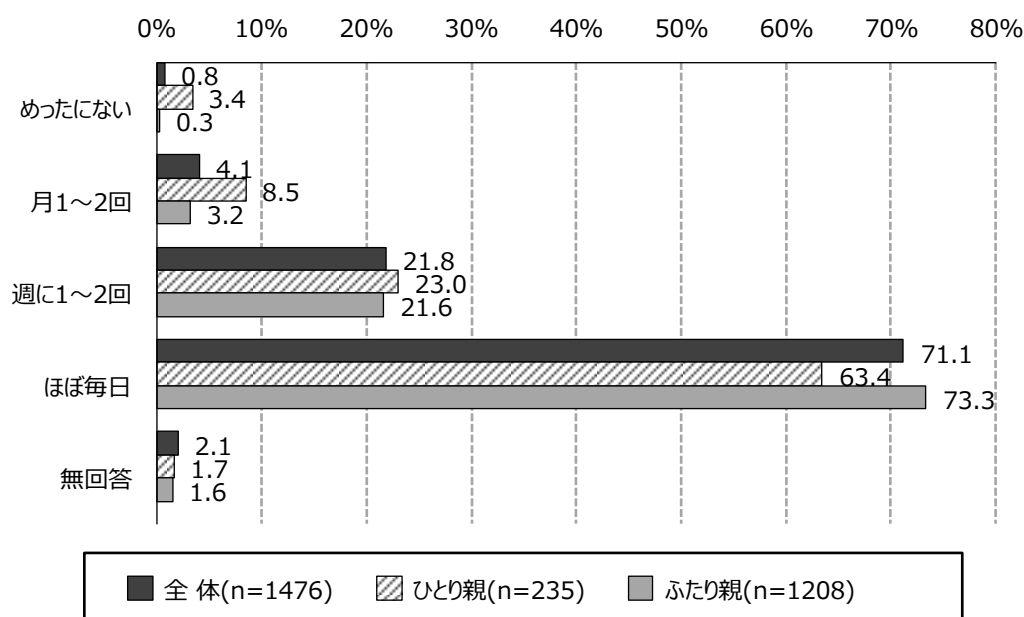
・お子さまとカードゲームなどで遊ぶ（トランプ・ボードゲーム・将棋など）

「めったにない」が最も多く、「ひとり親」世帯が 61.3%、「ふたり親」世帯が 50.6%となっています。次いで多いのは「月1～2回」で、「ひとり親」世帯は 31.5%となっており、「ふたり親」世帯の 36.6%より少なくなっています。



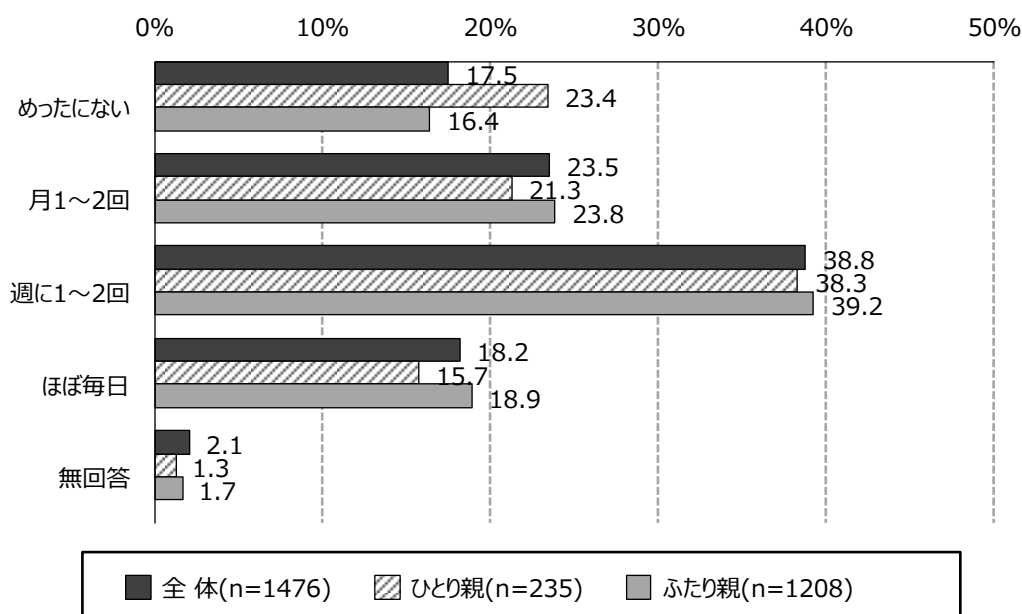
・お子さまと学校生活の話をする

「ほぼ毎日」が最も多く、「ひとり親」世帯が 63.4%、「ふたり親」世帯が 73.3%となっています。一方で「めったにない」と回答した「ひとり親」世帯は 3.4%で、「ふたり親」世帯の 0.3%よりやや多くなっています。



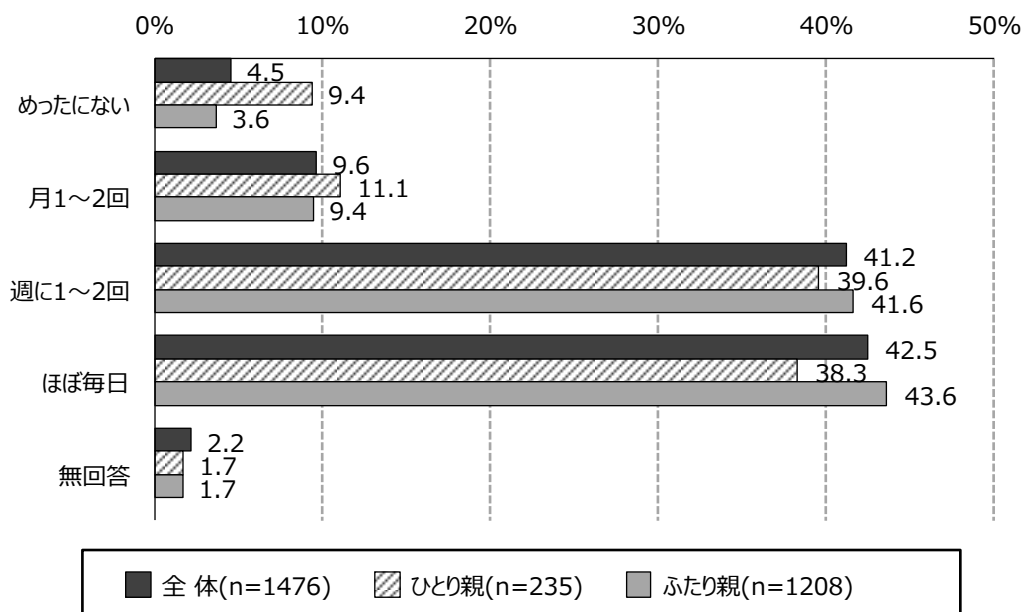
・お子さまと政治経済・社会問題などのニュースの話をする

「週に1～2回」が最も多く、「ひとり親」世帯が 38.3%、「ふたり親」世帯が 39.2%となっています。一方で「めったにない」と回答した「ひとり親」世帯は 23.4%で、「ふたり親」世帯の 16.4%より多くなっています。



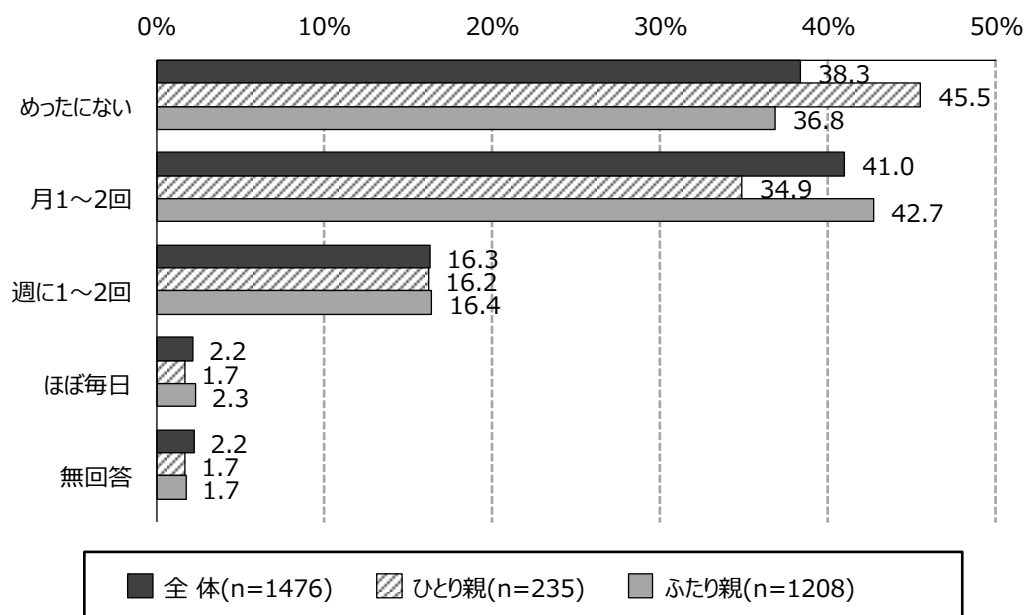
・お子さまとテレビ番組（ニュースを除く）の話をする

「ほぼ毎日」が最も多く、「ひとり親」世帯が 38.3%、「ふたり親」世帯が 43.6%となっています。一方で「週に1～2回」と回答した「ひとり親」世帯は 39.6%で「ひとり親」世帯の回答の中で最も多く、「ふたり親」世帯の 41.6%よりやや少なくなっています。また「めったにない」と回答した「ひとり親」世帯は 9.4%で、「ふたり親」世帯の 3.6%より多くなっています。



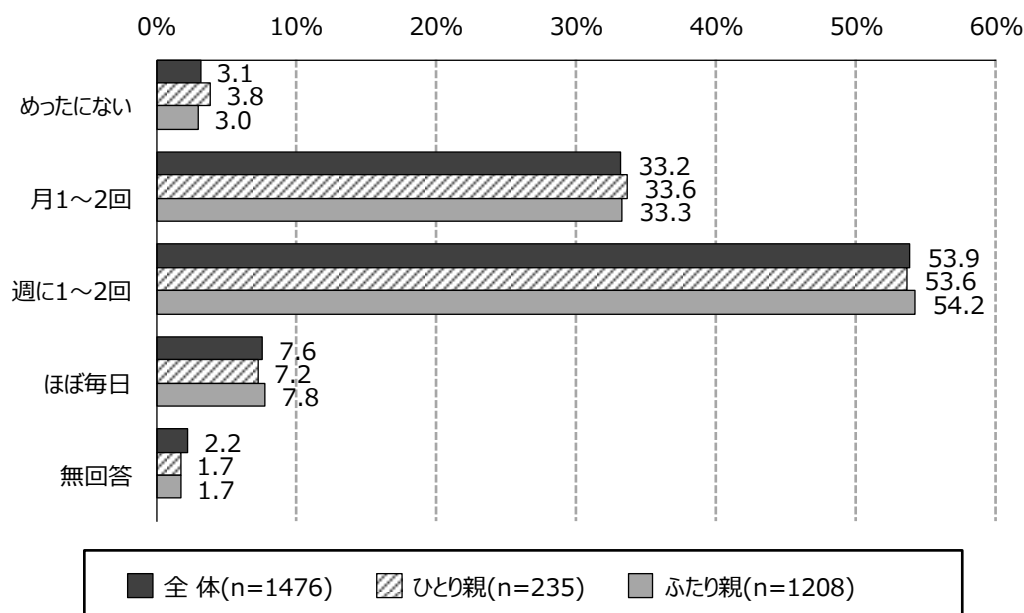
・ お子さまと一緒に料理をする

「月1～2回」が最も多く、「ひとり親」世帯が 34.9%、「ふたり親」世帯が 42.7%となっています。一方で「めったにない」と回答した“ひとり親”世帯は 45.5%で“ひとり親”世帯の回答の中で最も多く、「ふたり親」世帯の 36.8%より多くなっています。



・ お子さまと一緒に外出する

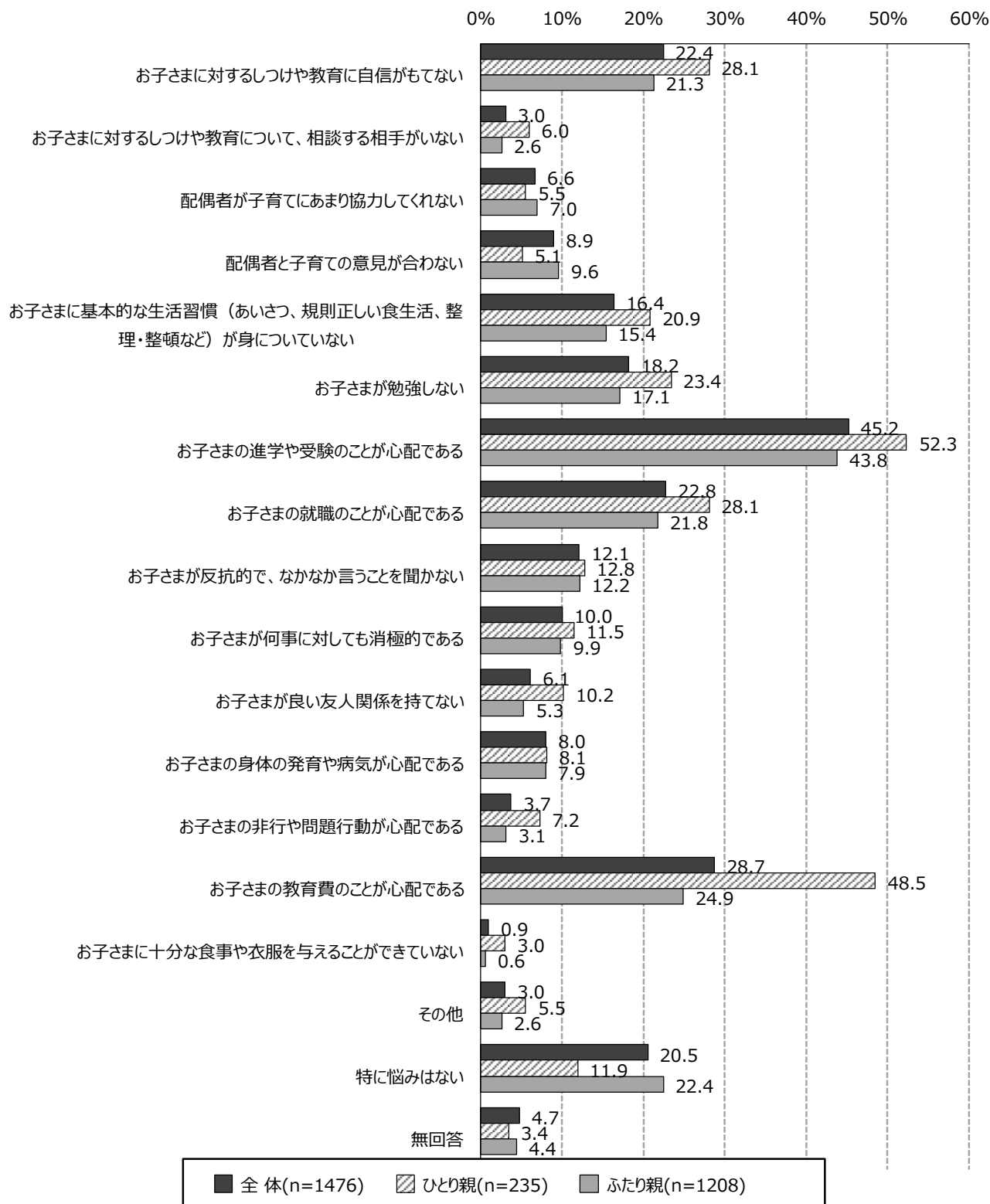
「週に1～2回」が最も多く、「ひとり親」世帯が 53.6%、「ふたり親」世帯が 54.2%となっています。一方で「めったにない」と回答した“ひとり親”世帯は 3.8%で、“ふたり親”世帯の 3.0%よりわずかに多くなっています。



5 子育ての悩みや相談について

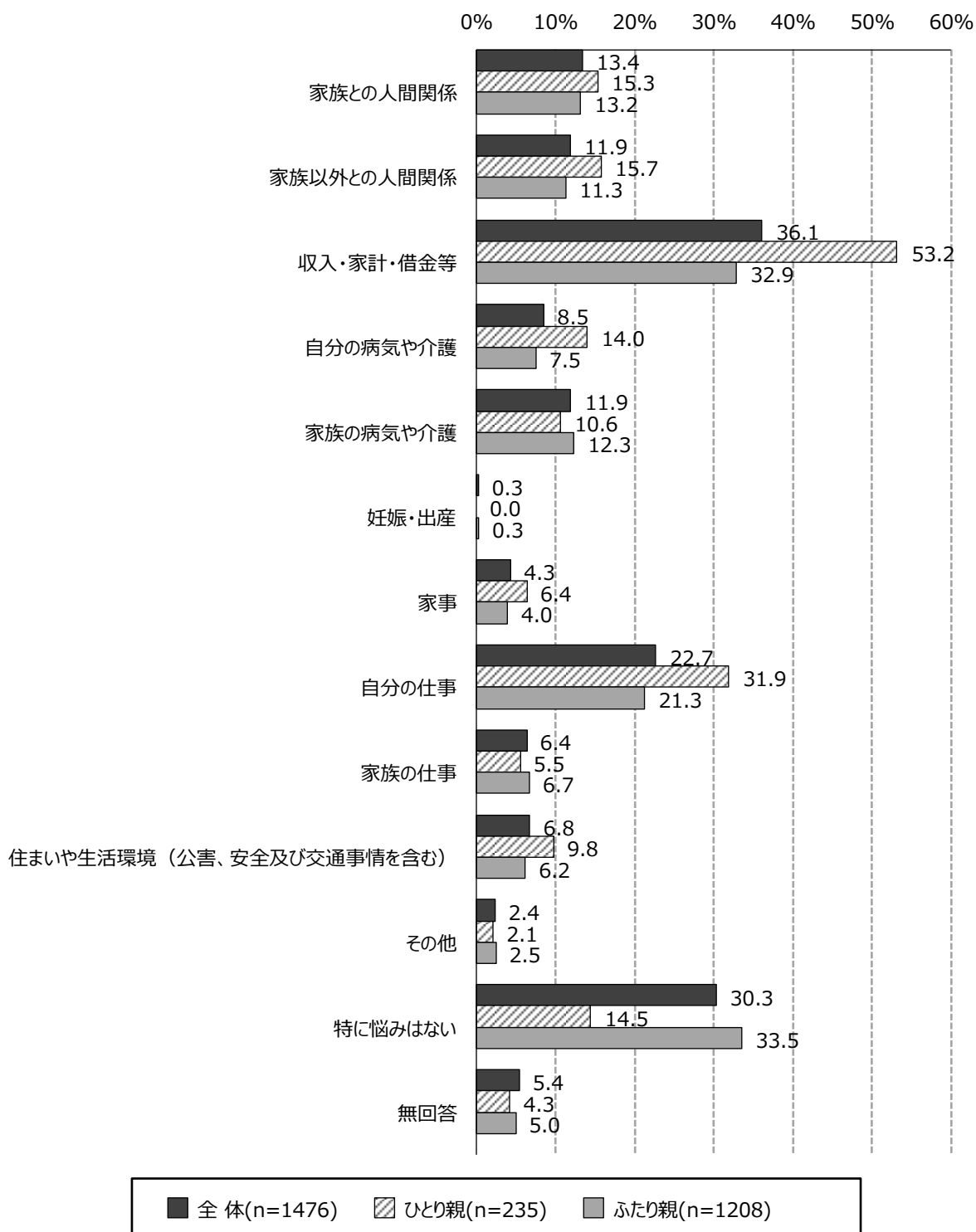
問 30 あなたは、現在、お子さまのことについて、悩みや不安はありますか。（複数回答）

「進学や受験のことが心配である」が最も多く、“ひとり親”世帯が52.3%、“ふたり親”世帯が43.8%となっています。一方で「教育費のことが心配である」と回答した“ひとり親”世帯は48.5%で、“ふたり親”世帯の24.9%より多くなっています。また「就職のことが心配である」と回答した“ひとり親”世帯は28.1%で、“ふたり親”世帯の21.8%より多く、「しつけや教育に自信がもてない」と回答した“ひとり親”世帯は28.1%で、“ふたり親”世帯の21.3%より多くなっています。



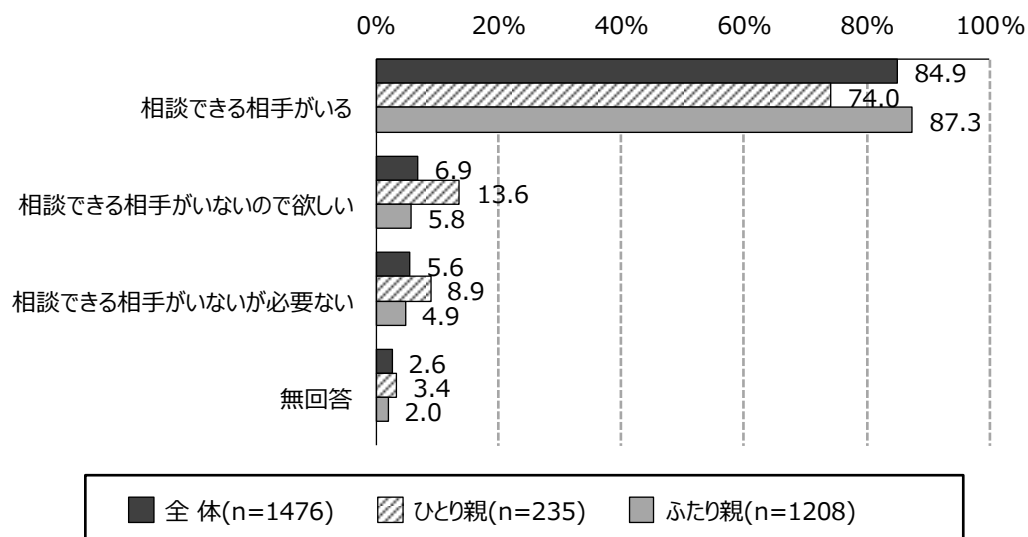
問 31 あなたは、お子さまに関すること以外で、心配や悩み事がありますか。(複数回答)

「収入・家計・借金等」が最も多く、“ひとり親”世帯が 53.2%、“ふたり親”世帯が 32.9%となっています。一方で「自分の仕事」と回答した“ひとり親”世帯は 31.9%で、“ふたり親”世帯の 21.3%より多くなっています。また「特に悩みはない」と回答した“ひとり親”世帯は 14.5%で、“ふたり親”世帯の 33.5%より少なくなっています。



問 32 あなたには、現在心おきなく相談できる相手がありますか。

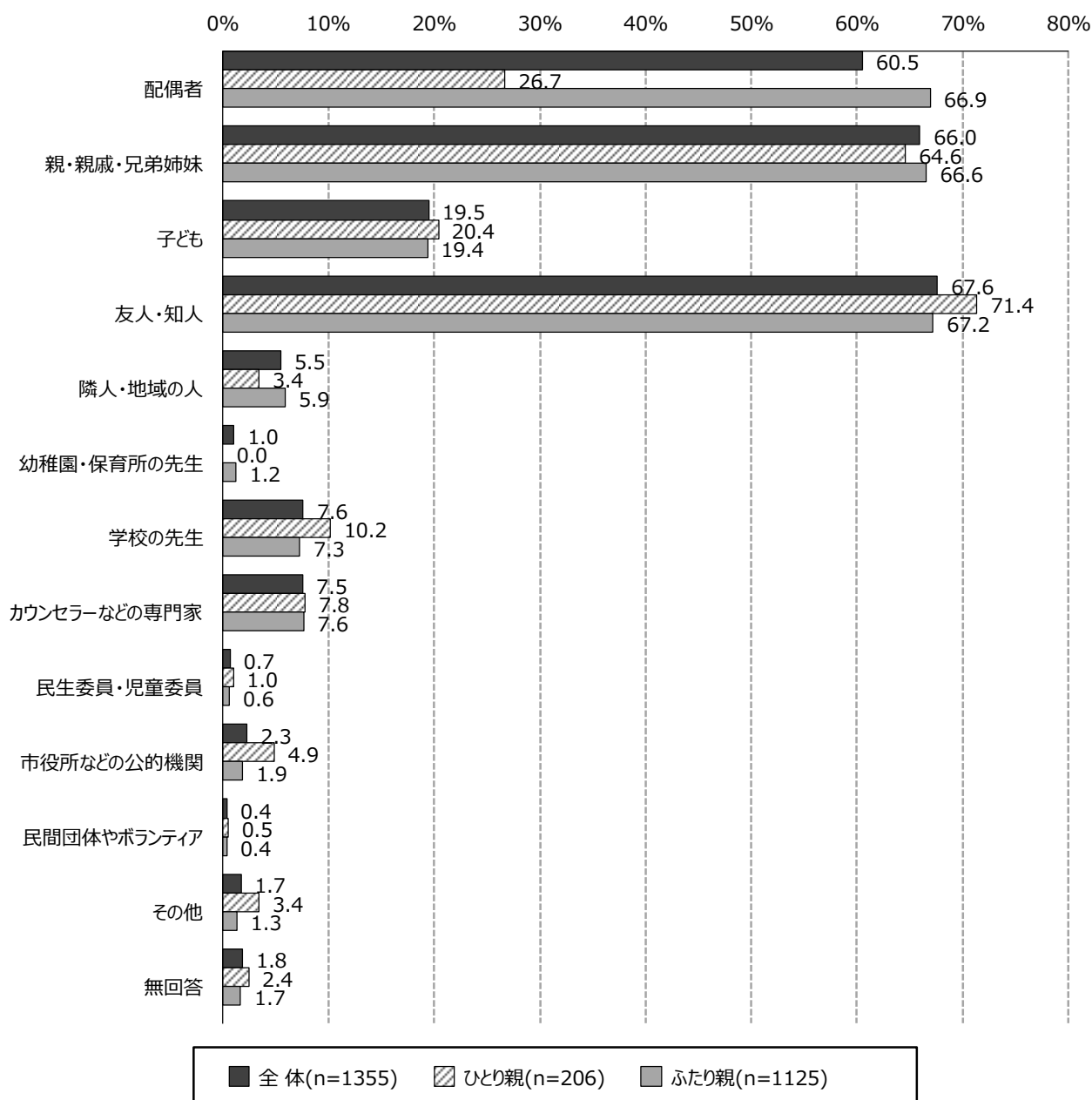
「相談できる相手がいる」が最も多く、“ひとり親”世帯が 74.0%、“ふたり親”世帯が 87.3% となっています。一方で「相談できる相手がないので欲しい」と回答した“ひとり親”世帯は 13.6%で、“ふたり親”世帯の 5.8%より多くなっています。



問 32 で「相談できる相手がいる」または「相談できる相手がいないので欲しい」を選んだ方にうかがいます。

問 32-1 その相談相手は誰ですか、また、相談相手が欲しい方はどのような相手に相談したいと思いますか。(複数回答)

「友人・知人」が最も多く、「ひとり親」世帯が 71.4%、「ふたり親」世帯が 67.2%となっています。一方で、「子ども」と回答した「ひとり親」世帯は 20.4%で、「ふたり親」世帯の 19.4%よりやや多く、「学校の先生」と回答した「ひとり親」世帯は 10.2%で、「ふたり親」世帯の 7.3%よりやや多くなっています。

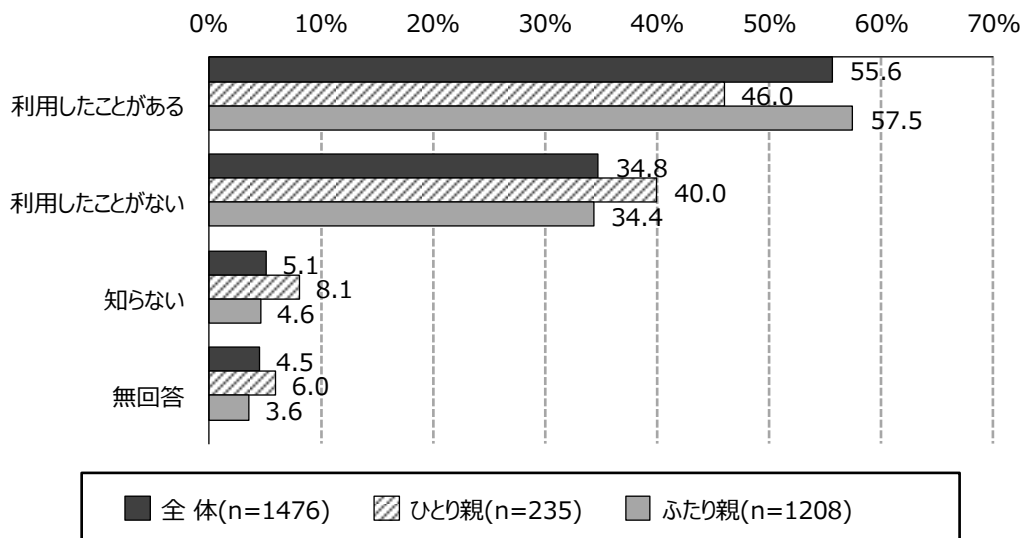


6 各種支援・サービスについて

問 33 あなたは、次のような支援・サービス等を利用したことがありますか。

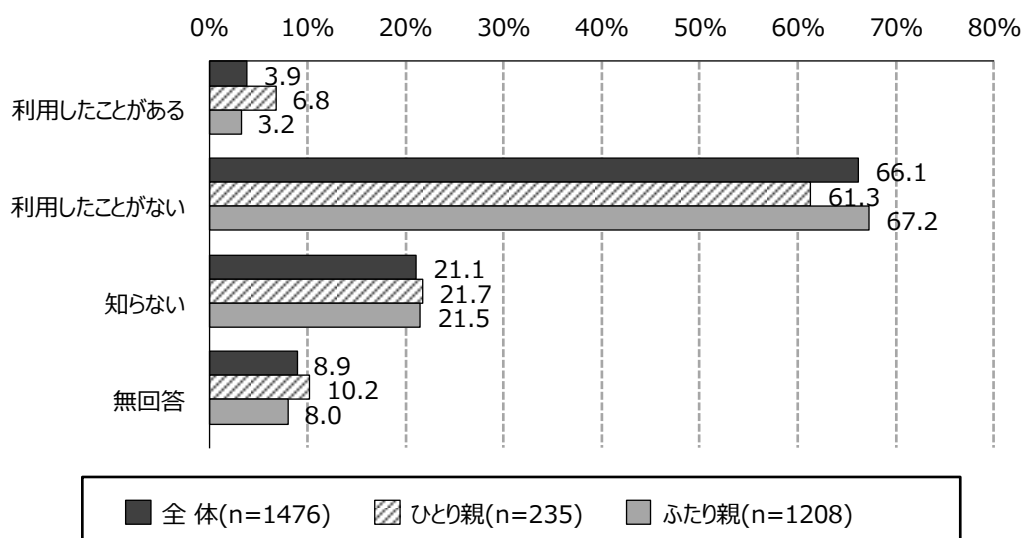
・地域子育て支援センター

「利用したことがある」が最も多く、“ひとり親世帯”が 46.0%、“ふたり親”世帯が 57.5%となっています。一方で「知らない」と回答した“ひとり親”世帯は 8.1%で、“ふたり親”世帯の 4.6%よりやや多くなっています。



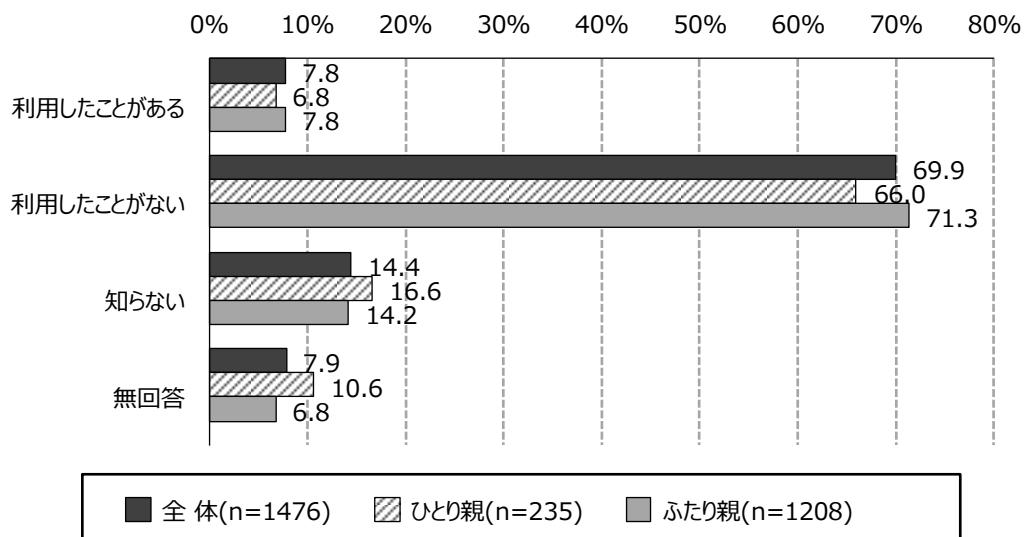
・家庭児童相談員

「利用したことがない」が最も多く、“ひとり親”世帯が 61.3%、“ふたり親”世帯が 67.2%となっています。一方で「知らない」と回答した“ひとり親”世帯は 21.7%で、“ふたり親”世帯の 21.5%よりわずかに多くなっています。



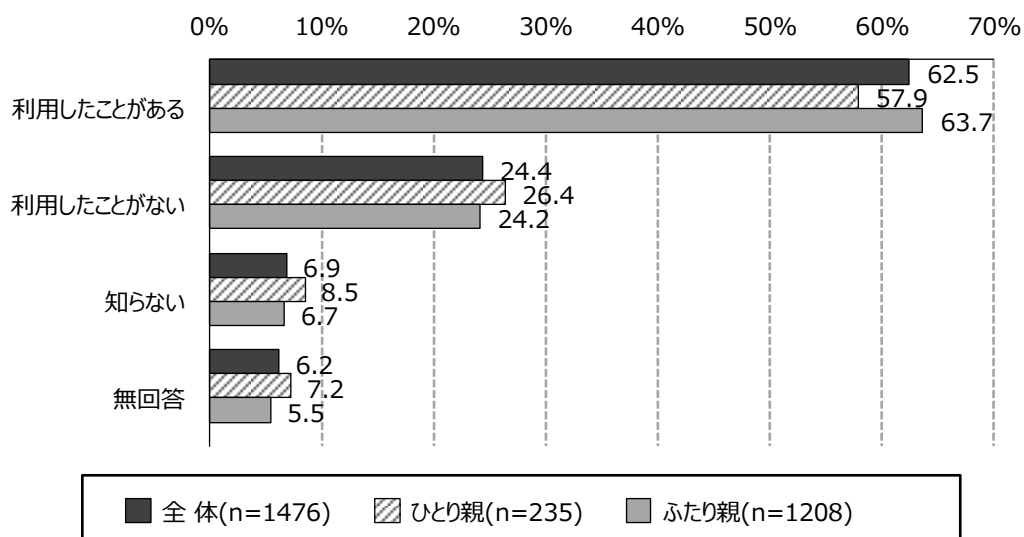
・ファミリーサポート

「利用したことがない」が最も多く、“ひとり親”世帯が 66.0%、“ふたり親”世帯が 71.3%となっています。一方で「知らない」と回答した“ひとり親”世帯は 16.6%で、“ふたり親”世帯の 14.2%よりやや多くなっています。



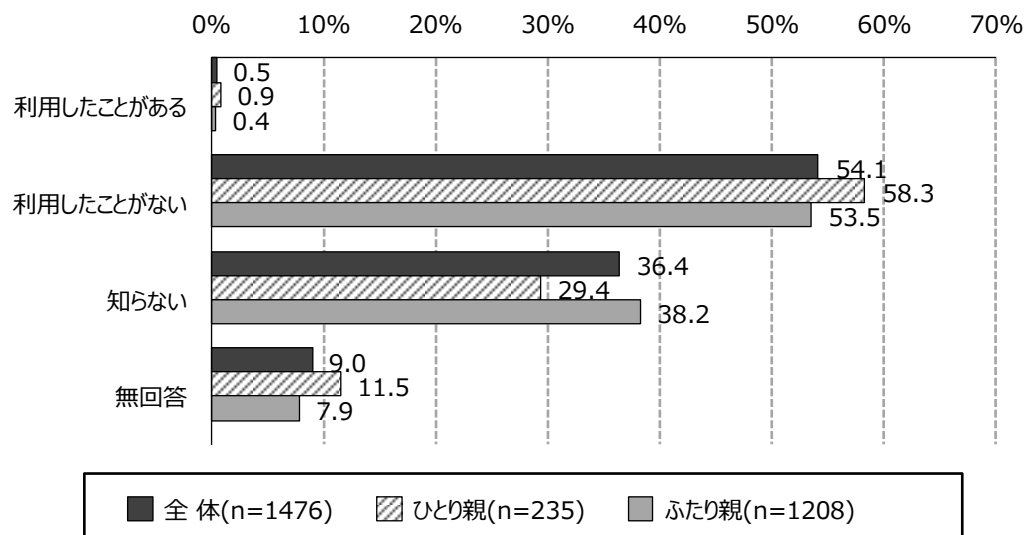
・子どもの医療費助成

「利用したことがある」が最も多く、“ひとり親世帯”が 57.9%、“ふたり親”世帯が 63.7%となっています。一方で「知らない」と回答した“ひとり親”世帯は 8.5%で、“ふたり親”世帯の 6.7%よりやや多くなっています。



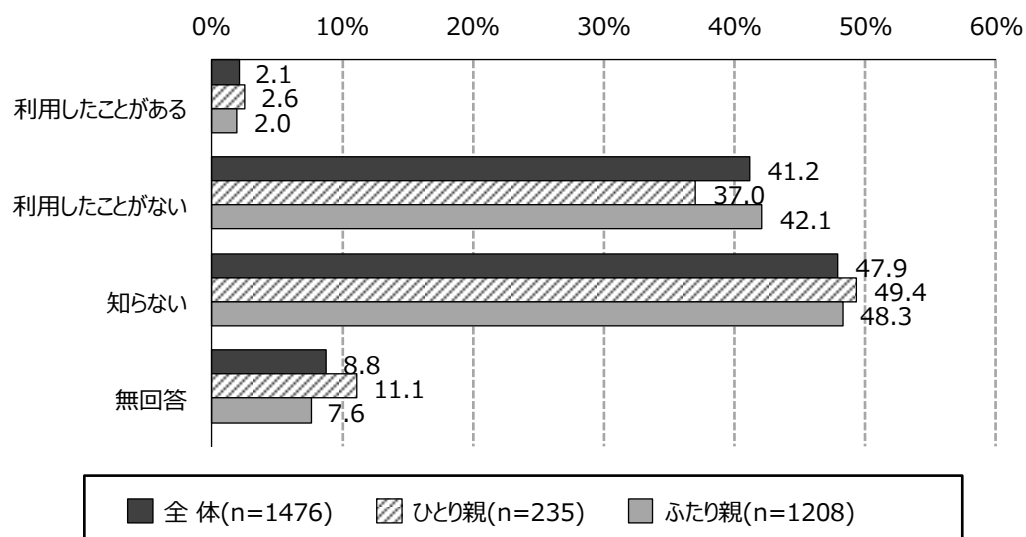
・生活困窮者自立支援制度

「利用したことがない」が最も多く、「ひとり親」世帯が 58.3%、「ふたり親」世帯が 53.5%となっています。次いで多いのは「知らない」で、「ひとり親」世帯は 29.4%となっており、「ふたり親」世帯の 38.2%より少なくなっています。



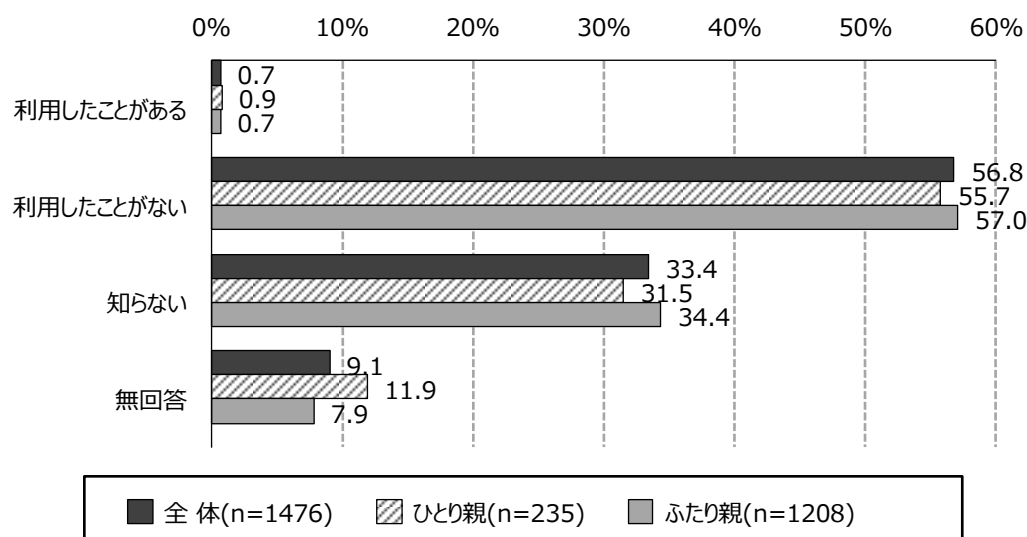
・適応指導教室チャレンジ

「知らない」が最も多く、「ひとり親」世帯が 49.4%、「ふたり親」世帯が 48.3%となっています。次いで多いのは「利用したことがない」で、「ひとり親」世帯は 37.0%となっており、「ふたり親」世帯の 42.1%より少なくなっています。



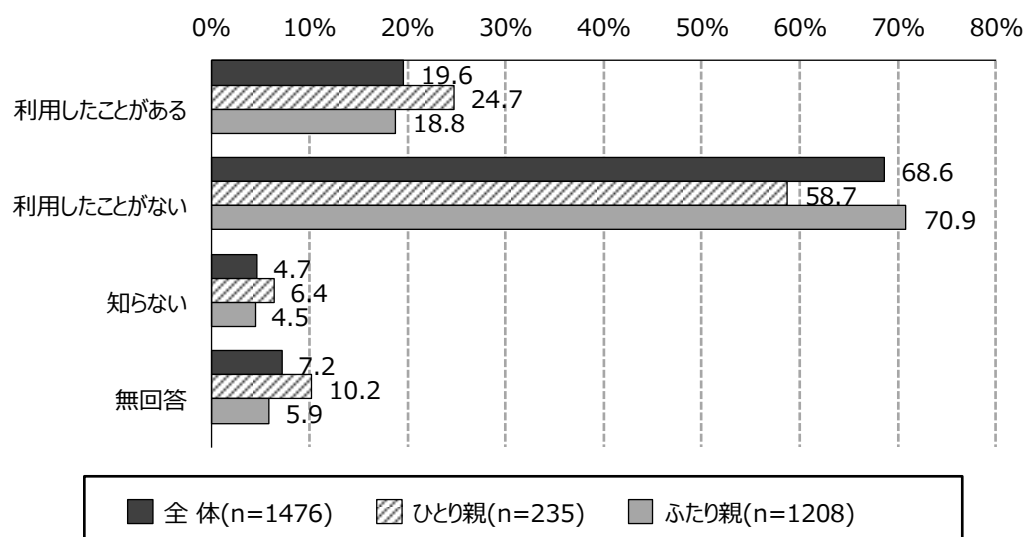
・不登校・引きこもり訪問相談員

「利用したことがない」が最も多く、“ひとり親”世帯が 55.7%、“ふたり親”世帯が 57.0%となっています。次いで多いのは「知らない」で、“ひとり親”世帯は 31.5%となっており、“ふたり親”世帯の 34.4%よりやや少なくなっています。



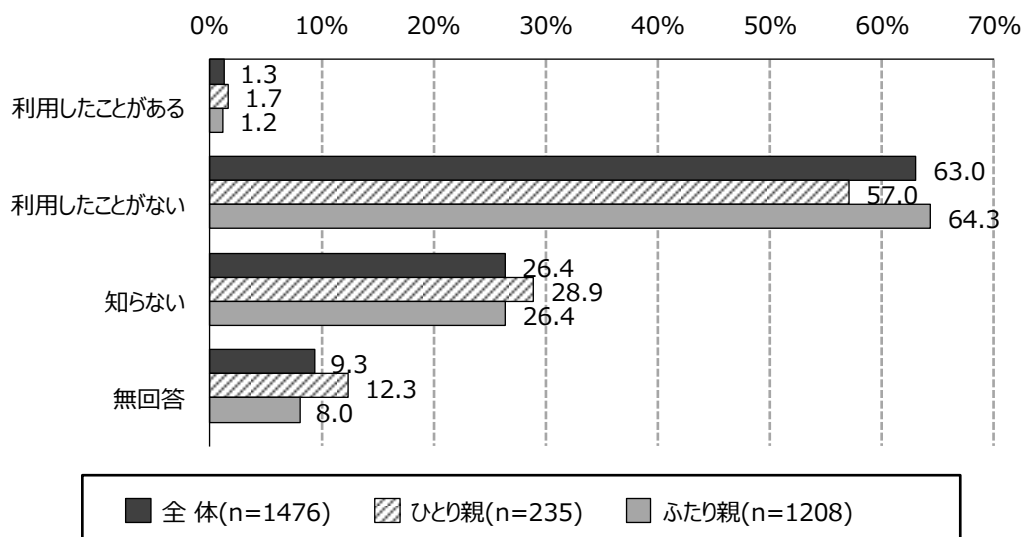
・スクールカウンセラー

「利用したことがない」が最も多く、“ひとり親”世帯が 58.7%、“ふたり親”世帯が 70.9%となっています。一方で「知らない」と回答した“ひとり親”世帯は 6.4%で、“ふたり親”世帯の 4.5%よりやや多くなっています。



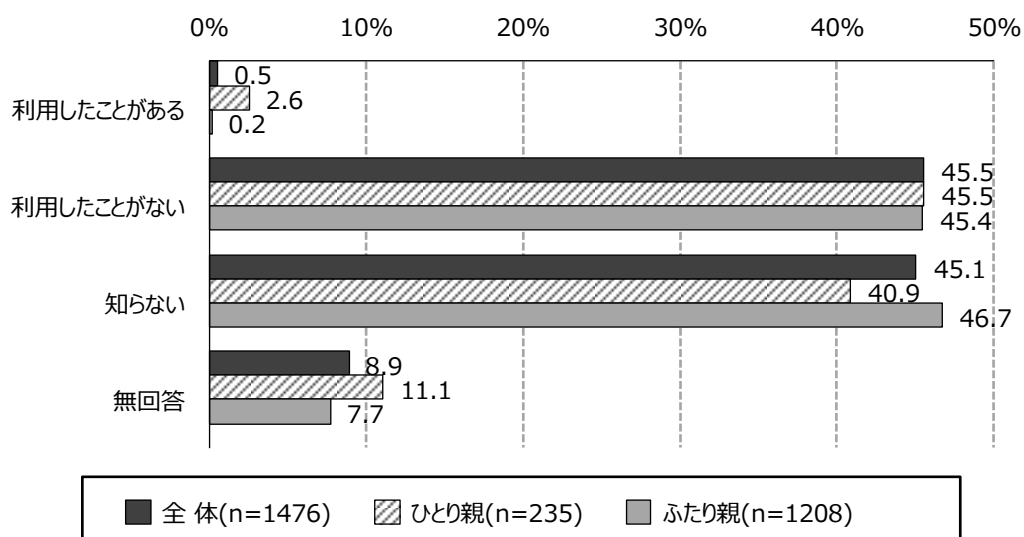
・スクールソーシャルワーカー

「利用したことがない」が最も多く、「ひとり親」世帯が 57.0%、「ふたり親」世帯が 64.3%となっています。一方で「知らない」と回答した「ひとり親」世帯は 28.9%で、「ふたり親」世帯の 26.4%よりやや多くなっています。



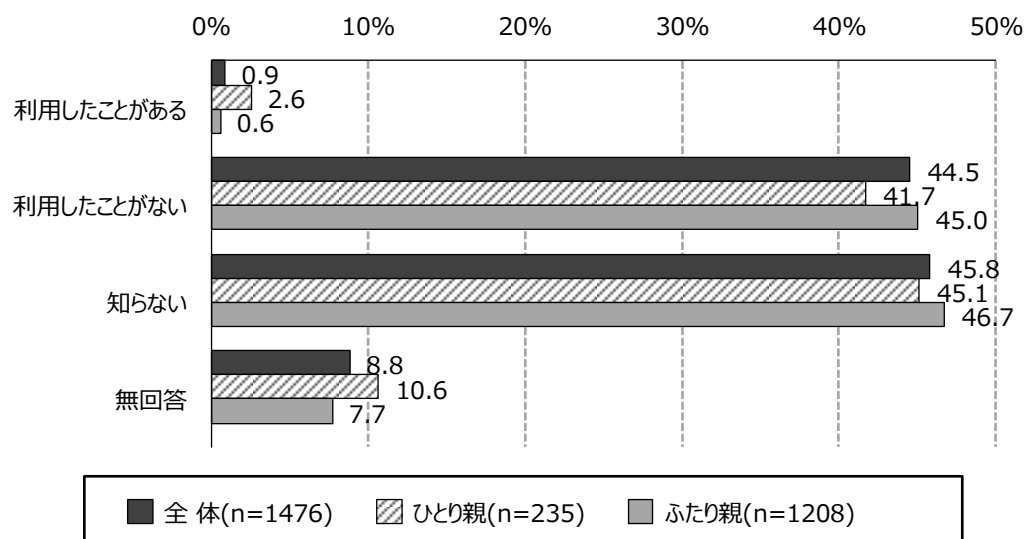
・母子父子自立支援員

「利用したことがない」が最も多く、「ひとり親」世帯が 45.5%、「ふたり親」世帯が 45.4%となっています。次いで多いのは「知らない」で、「ひとり親」世帯は 40.9%となっており、「ふたり親」世帯の 46.7%より少なくなっています。



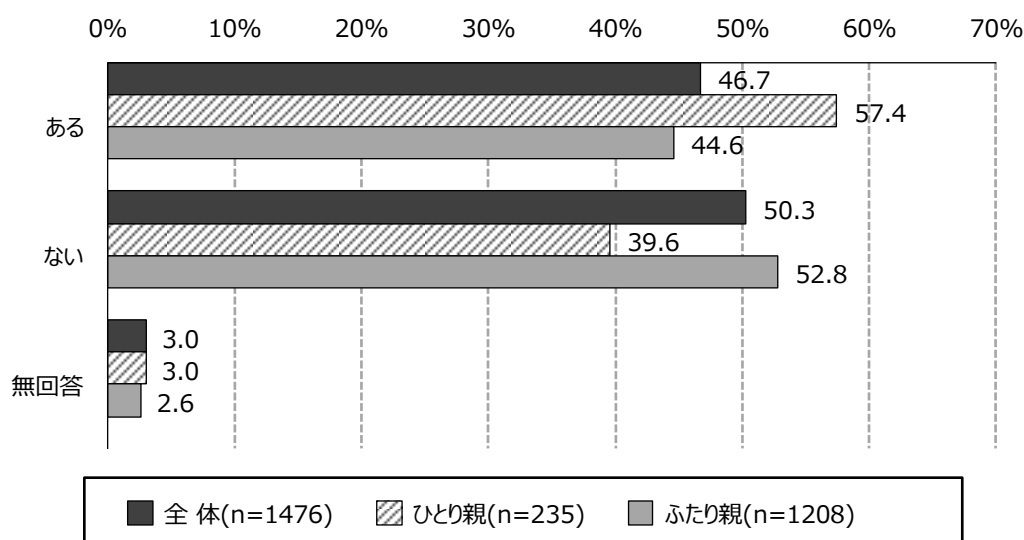
・女性相談員

「知らない」が最も多く、“ひとり親”世帯が45.1%、“ふたり親”世帯が46.7%となっています。次いで多いのは「利用したことがない」で、“ひとり親”世帯は41.7%となっており、“ふたり親”世帯の45.0%よりやや少なくなっています。



問 34 あなたは、現在、必要だと思う支援はありますか。

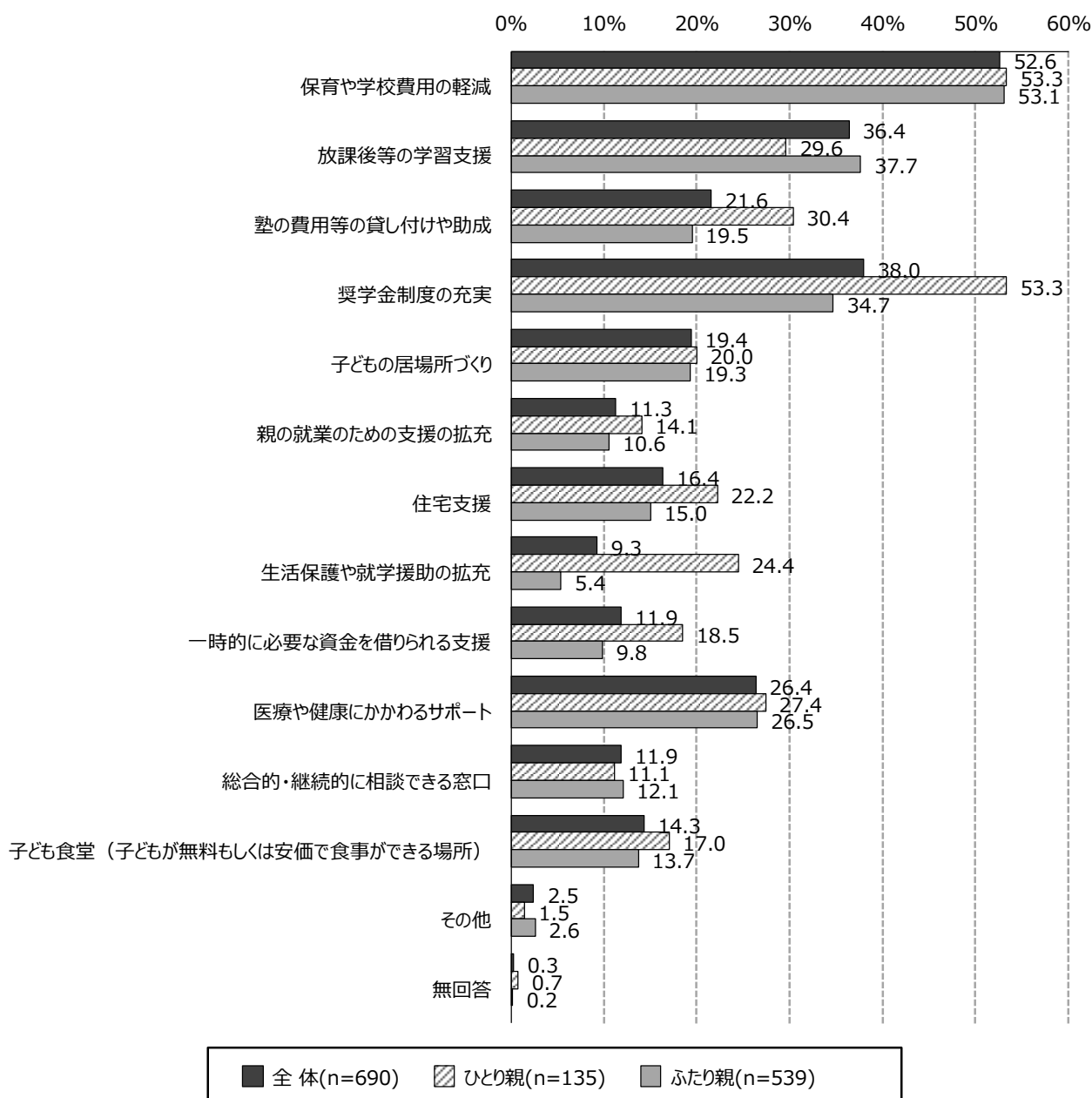
「ない」が最も多く、“ひとり親”世帯が39.6%、“ふたり親”世帯が52.8%となっています。一方で「ある」と回答した“ひとり親”世帯は57.4%で“ひとり親”世帯の回答の中で最も多く、“ふたり親”世帯の44.6%より多くなっています。



問 34 で「ある」を選んだ方にうかがいます。

問 34-1 あなたが必要だと思う支援は、どのようなことですか。(複数回答)

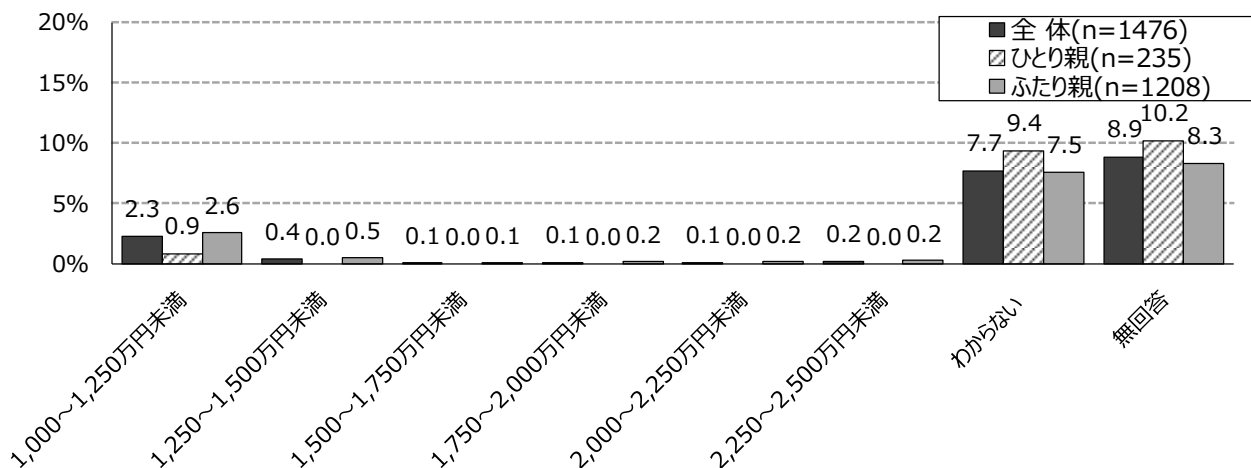
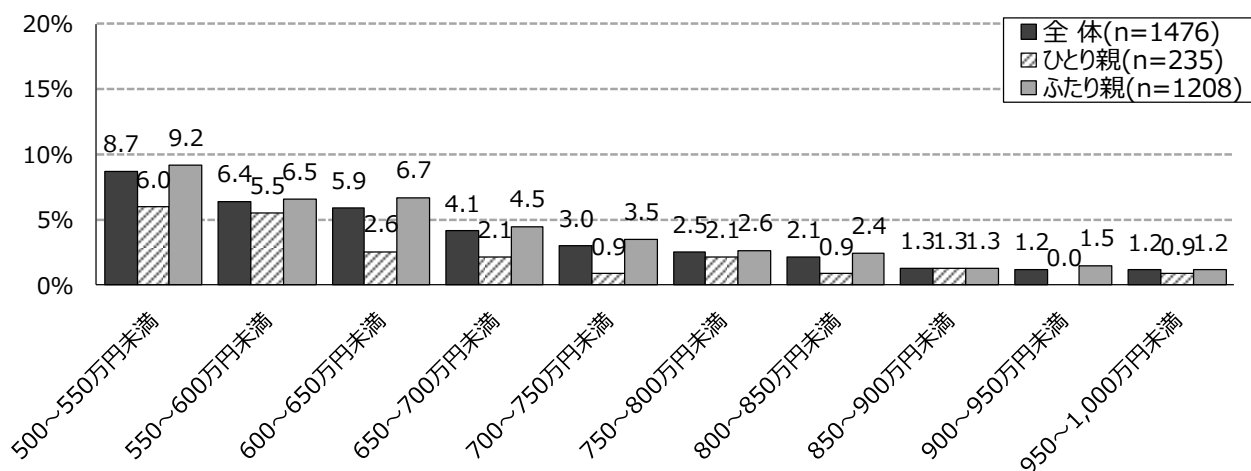
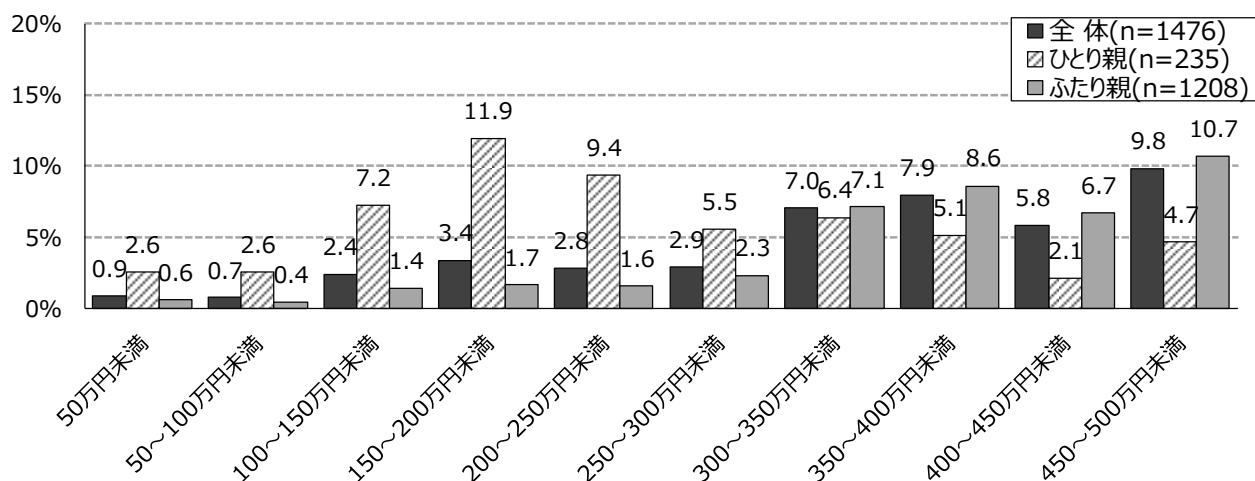
「保育や学校費用の軽減」が最も多く、“ひとり親”世帯が 53.3%、“ふたり親”世帯が 53.1% となっています。一方で「奨学金制度の充実」と回答した“ひとり親”世帯は 53.3%で“ひとり親”世帯の回答の中で「保育や学校費用の軽減」と並んで最も多く、“ふたり親”世帯の 34.7%より多くなっています。また「医療や健康にかかわるサポート」と回答した“ひとり親”世帯は 27.4%で、“ふたり親”世帯の 26.5%よりやや多く、「塾の費用等の貸し付けや助成」と回答した“ひとり親”世帯は 30.4%で、“ふたり親”世帯の 19.5%より多くなっています。



7 世帯の経済的状況について

問 35 前年（平成 28 年）のあなたの世帯の可処分所得（いわゆる手取り収入）の合計額は、およそいくらでしたか。

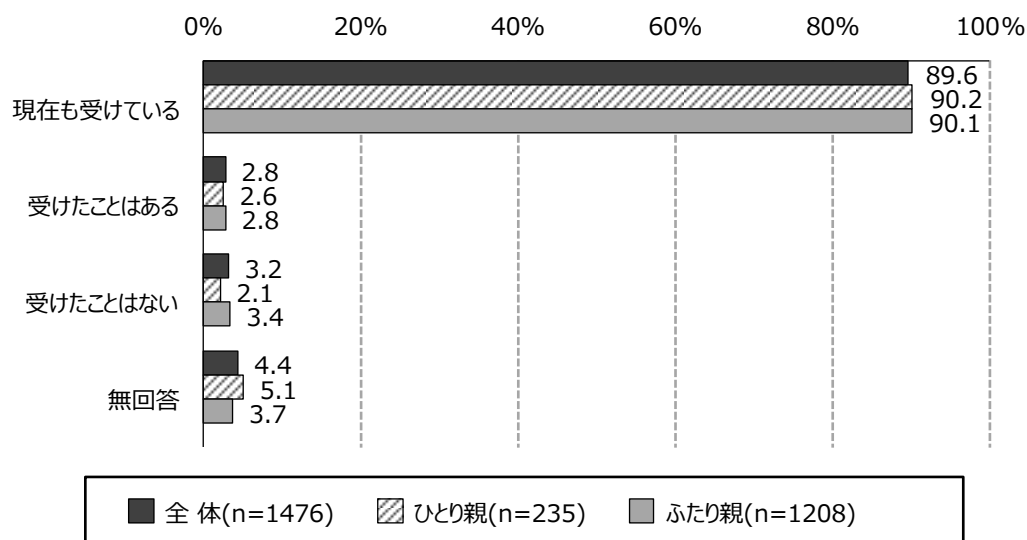
「450～500 万未満」が最も多く、「ひとり親」世帯が 4.7%、「ふたり親」世帯が 10.7%となっています。一方で「150～200 万円未満」と回答した「ひとり親」世帯は 11.9%で「ひとり親」世帯の回答の中で最も多く、「ふたり親」世帯の 3.4%より多くなっています。また「200～250 万円未満」と回答した「ひとり親」世帯は 9.4%で、「ふたり親」世帯の 2.8%より多くなっています。



問 36 あなたの世帯では、過去 1 年間に次のような手当や援助等を受けたことがありますか。

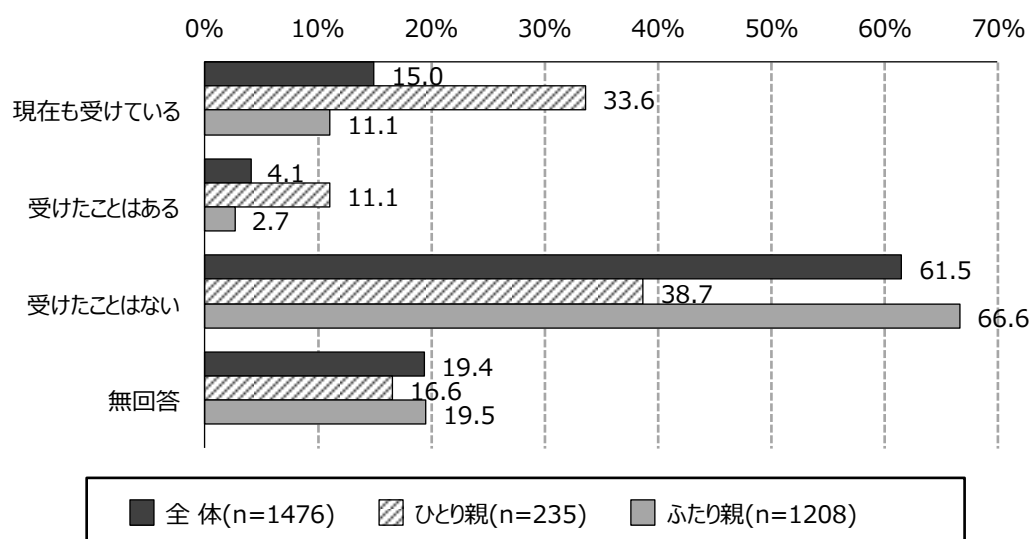
・児童手当

「現在も受けている」が最も多く、“ひとり親”世帯が 90.2%、“ふたり親”世帯が 90.1%となっています。次いで多いのは「受けたことはない」で、“ひとり親”世帯は 2.1%となっており、“ふたり親”世帯の 3.4%よりやや少なくなっています。



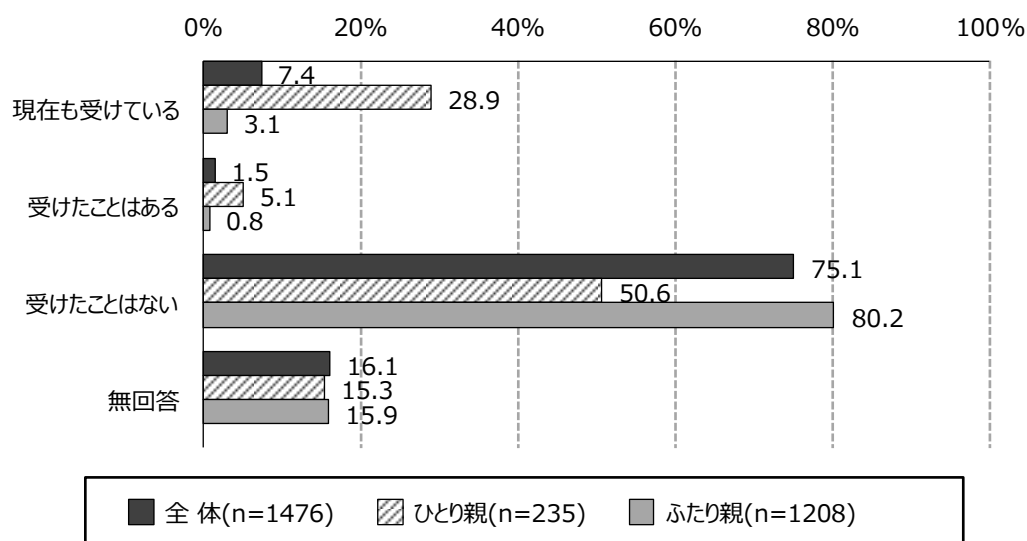
・児童扶養手当

「受けたことはない」が最も多く、“ひとり親”世帯が 38.7%、“ふたり親”世帯が 66.6%となっています。一方で「現在も受けている」と回答した“ひとり親”世帯は 33.6%で、“ふたり親”世帯の 11.1%より多くなっています。



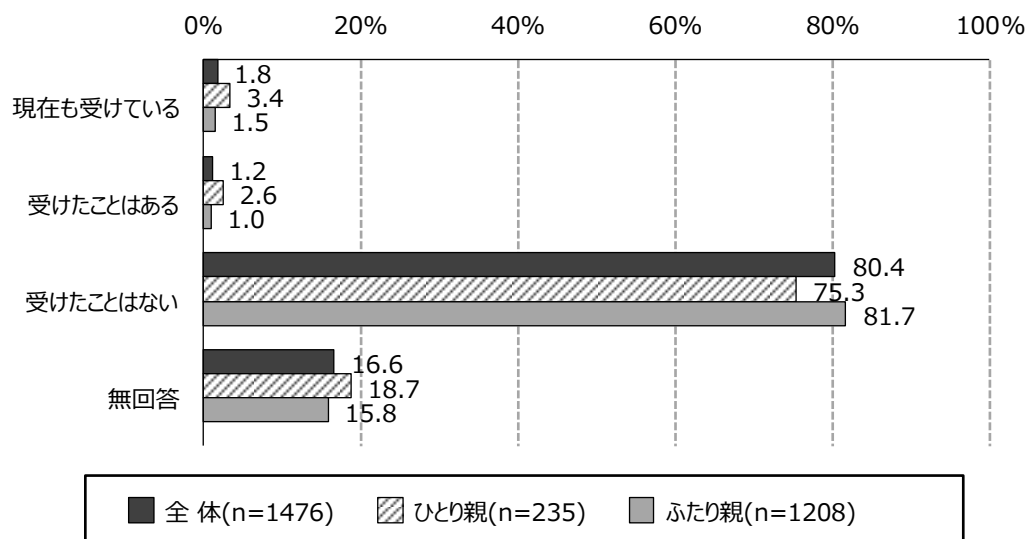
・就学援助

「受けたことはない」が最も多く、「ひとり親」が 50.6%、「ふたり親」が 80.2%となっています。一方で「現在も受けている」と回答した「ひとり親」世帯は 28.9%で、「ふたり親」世帯の 3.1%より多くなっています。



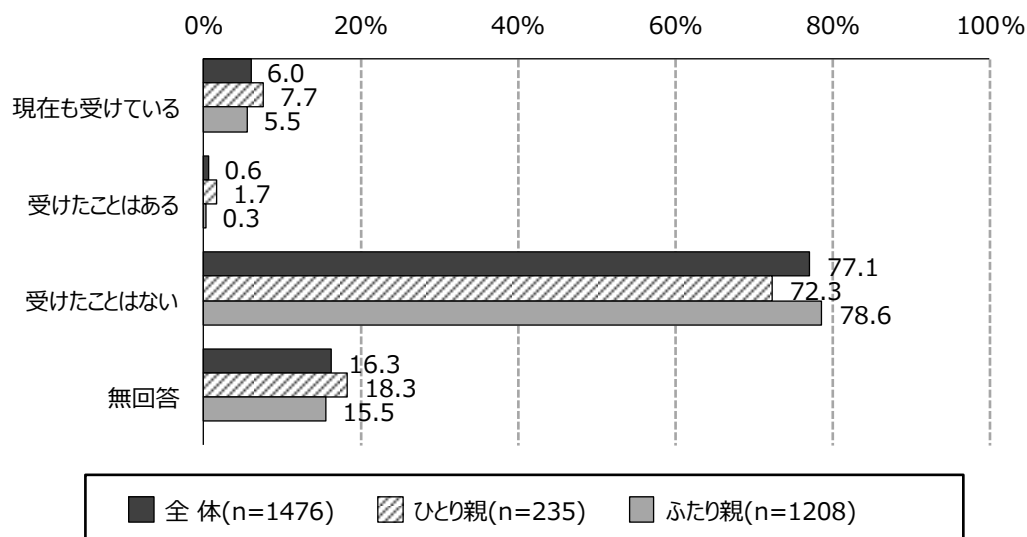
・障害や難病の手当

「受けたことはない」が最も多く、「ひとり親」世帯が 75.3%、「ふたり親」世帯が 81.7%となっています。一方で「現在も受けている」と回答した「ひとり親」世帯は 3.4%で、「ふたり親」世帯の 1.5%よりやや多くなっています。



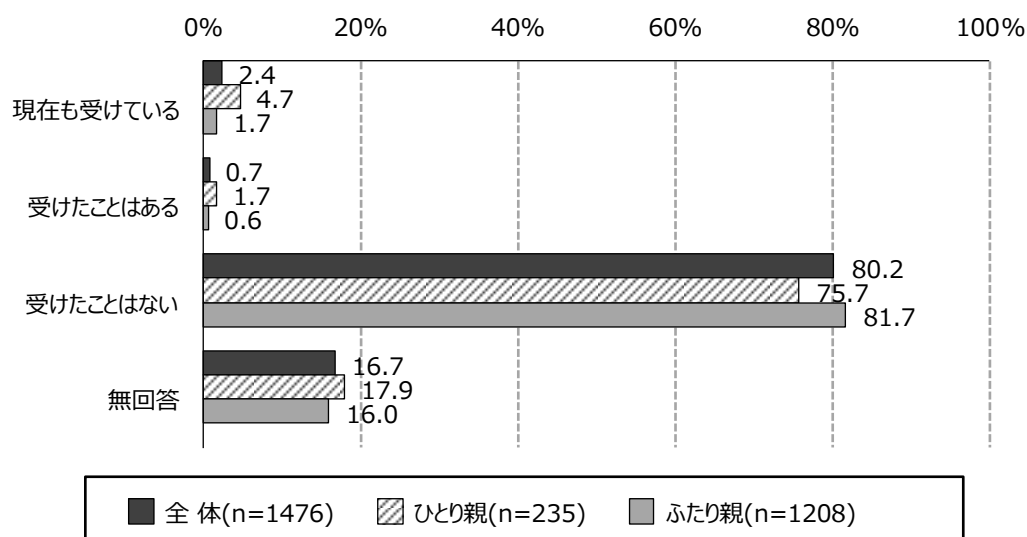
・ 公的年金（老齢年金）

「受けたことはない」が最も多く、“ひとり親”が72.3%、“ふたり親”が78.6%となっています。一方で「現在も受けている」と回答した“ひとり親”世帯は7.7%で、“ふたり親”世帯の5.5%よりやや多くなっています。



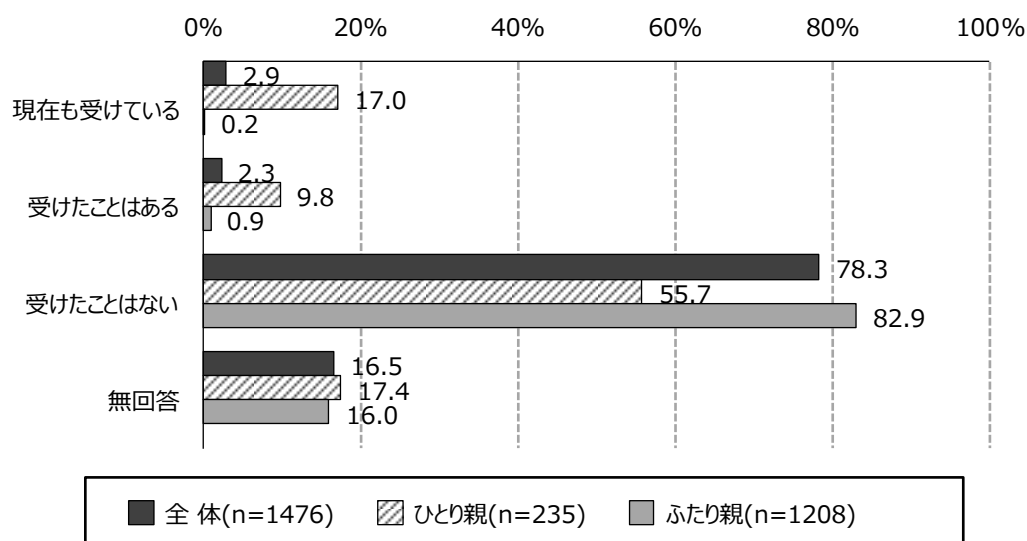
・ 公的年金（遺族年金、障害年金）

「受けたことはない」が最も多く、“ひとり親”世帯が75.7%、“ふたり親”世帯が81.7%となっています。一方で「現在も受けている」と回答した“ひとり親”世帯は4.7%で、“ふたり親”世帯の1.7%よりやや多くなっています。



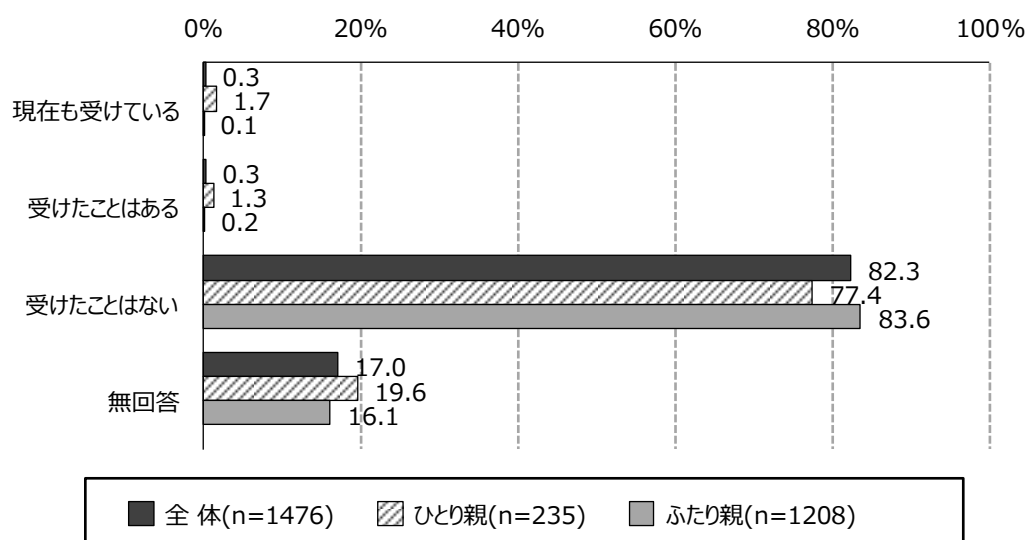
・離婚後の養育費

「受けたことはない」が最も多く、「ひとり親」世帯が 55.7%、「ふたり親」世帯が 82.9%となっています。一方で「現在も受けている」と回答した「ひとり親」世帯は 17.0%で、「ふたり親」世帯の 0.2%より多くなっています。



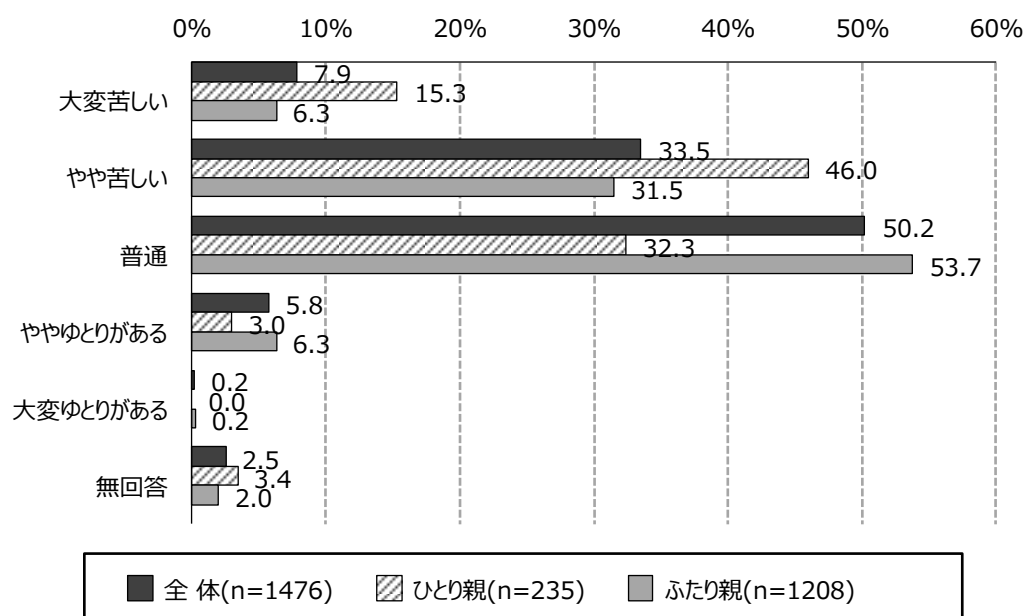
・生活保護

「受けたことはない」が最も多く、「ひとり親」世帯が 77.4%、「ふたり親」世帯が 83.6%となっています。一方で「現在も受けている」と回答した「ひとり親」世帯は 1.7%で、「ふたり親」世帯の 0.1%よりやや多くなっています。



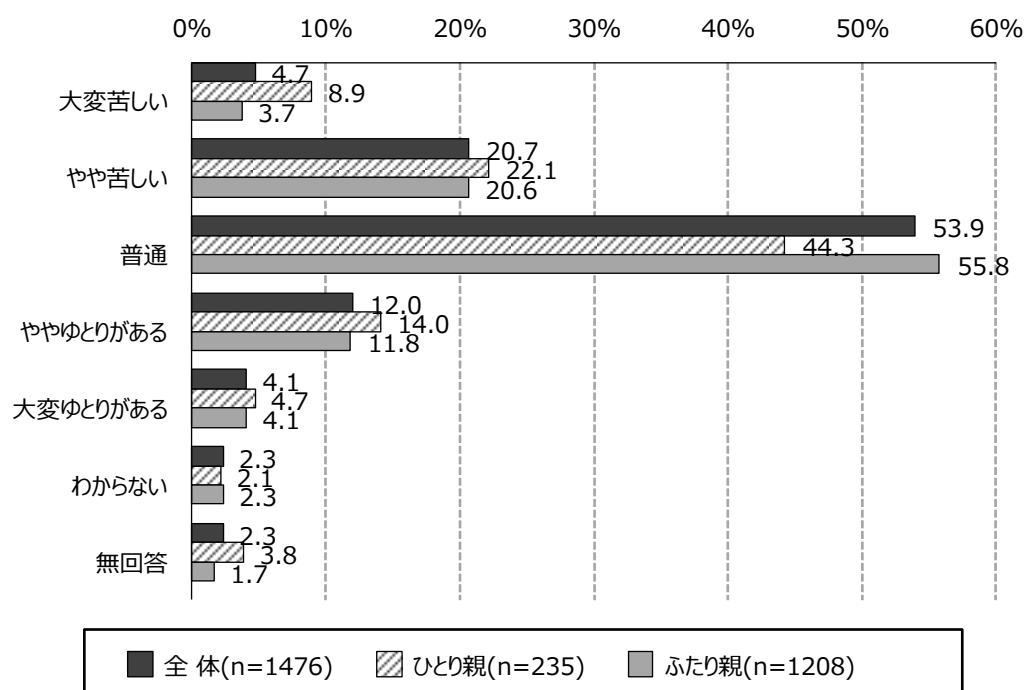
問 37 現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じますか。

「普通」が最も多く、「ひとり親」世帯が 32.3%、「ふたり親」世帯が 53.7%となっています。
 一方で「やや苦しい」と回答した「ひとり親」世帯は 46.0%で「ひとり親」世帯の回答の中で最も多く、「ふたり親」世帯の 31.5%より多くなっています。また「大変苦しい」と回答した「ひとり親」世帯は 15.3%で、「ふたり親」世帯の 6.3%より多くなっています。



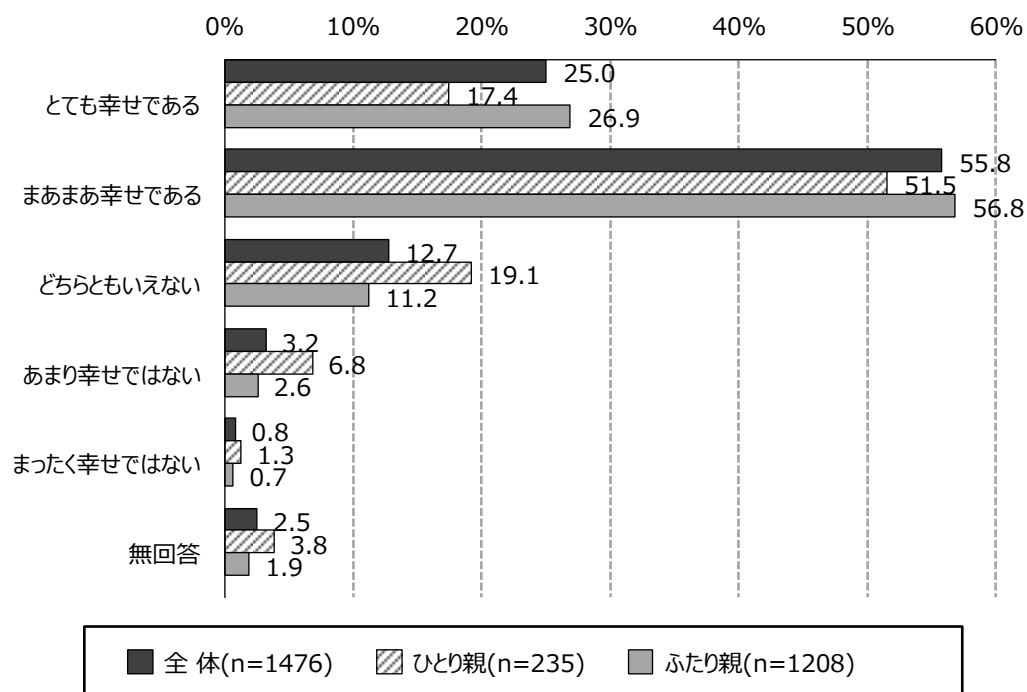
問 38 あなたが子どもの頃の暮らしの状況は総合的にみて、どう感じていましたか。

「普通」が最も多く、「ひとり親」世帯が 44.3%、「ふたり親」世帯が 55.8%となっています。
 一方で「やや苦しい」と回答した「ひとり親」世帯は 22.1%で、「ふたり親」世帯の 20.6%よりやや多くなっています。また「大変苦しい」と回答した「ひとり親」世帯は 8.9%で「ふたり親」世帯の 3.7%より多くなっています。



問 39 あなたは現在、幸せだと思いますか。

「まあまあ幸せである」が最も多く、「ひとり親」世帯が 51.5%、「ふたり親」世帯が 56.8%となっています。一方で「あまり幸せではない」と回答した「ひとり親」世帯は 6.8%で、「ふたり親」世帯の 2.6%よりやや多くなっています。

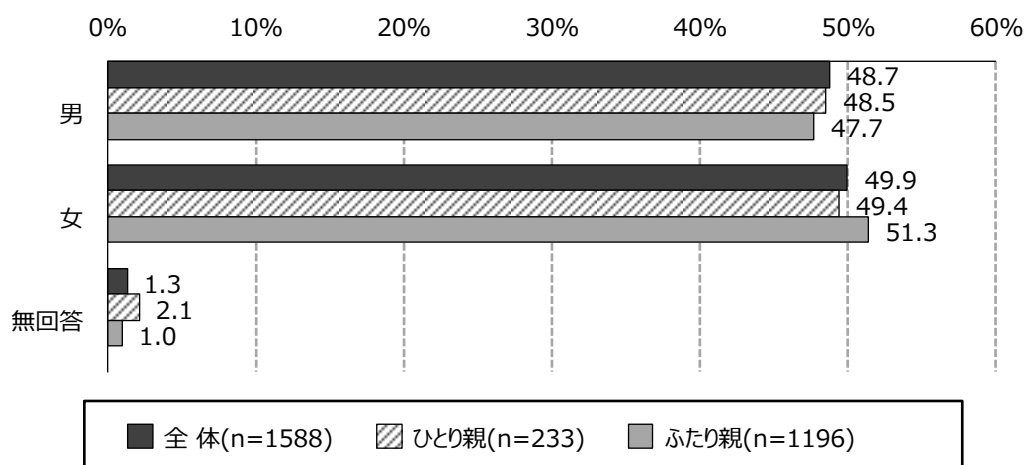


第3部 子ども票集計結果

1 あなたのことについて

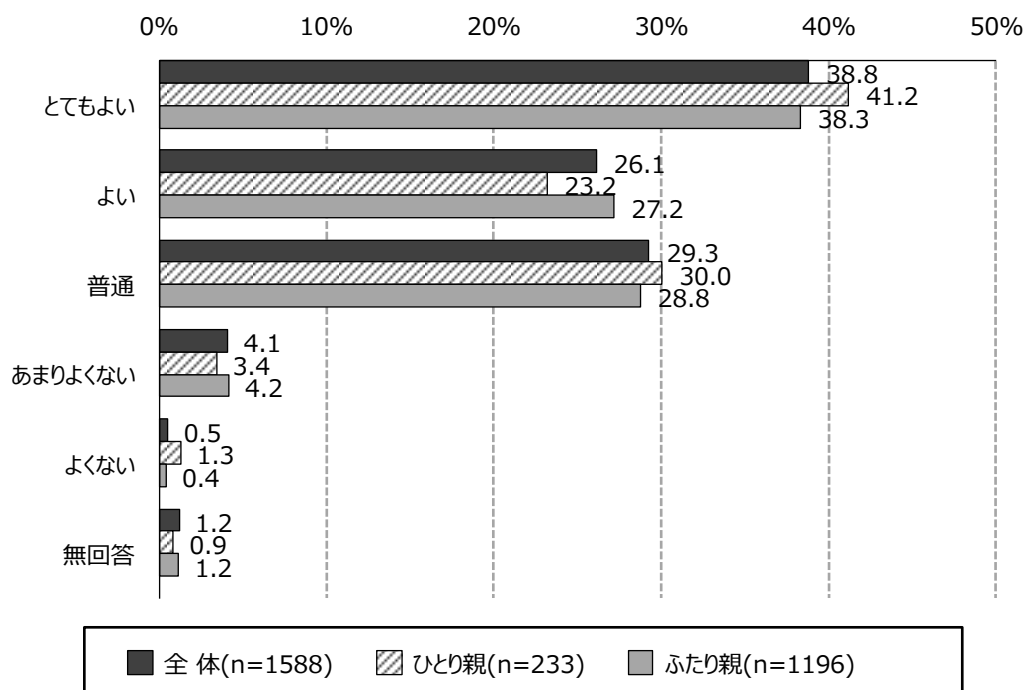
問1 あなたの性別を教えてください。

“ひとり親”世帯が「男」48.5%、「女」49.4%、“ふたり親”世帯が「男」47.7%、「女」51.3%となっています。



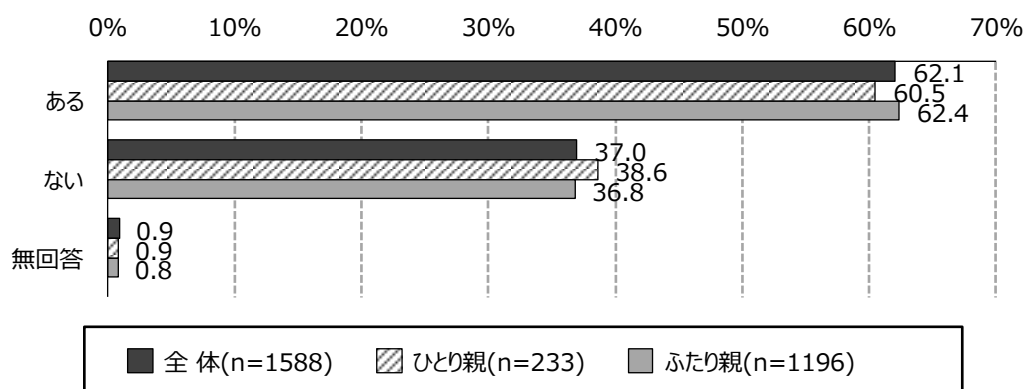
問2 あなたの健康状態について教えてください。

「とてもよい」が最も多く、“ひとり親”世帯が41.2%、“ふたり親”世帯が38.3%となっています。次いで多いのは「普通」で、“ひとり親”世帯は30.0%となっており、“ふたり親”世帯の28.8%よりやや多くなっています。



問3 あなたには将来の夢がありますか。

「ある」が最も多く、「ひとり親」世帯が60.5%、「ふたり親」世帯が62.4%となっています。



問3で「1.ある」と答えた方にうかがいます。

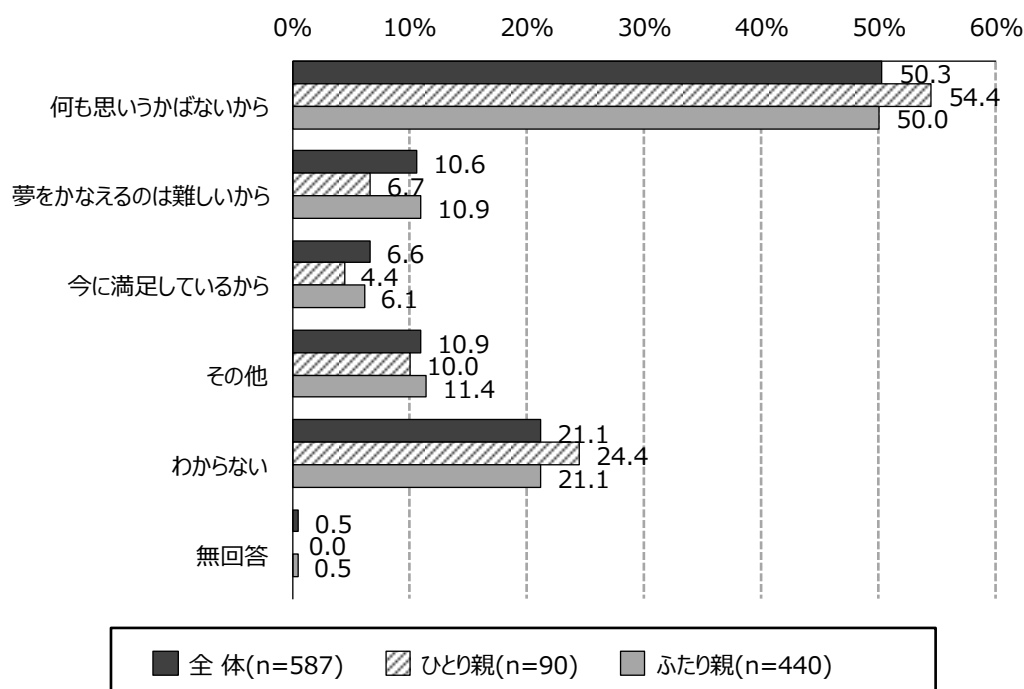
問4 その夢は何ですか。

将来の夢 ※回答の多い順 () 内は回答数	
サッカー選手(89)	プロ野球選手(27)
保育士(55)	医者(22)
看護師(49)	動物関係(21)
美容師(47)	薬剤師(20)
パティシエ(43)	ユーチューバー(16)
教師(31)	バスケットボール選手(15)

問3で「2.ない」と答えた方にうかがいます。

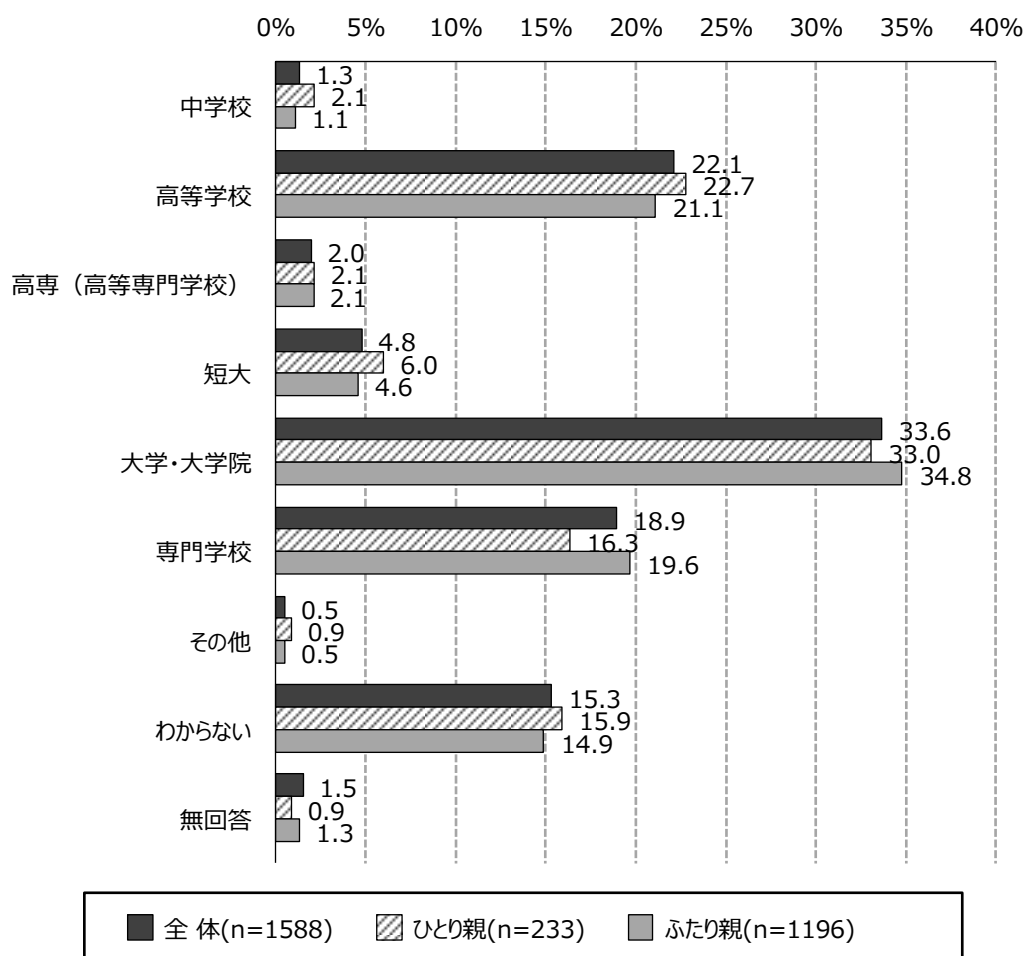
問5 将来の夢がない理由を教えてください。

「何も思いうかばないから」が最も多く、「ひとり親」世帯が54.4%、「ふたり親」世帯が50.0%となっています。次いで多いのは「わからない」で、「ひとり親」世帯は24.4%となっており、「ふたり親」世帯の21.1%よりやや多くなっています。



問6 あなたは、将来どの学校までできれば行きたいと思いますか。

「大学・大学院」が最も多く、「ひとり親」世帯が 33.0%、「ふたり親」世帯が 34.8%となっています。次いで多いのは「高等学校」で、「ひとり親」世帯は 22.7%となっており、「ふたり親」世帯の 21.1%よりやや多くなっています。

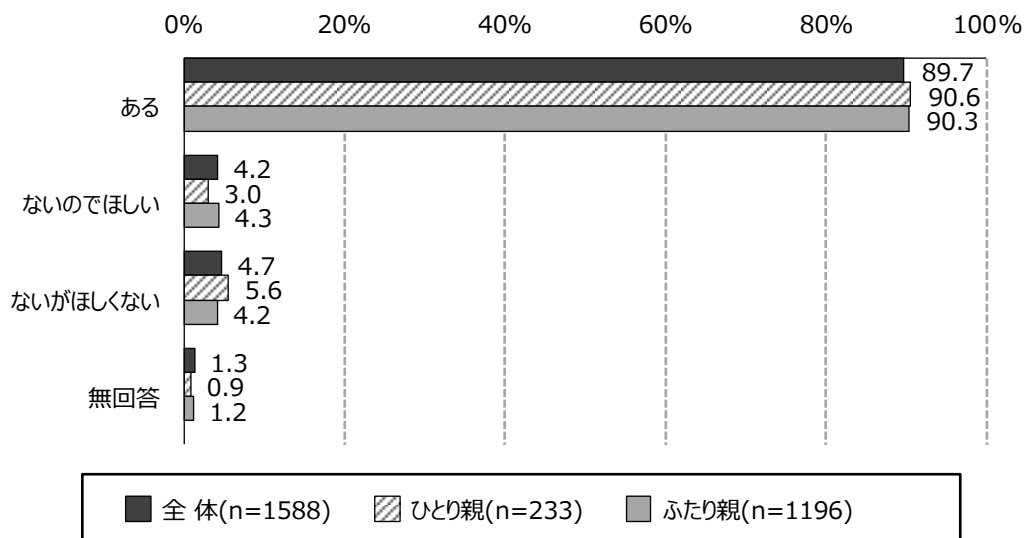


2 持っている物について

問7 次の中に、あなたが持っている物がありますか。

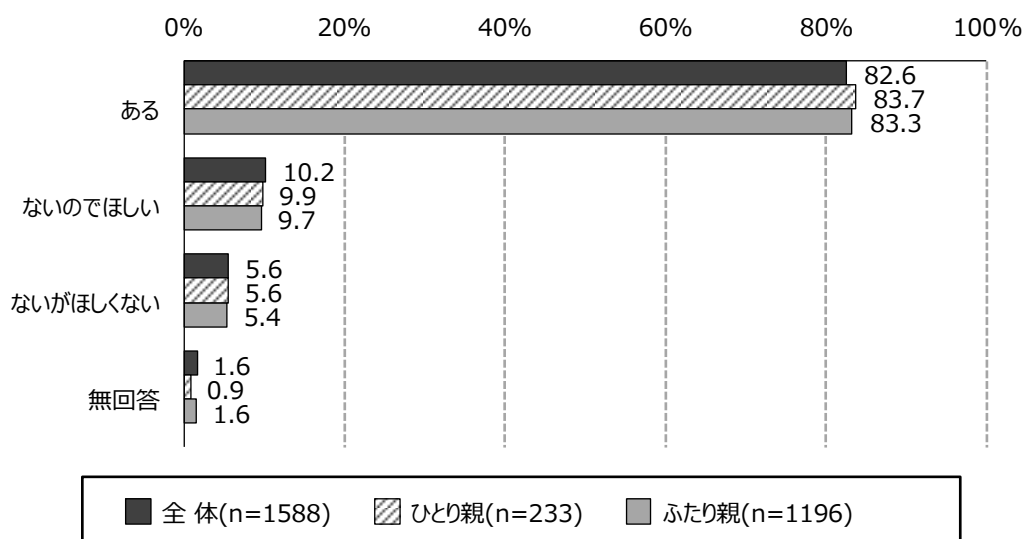
・自分だけの本（教科書は除く）

「ある」が最も多く、“ひとり親”世帯が90.6%、“ふたり親”世帯が90.3%となっています。
一方で「ないのでほしい」と回答した“ひとり親”世帯は3.0%で、“ふたり親”世帯の4.3%よりやや少なくなっています。



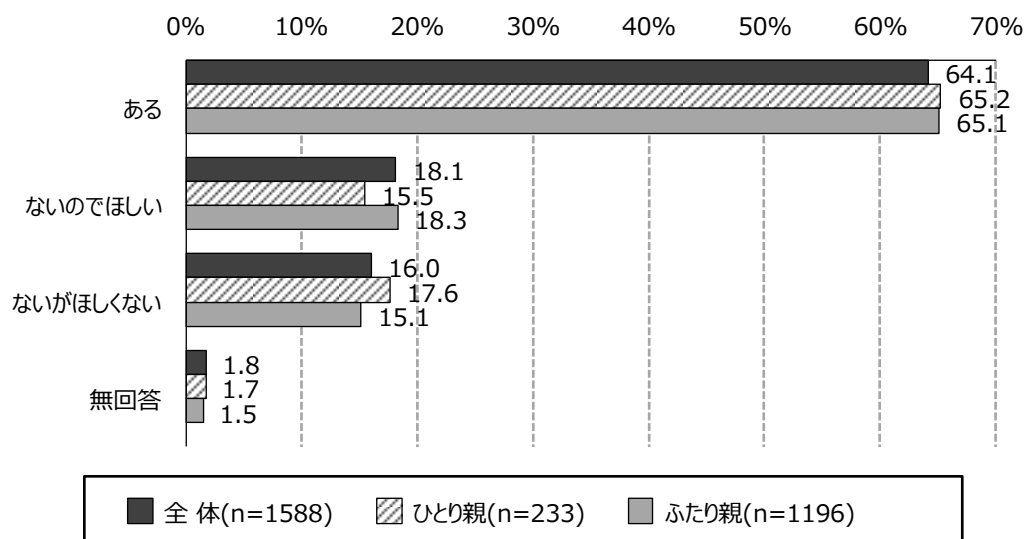
・新しい文房具

「ある」が最も多く、“ひとり親”世帯が83.7%、“ふたり親”世帯が83.3%となっています。
一方で「ないのでほしい」と回答した“ひとり親”世帯は9.9%で、“ふたり親”世帯の9.7%よりわずかに多くなっています。



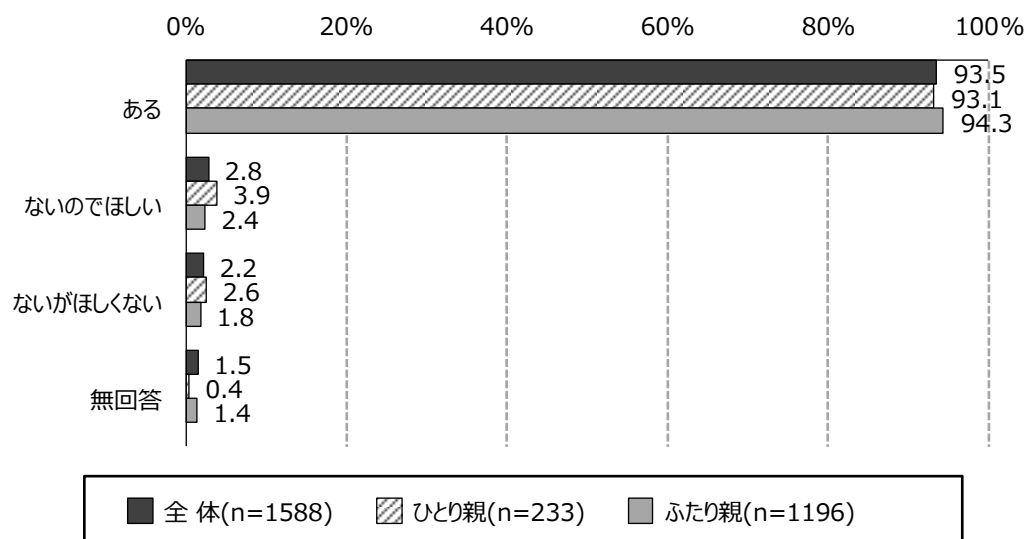
・自分がほしいと思う服

「ある」が最も多く、“ひとり親”世帯が65.2%、“ふたり親”世帯が65.1%となっています。
一方で「ないのでほしい」と回答した“ひとり親”世帯は15.5%で、“ふたり親”世帯の18.3%よりやや少なくなっています。



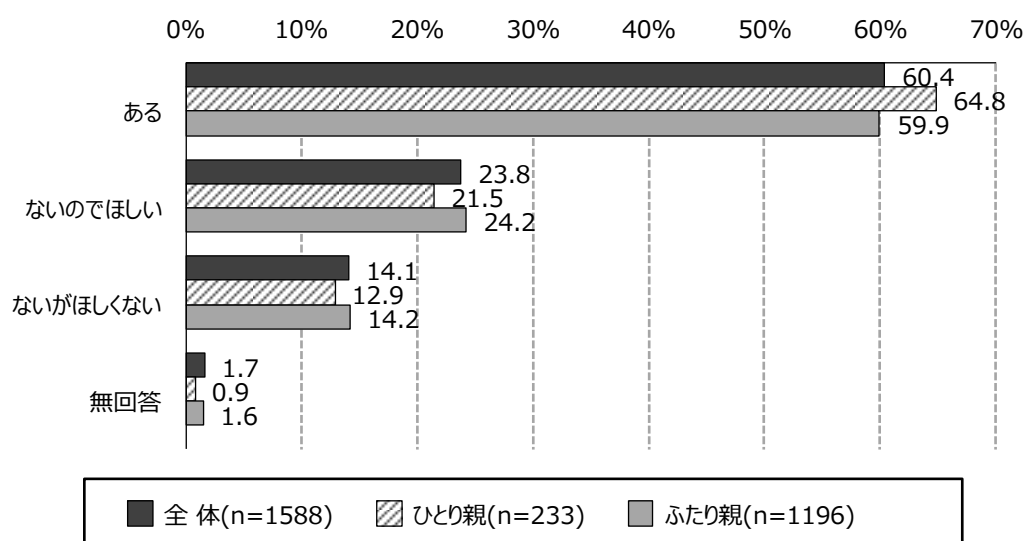
・誕生日にもらったプレゼント

「ある」が最も多く、“ひとり親”世帯が93.1%、“ふたり親”世帯が94.3%となっています。
一方で「ないのでほしい」と回答した“ひとり親”世帯は3.9%で、“ふたり親”世帯の2.4%よりやや多くなっています。



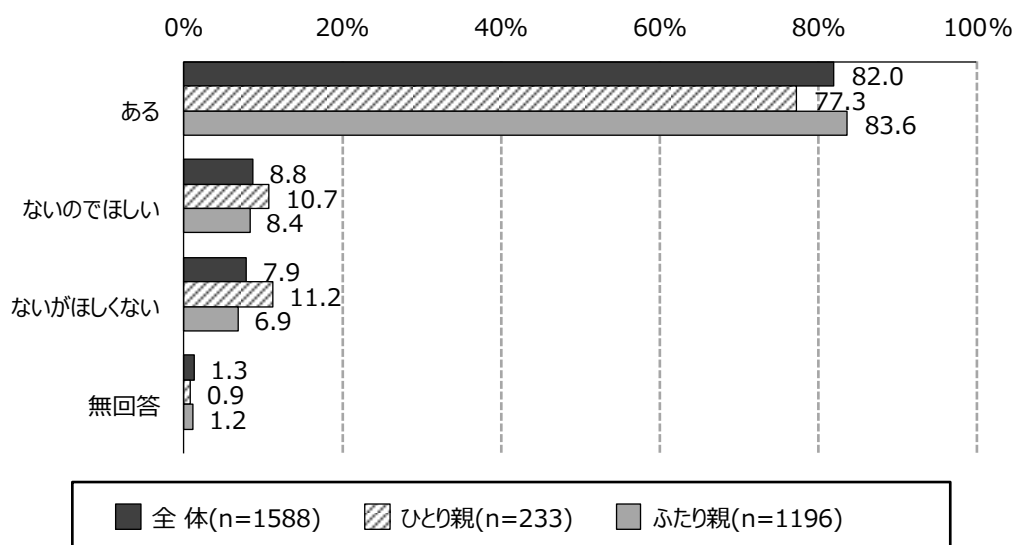
・ 友だちと同じくらいのおこづかい

「ある」が最も多く、「ひとり親」世帯が64.8%、「ふたり親」世帯が59.9%となっています。
一方で「ないのでほしい」と回答した「ひとり親」世帯は21.5%で、「ふたり親」世帯の24.2%よりやや少なくなっています。



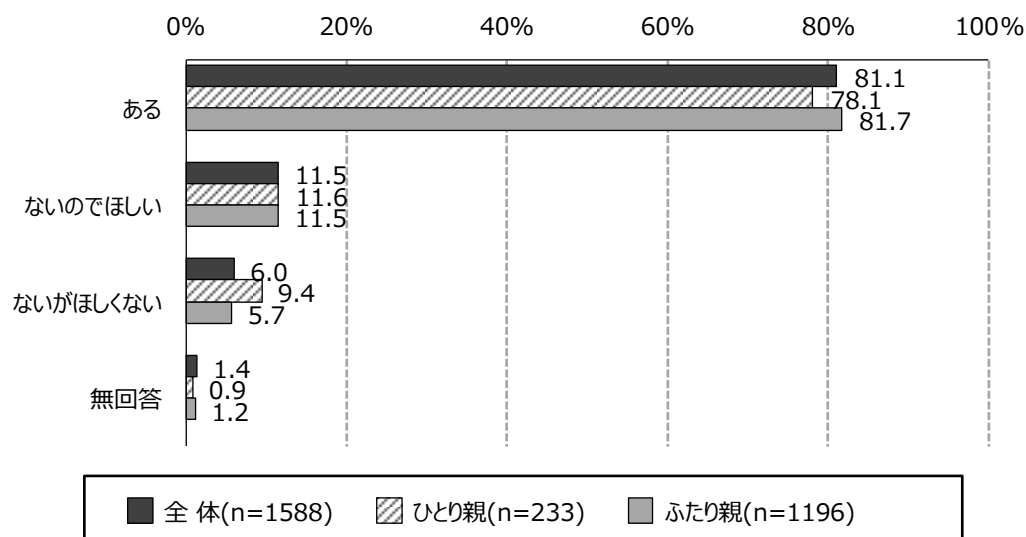
・ 自分専用の勉強机

「ある」が最も多く、「ひとり親」世帯が77.3%、「ふたり親」世帯が83.6%となっています。
一方で「ないのでほしい」と回答した「ひとり親」世帯は10.7%で、「ふたり親」世帯の8.4%よりやや多くなっています。



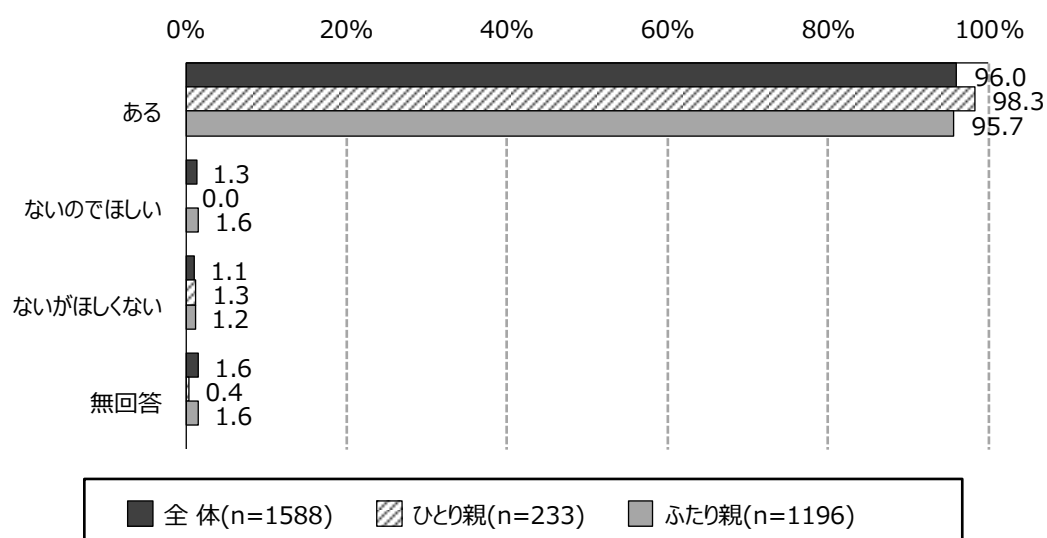
・子ども部屋（兄弟姉妹と使っている場合も含む）

「ある」が最も多く、「ひとり親」世帯が78.1%、「ふたり親」世帯が81.7%となっています。
一方で「ないのでほしい」と回答した「ひとり親」世帯は11.6%で、「ふたり親」世帯の11.5%よりわずかに多くなっています。



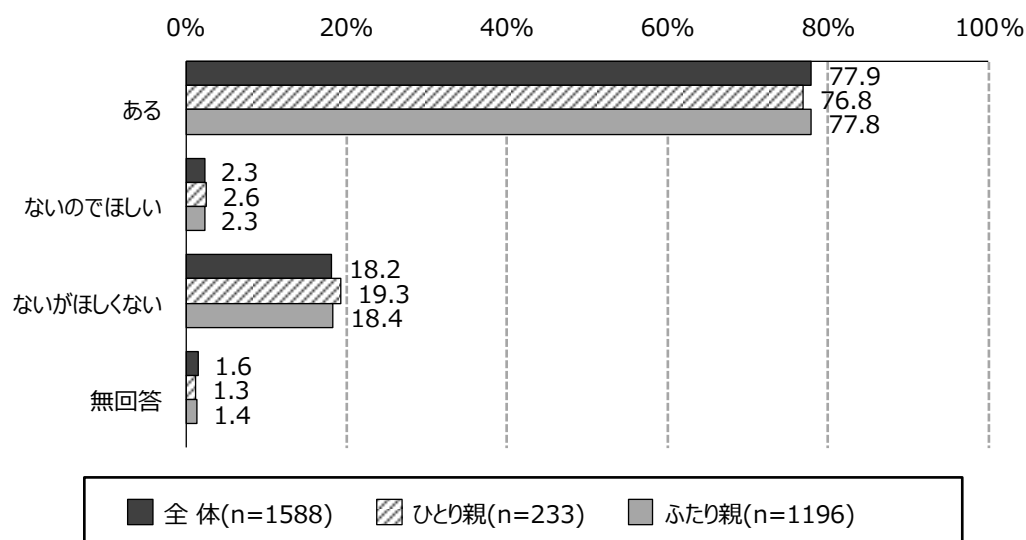
・自転車

「ある」が最も多く、「ひとり親」世帯が98.3%、「ふたり親」世帯が95.7%となっています。
一方で「ないのでほしい」と回答した「ひとり親」世帯は0.0%で、「ふたり親」世帯の1.6%よりやや少なくなっています。



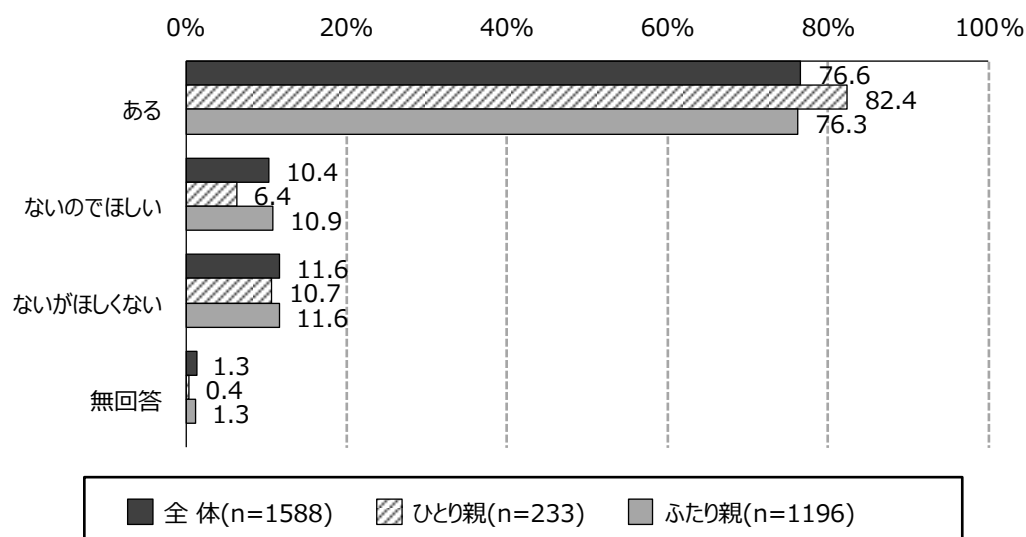
・スポーツ用品（グローブ、野球ボール、サッカーボール、専用のくつなど）

「ある」が最も多く、「ひとり親」世帯が76.8%、「ふたり親」世帯が77.8%となっています。一方で、「ないのでほしい」と回答した「ひとり親」世帯は2.6%で、「ふたり親」世帯の2.3%よりわずかに多くなっています。



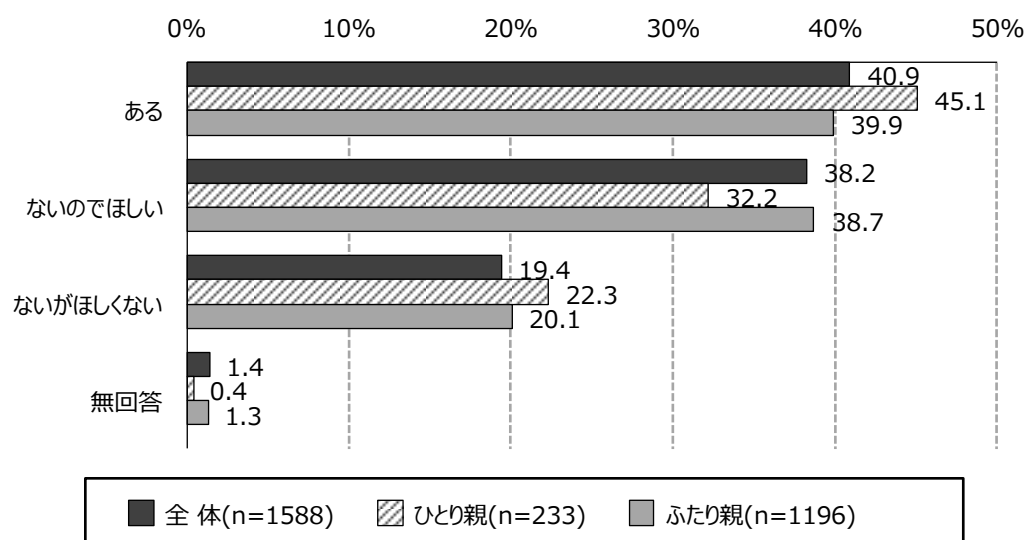
・ほとんどの友だちが持っているおもちゃ（ゲーム機など）

「ある」が最も多く、「ひとり親」世帯が82.4%、「ふたり親」世帯が76.3%となっています。一方で「ないのでほしい」と回答した「ひとり親」世帯は6.4%で、「ふたり親」世帯の10.9%よりやや少なくなっています。



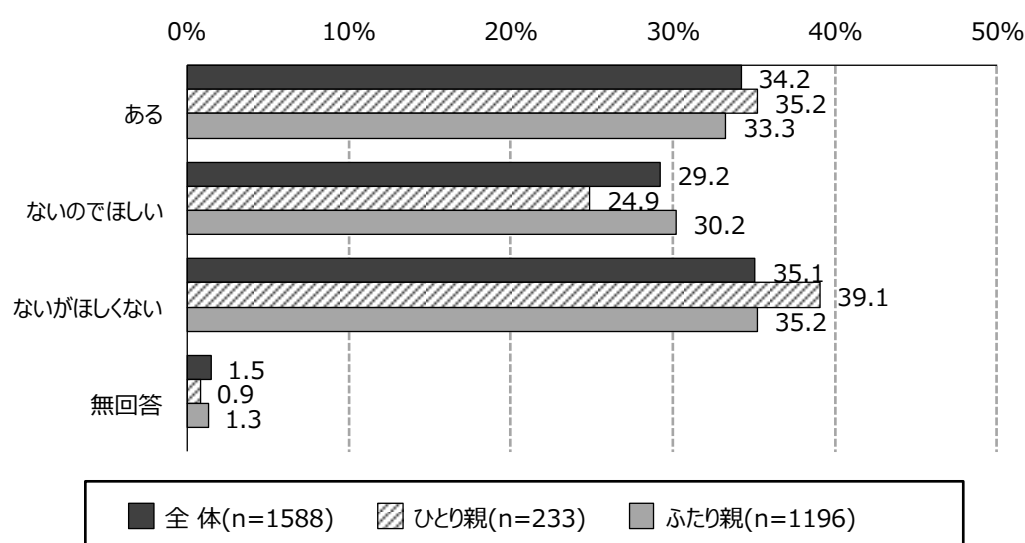
・携帯電話、スマートフォン

「ある」が最も多く、「ひとり親」世帯が45.1%、「ふたり親」世帯が39.9%となっています。次いで多いのは「ないのでほしい」で、「ひとり親」世帯は32.2%となっており、「ふたり親」世帯の38.7%より少なくなっています。



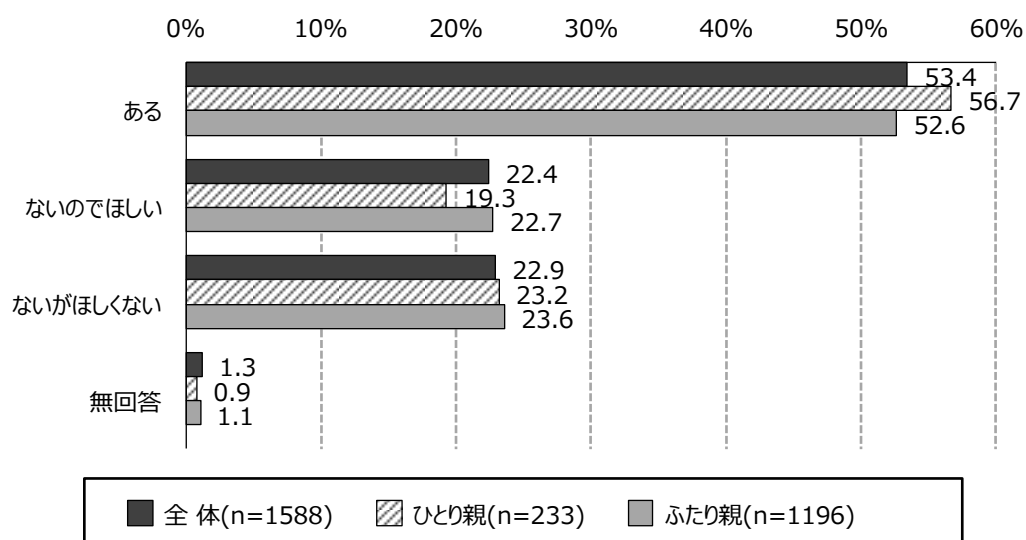
・携帯音楽プレーヤー

「ないがほしくない」が最も多く、「ひとり親」世帯が39.1%、「ふたり親」世帯が35.2%となっています。一方で「ある」と回答した「ひとり親」世帯は35.2%で、「ふたり親」世帯の33.3%よりやや多くなっています。また「ないのでほしい」と回答した「ひとり親」世帯は24.9%で、「ふたり親」世帯の30.2%より少なくなっています。



・インターネットにつながるパソコン、タブレット

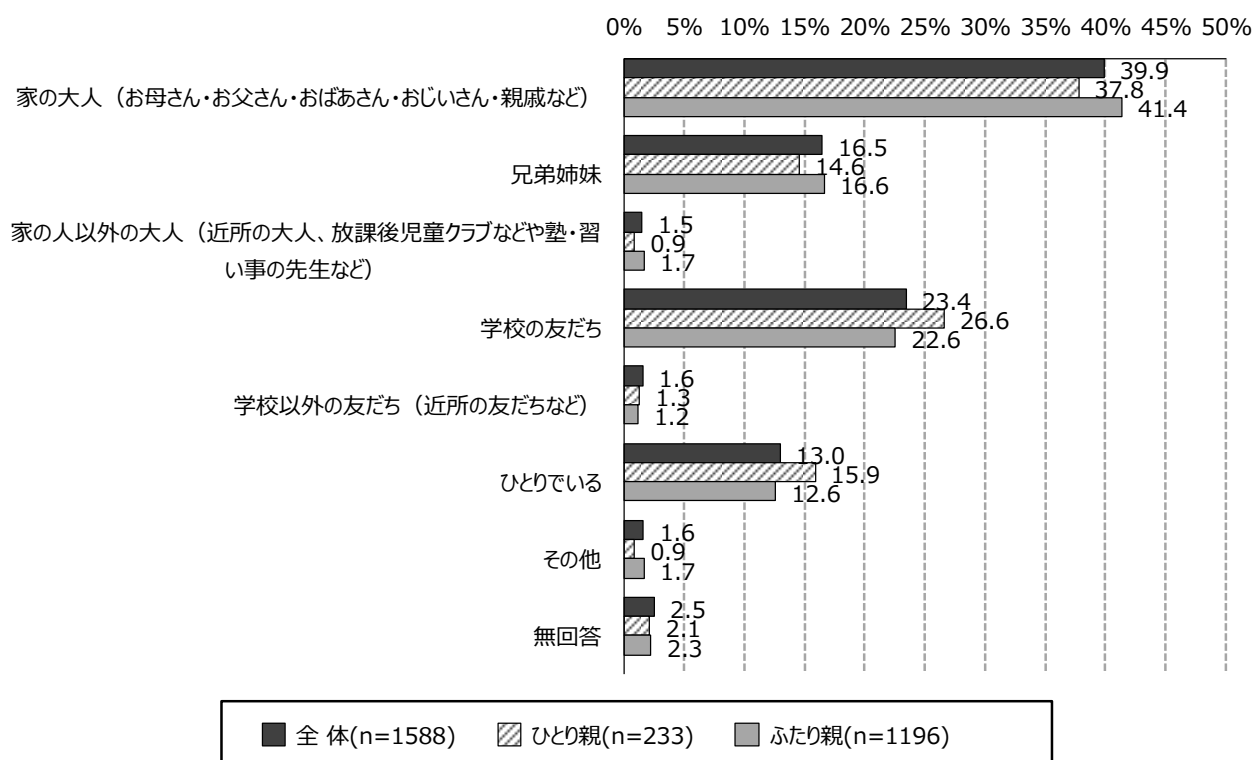
「ある」が最も多く、「ひとり親」世帯が56.7%、「ふたり親」世帯が52.6%となっています。一方で「ないのでほしい」と回答した「ひとり親」世帯は19.3%で、「ふたり親」世帯の22.7%よりやや少なくなっています。



3 日常生活の状況について

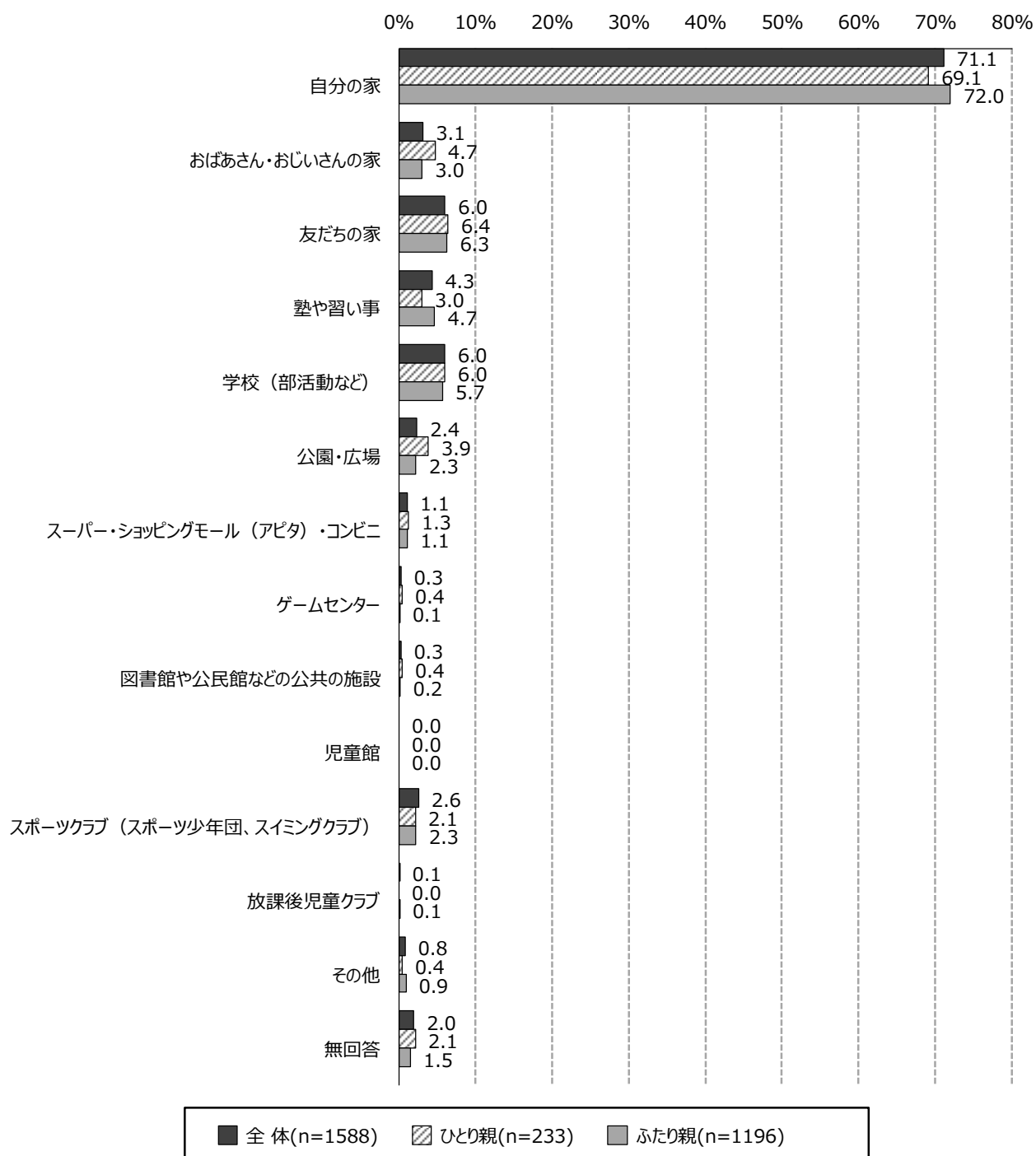
問8 あなたは、放課後は誰と一緒に過ごすことが多いですか。

「家の大人（お母さん・お父さん・おばあさん・おじいさん・親戚など）」が最も多く、「ひとり親」世帯が37.8%、「ふたり親」世帯が41.4%となっています。一方で「学校の友だち」と回答した「ひとり親」世帯は26.6%で、「ふたり親」世帯の22.6%よりやや多くなっています。また「ひとりでいる」と回答した「ひとり親」世帯は15.9%で、「ふたり親」世帯の12.6%よりやや多くなっています。



問9 あなたは、放課後はどこで過ごすことが一番多いですか。

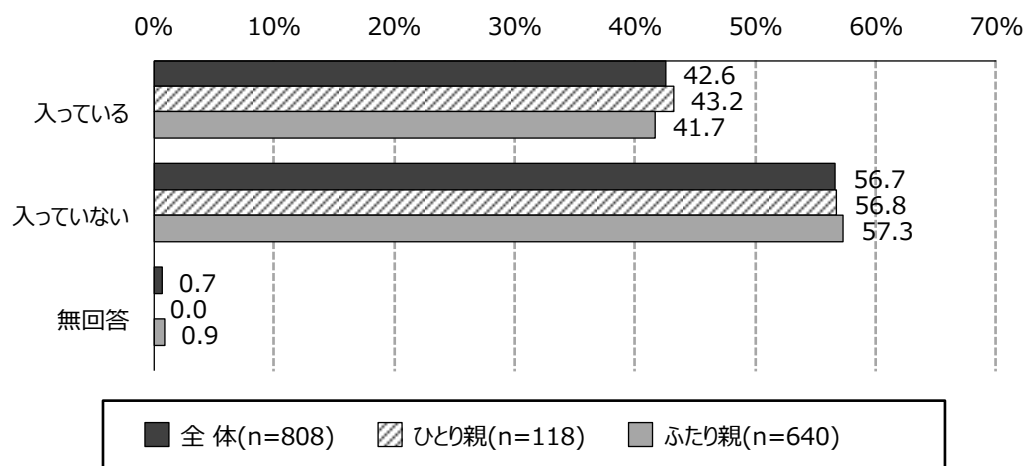
「自分の家」が最も多く、「ひとり親」世帯が 69.1%、「ふたり親」世帯が 72.0%となっています。一方で「おばあさん・おじいさんの家」と回答した“ひとり親”世帯は 4.7%で、“ふたり親”世帯の 3.0%よりやや多く、「公園・広場」と回答した“ひとり親”世帯は 3.9%で、“ふたり親”世帯の 2.3%よりやや多くなっています。



小学5年生の方にうかがいます。

問 10 あなたは、スポーツ少年団に入っていますか。

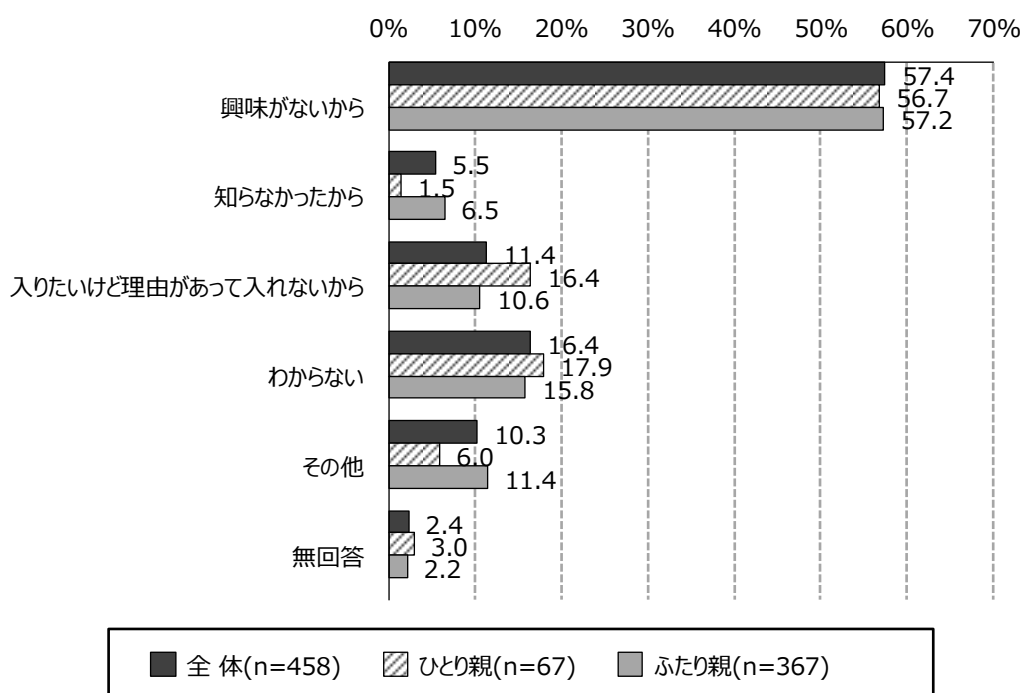
「入っていない」が最も多く、「ひとり親」世帯が 56.8%、「ふたり親」世帯が 57.3%となっています。



問 10 で「入っていない」と答えた方にうかがいます。

問 10-1 スポーツ少年団に入っていないのはなぜですか。(複数回答)

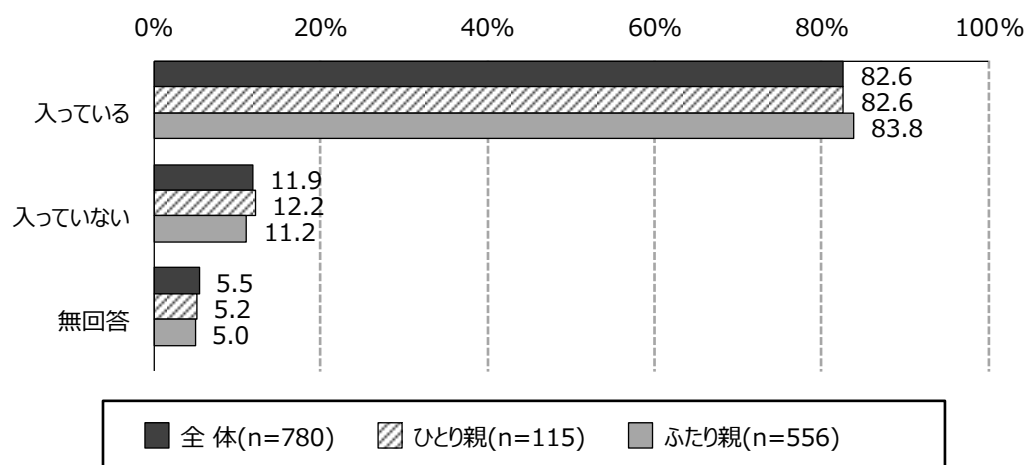
「興味がないから」が最も多く、「ひとり親」世帯が 56.7%、「ふたり親」世帯が 57.2%となっています。一方で「入りたいけど理由があって入れないから」と回答した「ひとり親」世帯は 16.4%で、「ふたり親」世帯の 10.6%より多くなっています。



中学2年生の方にうかがいます。

問11 あなたは、部活動に入っていますか。

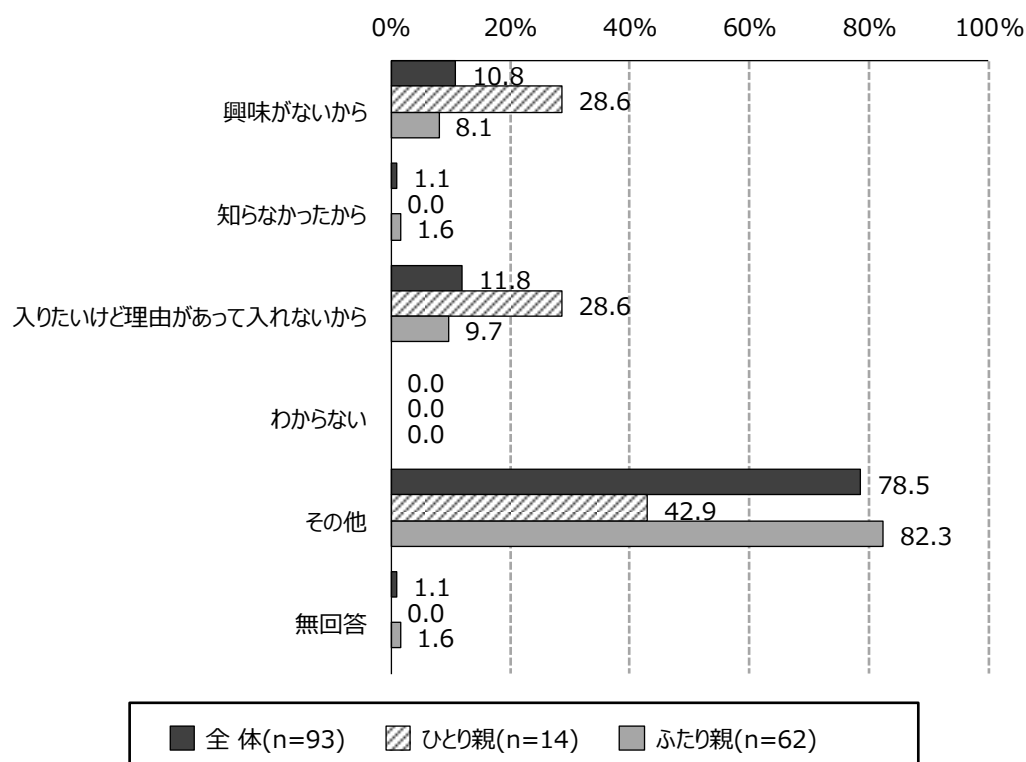
「入っている」が最も多く、「ひとり親」世帯が82.6%、「ふたり親」世帯が83.8%となっています。



問11で「入っていない」と答えた方にうかがいます。

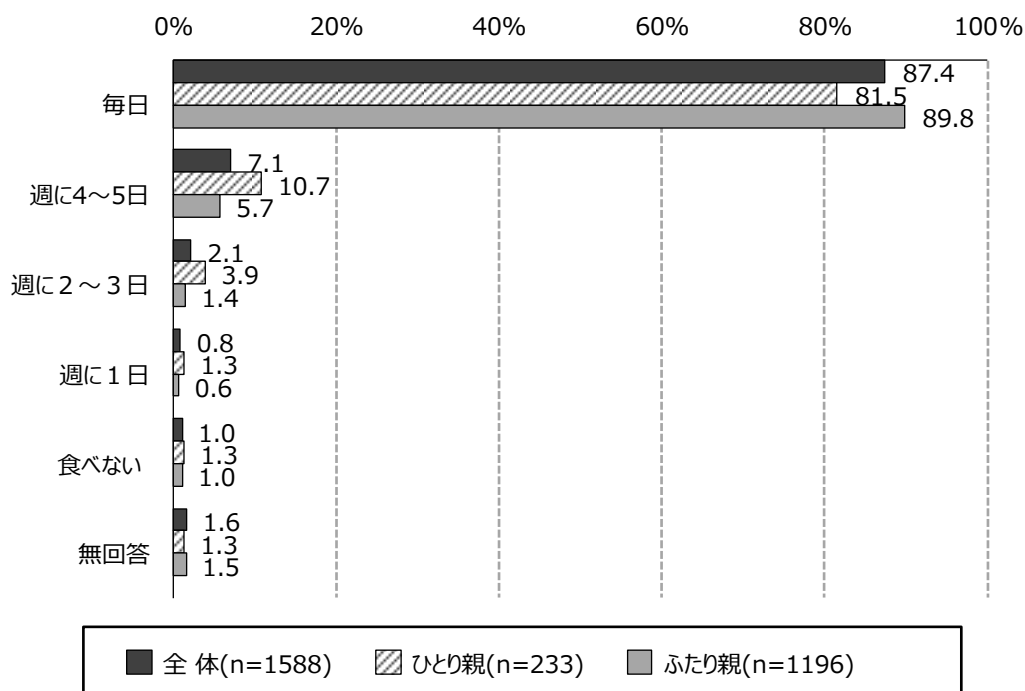
問11-1 部活動に入っていないのはなぜですか。(複数回答)

「その他」が最も多く、「ひとり親」世帯が42.9%、「ふたり親」世帯が82.3%となっています。一方で「興味がないから」と回答した「ひとり親」世帯は28.6%で、「ふたり親」世帯の8.1%より多くなっています。また「入りたいけど理由があって入れないから」と回答したひとり親世帯は28.6%で、「ふたり親」世帯の9.7%より多くなっています。



問 12 あなたは週にどのくらい、朝食を食べていますか。

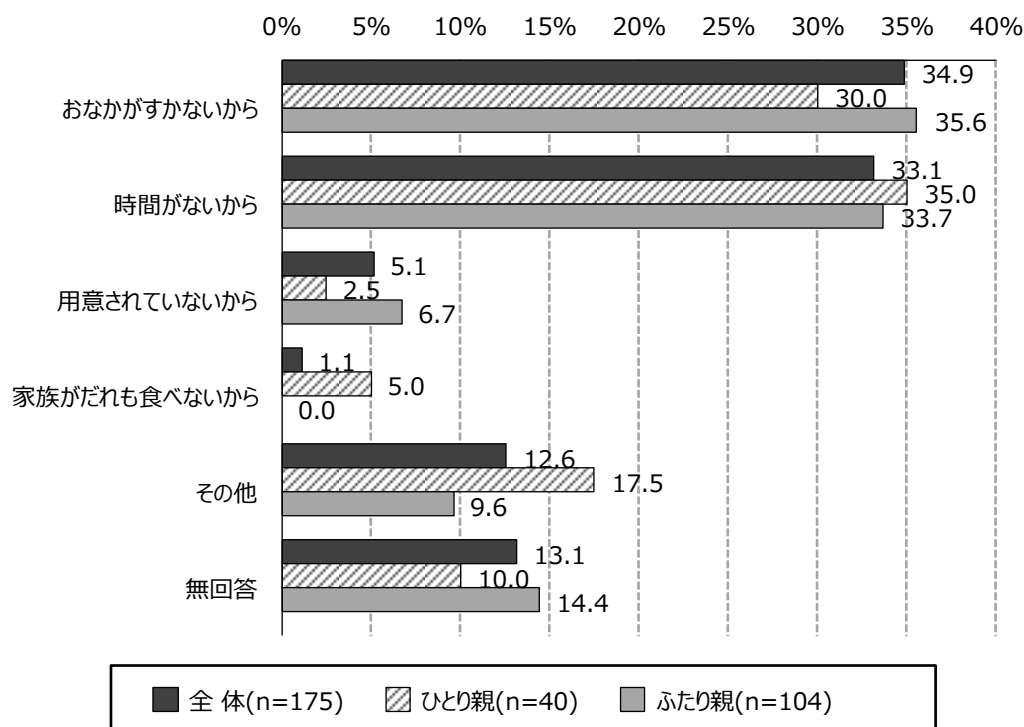
「毎日」が最も多く、「ひとり親」世帯が 81.5%、「ふたり親」世帯が 89.8%となっています。
次いで多いのは「週に4～5日」で、「ひとり親」世帯は 10.7%となっており、「ふたり親」世帯の 5.7%より多くなっています。



問 12 で「毎日食べない」(「2.」～「5.」)と答えた方にうかがいます。

問 12-1 毎日、朝食を食べない理由は何ですか。

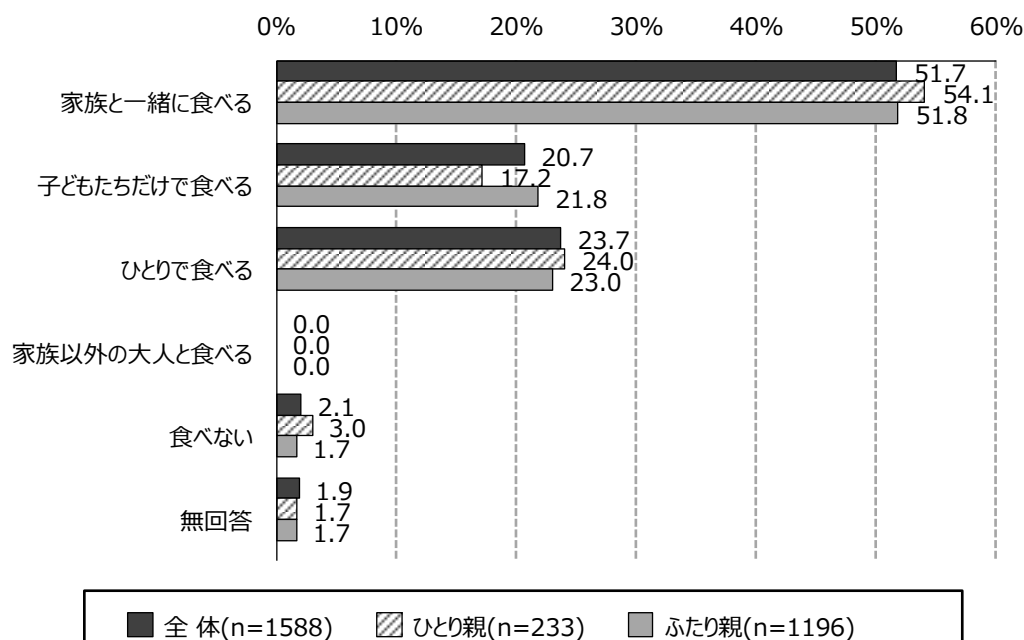
「おなかがすかないから」が最も多く、「ひとり親」世帯が 30.0%、「ふたり親」世帯が 35.6%となっています。次いで多いのは「時間がないから」で、「ひとり親」世帯は 35.0%となっており、「ひとり親」世帯の回答の中で最も多く、「ふたり親」世帯の 33.7%よりやや多くなっています。



問 13 あなたはふだん、誰と一緒に食事を食べていますか。

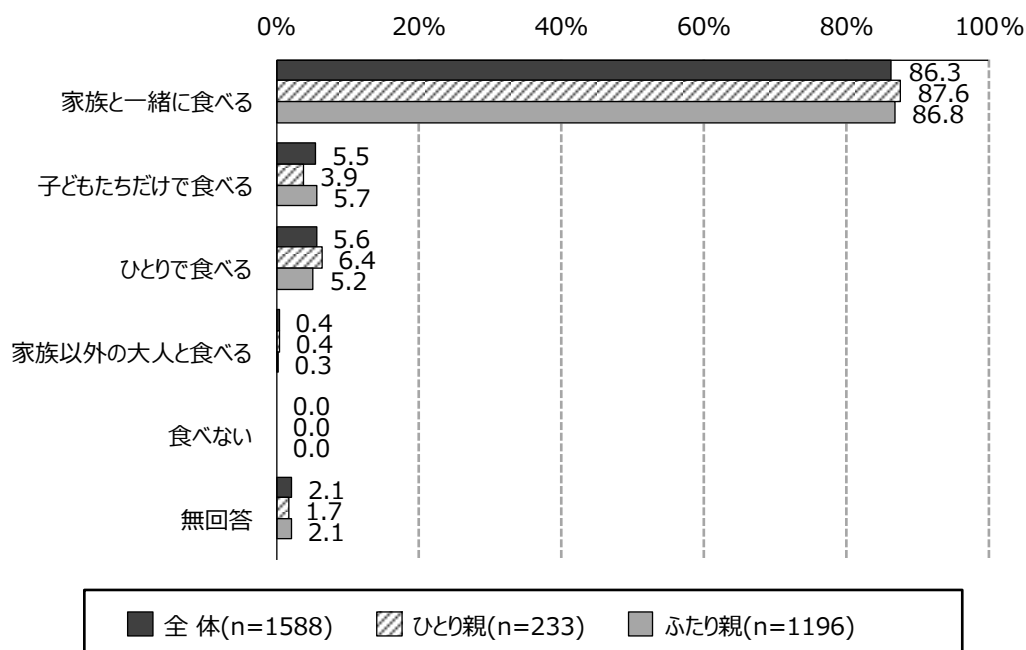
・ 平日の朝食

「家族と一緒に食べる」が最も多く、「ひとり親」世帯が 54.1%、「ふたり親」世帯が 51.8%となっています。一方で「ひとりで食べる」と回答した「ひとり親」世帯は 24.0%で、「ふたり親」世帯の 23.0%よりやや多くなっています。また、「子どもたちだけで食べる」と回答した「ひとり親」世帯は 17.2%で、「ふたり親」世帯の 21.8%よりやや少なくなっています。



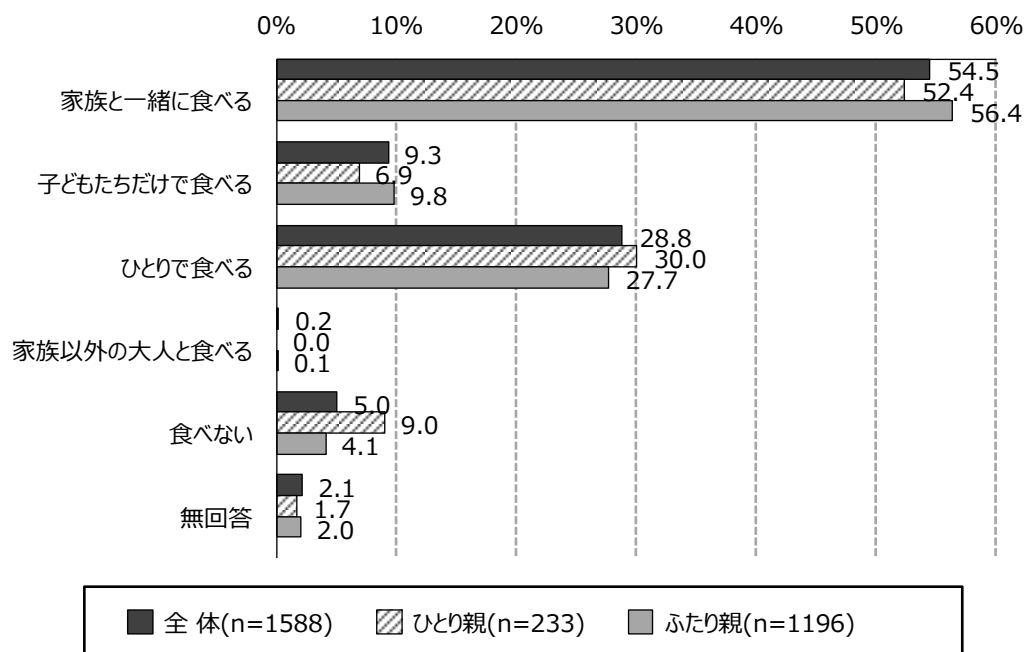
・ 平日の夕食

「家族と一緒に食べる」が最も多く、「ひとり親」世帯が 87.6%、「ふたり親」世帯が 86.8%となっています。一方で「ひとりで食べる」と回答した「ひとり親」世帯は 6.4%で、「ふたり親」世帯の 5.2%よりやや多くなっています。また「子どもたちだけで食べる」と回答した「ひとり親」世帯は 3.9%で、「ふたり親」世帯の 5.7%よりやや少なくなっています。



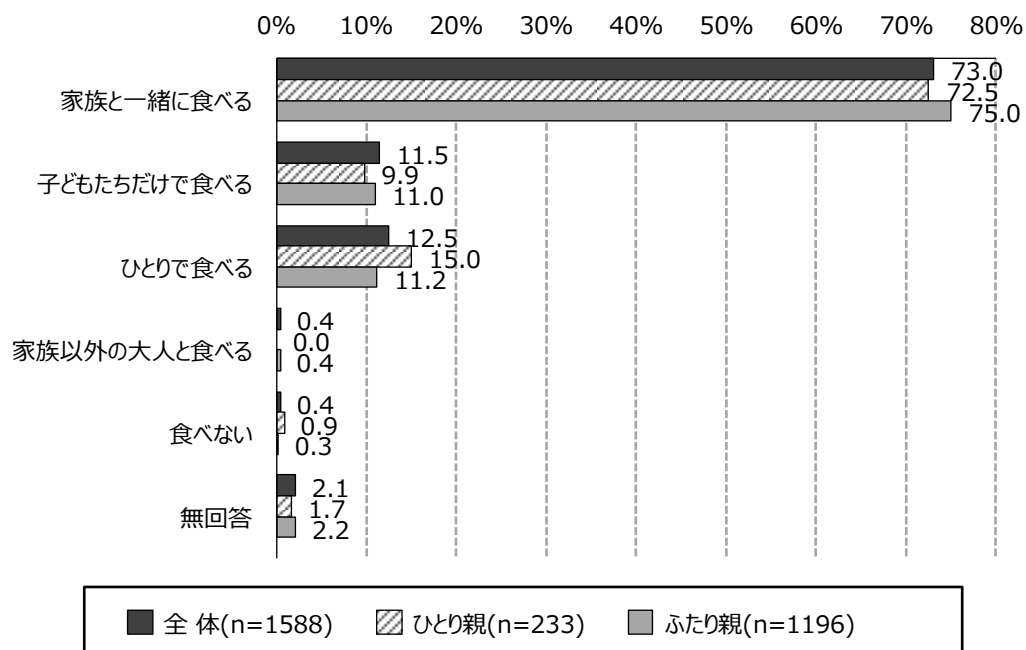
・ 休日の朝食

「家族と一緒に食べる」が最も多く、「ひとり親」世帯が 52.4%、「ふたり親」世帯が 56.4%となっています。一方で「ひとりで食べる」と回答した「ひとり親」世帯は 30.0%で、「ふたり親」世帯の 27.7%よりやや多くなっています。また「子どもたちだけで食べる」と回答した「ひとり親」世帯は 6.9%で、「ふたり親」世帯の 9.8%よりやや少なくなっています。



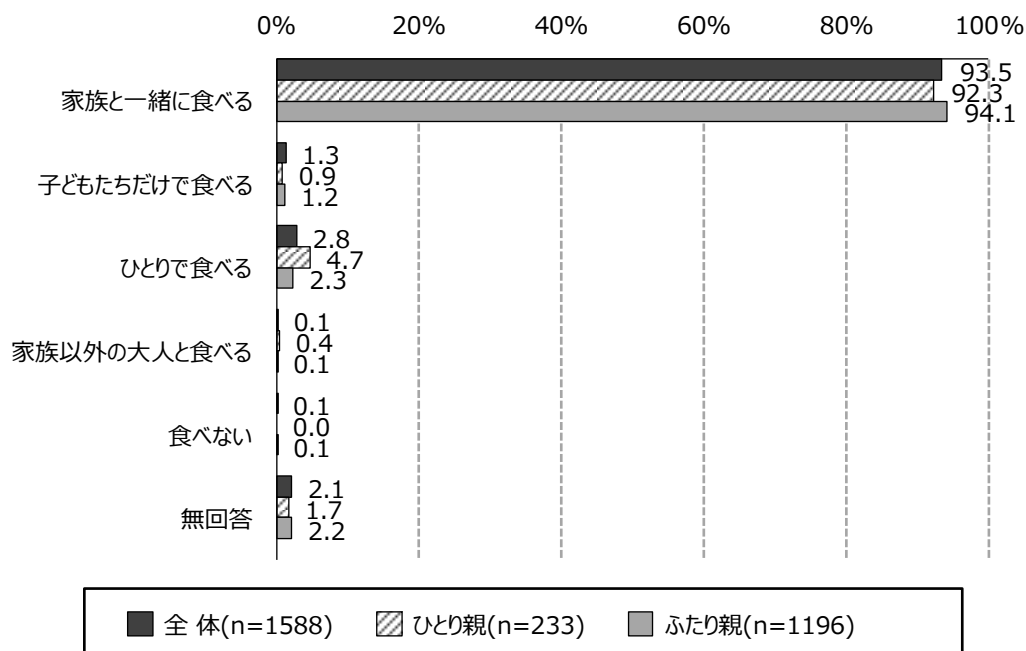
・ 休日の昼食

「家族と一緒に食べる」が最も多く、「ひとり親」世帯が 72.5%、「ふたり親」世帯が 75.0%となっています。一方で「ひとりで食べる」と回答した「ひとり親」世帯は 15.0%で、「ふたり親」世帯の 11.2%よりやや多くなっています。また「子どもたちだけで食べる」と回答した「ひとり親」世帯は 9.9%で、「ふたり親」世帯の 11.0%よりやや少なくなっています。



・ 休日の夕食

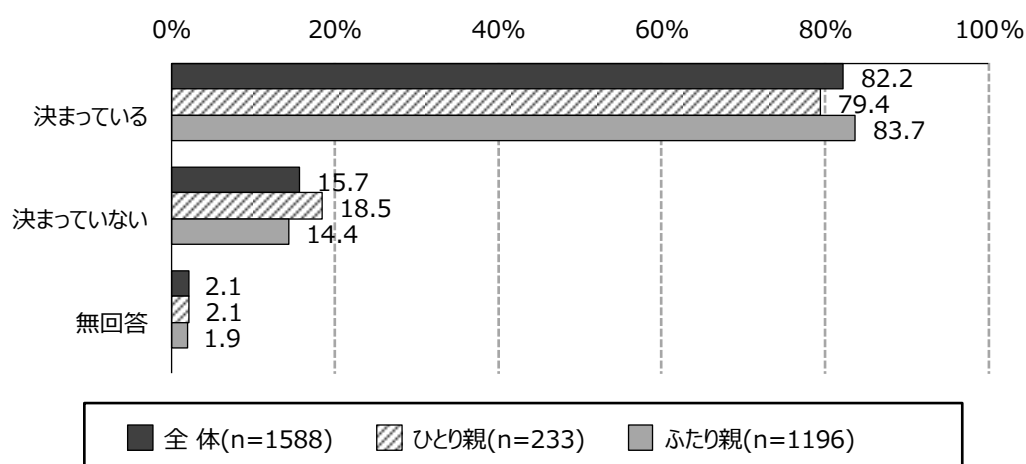
「家族と一緒に食べる」が最も多く、「ひとり親」世帯が 92.3%、「ふたり親」世帯が 94.1%となっています。一方で「ひとりで食べる」と回答した「ひとり親」世帯は 4.7%で、「ふたり親」世帯の 2.3%よりやや多くなっています。また「子どもたちだけで食べる」と回答した「ひとり親」世帯は 0.9%で、「ふたり親」世帯の 1.2%よりわずかに少なくなっています。



問 14 平日の起きる時間と寝る時間

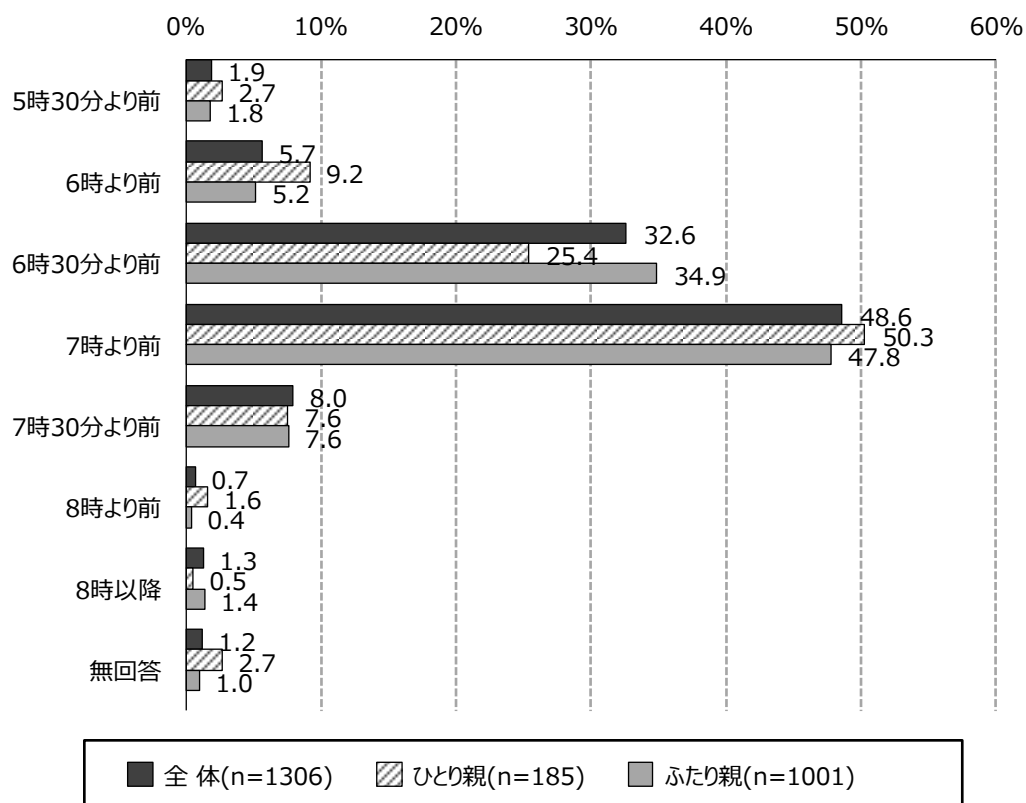
・ 平日の起きる時間

「決まっている」が最も多く、「ひとり親」世帯が 79.4%、「ふたり親」世帯が 83.7%となっています。一方で「決まっていない」と回答した「ひとり親」世帯は 18.5%で、「ふたり親」世帯の 14.4%よりやや多くなっています。



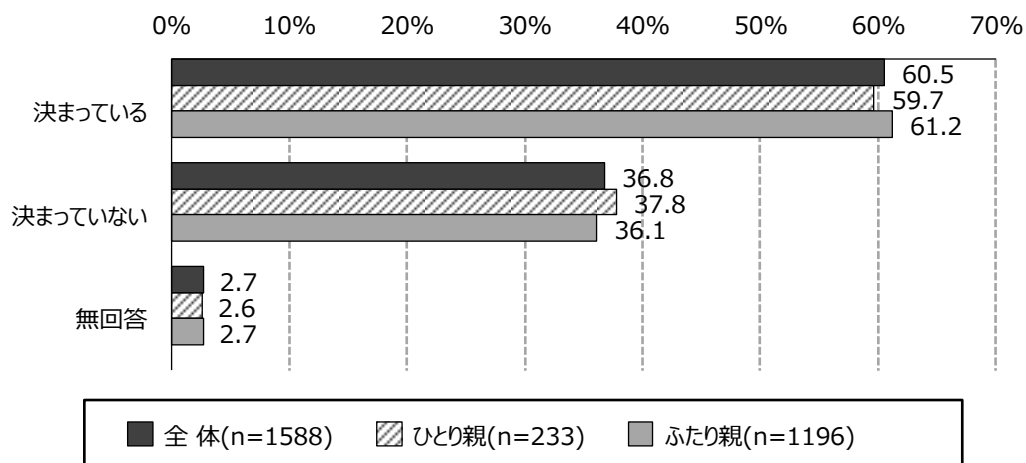
・ 平日の起床時間

「7時より前」が最も多く、「ひとり親」世帯が50.3%、「ふたり親」世帯が47.8%となっています。次いで多いのは「6時30分より前」で、「ひとり親」世帯は25.4%となっており、「ふたり親」世帯の34.9%より少なくなっています。



・ 平日の寝る時間

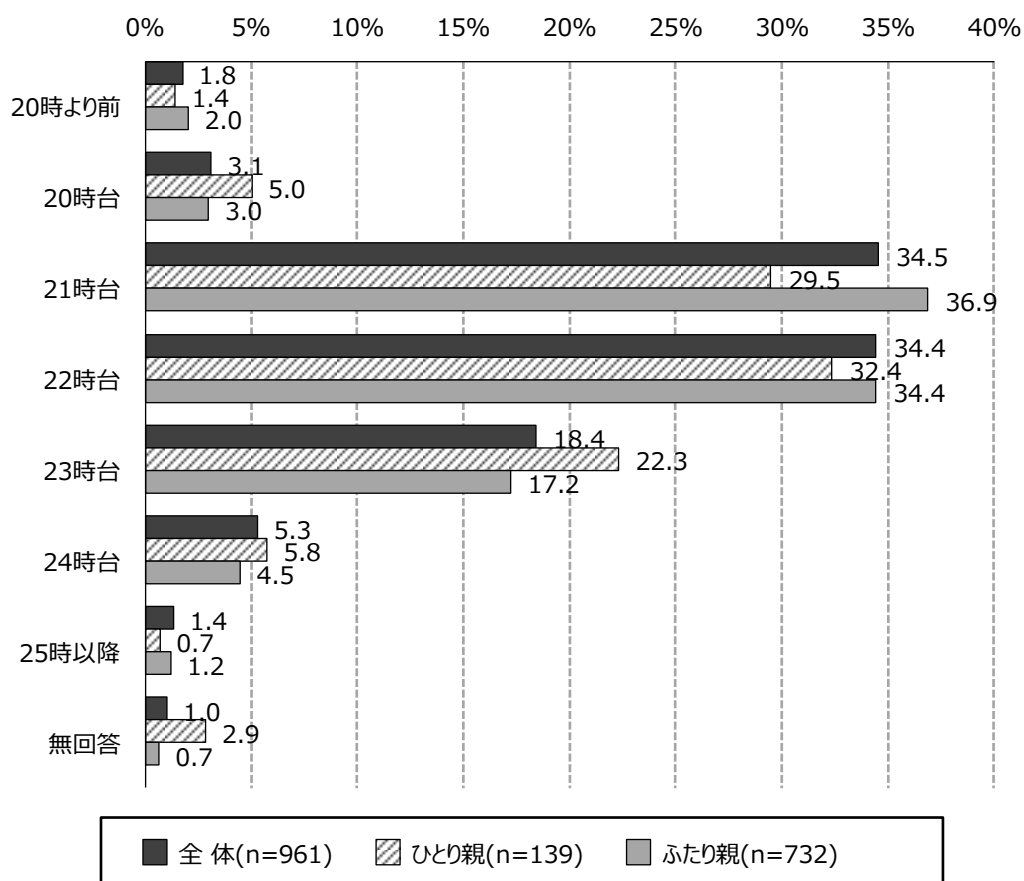
「決まっている」が最も多く、「ひとり親」世帯が59.7%、「ふたり親」世帯が61.2%となっています。一方で「決まっていない」と回答した「ひとり親」世帯は37.8%で、「ふたり親」世帯の36.1%よりやや多くなっています。



・ 平日の就寝時間

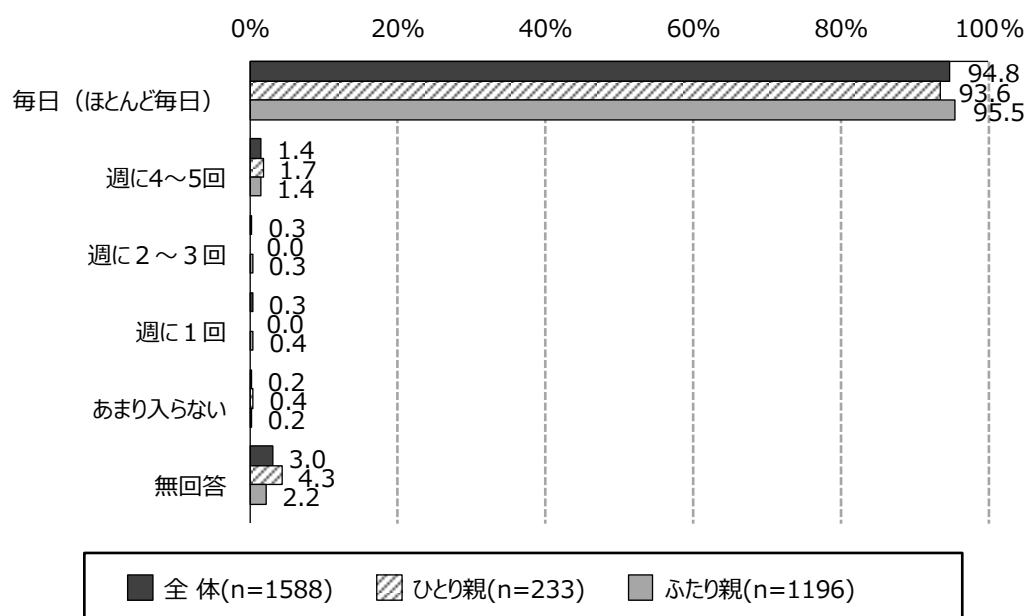
「21 時台」が最も多く、「ひとり親」世帯が 29.5%、「ふたり親」世帯が 36.9%となっています。

次いで多いのは「22 時台」で、「ひとり親」世帯は 32.4%となっており、「ひとり親」世帯の回答の中で最も多く、「ふたり親」世帯の 34.4%よりやや少なくなっています。また「23 時台」と回答した「ひとり親」世帯は 22.3%で、「ふたり親」世帯の 17.2%より多くなっています。



問 15 あなたは、週にどのくらいお風呂に入りますか。

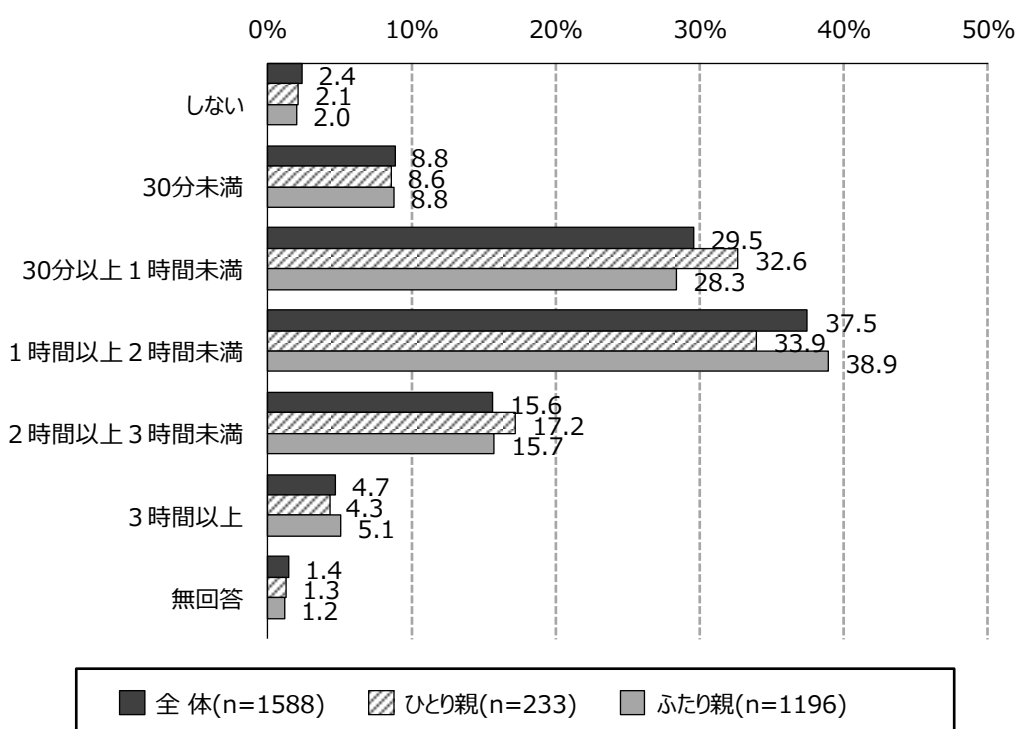
「毎日（ほとんど毎日）」が最も多く、「ひとり親」世帯が 93.6%、「ふたり親」世帯が 95.5% となっています。一方で「週に 4～5 回」と回答した「ひとり親」世帯は 1.7%で、「ふたり親」世帯 1.4%よりわずかに多くなっています。



問 16 あなたは、平日、放課後の時間をどのように過ごしていますか。それぞれの時間について教えてください。

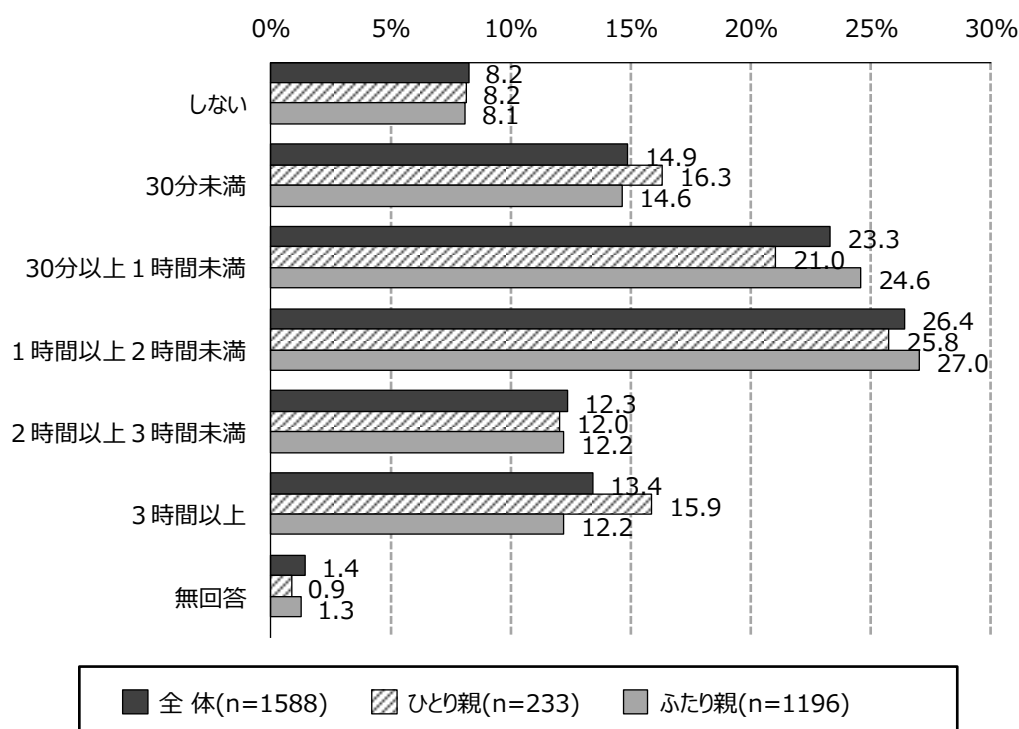
・勉強や宿題をする（塾等を含む）

「1 時間以上 2 時間未満」が最も多く、「ひとり親」世帯が 33.9%、「ふたり親」世帯が 38.9% となっています。次いで多いのは「30 分以上 1 時間未満」で、「ひとり親」世帯は 32.6%となっており、「ふたり親」世帯の 28.3%よりやや多くなっています。



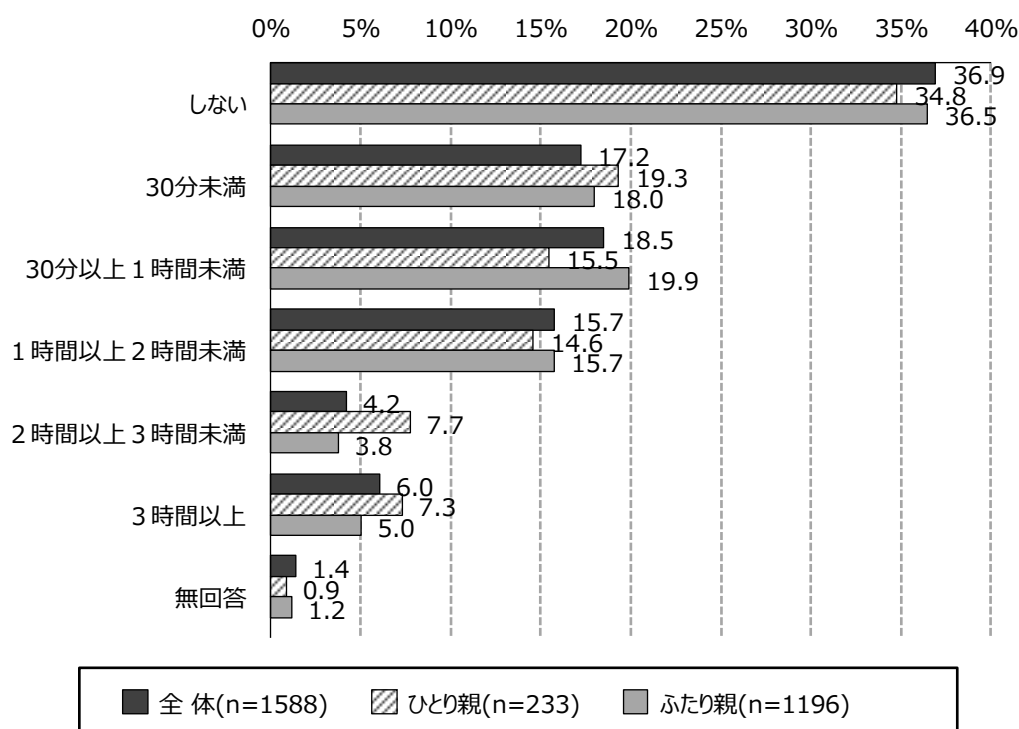
・テレビやDVD、インターネットの動画を見る（スマートフォンは除く）

「1時間以上2時間未満」が最も多く、「ひとり親」世帯が25.8%、「ふたり親」世帯が27.0%となっています。次いで多いのは「30分以上1時間未満」で、「ひとり親」世帯は21.0%となっており、「ふたり親」世帯の24.6%よりやや少なくなっています。



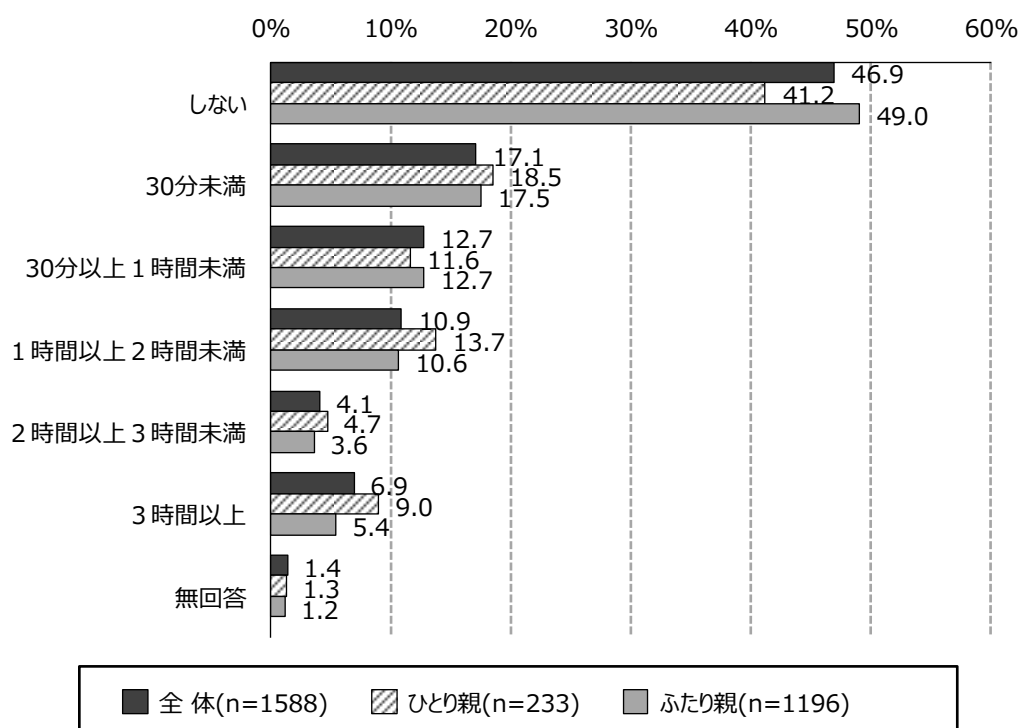
・ゲームをする（スマートフォンは除く）

「しない」が最も多く、「ひとり親」世帯が34.8%、「ふたり親」世帯が36.5%となっています。次いで多いのは「30分以上1時間未満」で、「ひとり親」世帯は15.5%となっており、「ふたり親」世帯の19.9%よりやや少なくなっています。



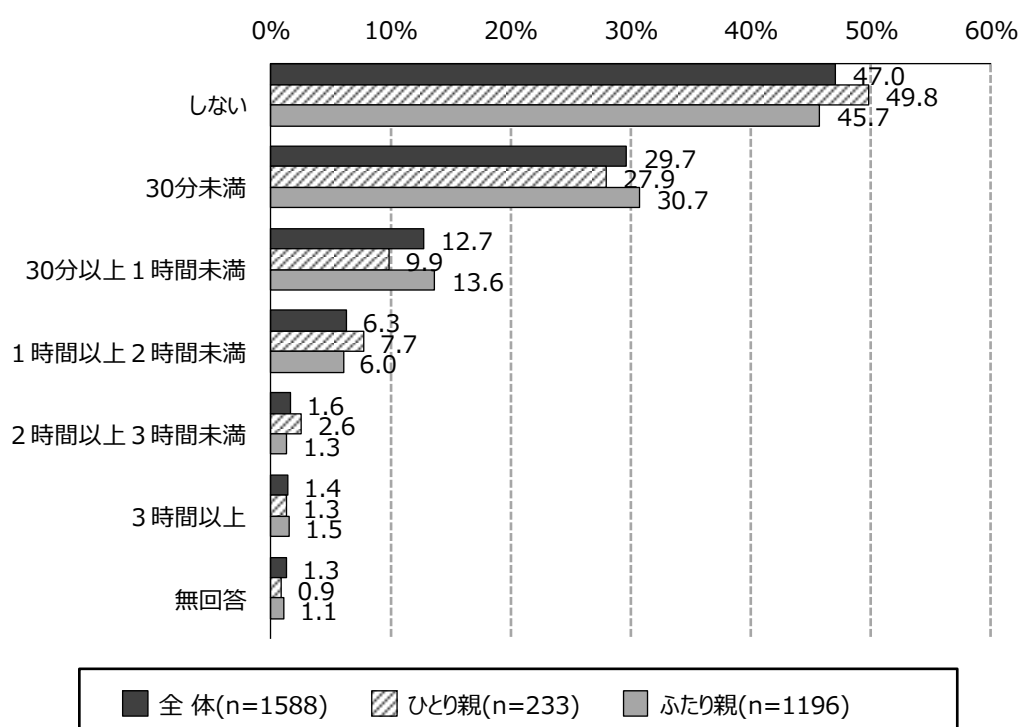
・携帯電話、スマートフォン（LINE・Twitter・Facebook など含む）を見る時間

「しない」が最も多く、「ひとり親」世帯が41.2%、「ふたり親」世帯が49.0%となっています。
次いで多いのは「30分未満」で、「ひとり親」世帯は18.5%となっており、「ふたり親」世帯の17.5%よりやや多くなっています。



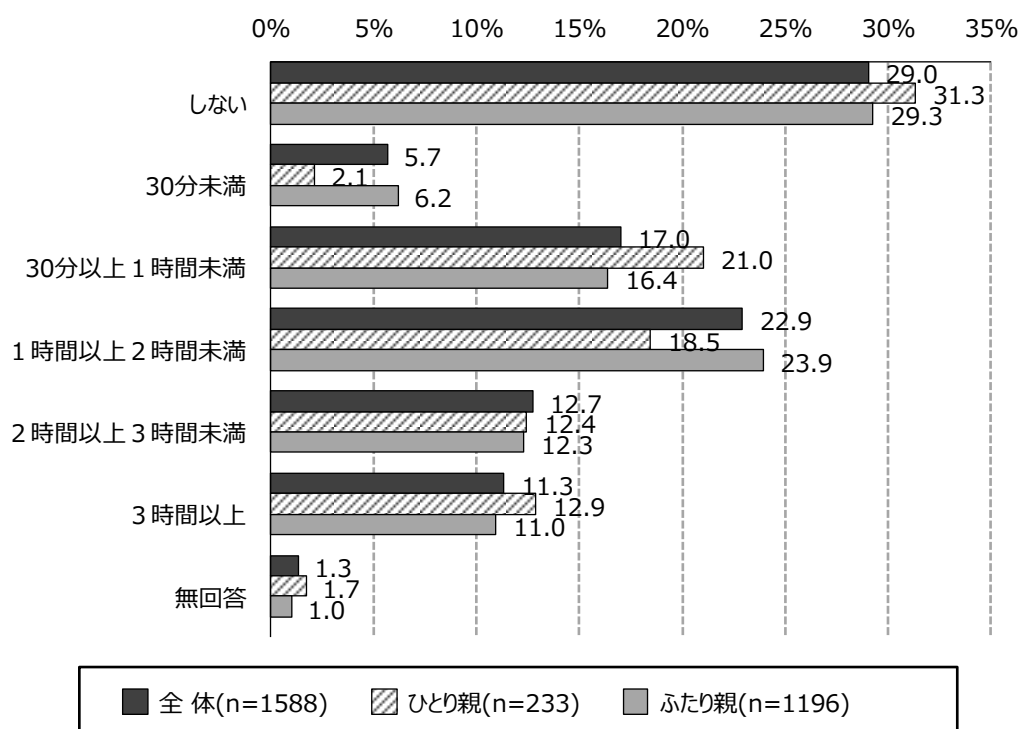
・読書をする

「しない」が最も多く、「ひとり親」世帯が49.8%、「ふたり親」世帯が45.7%となっています。
次いで多いのは「30分未満」で、「ひとり親」世帯は27.9%となっており、「ふたり親」世帯の30.7%よりやや少なくなっています。



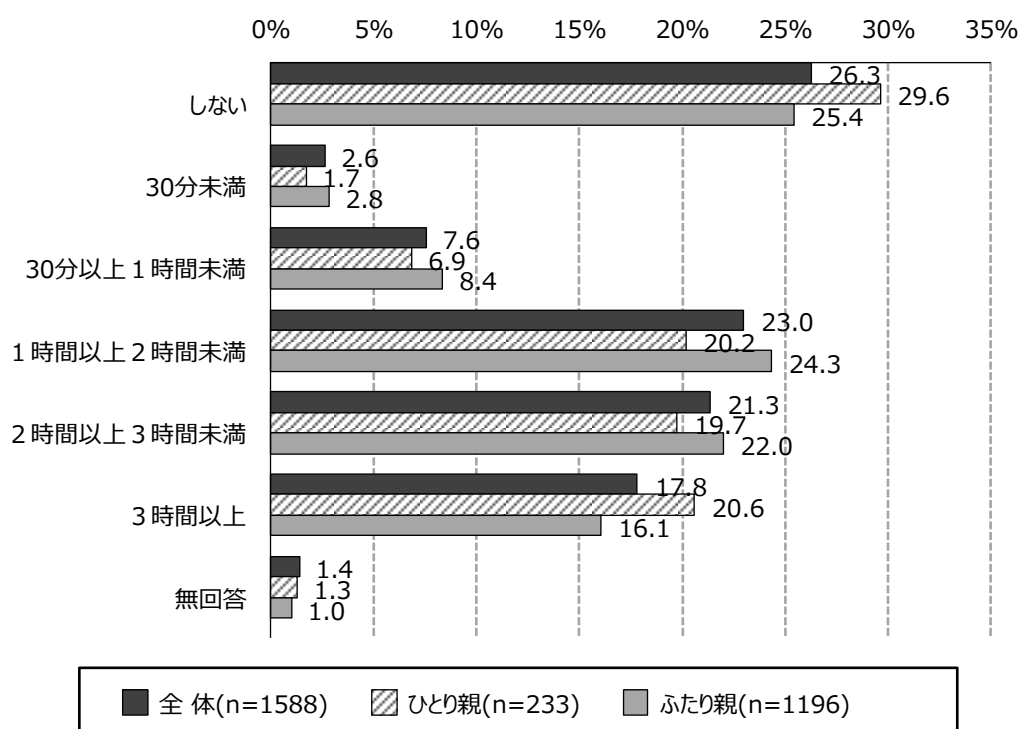
・スポーツ少年団やクラブ活動、部活動をする

「しない」が最も多く、「ひとり親」世帯が31.3%、「ふたり親」世帯が29.3%となっています。
次いで多いのは「1時間以上2時間未満」で、「ひとり親」世帯は18.5%となっており、「ふたり親」世帯の23.9%より少なくなっています。



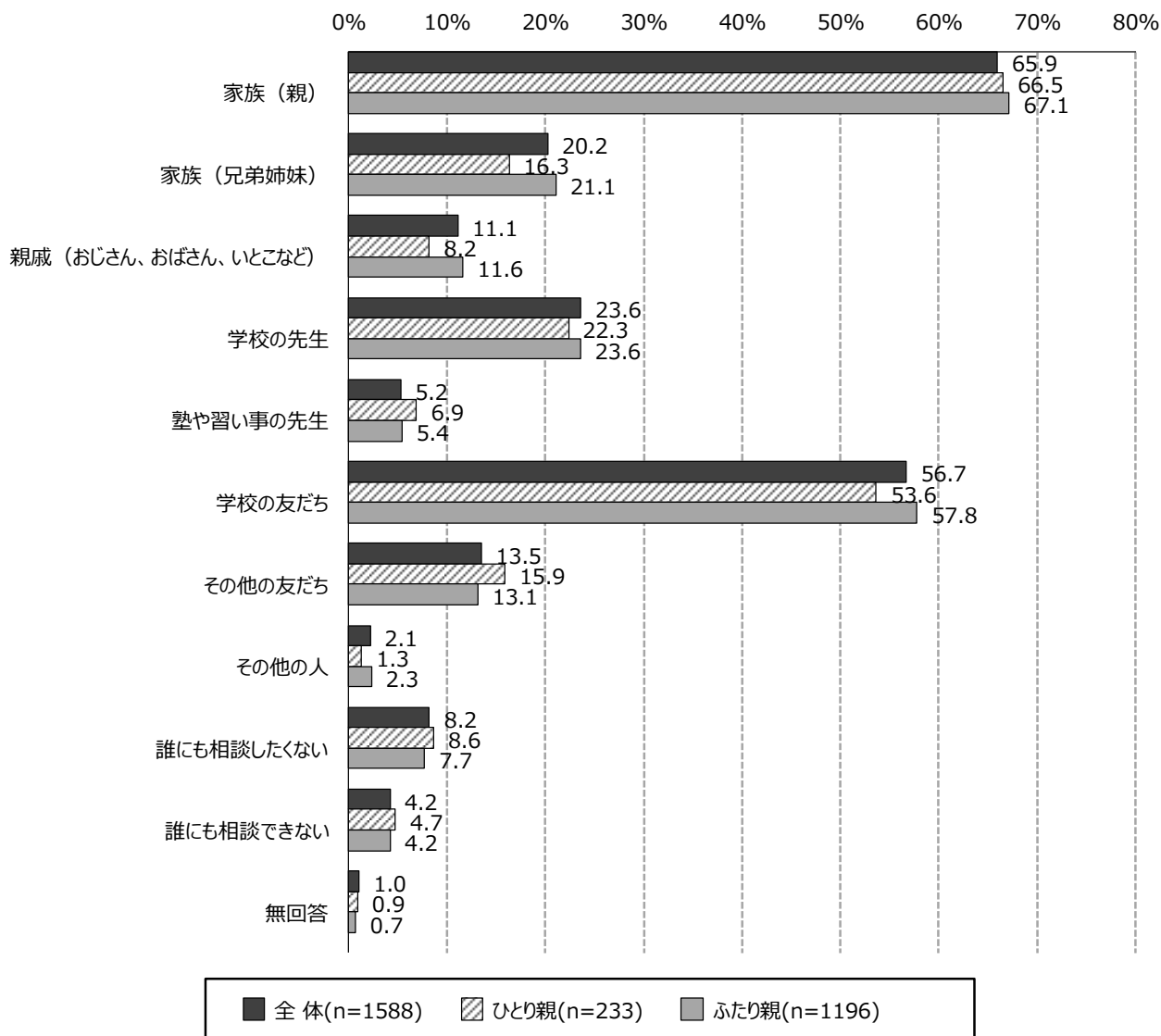
・友だちと遊んだりする

「しない」が最も多く、「ひとり親」世帯が29.6%、「ふたり親」世帯が25.4%となっています。
次いで多いのは「1時間以上2時間未満」で、「ひとり親」世帯は20.2%となっており、「ふたり親」世帯の24.3%よりやや少なくなっています。



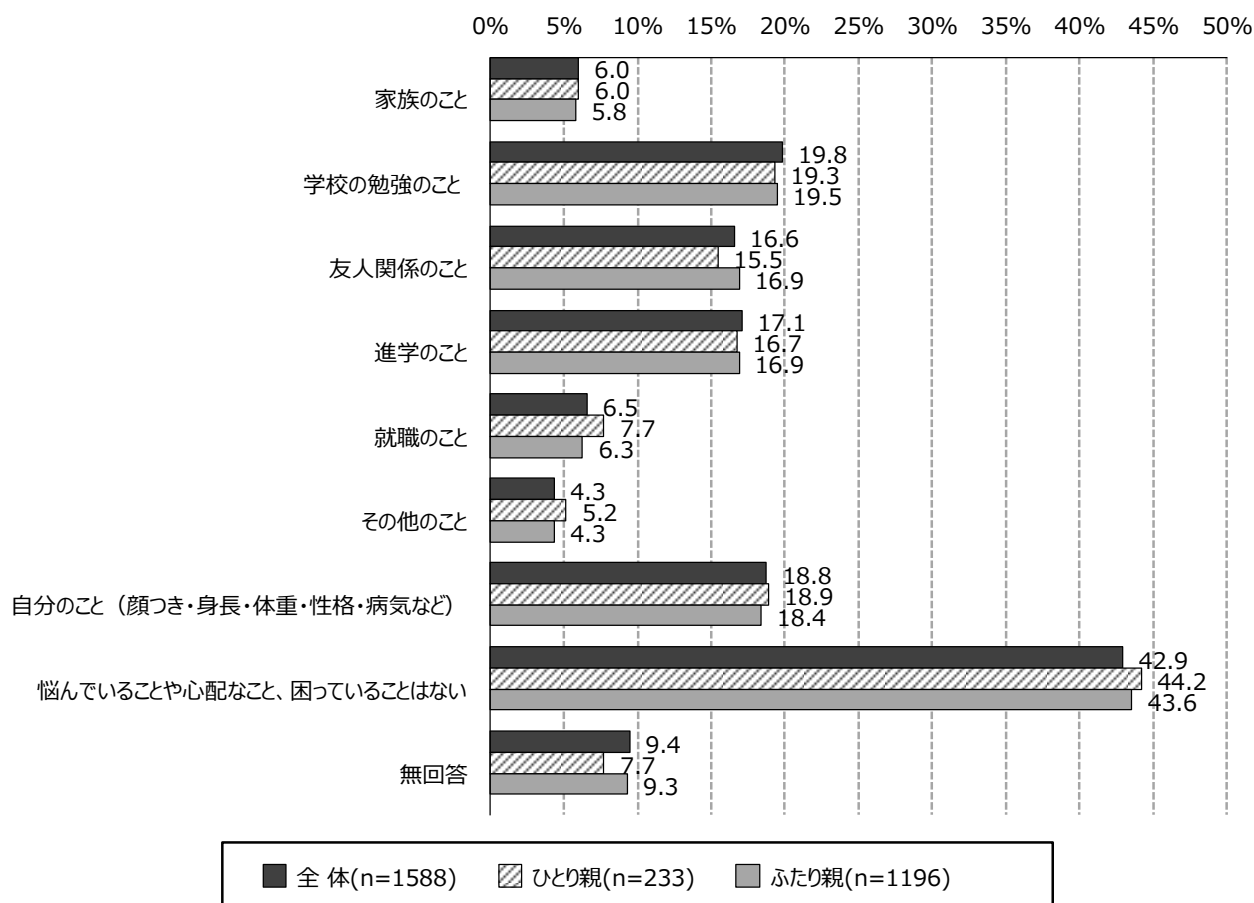
問 17 あなたが悩んでいるときに悩みを相談できる人は誰ですか。(複数回答)

「家族（親）」が最も多く、「ひとり親」世帯が66.5%、「ふたり親」世帯が67.1%となっています。次いで多いのは「学校の友だち」で、「ひとり親」世帯は53.6%となっており、「ふたり親」世帯の57.8%よりやや少なくなっています。



問 18 あなたが今悩んでいることや心配なこと、困っていることや、誰かに相談したいと思っていることがあれば、教えてください。(複数回答)

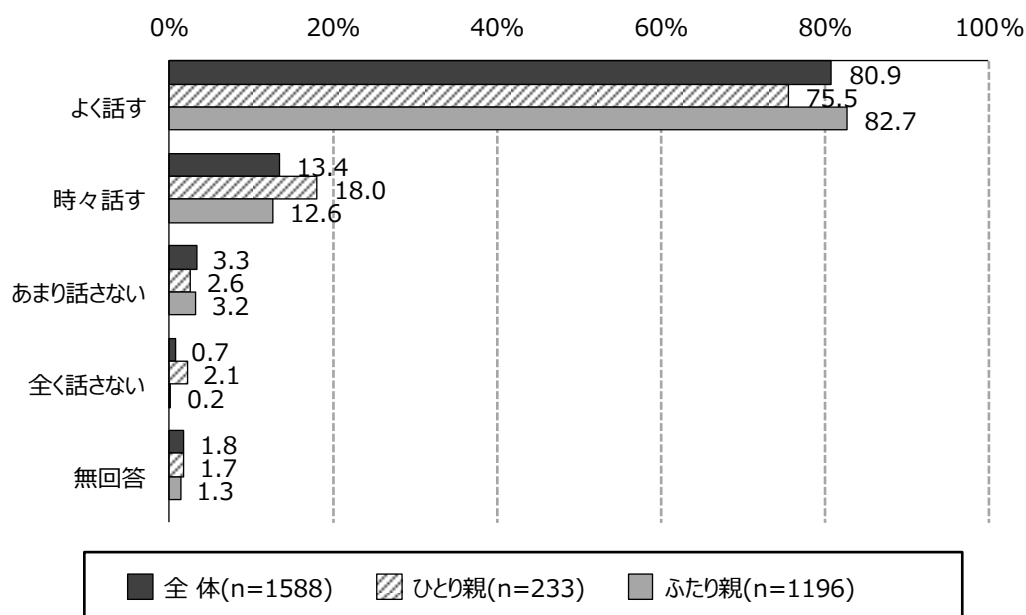
「悩んでいることや心配なこと、困っていることはない」が最も多く、“ひとり親”世帯が44.2%、“ふたり親”世帯が43.6%となっています。次いで多いのは「学校の勉強のこと」で、“ひとり親”世帯は19.3%となっており、“ふたり親”世帯の19.5%よりわずかに少なくなっています。



問 19 あなたは、ふだん、だれとどれくらい会話をしますか。

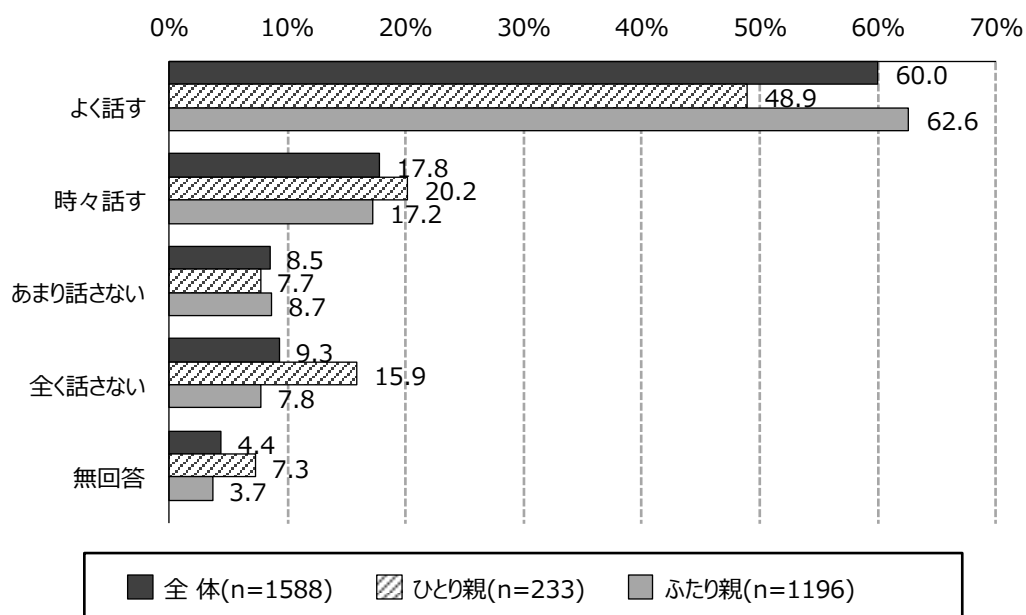
・家族（親）

「よく話す」が最も多く、「ひとり親」世帯が 75.5%、「ふたり親」世帯が 82.7%となっています。一方で「全く話さない」と回答した「ひとり親」世帯は 2.1%となっており、「ふたり親」世帯の 0.2%よりやや多くなっています。



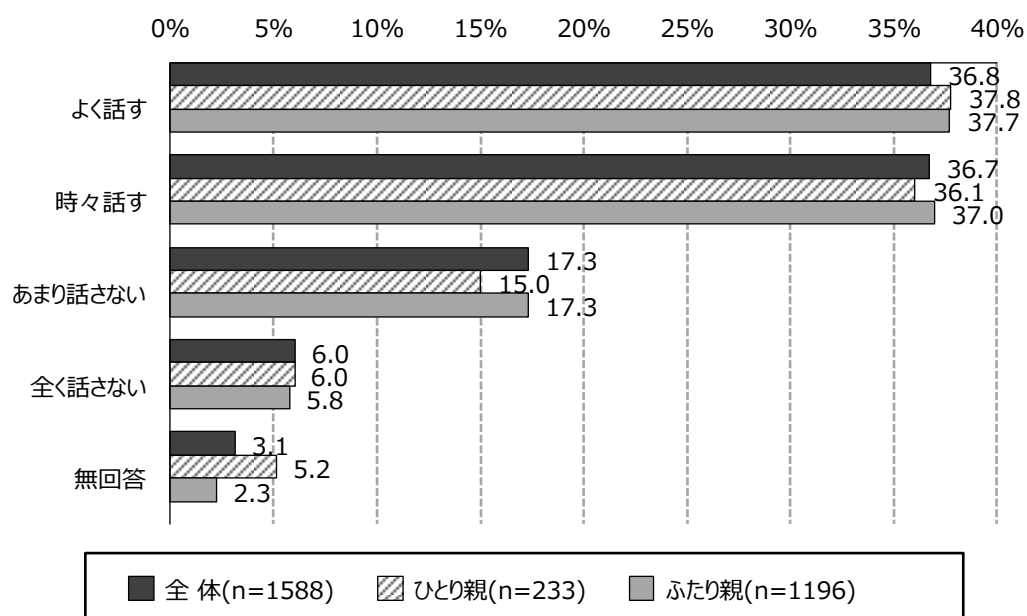
・家族（兄弟姉妹）

「よく話す」が最も多く、「ひとり親」世帯が 48.9%、「ふたり親」世帯が 62.6%となっています。一方で「全く話さない」と回答した「ひとり親」世帯は 15.9%で、「ふたり親」世帯の 7.8%より多くなっています。



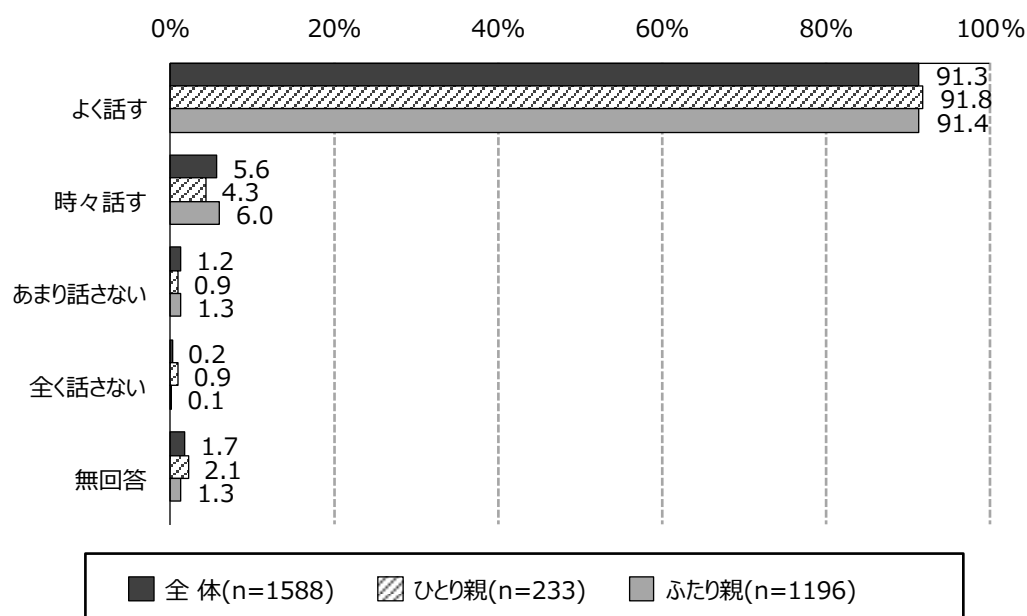
・家族（おじいさん・おばあさん、親戚など）

「よく話す」が最も多く、「ひとり親」世帯が 37.8%、「ふたり親」世帯が 37.7%となっています。一方で「全く話さない」と回答した「ひとり親」世帯は 6.0%で、「ふたり親」世帯の 5.8%よりわずかに多くなっています。



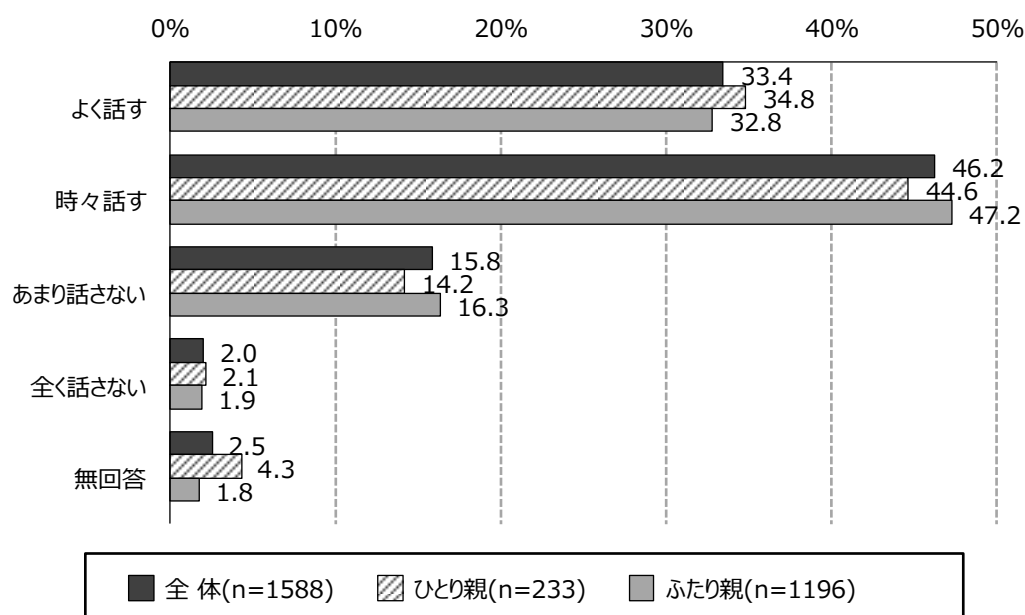
・友だち

「よく話す」が最も多く、「ひとり親」世帯が 91.8%、「ふたり親」世帯が 91.4%となっています。一方で「全く話さない」と回答した「ひとり親」世帯は 0.9%で、「ふたり親」世帯の 0.1%よりわずかに多くなっています。



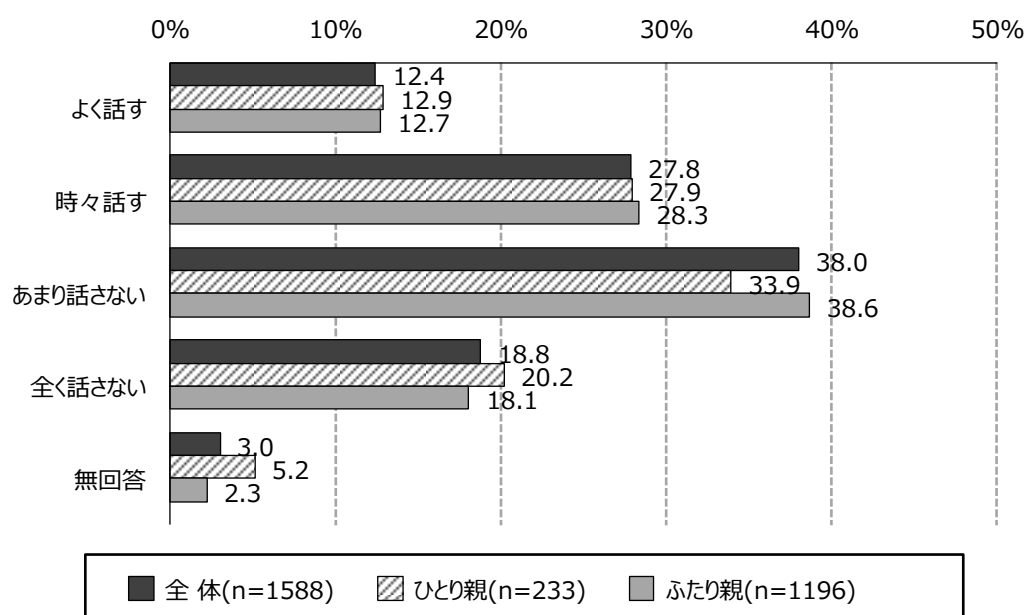
・学校の先生

「時々話す」が最も多く、「ひとり親」世帯が 44.6%、「ふたり親」世帯が 47.2%となっています。一方で「全く話さない」と回答した「ひとり親」世帯は 2.1%で、「ふたり親」世帯の 1.9%よりわずかに多くなっています。



・その他の大人

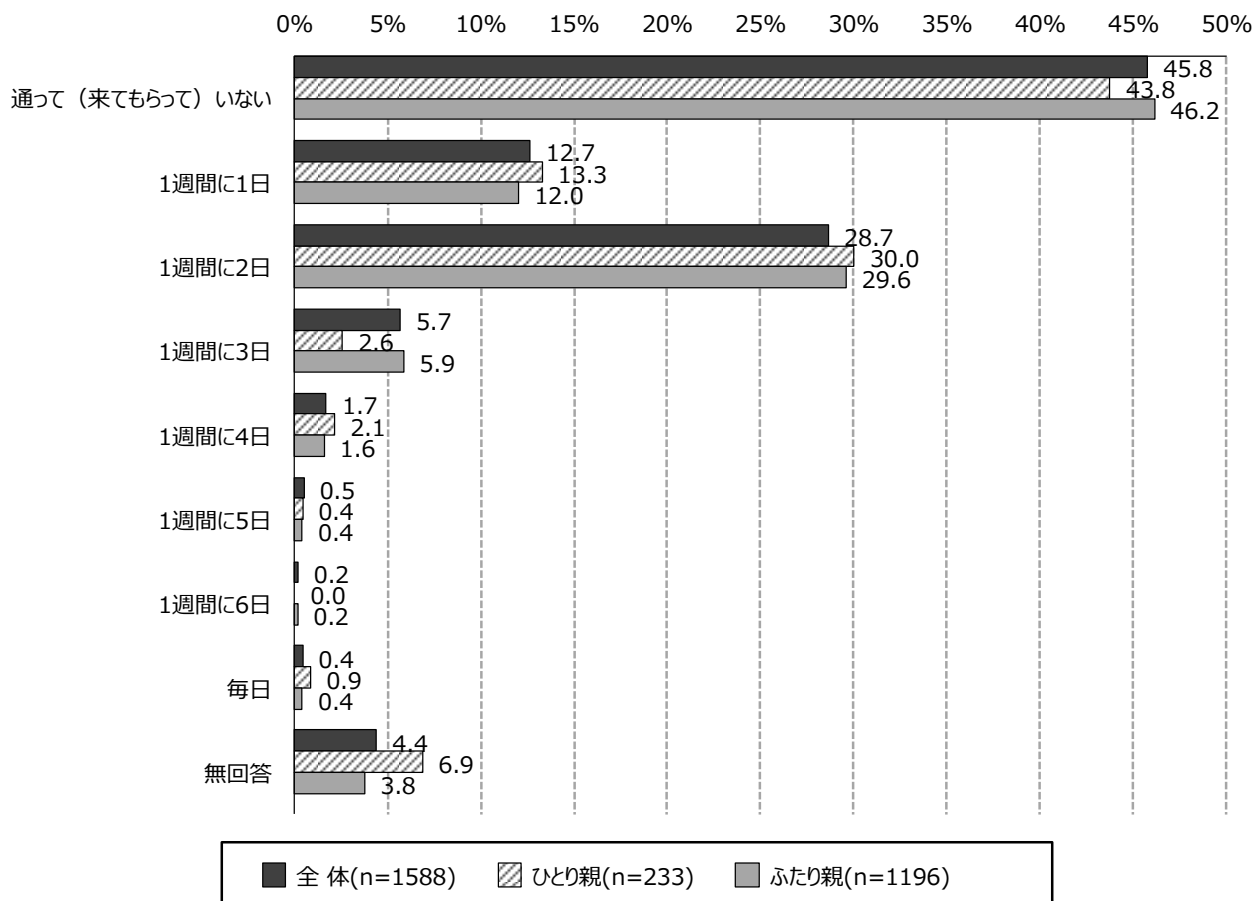
「あまり話さない」が最も多く、「ひとり親」世帯が 33.9%、「ふたり親」世帯が 38.6%となっています。一方で「全く話さない」と回答した「ひとり親」世帯は 20.2%で、「ふたり親」世帯の 18.1%よりやや多くなっています。



4 学校のことや勉強のことについて

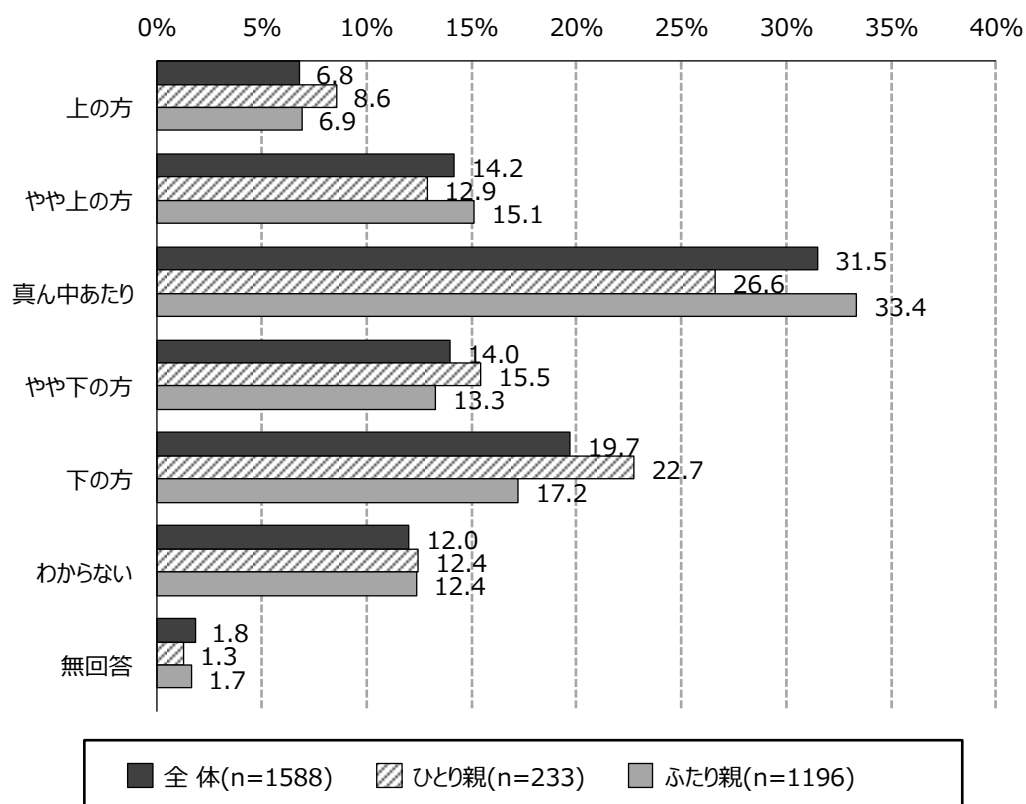
問 20 あなたは、学習塾に通ったり、家庭教師に来てもらっていますか。通っている（来てもらっている）場合、1週間に何日通って（来てもらって）いますか。

「通って（来てもらって）いない」が最も多く、“ひとり親”世帯が43.8%、“ふたり親”世帯が46.2%となっています。次いで多いのは「1週間に2日」で、“ひとり親”世帯は30.0%となっており、“ふたり親”世帯の29.6%よりわずかに多くなっています。



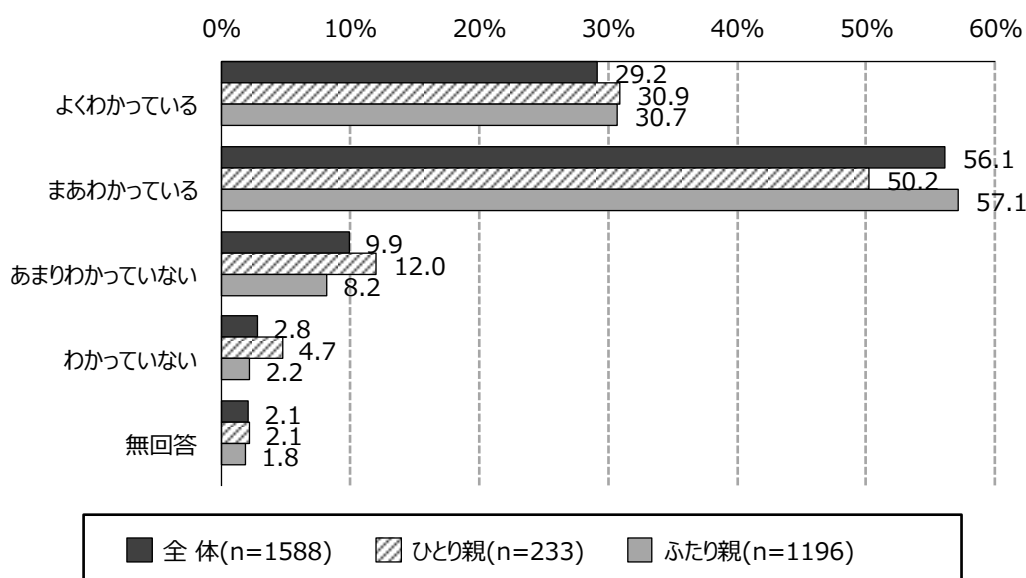
問 21 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。

「真ん中あたり」が最も多く、「ひとり親」世帯が 26.6%、「ふたり親」世帯が 33.4%となっています。次いで多いのは「下の方」で、「ひとり親」世帯は 22.7%となっており、「ふたり親」世帯の 17.2%より多くなっています。



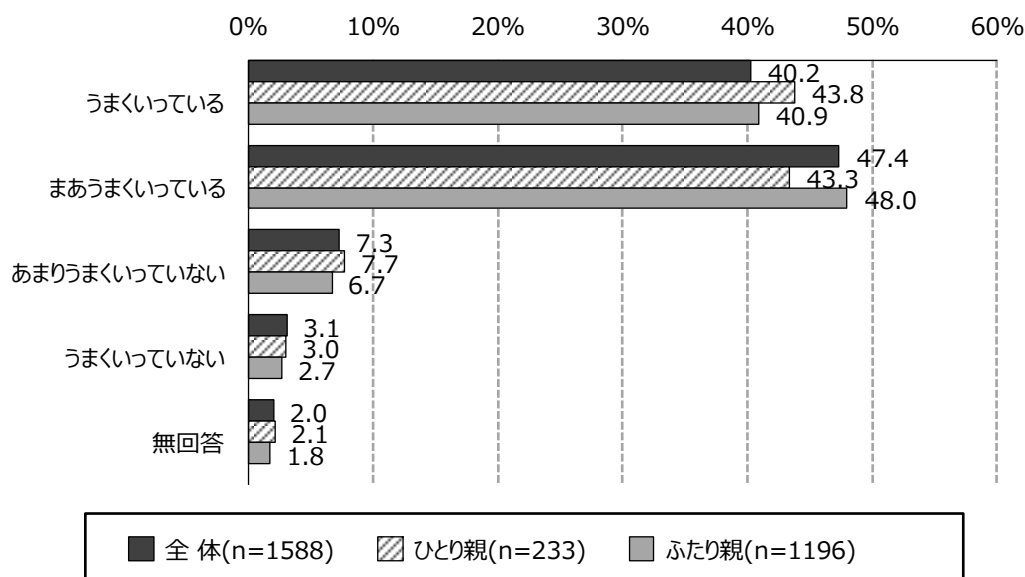
問 22 (ア) 学校の授業について教えてください。

「まあわかっている」が最も多く、「ひとり親」世帯が 50.2%、「ふたり親」世帯が 57.1%となっています。一方で「わかっていない」と回答した「ひとり親」世帯は 4.7%で、「ふたり親」世帯の 2.2%よりやや多くなっています。



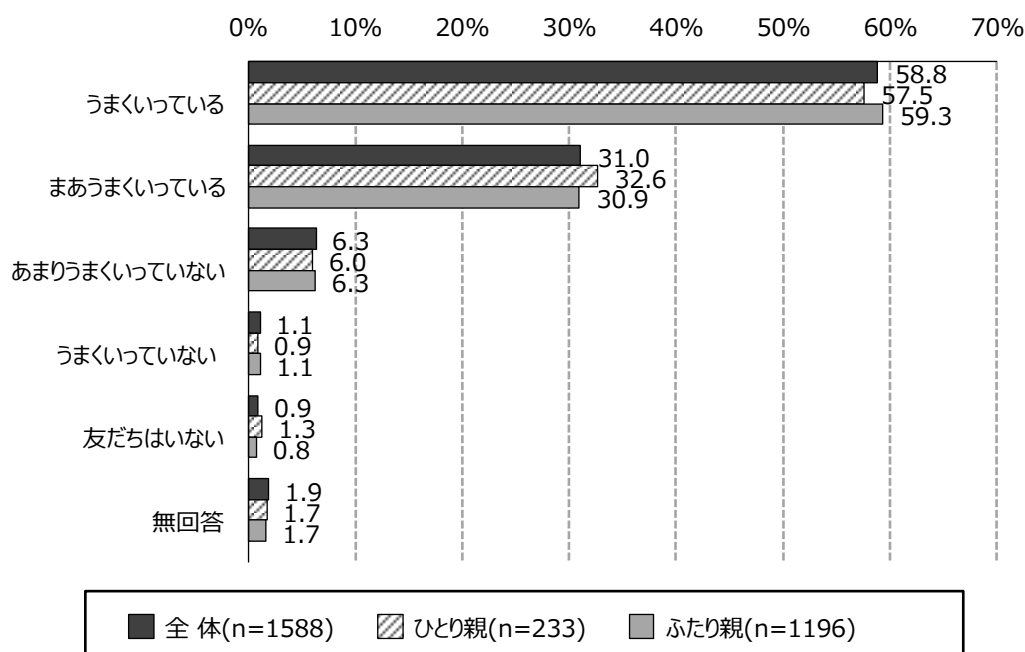
問 22 (イ) クラスの先生との関係について教えてください。

「まあうまくいっている」が最も多く、“ひとり親”世帯が43.3%、“ふたり親”世帯が48.0%となっています。一方で「うまくいっている」と回答した“ひとり親”世帯は43.8%で“ひとり親”世帯の回答の中で最も多く、“ふたり親”世帯の40.9%よりやや多くなっています。また「うまくいっていない」と回答した“ひとり親”世帯は3.0%で、“ふたり親”世帯の2.7%よりわずかに多くなっています。



問 22 (ウ) 友だちとの関係について教えてください。

「うまくいっている」が最も多く、“ひとり親”世帯が57.5%、“ふたり親”世帯が59.3%となっています。一方で「友だちはいない」と回答した“ひとり親”世帯は1.3%で、“ふたり親”世帯の0.8%よりわずかに多くなっています。

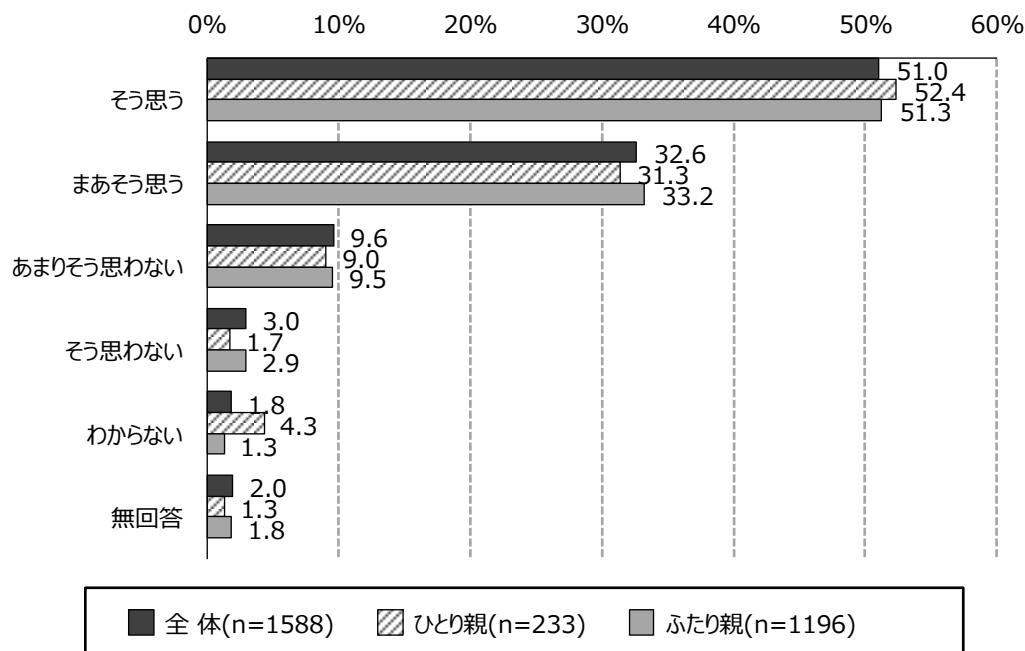


5 日常生活の中で感じていることについて

問 23 あなたが日常生活の中で感じていることについて、教えてください。

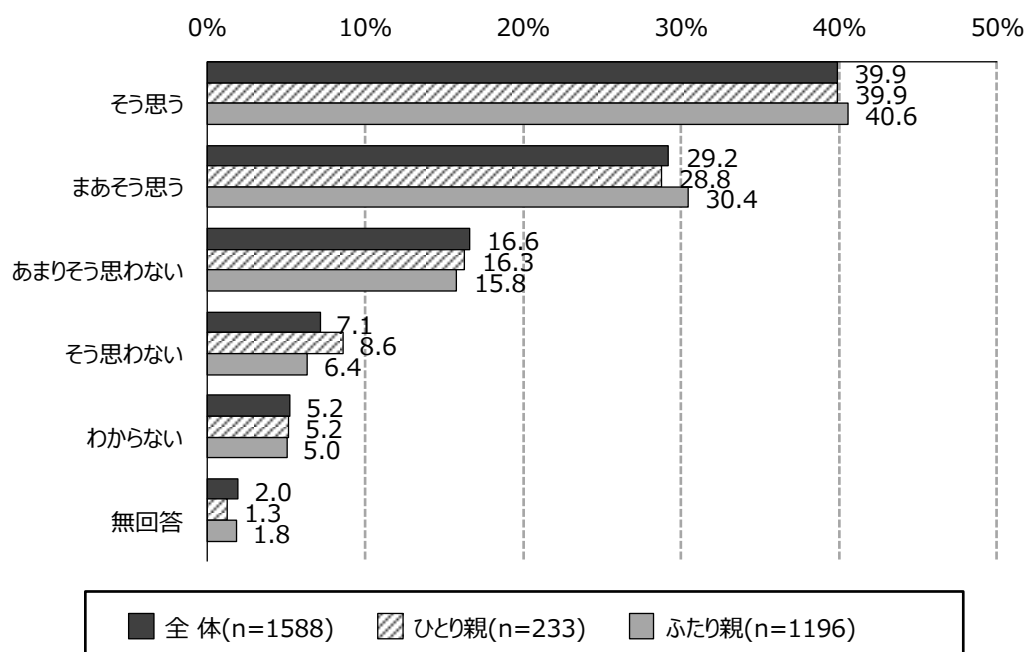
・努力すれば、できるようになる

「そう思う」が最も多く、「ひとり親」世帯が 52.4%、「ふたり親」世帯が 51.3%となっています。一方で「そう思わない」と回答した「ひとり親」世帯は 1.7%で、「ふたり親」世帯の 2.9%よりやや少なくなっています。



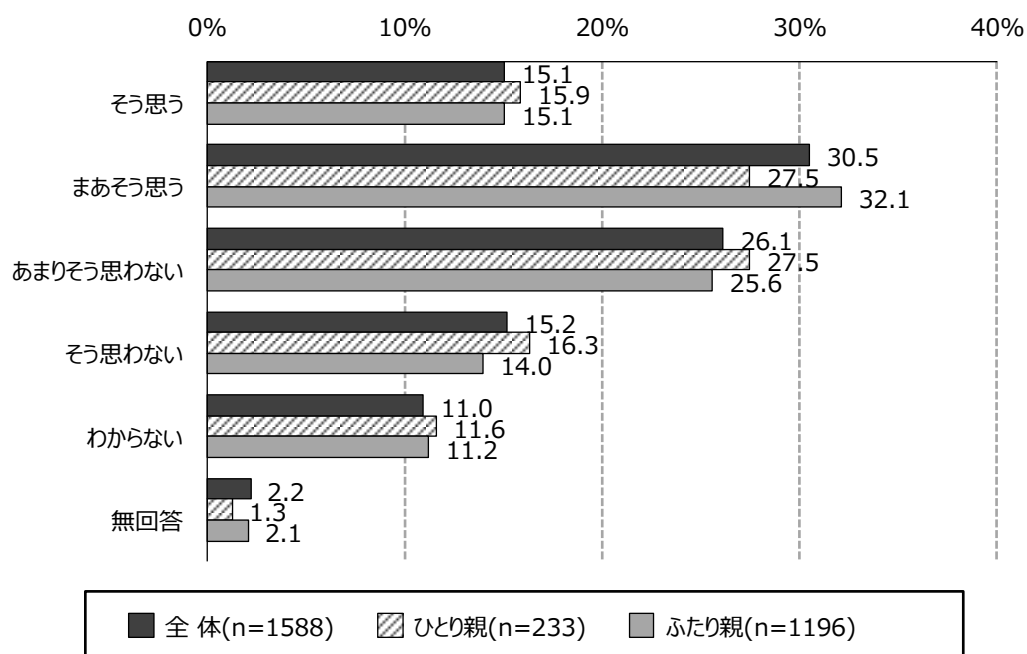
・自分の将来が楽しみだ

「そう思う」が最も多く、「ひとり親」世帯が 39.9%、「ふたり親」世帯が 40.6%となっています。一方で「そう思わない」と回答した「ひとり親」世帯は 8.6%で、「ふたり親」世帯の 6.4%よりやや多くなっています。



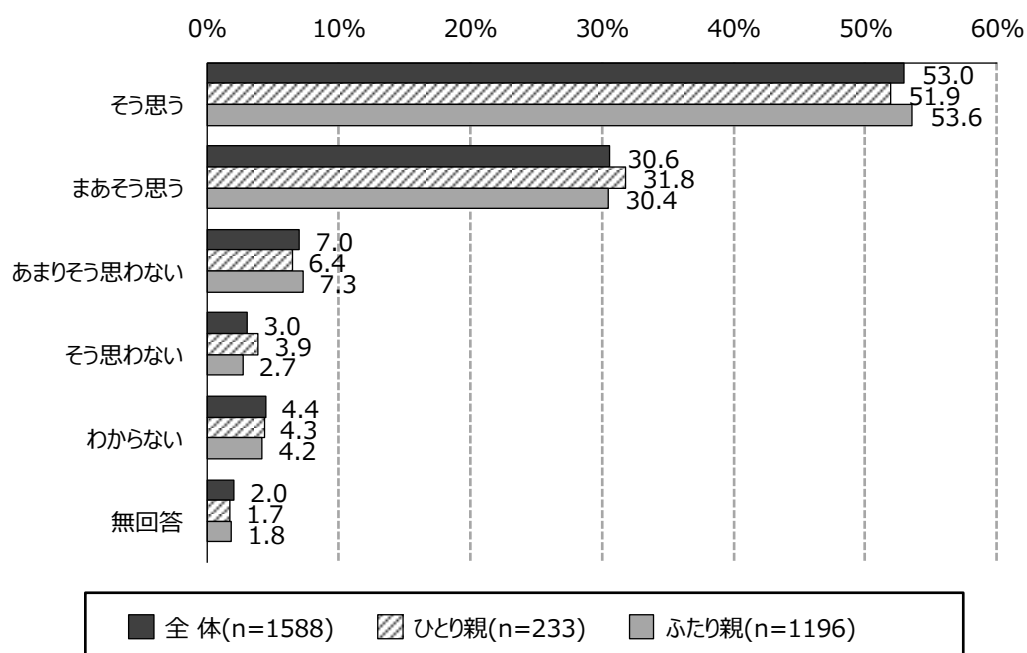
・ 自分は価値のある人間だと思う

「まあそう思う」が最も多く、「ひとり親」世帯が 27.5%、「ふたり親」世帯が 32.1%となっています。一方で「あまりそう思わない」と回答した「ひとり親」世帯は 27.5%で「ひとり親」世帯の回答の中で「まあそう思う」と並んで最も多く、「ふたり親」世帯の 25.6%よりやや多くなっています。また「そう思わない」と回答した「ひとり親」世帯は 16.3%で、「ふたり親」世帯の 14.0%よりやや多くなっています。



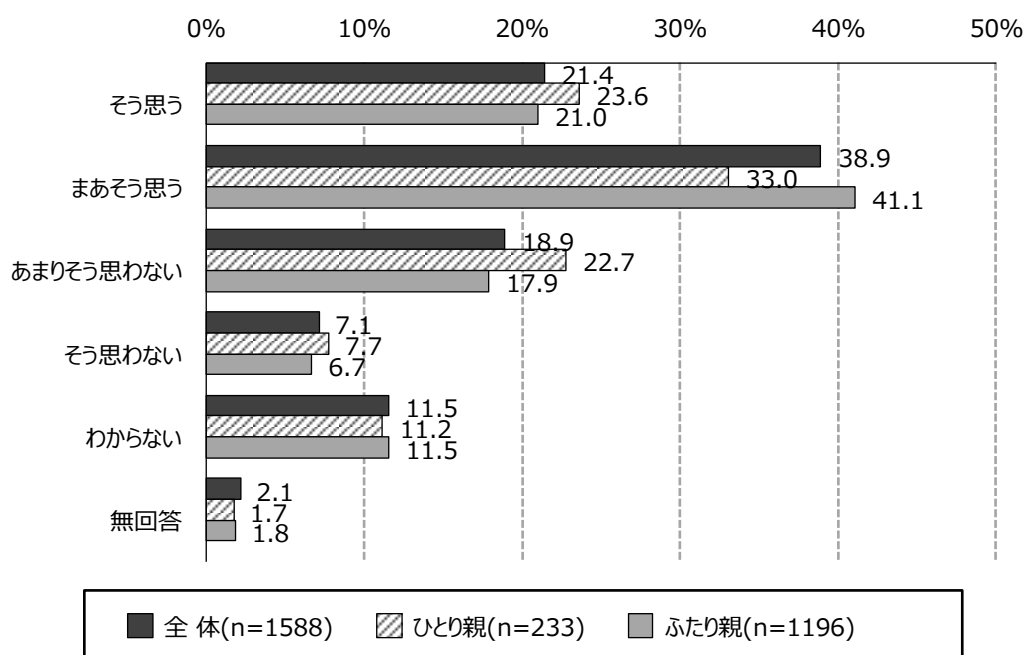
・ 自分は家族に大事にされている

「そう思う」が最も多く、「ひとり親」世帯が 51.9%、「ふたり親」世帯が 53.6%となっています。一方で「そう思わない」と回答した「ひとり親」世帯は 3.9%で、「ふたり親」世帯の 2.7%よりやや多くなっています。



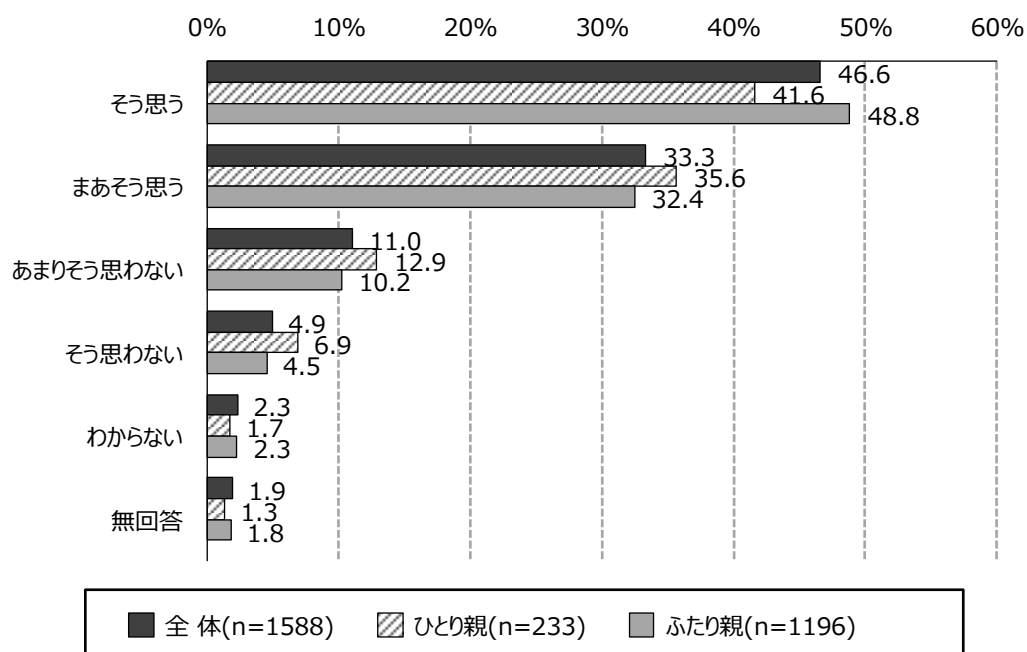
・ 自分は友だちに好かれている

「まあそう思う」が最も多く、「ひとり親」世帯が 33.0%、「ふたり親」世帯が 41.1%となっています。一方で「そう思わない」と回答した「ひとり親」世帯は 7.7%で、「ふたり親」世帯の 6.7%よりやや多くなっています。



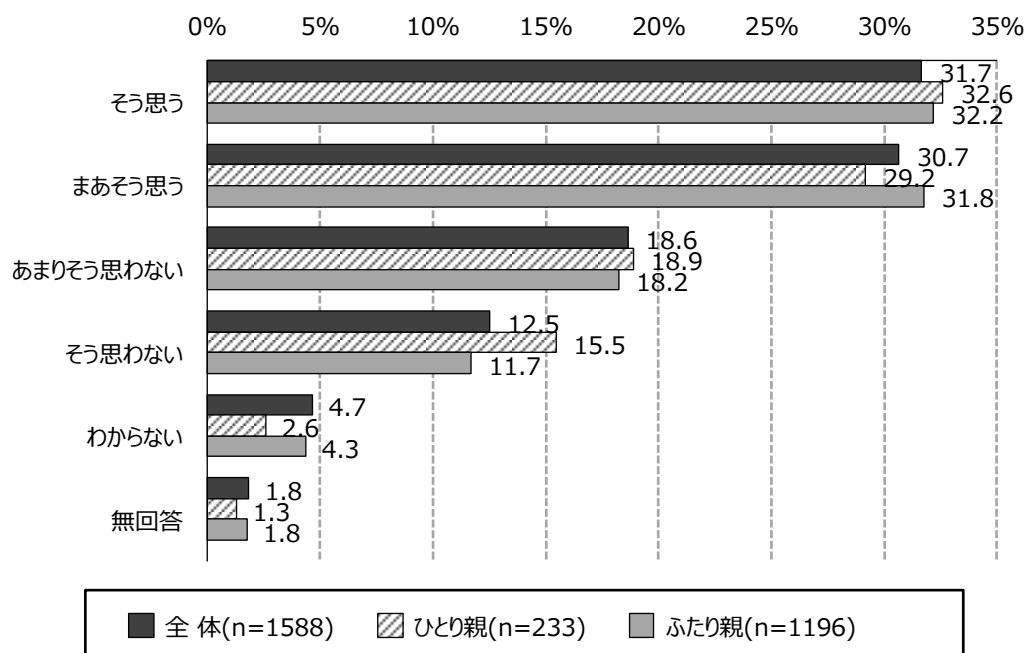
・ 毎日の生活が楽しい

「そう思う」が最も多く、「ひとり親」世帯が 41.6%、「ふたり親」世帯が 48.8%となっています。一方で「そう思わない」と回答した「ひとり親」世帯は 6.9%で、「ふたり親」世帯の 4.5%よりやや多くなっています。



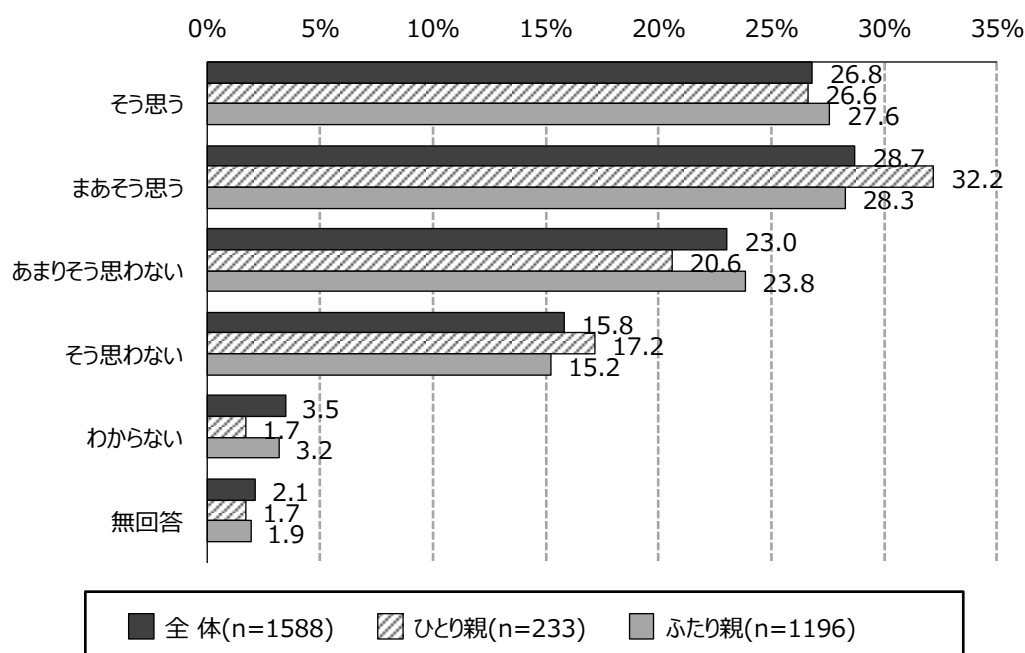
・ さびしいと感じることはない

「そう思う」が最も多く、“ひとり親”世帯が 32.6%、“ふたり親”世帯が 32.2%となっています。一方で「そう思わない」と回答した“ひとり親”世帯は 15.5%で、“ふたり親”世帯の 11.7%よりやや多くなっています。



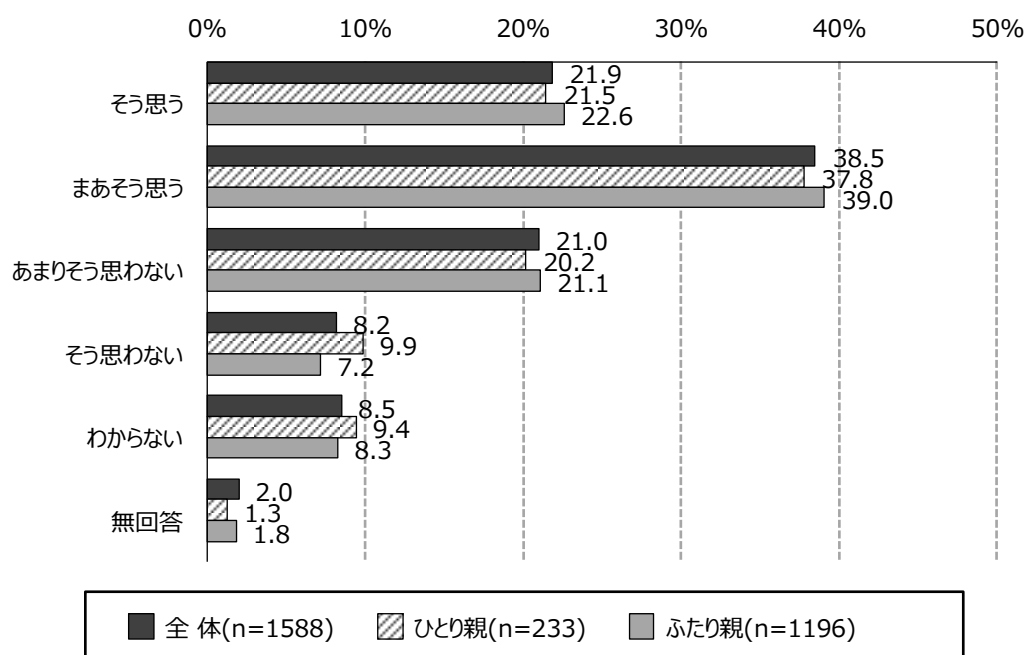
・ 不安に感じることはない

「まあそう思う」が最も多く、“ひとり親”世帯が 32.2%、“ふたり親”世帯が 28.3%となっています。一方で「そう思わない」と回答した“ひとり親”世帯は 17.2%で、“ふたり親”世帯の 15.2%よりやや多くなっています。



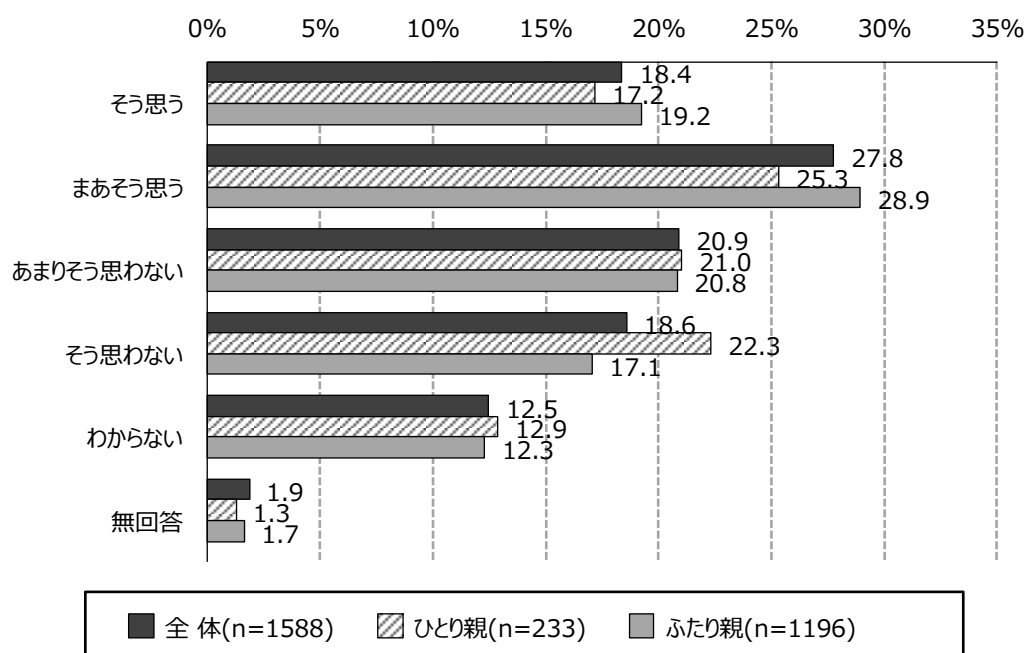
・ 自分はだれかの役に立つことができる

「まあそう思う」が最も多く、「ひとり親」世帯が 37.8%、「ふたり親」世帯が 39.0%となっています。一方で「そう思わない」と回答した「ひとり親」世帯は 9.9%で、「ふたり親」世帯の 7.2%よりやや多くなっています。



・ 自分のことが好きだ

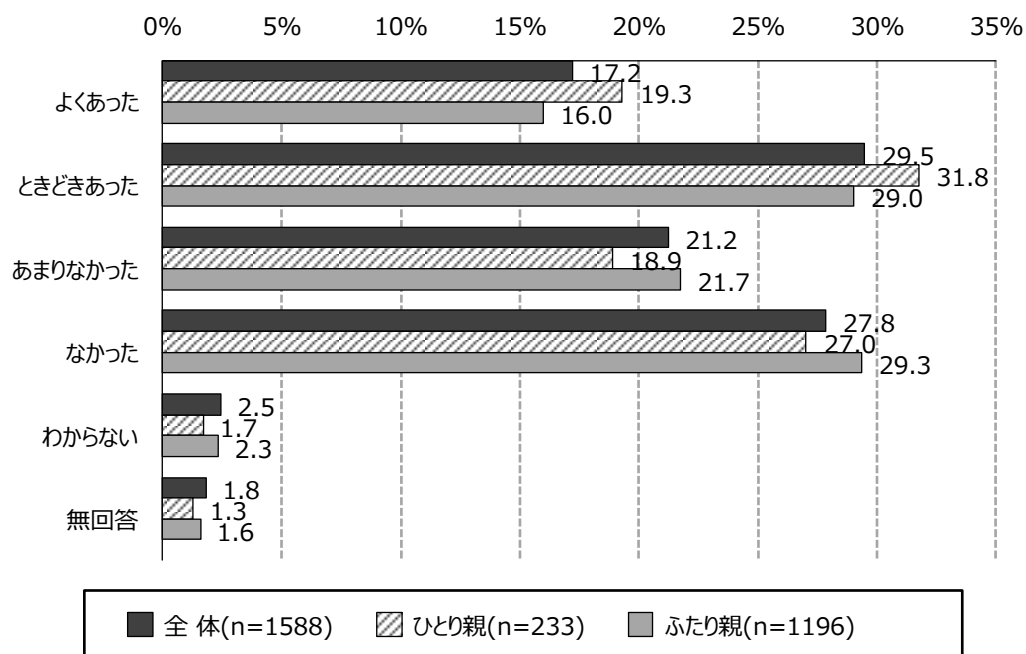
「まあそう思う」が最も多く、「ひとり親」世帯が 25.3%、「ふたり親」世帯が 28.9%となっています。一方で「そう思わない」と回答した「ひとり親」世帯は 22.3%で、「ふたり親」世帯の 17.1%より多くなっています。



問 24 あなたは、これまでに以下のようなことがありましたか。

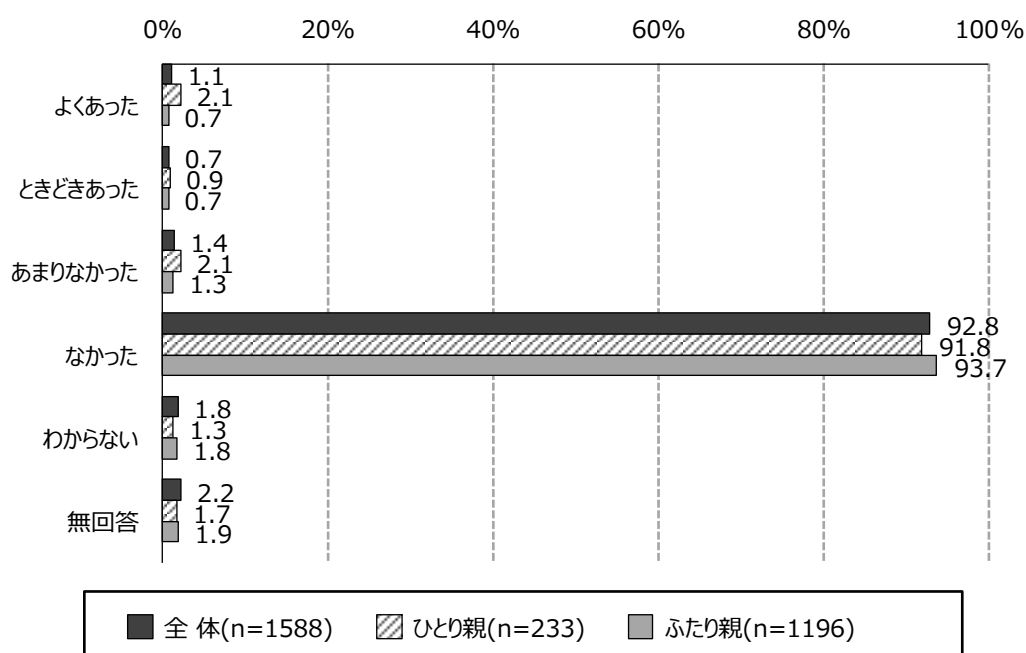
・学校に行きたくないと思った

「ときどきあった」が最も多く、「ひとり親」世帯が 31.8%、「ふたり親」世帯が 29.0%となっています。一方で「よくあった」と回答した「ひとり親」世帯は 19.3%で、「ふたり親」世帯の 16.0%よりやや多くなっています。



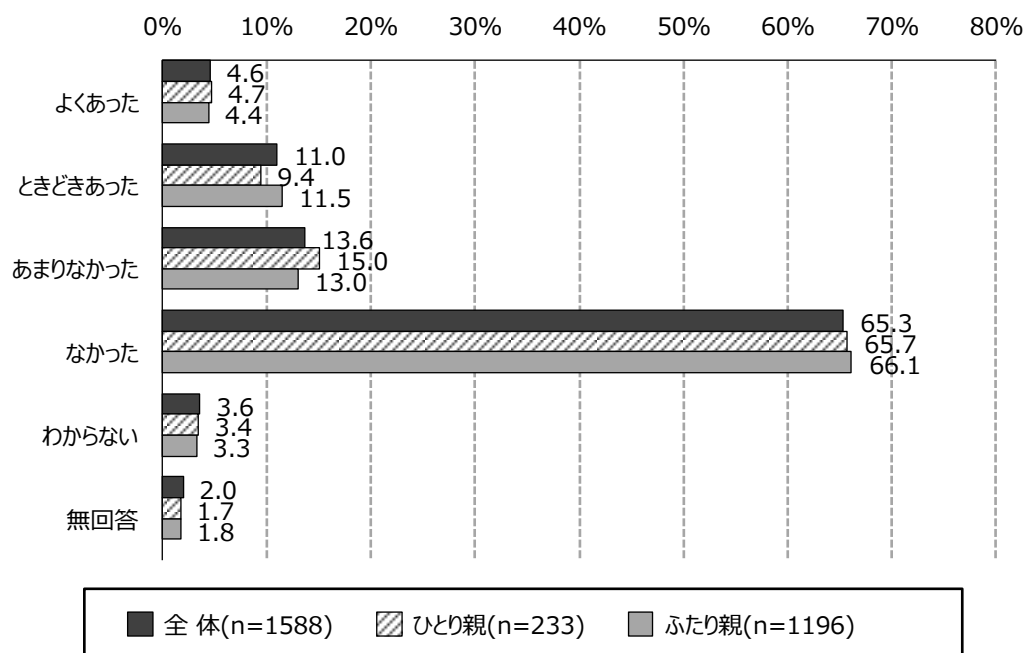
・1か月以上学校を休んだ（病気のときを除く）

「なかった」が最も多く、「ひとり親」世帯が 91.8%、「ふたり親」世帯が 93.7%となっています。一方で「よくあった」と回答した「ひとり親」世帯は 2.1%で、「ふたり親」世帯の 0.7%よりやや多くなっています。



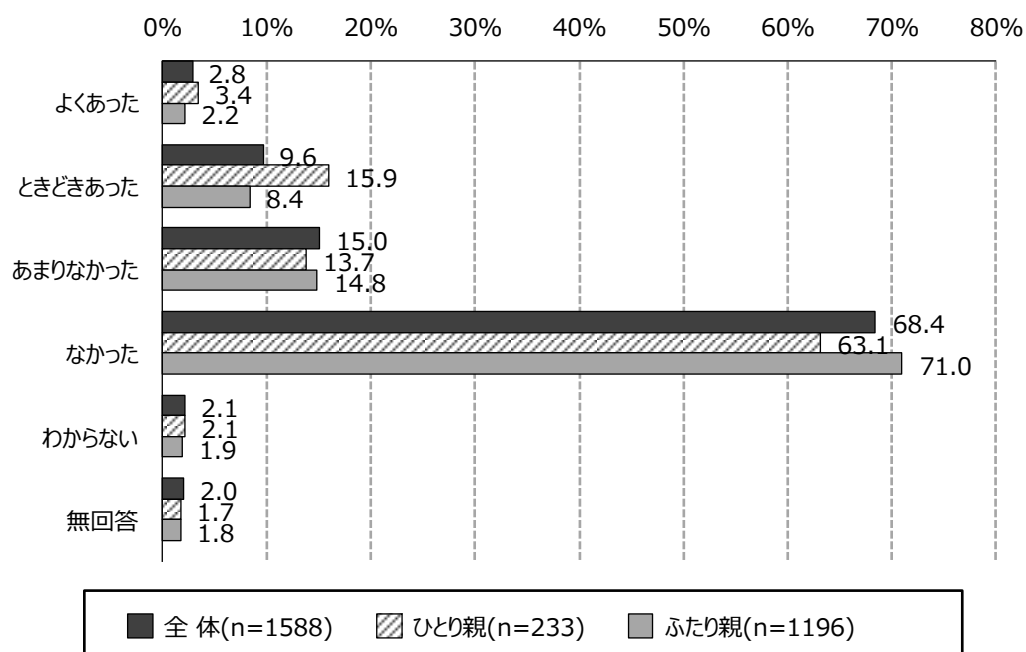
・ いじめられた

「なかった」が最も多く、「ひとり親」世帯が 65.7%、「ふたり親」世帯が 66.1%となっています。一方で「よくあった」と回答した「ひとり親」世帯は 4.7%で、「ふたり親」世帯の 4.4%よりわずかに多くなっています。



・ 夜遅くまで子どもだけで過ごした

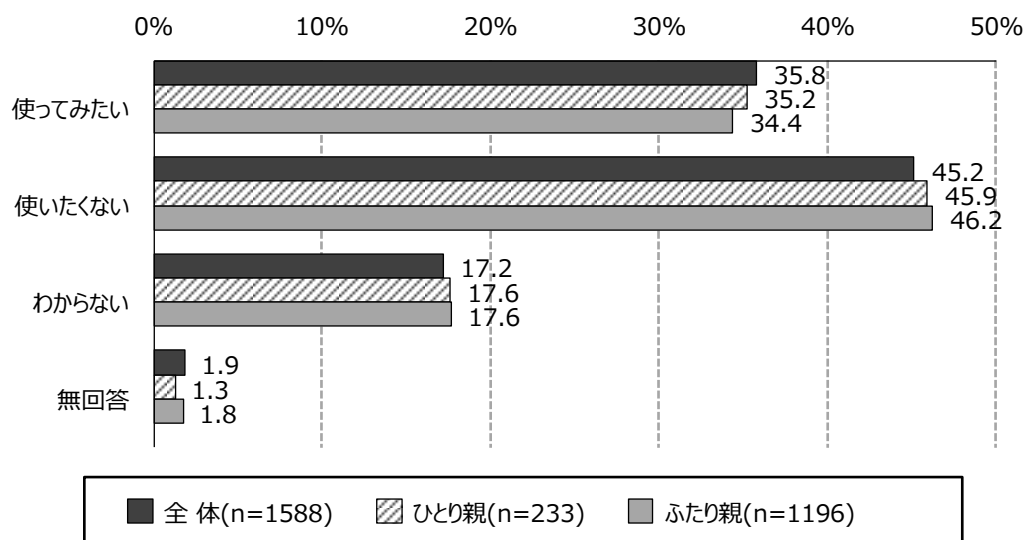
「なかった」が最も多く、「ひとり親」世帯が 63.1%、「ふたり親」世帯が 71.0%となっています。一方で「よくあった」と回答した「ひとり親」世帯は 3.4%で、「ふたり親」世帯の 2.2%よりやや多くなっています。



問 25 あなたは、以下のような場所があれば使ってみたいと思いますか。

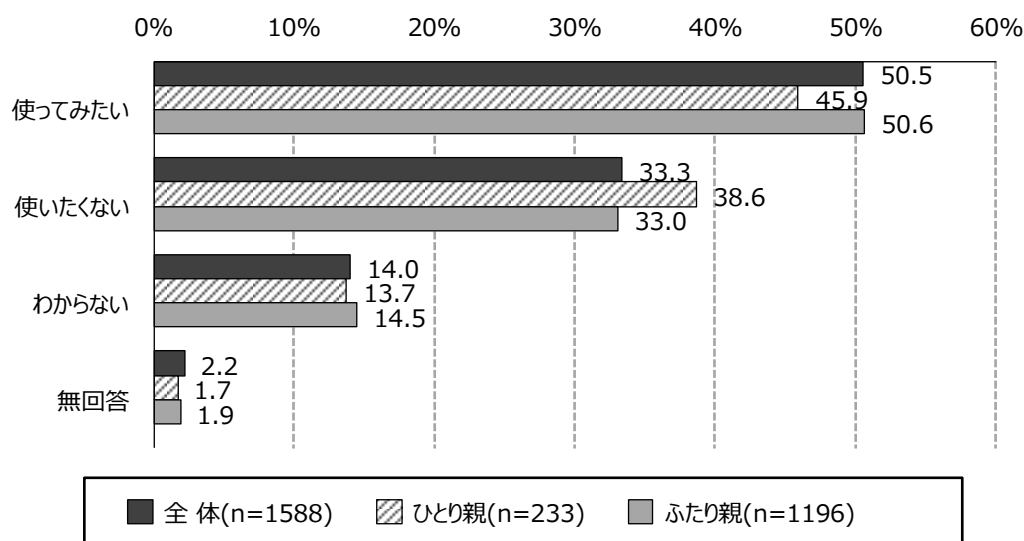
・（家以外で）平日の放課後に夜までいることができる場所

「使いたくない」が最も多く、“ひとり親”世帯が 45.9%、“ふたり親”世帯が 46.2%となっています。一方で「使ってみたい」と回答した“ひとり親”世帯は 35.2%で、“ふたり親”世帯の 34.4%よりわずかに多くなっています。



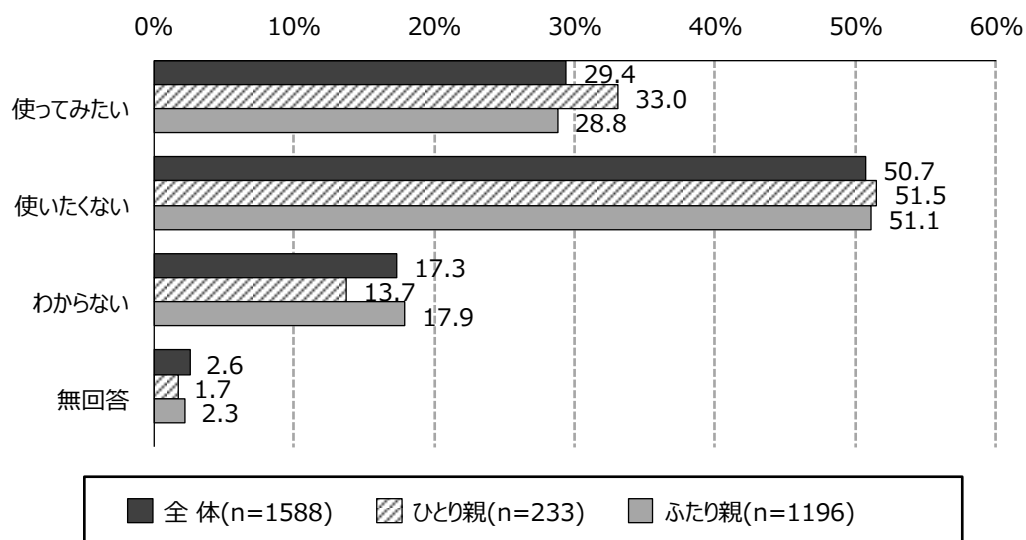
・（家以外で）休日にいることができる場所

「使ってみたい」が最も多く、“ひとり親”世帯が 45.9%、“ふたり親”世帯が 50.6%となっています。一方で「使いたくない」と回答した“ひとり親”世帯は 38.6%で、“ふたり親”世帯の 33.0%より多くなっています。



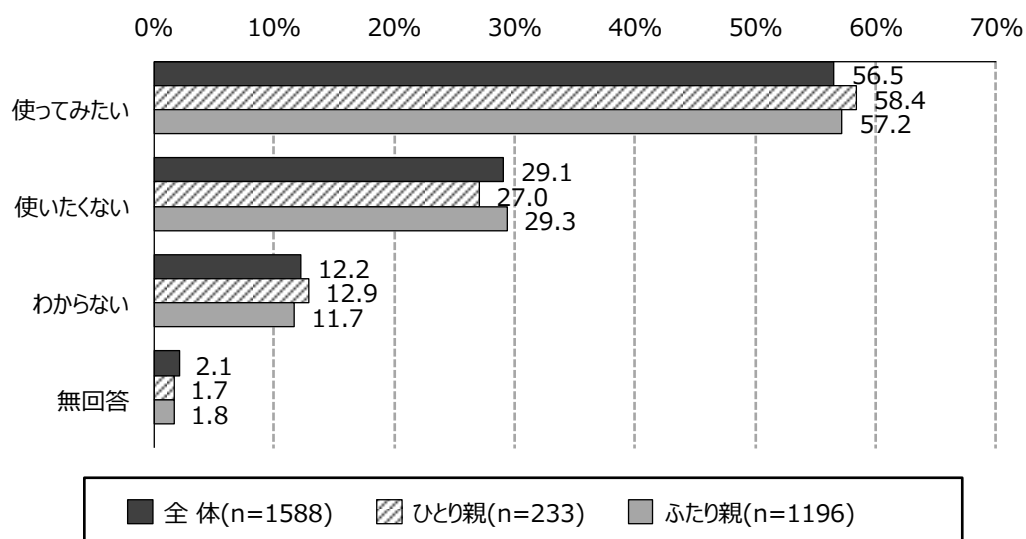
・家の人がいないとき、夕ご飯を食べることができる場所

「使いたくない」が最も多く、“ひとり親”世帯が 51.5%、“ふたり親”世帯が 51.1%となっています。一方で「使ってみたい」と回答した“ひとり親”世帯は 33.0%で、“ふたり親”世帯の 28.8%よりやや多くなっています。



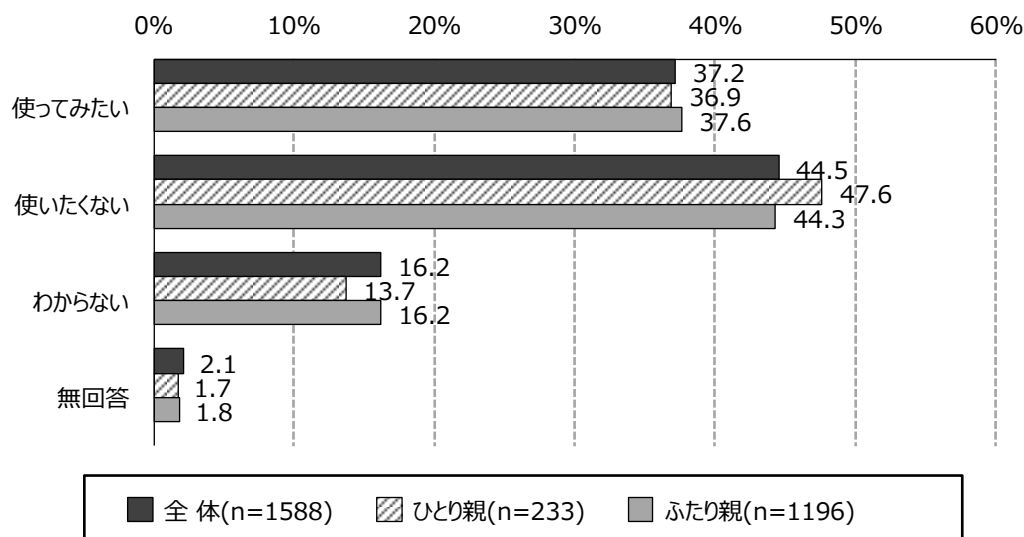
・家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所

「使ってみたい」が最も多く、“ひとり親”世帯が 58.4%、“ふたり親”世帯が 57.2%となっています。一方で「使いたくない」と回答した“ひとり親”世帯は 27.0%で、“ふたり親”世帯の 29.3%よりやや少なくなっています。



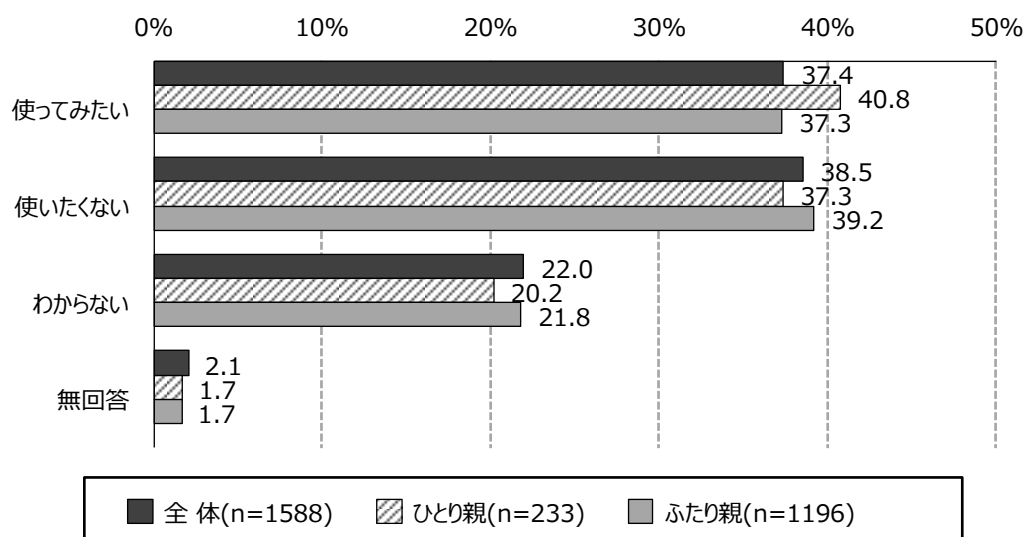
・年上の人が勉強を教えてくれる場所

「使いたくない」が最も多く、“ひとり親”世帯が47.6%、“ふたり親”世帯が44.3%となっています。一方で「使ってみたい」と回答した“ひとり親”世帯は36.9%で、“ふたり親”世帯の37.6%よりわずかに少なくなっています。



・(学校以外で) 勉強、進学、家庭のことなど、なんでも相談できる場所

「使いたくない」が最も多く、“ひとり親”世帯が37.3%、“ふたり親”世帯が39.2%となっています。一方で「使ってみたい」と回答した“ひとり親”世帯は40.8%で“ひとり親”世帯の回答の中で最も多く、“ふたり親”世帯の37.3%よりやや多くなっています。



ヒアリング調査

第 1 部 調査の概要

調査の目的

島田市の子どもをめぐる現状、子育てするにあたって必要な教育の支援、生活の支援、経済的支援等に関する現状と課題やニーズ、要望等の把握を目的として、島田市で活動する関係各所へヒアリング調査を実施しました。

調査の方法

- 調査対象：島田市内の子どもに関わる事業、取組み、支援等を実施している団体等

調査対象団体等
民生児童委員
スクールソーシャルワーカー
中学校教諭
小学校教諭
医療機関
社会福祉協議会
保育園
自治会
こども発達支援センター
こども相談室

- 調査期間：平成 29 年 12 月 11 日～12 月 12 日
- 調査方法：団体等への聞き取り

第2部 調査の結果

調査結果	
団体等名	民生児童委員 1
調査時間	12月11日（月）10:00～10:45
調査内容	<u>貧困と思われる子どもの状況</u> ○民生児童委員会における貧困家庭についての年間報告例は、1～2件上がる ○「貧困家庭」か「児童貧困」なのかは一見ではわからない <u>貧困の子どもへの対応</u> ○民生児童委員同士では、食糧支援が必要であると意見が出ている ○放課後児童クラブで18時頃までの子どもの身柄の安全確保が必要 ○連携面では、年2回地区の小学校、中学校で福祉の会があり、担任の先生と気になる子どもについて話し合う機会がある ・地区長さんを始めとして自治会等でも日頃意識している ○親と会うことは、なかなか難しい ○毎月地区会があり、市の福祉課や子育て応援課、社会福祉協議会等の機関と連携して開催するので、情報交換ができています ○親の就労や経済的な支援が重要 <u>その他</u> ○子どもへの支援はたくさんあるが、社会福祉協議会の支援内容が周知されていない場合があるので、周知を徹底していくことが必要 ○貧困家庭や子どもの貧困は自分から支援を求めに来ないので、地区の民生委員が回って発見することが多い
現状・課題	●民生委員は、日頃の見守りと関係機関への情報共有が主な役割 ●民生委員が日頃の見回りで発見するケースは多い ●貧困家庭は、なかなか自分から支援を求めることがない ●貧困家庭には、まずは食料などの物資を支援することが大切

調査結果	
団体等名	民生児童委員 2
調査時間	12/11（月）16:15～17:00
調査内容	<u>貧困と思われる子どもの状況</u> ○民生委員会の毎月のケース研修では、貧困の子どもの話は出てきていない ・母子家庭の外国人は、以前フードバンクを利用しているケースはあった ・ネグレクト家庭の子どもで、身なりが汚い子どもを見かけたケースがあった ○赤い羽根共同募金の年末の支援金が出ているが、貧困家庭はなかった ＜子育て支援相談員の立場として＞ ○有料の講座を開催しているので、貧困家庭はなかなか利用しないのかもしれない ○母子家庭の方も参加しているが、貧困関係の話は聞かない ○ペアレントサポーターとして「子育て広場」を開催し、1歳未満の子どもの親が集まる会を開催 <u>貧困の子ども、育児に悩む親への対応</u> ○関わった貧困家庭は、引き続き見守りをしている ○民生委員は、気になる家庭があっても直接訪問はできないので、見守ることしかできない ・どこまで関わっていいのかわからない ・貧困家庭の子どもは、なかなか外から見えにくい ＜子育て支援相談員の立場として＞ ○ひとり親家庭への相談支援を行っている ○気になる親は、保健師と連携して、定期的な見守り、声かけを行っている <u>その他</u> ○最近の家庭は1人か3人の子どもを産むことが多い ・3人家庭でも、経済的に苦しい家庭はない ・祖父母と一緒に住んでいる人は、子育てをサポートしてもらえる ・子育ては、親が孤立しないことが大事
現状・課題	●貧困家庭の子どもは衣服が古かったり、季節にあっていなかったりする ●貧困家庭の子どもを見つけることは難しい ●民生委員は、見守りしかできず、どこまで関わるべきかわからない

調査結果	
団体等名	民生児童委員 3
調査時間	12 月 12 日（火）14:15～15:00
調査内容	<u>活動の現状について</u> ○民生委員が多く関わる高齢者とは違い、子どもの貧困となると、主に母子・父子家庭が多く、特に母子家庭は世間との壁があり、なかなか中には入っていけない ・心配があつて訪問しても、家は関係ないと言われることもあり、それ以上は話ができない ・声を上げてくれれば、自立支援事業に結び付けることもできるが、声を上げてこない人の方が多い <u>民生委員として感じること</u> ○今の人たちに話を聞くと、とにかく目の前にある物やことにしか関心がないように感じる ・手当としての現金を支給する代わりに、生活の立て直し方や自立につながるようなシステムをつくっていくことの方が大事なかなとも思う ○福祉（学校）の会での話では、本当に家庭の教育力がなくなってきて、その影響をもろに受けているのが子どもたちで、その数が増えてきているとのこと ・暴力あり、不登校ありで、それを考えると、正に家庭の教育力の貧困といえる <u>担当窓口の対応（自立支援事業・生活保護受給等）</u> ○どんなに良い支援制度があっても、それを運用する段階で本気にならないと相手にも伝わらないし、支援を必要としている人が一步を踏み出すには大変な勇気があることなので、対応する側にも真剣に向き合う姿勢がほしい ・いろいろな意味で引け目を感じている人が多いので、デリケートな部分を優しく親切に対応することも大事だと思う <u>それぞれの立場の支援・地域ぐるみの支援</u> ○地域では、無償で衣類や食料を集めて支援し、お祭りで古い制服を集めて支給したりもしているが、来た人はありがたいと言ってくれる ○地域の支援活動として、登校の見守り隊を始めてちょうど1年たつ ・地域のボランティアを 60 人ほど募り、毎朝、登校を見守っているが、その間だけの会話や態度からも、家庭の様子がかいま見える ・見守りの抑止力が子どもにも効果的で、乱暴な子どもの行動が落ち着いたりもする ・学校で見せる顔と地域で見せる顔は違うので、ちょっと気になることがあった場合は学校に知らせるし、いろいろな目で見守ることが大事
現状・課題	●支援が必要な人が声を上げてこない ●家庭の教育力の低下が暴力や不登校につながり、ひいては貧困につながっている ●いろいろな体験や関わりが、子どもの心を育て自立を助ける ●見守りは、様々な視点で行うことが重要

調査結果	
団体等名	スクールソーシャルワーカー 1
調査時間	12 月 11 日（月） 11:00～11:45
調査内容	<u>貧困と思われる子どもの状況</u> ○生活困窮かどうかは、すぐには判断がつきにくい ○ひとり親家庭では、生活の困窮を訴える家庭が多いのは確か ○障がいのある子どもがいる家庭や親に障がいがある家庭は、困窮状態に陥りやすい ○低学力、忘れ物が多い子どもなどは、生活困窮に該当する家庭の可能性が高いと感じる ○経済面では、学校の諸経費の振り込みがいつも催促状態であるなどの幾つかの要因があり、そこをよく見ていくと、問題があることがわかる ○問題を抱える家庭が多い学校地区もあり、地域性もみられる <u>スクールソーシャルワーカーとしての支援</u> ○現在、スクールソーシャルワーカーは島田市には 3 人、3 人で小中合わせて 25 校ぐらゐを担当している ○相談対応と経済的支援としての家庭訪問 ・経済的に苦しくても就学援助を受けていない家庭には、制度としてきちんと利用していくように提案している <u>他の部署や機関との情報のやりとりについて</u> ○校長、教頭、養護教員とスクールソーシャルワーカー、子育て応援課、福祉課、学校のスクールカウンセラーとのケース会議を開き、連携を取っている <u>支援者間での連携について、難しいと思うこと</u> ○生活困窮の家庭の状態を把握するのに、学校にいただけではわかりにくい ○医療との連携 ・家庭の貧困の状態や原因が捉えにくいため、関係機関が関わる担当範囲が明確ではなく、問題のケースによっては難しい連携となる <u>必要な支援について</u> ○対策として不足と感じることは、「学力の向上」や「健康面」への支援 ○保護者も気軽に相談できる総合窓口が必要 ○貧困家庭への支援は、ほとんどの場合は状況を隠そうとするし、よかれと思って支援しようとしても断られるケースの方が多い ○貧困状況を生み出すのは、中学生になってからの問題ではなく、幼少期からの関わり方の問題が大きく影響する ・幼少期から高校まで一貫して情報を伝達できる統一のシートを作ろうかという話もあり、先を見据えれば就労支援にまでつながる ・貧困の連鎖を断ち切るためにも、貧困家庭で育った子どもの就労は大きな問題
現状・課題	●貧困の定義づけが難しい ●貧困家庭への支援の仕方が難しい ●様々な家庭の背景に応じた支援のあり方を考える必要がある ●学校だけではなく、総合的な相談窓口を設ける必要がある

調査結果	
団体等名	スクールソーシャルワーカー 2
調査時間	12月12日（火）13:15～14:00
調査内容	<u>貧困の状況にある子どもの発見について</u> ○毎年、虐待やネグレクトを始め、経済的な貧困家庭とは、何かしらの関わりがある ○ひとり親の増加もあり、事例が起こるケースとしては、シングルマザーの家庭が非常に多い ○ソーシャルワーカーとして、子どもへの表れ方をみていると、1つは本人の発達の特性、もう1つは虐待やネグレクトを含めたその子の家庭環境にあるように思う ○貧困は、経済的なことだけではなくて、教育の貧困につながることも多い <u>子どもを救済・改善していく支援について</u> ○ケース会議に上がった子どもへの対応は、学校の先生や市の子育て応援課が入ること で、100%の支援ではないかもしれないが、その子どもに合った改善を図っている ○子育て支援に手厚いサービスが必要 ・わかりやすく行きやすい子育て支援の窓口が、もっとあると良い ・中学校での相談を聞くと、小学校のときに相談に来てくれれば、手を差し伸べられたのにと歯がゆく思うケースが多い ・そういう意味で、気軽に話（相談）に行ける場所が、近くにわかりやすい形であるといい ・貧困もいろいろあるが、その子のための話をして、その子に合った支援を考えていくことが大事で、その話し合いの場をつくっていくことも大事 ○子どもに対する学習支援の場も増えると良い ・不登校の子どもは、長い時間学校に行っていないと、学習の面からも学校に戻るのが難しくなる ・中学生になるともっと切実で、学習面の遅れは、その後の進路にまで影響していくが、ちょうど成長が著しい時期でもあるので、プライドから勉強ができない、わからないと素直に発信できないこともあり、中学生の学習支援を困難にする一因となっている ○子どもの自立の過程で、学習は必要なことであるが、現在、それは学校だけではまかないきれないところがある <u>子どもの不安への対処の連携</u> ○夏休み等の長期休暇の対応（居場所、安否確認等） ・以前は、不登校の子どもも夏休みは家庭でリセットできるし、安心してゆっくり過ごすことを指導していたが、今は逆に、長い間、保護者に戻すことが心配になる家庭が増えてきている <u>先生方の子どもの虐待に対する意識不足について</u> ○学校（教師）の認識として、発達障がいはかなり浸透して受入れ体制ができているが、虐待に対しては、まだまだ抵抗感があるようだ
現状・課題	●気軽に相談できる場所が、どこでも近場にあると良い ●ひとり親が近年増えてきている ●長期休暇で家庭に帰すことで、子どもの居場所や安否が不安になる ●不登校の子どもへの支援として、学習支援が重要 ●虐待に対する学校の意識の浸透がまだ低い

調査結果	
団体等名	中学校教諭
調査時間	12/11（月）13:15～14:00
調査内容	<u>貧困の子どもと思われる子どもの状況</u> ○貧困状況にあるとするのは、様々な家庭環境があるので確定することが難しい ・子どもにお金をかけていない家庭が貧困というのかわからない ・服装のボタンが取れている子どもがいても、親の手抜きの場合もある ○諸経費の支払ができない家庭はあるが、貧困家庭かわからない ○養護教諭は、小学校から中学校への情報共有はできている ・入学時の情報に基づいて、気になる子どもを継続してチェックしている ・気になる子どもは、小学校に問い合わせるなど対応している ○部費が払えない子どもは、ほとんど見かけない ○昔と比べて、貧困の子どもが増えたという印象はない <u>貧困と思われる子どもへの対応</u> ○ケース会議を開催して、情報共有している ○教員による家庭訪問を実施している ○民生委員連絡協議会を年2回実施して、情報共有している ○担任だけではなく、教員同士、外部関係機関と連携して対応している ○人員不足で十分な対応ができるかわからない <u>教育支援</u> ○土日の補習は、実施していない ・夏休みに1週間程度補習を実施している ・参加者は声かけで集めるが、参加率はおおむね良い <u>その他</u> ○中学校から高校への情報共有は、徹底しているわけではない ○学校の子どもたちへの相談対応は、“幾つも選択肢（養護教諭、SC、担任など）を用意”することを心がけている
現状・課題	●貧困家庭かどうか判断が難しい・わかりにくい ●外部関係機関と連携して、各種対応している ●家庭訪問は、学校でも外部機関とも連携して実施している

調査結果	
団体等名	小学校教諭
調査時間	12/11（月）14:15～15:00
調査内容	<u>貧困の子どもと思われる子どもの状況</u> ○服装や髪型が清潔ではない子どもは、見かけない ○給食費を滞納している家庭は、ほとんどない ○諸経費を滞納している家庭は、ない ○不登校の子どもがいる ・人間関係が理由で不登校気味になっている ・心配ごとが多くて、家を出られない子ども ・学習室を1室設けて、支援員と教師2人で利用している <u>貧困と思われる子どもへの対応</u> ○気になる子どもがいた場合、“一報メモ”と口頭で情報を共有 ○ケース会議を開催して、教員同士で情報共有と対応を検討する ○子育て応援課、保育園、民生委員、市教委の指導主事、中央児童相談所などと連携して家庭訪問等を実施 ・外部関係機関との連携もできている ○なかなか親に支援を受けつけてもらえず、困る <u>居場所支援</u> ○特別なことは行っていないが、親や子どもたちから特に要望はない ○学期末にサマースクール、ウィンタースクールを開催して学習支援を行っている ・先生や地域の人で補習をしている ・声をかけた子どもは、ほとんど参加している ・参加者には、学習意欲が向上した子どもがいた
現状・課題	●貧困家庭の子どもは、生活習慣が乱れるので、生活習慣改善が必要 ●貧困家庭の子どもの実態が把握しにくい

調査結果	
団体等名	医療機関
調査時間	12/11（月）17:15～18:00
調査内容	<u>貧困の子どもと思われる子どもの状況</u> ○経済的な貧困家庭のケースを対応したことがある ○ネグレクトや虐待の家庭に、気づいたことがある <u>家庭環境に問題のある子どもへの対応</u> ○ネグレクトや虐待のある家庭は、市などと連携して対応している ○貧困家庭の子どもを発見しても、通報システムが法的に整備されていないので、連絡しにくい ○まずは医師会で勉強会を開催するなど、貧困家庭への対応を検討してもらうことから始める方が良い <u>その他</u> ○貧困の連鎖を断ち切るためには、まず教育を充実させること ・自分で生きる力を学ぶ教育が必要 ・子どもの中にも差別があるので、なくした方が良い
現状・課題	●虐待などは法的な義務があるが、貧困は通報システム等の体制が確立していない

調査結果	
団体等名	島田市社会福祉協議会
調査時間	12/12（火）11:00～11:45
調査内容	<u>子ども応援プロジェクト</u> ○NPOぽぽろフードバンク、福祉課と協力して子ども応援プロジェクトを実施 ・夏休みの給食がないときに実施した ・74件申請があり、71件に配布 ・母子家庭や子どもが多い家庭が多い ・生活保護を除く就学援助を受けている方に、各所で募集をかけた ・全国的にも先進的な取り組みとして実施 ・全く普通の家庭も、中にはいた ・目的は、食を通じて、見落としていた貧困家庭を発見したり、相談対応につなげたり、実態を把握する機会とした ・相談を受けた人の中には、緊張している人もいた ・食を通じた支援は、対象者をほぐして、距離を縮めることができるので、相談支援を行いやすい <u>子ども応援プロジェクトに訪れた家庭の状況</u> ○長女の発達支援、次女の不登校の家庭があった ○なかなか子どもを見る時間がないので、子どもの勉強を見てあげられない <u>きらきら星の状況</u> ○学習支援と居場所支援と、要望があれば食事提供 ○週2回（水・金）17～19時に開催 <u>市内の子どもに関わる活動について</u> ○市内に地区社会福祉協議会が11か所あり情報は上がってくる ○社協としても、全ての活動を把握できているわけではない ○市内の子ども食堂は1か所認識している ○初倉西部ふれあいセンターで居場所支援、学習支援の取り組みを実施している ・高齢者が対応し、毎日開催 ○現在、地域で活動している団体の一覧表を作成している <u>子どもの貧困対策に必要な支援、取り組み</u> ○学習支援が重要である ○地域の民生委員 ・担い手の育成が難しい ・現在の高齢者は70歳まで働く人も多く、そこから地域の担い手になるので、どうしても高齢化が進んでしまう ・講演会や勉強会を開催して人材発掘、育成を進めている ・最近、自治会長や民生委員は元市の職員や県の職員が多い印象がある ○市と社協と包括支援センターとの連携が、しっかりしているところが強み <u>子どもの貧困対策に不足していること</u> ○まだ子どもの貧困が認知されていない ・子どもの貧困の定義や考え方に誤解を持っている人が多い ・貧困状態で大変でも、周りの世話にならないようにしようとしている人もいれば、なんでも利用しようとする人もいて、個別対応が求められる

	○経済的に大変な家庭だけではないので、一概に貧困と言ってしまうこともはばかられる
現状・課題	●フードバンクを年1回開催し、そこでニーズの吸い上げを実施できた ●貧困は、経済的な貧困だけではないが、その理解が広がっていない ●地域の担い手が不足していることも支援活動の範囲を制限している

調査結果	
団体等名	保育園
調査時間	12/12（火）16:15～17:00
調査内容	<u>貧困にあると思われる子どもの状況</u> ○生活保護を受けている家庭 ○通園してこなくなった場合は、電話をしたり、訪問ではなく散歩の途中で立ち寄ったという形で家庭にうかがうことがある ○母子家庭の親は、プライドもあり、なかなか支援を受け入れてもらえないケースがある <u>気になる子どもへの対応</u> ○面談で気になった子どもと家庭の状況は、その後も市役所と共有している ○基本的に、家庭児童相談所と連携を取って対応する ○そのほか、保健センターとも連携して、定期健診の際には情報を伝えてポイント的に見てもらうようにしている ○幼稚園、保育園、小学校の職員が集まる連絡会を2月に開催している <u>その他</u> ○園庭開放を行って、保育園に預ける経験を提供している ・必要な支援は、お金だけではなく、寄り添ってくれる人、身近に相談できる人が必要
現状・課題	●衣類や食事については、保育園でもできるだけサポートするようにしている ●母子家庭の親は、プライドが高く、信頼を築くことから始める必要がある ●保育園に預けにこない家庭の方がより心配で、どのように支援の手を差し伸べるべきかわからない

調査結果	
団体等名	自治会
調査時間	12/12（火）17:15～18:00
調査内容	活動開始の経緯 ○小学生の子どもをもつ母親がお屋の座談会で話していたことがきっかけ ・「近頃の子どもはお金の使い方を学ぶ機会がない」という話が出た ・スーパーやコンビニのレジではなく、駄菓子屋でコミュニケーションを取りながら買物ができるようなことがあると良い ・地区の民生委員や子どもの親、高齢者グループを集めて話をしたら盛り上がり、5月にプレイベントを開催した ・プレイベントでは162人の子どもが来た 活動の内容 ○公会堂を利用して実施 ・2017年の5月に活動を開始 ・週2回（月・水）15:00～16:30に開催 ・高齢者がボランティアで27人程度関わって店番をしてもらっている ・アパート、マンションに入る人は自治会の活動に無関心 ・「駄菓子屋さん」を開催したところ、2～3歳くらいの小さい子どもが関心を持つ ・その子どもたちを連れてくる親が暇なので、置いてある広報誌などの市の情報誌を読んだりする ・訪れた親と顔見知りになれる ・30代の親と自治会が結びつく交流拠点となっている ○季節のイベントも開催している ・宿題やコンサート、書き初め、昔ながらの遊びを展開 貧困の子どもたちへの支援 ○駄菓子屋さんとしては、子どもの遊び場、集まれる居場所の提供 ・ゲームやテレビ、スマホが流行っているが、「駄菓子屋さん」の隣の空き地で遊ぶ子どもが増えている ・宿題も一人ですると寂しいが、みんなで宿題をすると楽しいし、お互いに教え合うとはかどる ・立ち寄った中学生3人がそこにいた小学生の子ども勉強を教えたことがある ・いじめられっ子やみずぼらしいような子どもも見られるが、みんなと一緒に元気に遊んでいる ○子どもに連れられて集まる親がいろいろな話をする機会になっている ○情報誌を置いたりして情報発信することはできる
現状・課題	●子どもが集まって遊べる場ができている ●子どもに連れられて親が集まれる場になっている

調査結果	
団体等名	島田市こども発達支援センター
調査時間	12/11（月）15:15～16:00
調査内容	<u>貧困の子どもと思われる子どもの状況</u> ○障がいのある子どもを持っても、貧困だったり、ひとり親ということはない <u>障がいのある子どもへの対応</u> ○入園している子どもの両親、家族が頑張って支えている ○特別児童扶養手当をうまく利用して生活訓練をすれば、発達が進む ○本センターでは、“人を好きになる”、“興味の幅を広げていく”ことが重要だと考えている <u>その他</u> ○発達支援センターに隣接して保育園があり、「交流保育」をしている ・子どもたちも保護者も交流できる機会を設けている ○市、学校、家庭児童相談所などの外部関係機関と連携を密にしている
現状・課題	●障がい児の親が貧困やひとり親につながるケースはほとんどない ●貧困のケースの場合、障がい児以外にも様々な要因が絡んでいる

調査結果	
団体等名	島田市こども相談室
調査時間	12月12日（火）10:00～10:45
調査内容	<u>家庭児童相談員の主な取組みについて</u> ○0～18歳までのお子さんのあらゆる相談を受けている ○相談件数は、年度で549件ほど、1年間（平成28年度実績）で、延べ3,732回になる ○ここは養護児童対策会議の事務局で、傘下に、乳幼児部会と生徒・児童DV部会、障害児療育部会の3部会があり、さらに個々のケース会議において、困難を有するお子さんに対しての情報を全て把握している <u>養護相談増加の背景について</u> ○背景としては、子どもに特性があり、それを理解しづらい親が子どもにあたるケース、虐待の連鎖で親自身が虐待を受けた体験があるケース、ひとり親家庭で家族形成ができないケース、親の精神疾患等で就労ができず、貧困になるケースなどがある ○根幹は、家族の孤立化で、弱いところである高齢者や幼児に危害が加えられる傾向 <u>ケース会議や代表者会議等による対応策</u> ○虐待に関しては、「虐待予防教室」を親向けに開催 ○個々への対策としては、ケース会議を通じての支援や関係機関の「きらきら星」での食料や学習支援を紹介 ○対策は、指導と支援を行うことで、虐待や養護児童の子どもに対応 <u>支援と指導のしくみ（両立）について</u> ○現場での一番の問題は、手を差し伸べたいけれども断られてしまい、なかなか効果的な対策が見いだせないこと

	○今後は、チームを組んで指導する者と支援する者がバランスよく関わることで、信頼関係を築き、就労支援や自立支援につなげたい <u>相談を受けた中での、貧困の相談と思われる件数</u> ○相談は、ほとんどがグレーゾーンだが、10 件中の 6 割は完全貧困の疑い ・しかし実態は、支援・手当等で、経済的には十分なのに、使い方の問題で困窮しているケースが大方（6 割のうちの 4～5 割） ・本当の貧困家庭（6 割のうちの 1 割）は、きちんと就労をしている母子家庭で、制度のはざ間（条件に満たなく満額支給されない）や、生活保護家庭にはなりたくないという本人のプライドがその要因となっている <u>ショートステイについて</u> ○疲れてしまった保護者への対策として、1 泊 2 日から 1 週間、民間の施設に子どものショートステイを委託契約している ・現在は、健康面での条件等も含め、利用するハードルが高く、もう少し柔軟に対応できる子どものショートステイがあるとよい ・食事や勉強も見てくれるような場で、子どもたちが自分の足で気軽に行けるような近い所にショートステイの場所があるといい <u>他の関係機関との情報共有について</u> ○虐待やネグレクトに関しては、警察、児童相談所、学校、医療機関との情報共有と連携は良好 ○貧困については、兆候が虐待やネグレクトなど様々な形で現れることがあり、はっきりした定義がないので、なかなか情報の共有が難しい
現状・課題	●虐待やネグレクトの根幹は、家族の孤立 ●貧困家庭でも、支援を使い果たす家庭と、支援を受けないように収入に制限をかけて苦しい生活を送る家庭の 2 パターンがある ●柔軟に対応できるショートステイがあると良い ●支援を行うための関係性づくりが課題

資料編

第1部 保護者調査票

保護者用

島田市 子どもの生活実態調査
—— 保護者の皆様へ ——

日頃から島田市の子育て支援・学校教育等へ多大なご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
島田市では、より安心して子どもを育てるために必要な取組を検討するにあたり、お子さまの
いる家庭の生活状況や子どもの様子、また子育ての悩みや困りごと等の実態を把握するためにアン
ケート調査を実施することとしました。

このアンケート調査は、お子さまの進学にかかわる状況についても質問させていただくため、島
田市立の小学校5年生、中学校2年生のお子さまを持つ保護者の方を対象に実施するものです。

お子さまのアンケート調査と、保護者の皆様へのアンケート調査を無作為による番号で結び付け
を行った上で、集計処理します。なお、本調査結果は、調査の目的以外には使用いたしません。

お忙しい中、恐縮ではございますが、皆様のご回答を市の子育て支援・学校教育等の充実につな
げていきたいと考えておりますので、調査にご協力をお願いいたします。

平成29年10月 島田市長 染谷 嗣代

お願い（このアンケート調査への答え方）

- このアンケート調査は無記名です。できるだけ正確に回答してください。
- それぞれの質問について、当てはまるものやあなたの考えに近いものの番号に○をつけてくだ
さい。つける○の数は、質問ごとに（1つに○）、（それぞれ1つに○）、（あてはまるものすべてに○）
などと書いてありますので、それに従ってください。「その他（ ）」を選んだ場合は、カッコの中
に、できるだけ内容を書いてください。
- 回答は、このアンケート調査用紙に**黒線書いてください**。
- 回答は、鉛筆（シャープペンシルも可）かボールペンを使用し、濃く、はっきりと書いてくださ
い。また、修正するときは修正内容がわかるように、はっきりと書いてください。
- 小学校5年、中学校2年のお子さまがいる、もしくは双子などで同学年に2人以上のお子さまが
いる場合は、いずれか1つの調査票にのみお答えください。
- このアンケート調査は、配付のあった学校経由で回収します。一緒にお渡しした封筒に入れて封
をした上で、**11月6日（月）まで**にお子さまを通じて学校へ提出してください。

※このアンケート調査に関するお問い合わせは、島田市こども未来部 子育て応援課
課の下記担当までお願いします。

島田市 こども未来部 子育て応援課
電話 0547-36-7159（直通）担当：林

保護者用

1 回答者ご家族について

問1 あなた（ご回答者）の、お子さんからみた続柄についてお答えください。（1つに○）

1. 父親	2. 母親	3. 祖父	4. 祖母
5. 兄弟姉妹	6. その他（ ）		

問2 お子さまの保護者は誰ですか。（1つに○）

1. 父親のみ	2. 母親のみ	3. 父母	4. 祖父のみ
5. 祖母のみ	6. 祖父母	7. その他（ ）	

問3 現在のお住まいの住宅の種類についてお答えください。（1つに○）

1. 持ち家	2. 民間賃貸住宅
3. 社宅・公務員住宅等の給与住宅	4. 自治体・公社等の公営賃貸住宅
5. 借間・その他	

あなたの世帯について、平成29年10月1日現在の状況をお答えください。

- ・世帯とは、ふだん住居と生計を共にしている人々（世帯員）の集まりをいいます。
- ・世帯には、旅行や出張などで一時的に自宅を離れている人も含みます。
- ・単身赴任や学業で世帯を離れている人は含みません。

問4 ふだん一緒にお住まいで、生計を共にしている方（世帯員）は、あなたを含めて何人ですか。
（人数を記入）※一時的に自宅を離れている人を含みます。

世帯員人数（あなたを含めた）	[]	人
----------------	-----	---

問5 あなたの世帯は、どの続柄の方といっしょに暮らしていますか。お子さまからみた続柄でお
答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 父親	2. 母親	3. 祖父
4. 祖母	5. 兄	6. 姉
7. 弟	8. 妹	9. その他の親戚
10. その他		

1

保護者用

問6 あなたの世帯のご家族の中に、介護や介助が必要な方はいますか。（1つに○）

1. いる	2. いない
-------	--------

問7 お子さまが病気の時や、ご自身の用事の時などに頼れる親族や友人はいますか。
（1つに○）

1. いる	2. いない
-------	--------

問8 世帯員のうち、生計を共にしているお子さまについて年代別の人数をお答えください。（人
数を記入）※このアンケートの対象のお子さまは除いて記入してください。

1. 未就学（小学校入学前）のお子さまの人数	[]	人
2. 小学生のお子さまの人数	[]	人
3. 中学生のお子さまの人数	[]	人
4. 高校生のお子さまの人数	[]	人
5. 大学生（短大・専門学校等を含む）のお子さまの人数	[]	人
6. 働いている（定時制高校等を含む）のお子さまの人数	[]	人
7. 学校等に在籍しておらず、働いていないお子さまの人数	[]	人

ご両親についてうかがいます。

- ・ひとり親家庭の場合は、各設問の該当する箇所にお答えください。

問9 お子さまのご両親の婚姻状況についてお答えください。（1つに○）

1. 結婚している（事実婚を含む）	2. 離婚（別居中を含む）
3. 死別	4. 未婚・非婚

問10 お子さまのご両親の年齢についてお答えください。（それぞれ番号を記入）

母親	番号記入 []	父親	番号記入 []
1. 20歳未満	2. 20～24歳	3. 25～29歳	
4. 30～34歳	5. 35～39歳	6. 40～44歳	
7. 45～49歳	8. 50～59歳	9. 60歳以上	

2

保護者用

問11 お子さまのご両親が最後に通った学校についてお答えください。（それぞれ番号を記入）

母親	番号記入 []	父親	番号記入 []
「10. その他」の場合（ ）		「10. その他」の場合（ ）	
1. 中学校卒業	2. 高等学校中退		
3. 高等学校卒業	4. 高等・短大・専門学校等中退		
5. 高等・短大・専門学校等卒業	6. 大学中退		
7. 大学卒業	8. 大学院中退		
9. 大学院修了	10. その他		
11. わからない			

問12 お子さまのご両親の就業状況についてお答えください。（それぞれ番号を記入）

母親	番号記入 []	父親	番号記入 []
「9. その他の職」の場合（ ）		「9. その他の職」の場合（ ）	
1. 正社員・正規職員	2. 嘱託・契約社員・準社員・臨時職員		
3. 派遣社員	4. パート・アルバイト		
5. 自営業	6. 内職		
7. 会社役員	8. 団体職員		
9. その他の職	10. 求職中		
11. 無職			

問12で「1.」～「9.」を選んで方におうかがいます。

問12-1 お子さまのご両親のふだんの帰宅時間で、最も多い時間帯を選んでください。
※ご自宅が仕事場の場合は、お仕事が終わる時間を選んでください。（それぞれ番号を記入）

母親	番号記入 []	父親	番号記入 []
1. 18時まで	2. 18～20時		
3. 20～22時	4. 22時以降（早朝帰宅を含む）		
5. 交番勤務等で帰宅時間は決まっていない	6. 残業などで帰宅時間は決まっていない		

3

保護者用

ここからまた、すべての方にかがいます。

問 13 お子さまのご両親の健康状態についてお答えください。(それぞれ番号を記入)

母親	番号記入	()	父親	番号記入	()
1. 健康である					
2. 病気・障がいがある(日常生活に支障がある)					
3. 病気・障がいがある(日常生活に支障がない)					

問 14 お子さまのご両親は、成人する前に以下のような経験をしたことがありますか。(それぞれあてはまる番号を全て記入)

母親	番号記入	()	父親	番号記入	()
1. 両親が離婚した(未婚も含む)					
2. 母または父が亡くなった					
3. 生活が経済的に困っていた					
4. 1～3のいずれも経験したことがない					

2 お子さまについて

調査対象のお子さまについてうかがいます。

問 15 お子さまは、何番目のお子さまですか。(1つに○)

1. 第1子	2. 第2子	3. 第3子	4. 第4子以降
--------	--------	--------	----------

問 16 お子さまの健康状態についてお答えください。(1つに○)

1. 健康である	2. 病気・障がいがある(日常生活に支障がある)
3. 病気・障がいがある(日常生活に支障がない)	

問 17 お子さまには、現在、むし歯がありますか。または過去にむし歯がありましたか。(1つに○)

1. ある	2. あった(治療済み)
3. ない	4. わからない

問 18 あなたは、お子さまとよく会話をしますか。(1つに○)

1. よくする	2. する
3. あまりしない	4. しない

4

保護者用

問 19 お子さまとの関わりの中で、家庭で心がけていることについて、各項目の状況をお答えください。(それぞれ1つに○)

項 目	大変 心がけている	まあまあ 心がけている	あまり 心がけていない	全く 心がけていない
規則正しい生活習慣を身につけさせる	1	2	3	4
毎日、朝食(または食事)を食べさせる	1	2	3	4
本や新聞を読むようにすすめる	1	2	3	4
帰宅や進路について話をする	1	2	3	4
勉強を教える	1	2	3	4
学校の出来事について聞く	1	2	3	4

3 お子さまの生活・学習習慣について

問 20 お子さまの基本的な生活・学習習慣についてお答えください。

(それぞれ1つに○)

項 目	できている	ほぼ できている	できて いない	わからない
決まった時間に起床する	1	2	3	4
決まった時間に就寝する	1	2	3	4
毎朝、朝食を食べる	1	2	3	4
朝や夜に歯をみがく	1	2	3	4
お風呂に入る	1	2	3	4
遅刻せずに学校に行く	1	2	3	4
宿題をする	1	2	3	4
自分の持ち物を整理整頓する	1	2	3	4
あいさつや「ありがとう」などが言える	1	2	3	4
友だちと話したり、遊んだりする	1	2	3	4

5

保護者用

問 21 お子さまは、現在、どのような習い事等をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 学習塾	2. 家庭教師	3. 英会話
4. 習字・そろばん	5. 音楽・絵画	6. スポーツ・ダンス
7. 部活動(クラブ活動)	8. 特にしていない	

小学5年生の保護者の方にかがいます。

問 22 お子さまが、スポーツ少年団に参加したいと言ってきたとき、参加させますか。(1つに○)

1. 参加させる	2. 参加させない
3. わからない	

問 22-1 問 22 で「2. 参加させない」と回答した方にかがいます。参加させないと思う主な理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 勉強に励んでもらいたいから	2. 習い事等で時間がないから
3. 家の手伝いをしてほしいから	4. 魅力的な活動内容がないから
5. 経済的な理由で参加費が払えないから	6. その他()

中学2年生の保護者の方にかがいます。

問 23 お子さまが、部活動に参加したいと言ってきたとき、参加させますか。(1つに○)

1. 参加させる	2. 参加させない
3. わからない	

問 23-1 問 23 で「2. 参加させない」と回答した方にかがいます。参加させないと思う主な理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 勉強に励んでもらいたいから	2. 習い事等で時間がないから
3. 家の手伝いをしてほしいから	4. 魅力的な活動内容がないから
5. 経済的な理由で参加費が払えないから	6. その他()

6

保護者用

ここからまた、すべての方にかがいます。

問 24 無料の学習支援制度(学習の手助けなど)があった場合、利用したいと思いますか。

(1つに○)

1. 現在、利用している	2. 利用するつもりはない
3. 今後、利用したいと思う	4. わからない

問 25 あなたは、お子さまの進学についてどこまで希望されていますか。(1つに○)

1. 中学校	2. 高等学校	3. 高等・短大・専門学校
4. 大学	5. 大学院	6. その他()

問 25-1 あなたは、お子さまが問 25 の希望どりの学校まで進むことになると思いますか。(1つに○)

1. 思う	2. 思わない
3. わからない	

問 25-2 問 25-1 で「2. 思わない」と回答した方にかがいます。その理由を教えてください。(1つに○)

1. 学力が不足しているため	2. 経済的に余裕がないため
3. 本人の希望と異なっているため	4. その他()

7

4 子どもを取り巻く環境・モノについて

問 26 次のような環境・モノについて、お子さまにとって必要であると思いますか。
(それぞれ1つに○)

項 目	必要である	できれば与えられた方がよい	必要でない
一日三度（朝・昼・夕）の食事	1	2	3
手作りの夕食	1	2	3
週に数回の入浴（風呂・シャワーなど）	1	2	3
必要なときに病院・診療所に行く	1	2	3
本（絵本や子ども用の本も含む）	1	2	3
新しい文房具	1	2	3
季節にあった衣服	1	2	3
誕生日のプレゼント	1	2	3
適当なおこづかい	1	2	3
子ども専用の勉強机	1	2	3
子ども部屋（兄弟姉妹と共有も含む）	1	2	3
キャンプなど自然体験活動への参加	1	2	3
遠足・修学旅行等の学校行事への参加	1	2	3
希望すれば高校・高专への進学	1	2	3
希望すれば大学等への進学	1	2	3

問 27 次のような環境・モノについて、あなたの家庭ではお子さまに与えられていますか。または、与えられそうですか。（それぞれ1つに○）

項 目	与えられている (与えられる見込である)	与えられていない (与えられそうにない)
一日三度（朝・昼・夕）の食事	1	2
手作りの夕食	1	2
週に数回の入浴（風呂・シャワーなど）	1	2
必要なときに病院・診療所に行く	1	2
本（絵本や子ども用の本も含む）	1	2
新しい文房具	1	2
季節にあった衣服	1	2
誕生日のプレゼント	1	2
適当なおこづかい	1	2
子ども専用の勉強机	1	2
子ども部屋（兄弟姉妹との共有も含む）	1	2
キャンプなど自然体験活動への参加	1	2
遠足・修学旅行等の学校行事への参加	1	2
希望すれば高校・高专への進学	1	2
希望すれば大学等への進学	1	2

問 28 あなたの世帯（家庭）では、過去1年間に、経済的な理由による次のような経験がありましたか。
(それぞれ1つに○)

項 目	全くない	何度かあった	頻繁にあった
経済的な理由により必要な食料が買えなかった	1	2	3
経済的な理由により必要な衣料が買えなかった	1	2	3
経済的な理由による電気・ガス・水道料金の滞納	1	2	3
経済的な理由による電話料金の滞納	1	2	3
経済的な理由による家賃・住宅ローンの滞納	1	2	3
経済的な理由による給食費の滞納	1	2	3
経済的な理由により医療機関の受診を控えた	1	2	3

問 29 あなたの世帯（家庭）では、お子さまと次のようなことをすることがありますか。
(それぞれ1つに○)

項 目	めったにない	月1～2回	週に1～2回	ほぼ毎日
お子さまの勉強をみる	1	2	3	4
お子さまとからだを動かして遊ぶ (キャッチボール・縄跳び・かけっこなど)	1	2	3	4
お子さまとコンピューターゲームで遊ぶ (テレビゲーム・パソコンゲーム・携帯ゲームなど)	1	2	3	4
お子さまとカードゲームなどで遊ぶ (トランプ・ボードゲーム・将棋など)	1	2	3	4
お子さまと学校生活の話をする	1	2	3	4
お子さまと政治経済・社会問題などのニュースの話をする	1	2	3	4
お子さまとテレビ番組(ニュースを除く)の話をする	1	2	3	4
お子さまと一緒に料理をする	1	2	3	4
お子さまと一緒に外出する	1	2	3	4

5 子育ての悩みや相談について

問 30 あなたは、現在、お子さまのことについて、悩みや不安はありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. お子さまに対するしつけや教育に自信がもてない
2. お子さまに対するしつけや教育について、相談する相手がない
3. 配偶者が子育てにあまり協力してくれない
4. 配偶者と子育ての意見が合わない
5. お子さまに基本的な生活習慣（あいさつ、規則正しい食生活、整理・整頓など）が身につけていない
6. お子さまが勉強しない
7. お子さまの進学や受験のことが心配である
8. お子さまの就職のことが心配である
9. お子さまが反抗的で、なかなか言うことを聞かない
10. お子さまが何事に対しても消極的である
11. お子さまが良い友人関係を持っていない
12. お子さまの身体や病気が心配である
13. お子さまの非行や問題行動が心配である
14. お子さまの教育費のことが心配である
15. お子さまに十分な食事や衣服を与えることができていない
16. その他（ ）
17. 特に悩みはない

問 31 あなたは、お子さまに関すること以外で、心配や悩み事がありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------|---------------|
| 1. 家族との人間関係 | 2. 家族以外との人間関係 |
| 3. 収入・家計・借金等 | 4. 自分の病気や介護 |
| 5. 家族の病気や介護 | 6. 妊娠・出産 |
| 7. 家事 | 8. 自分の仕事 |
| 9. 家族の仕事 | |
| 10. 住まいや生活環境（公害、安全及び交通事情を含む） | |
| 11. その他（ ） | |
| 12. 特に悩みはない | |

問 32 あなたには、現在心おきなく相談できる相手がありますか。（1つに○）

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 相談できる相手がいる | 2. 相談できる相手がないので欲しい |
| 3. 相談できる相手がないが必要ない | |

問 32 で「1. 相談できる相手がいる」または「2. 相談できる相手がないので欲しい」を選んだ方にうかがいます。

問 32-1 その相談相手は誰ですか、また、相談相手が欲しい方はどのような相手に相談したいと希望しますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 配偶者 | 2. 親・親戚・兄弟姉妹 |
| 3. 子ども | 4. 友人・知人 |
| 5. 隣人・地域の人 | 6. 幼稚園・保育所の先生 |
| 7. 学校の先生 | 8. カウンセラーなどの専門家 |
| 9. 民生委員・児童委員 | 10. 市役所などの公的機関 |
| 11. 民間団体やボランティア | 12. その他（ ） |

6 各種支援・サービスについて

問 33 あなたは、次のような支援・サービス等を利用したことがありますか。（それぞれ1つに○）

項 目	知っている		知らない
	利用したことがある	利用したことがない	
地域子育て支援センター	1	2	3
家庭児童相談員	1	2	3
ファミリーサポート	1	2	3
子どもの医療費助成	1	2	3
生活困窮者自立支援制度	1	2	3
選定指導教室チャレンジ	1	2	3
不登校・引きこもり訪問相談員	1	2	3
スクールカウンセラー	1	2	3
スクールソーシャルワーカー	1	2	3
母子父子自立支援員	1	2	3
女性相談員	1	2	3

問 34 あなたは、現在、必要だと思う支援はありますか。（1つに○）

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 34 で「1. ある」を選んだ方にうかがいます。

問 34-1 あなたが必要だと思う支援は、どのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------------------------|--------------------|
| 1. 保育や学校費用の軽減 | 2. 放課後等の学習支援 |
| 3. 塾の費用等の貸し付けや助成 | 4. 奨学金制度の充実 |
| 5. 子どもの居場所づくり | 6. 親の就業のための支援の拡充 |
| 7. 住宅支援 | 8. 生活保護や就労援助の拡充 |
| 9. 一時的に必要な資金を借りられる支援 | 10. 医療や健康にかかわるサポート |
| 11. 総合的・継続的に相談できる窓口 | |
| 12. 子ども食堂（子どもが無料もしくは安価で食事ができる場所） | |
| 13. その他（ ） | |

7 世帯の経済的状況について

問 35 前年（平成 28 年）のあなたの世帯の可処分所得（いわゆる手取り収入）の合計額は、およそいくらでしたか。世帯の収入から、税金や社会保険料の額を差し引いた後の額でお答えください。収入や支払った税金などについては、P15、P16 の「参考」をご覧ください。

$$\text{可処分所得 (手取り収入)} = \text{収入 ※1} - \text{支払った税金や社会保険料等の額 ※2}$$

※1 収入は、働いて得た給料だけでなく、株式配当などの副収入、公的な手当、養育費、仕送りを含めた額です。
※2 所得税、住民税、社会保険料、固定資産税で支払った額です。

(1つに○)

- | | | |
|---------------------|---------------------|---------------------|
| 1. 50万円未満 | 2. 50～100万円未満 | 3. 100～150万円未満 |
| 4. 150～200万円未満 | 5. 200～250万円未満 | 6. 250～300万円未満 |
| 7. 300～350万円未満 | 8. 350～400万円未満 | 9. 400～450万円未満 |
| 10. 450～500万円未満 | 11. 500～550万円未満 | 12. 550～600万円未満 |
| 13. 600～650万円未満 | 14. 650～700万円未満 | 15. 700～750万円未満 |
| 16. 750～800万円未満 | 17. 800～850万円未満 | 18. 850～900万円未満 |
| 19. 900～950万円未満 | 20. 950～1,000万円未満 | 21. 1,000～1,250万円未満 |
| 22. 1,250～1,500万円未満 | 23. 1,500～1,750万円未満 | 24. 1,750～2,000万円未満 |
| 25. 2,000～2,250万円未満 | 26. 2,250～2,500万円未満 | 27. わからない |

参考

給与所得の方 平成 28 年分給与所得の源泉徴収票（原本又は写し）を参考にしてください

平成28 年分 給与所得の源泉徴収票		①支払金額
支払金額		支払金額
源泉徴収税額		源泉徴収税額
社会保険料等の金額		社会保険料等の金額

$$\text{可処分所得 (手取り収入)} = \text{①支払金額} - \text{②源泉徴収税額} - \text{③社会保険料等の金額} - \text{住民税 固定資産税}$$

+
その他の所得金額

その他の所得金額とは・・・

- 国民年金、基礎年金、厚生年金（厚生年金基金からの年金を含む）、共済年金、福祉年金、恩給、雇用保険法の失業等給付の受取額（育児休業給付、介護休業給付を含む。）
- 児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当、児童育成手当など児童に関する社会保障給付金
- 生活保護法による扶助、医療保険による傷病手当・出産手当金、労働者災害補償保険などその他法令に基づく支給金
- 仕送りによる所得
- 企業年金、生命保険会社・かんぽ生命、銀行・証券会社などの個人年金及び年金型商品、国民年金基金、農業者年金などからの受取額
- 固定資産税、企業年金・個人年金等
- その他の冠婚葬祭の金、せん別、見舞金、臨時福祉給付金などの受取額のことです。

確定申告を行った方 平成28年分の所得税の確定申告書（控）を参考にしてください

平成 25 年分の 確定申告書の 申告書 B

①給与
非申請書 A では、給与之欄になります。

給与	1000000
給与	1000000

②事業、不動産、利子、配当
非申請書 A では、給与之欄になります。

事業所得	0
不動産所得	0
利子所得	0
配当所得	0

③所得及び復興特別所得税の額、外国税額控除
非申請書 A では、済、非欄になります。

所得及び復興特別所得税の額	0
外国税額控除	0

④社会保険料控除
非申請書 A では、6欄になります。

社会保険料控除	0
---------	---

$$\begin{array}{ccccccc} \text{可処分所得} & = & \text{①給与} & + & \text{②事業、不動産、} & - & \text{③所得及び復興特別所得税の額、} \\ \text{(手取り収入)} & & & & \text{利子、配当} & & \text{外国税額控除} \\ & & & & & & \\ & & & & \text{④社会保険料} & - & \text{住民税} & + & \text{その他の} \\ & & & & \text{控除} & & \text{固定資産税} & & \text{所得金額} \end{array}$$

その他の所得金額とは・・・

- 国民年金、基礎年金、厚生年金（厚生年金基金からの年金を含む。）、共済年金、福祉年金、退給、雇用保険法の失業等給付の受取額（育児休業給付、介護休業給付を含む。）、
- 児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当、児童育成手当など児童に関する社会保障給付金
- 生活保護法に基づく扶助、医療保険による傷病手当、出産手当金、労働者災害補償保険などその他法による扶助・支給金
- 仕送りによる所得
- 企業年金、生命保険会社・かんぽ生命、銀行・証券会社などの個人年金及び年金型商品、国民年金基金、農業者年金などからの受取額
- 固定資産税、企業年金・個人年金等
- その他の所得補償金（金、せけん、見舞金、臨時福祉給付金などの受取額のことです）

問 36 あなたの世帯では、過去 1 年間に次のような手当や援助等を受けたことがありますか。
(それぞれ 1 つに)

項 目	現在も受けている	受けたことはある	受けたことはない
児童手当	1	2	3
児童扶養手当	1	2	3
就学援助	1	2	3
障害や難病の手当	1	2	3
公的年金（老齢年金）	1	2	3
公的年金（遺族年金、障害年金）	1	2	3
離婚後の養育費	1	2	3
生活保護	1	2	3

問 37 現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じますか。(1つに○)

1. 大変苦しい 2. やや苦しい 3. 普通
4. ややゆとりがある 5. 大変ゆとりがある

問 38 あなたが子どもの頃の暮らしの状況は総合的にみて、どう感じていましたか。(1つに○)

1. 大変苦しい 2. やや苦しい 3. 普通
4. ややゆとりがある 5. 大変ゆとりがある 6. わからない

問 39 あなたは現在、幸せだと思いますか。(1つに○)

1. とても幸せである 2. まあまあ幸せである 3. どちらともいえない
4. あまり幸せではない 5. まったく幸せではない

8 意見・要望等について

子どもたちが、これからも健やかに育っていくために必要だと思う行政の支援やサービス、地域でできることなどについてご意見、ご要望等がありましたらご自由にお書きください。

[illegible]

調査へのご協力ありがとうございました。

このアンケート調査は、配付のあった学校経由で回収します。一緒にお渡しした封筒に入れて封をした上で、**11月6日（月）までに**お子さまを通じて学校へ提出してください。

第2部 子ども調査票

小学生・中学生用

しまだし こ せいかつじつちようさ
島田市 子どもの生活実態調査
しょうがくせい ちゅうがくせい
小学生・中学生票

この調査は、島田市に住む皆さんが、より安心して暮らしていくために必要な取組みを
考 えるため、皆さんの学校や家での勉強や生活の様子についてたずねるものです。

なお、あなたがこの調査で回答した内容を、学校の先生や友達、家の人が見ることはあ
りませんので、思ったとおりに回答してください。

皆さんの意見を参考にしたいと思いますので、この調査にぜひご協 力をお願いします。

平成29年10月 島田市長 桑谷 嗣代

★★★★ このアンケートへの答え方 ★★★★★

1. それぞれの質問について、当てはまるものやあなたの考えに近いものの番号に○をつけてくだ
さい。つける○の数は、質問ごとに（1つに○）、（それぞれ1つに○）、（あてはまるものすべてに
○）などと書いてありますので、それに 従 ってください。「その他（ ）」を選んだら、カッコ
の中に、できるだけ内容を書いてください。

2. 回答は、この調査用紙に 直 接書き入れてください。

3. 回答は、HBまたはBの黒鉛筆（シャープペンシルも可）を使い、 濃く、はっきりと書いてく
ださい。また、消すときは消しゴムできれいに消してください。

4. この調査用紙は、名前を書いてはいけません。質問をよく読み、できるだけ正確に回答して
ください。

5. この調査用紙は、学校で集めます。封筒に入れて、学校の先生に提出してください。

小学生・中学生用

1 あなたのことについて

問1 あなたの性別を教えてください。（1つに○）

1. 男 2. 女

問2 あなたの健康状態について教えてください。（1つに○）

1. とてもよい 2. よい 3. 普通
4. あまりよくない 5. よくない

問3 あなたには将来の夢がありますか。（1つに○）

1. ある 2. ない

問3で「1. ある」と答えた方にうかがいます。

問4 あなたの夢は何ですか。（下の枠の中に書いてください。）

問3で「2. ない」と答えた方にうかがいます。

問5 将来の夢がない理由を教えてください。（1つに○）

1. 何も思いつかないから 2. 夢をかなえるのは難しいから
3. 今に満足しているから 4. その他（ ）
5. わからない

ここからはまた、全ての方にうかがいます。

問6 あなたは、将来どの学校までできれば行きたいと思いますか。（1つに○）

1. 中学校 2. 高等学校 3. 高等（高等専門学校）
4. 短大 5. 大学・大学院 6. 専門学校
7. その他（ ） 8. わからない

小学生・中学生用

2 持っている物について

問7 次の中に、あなたが持っている物がありますか。（それぞれ1つに○）

項 目	ある	ないので ほしい	ないが ほしくない
自分だけの本（教科書は除きます）	1	2	3
新しい文房具	1	2	3
自分がほしいと思う服	1	2	3
誕生日にもらったプレゼント	1	2	3
友だちと同じくらいのおこづかい	1	2	3
自分専用の勉強机	1	2	3
子ども部屋（兄弟姉妹と使っている場合も含みます。）	1	2	3
自転車	1	2	3
スポーツ用品（グローブ、野球ボール、サッカーボール、 専用のくつなど）	1	2	3
ほとんどの友だちが持っているおもちゃ （ゲーム機など）	1	2	3
携帯電話、スマートフォン	1	2	3
携帯音楽プレイヤー	1	2	3
インターネットにつながるパソコン、タブレット	1	2	3

小学生・中学生用

3 日常生活の状況について

問8 あなたは、放課後はだれと一緒に過ごすことが多いですか。（1つに○）

1. 家の大人（お母さん・お父さん・おばあさん・おじいさん・親戚など）
2. 兄弟姉妹
3. 家の人以外の大人（近所の大人、放課後児童クラブなどや 塾・習い事の先生など）
4. 学校の友だち
5. 学校以外の友だち（近所の友だちなど）
6. ひとりである
7. その他（ ）

問9 あなたは、放課後はどこで過ごすことが一番多いですか。（1つに○）

1. 自分の家
2. おばあさん・おじいさんの家
3. 友だちの家
4. 塾や習い事
5. 学校（部活動など）
6. 公園・広場
7. スーパー・ショッピングモール（アビタ）・コンビニ
8. ゲームセンター
9. 図書館や公民館などの公共の施設
10. 児童館
11. スポーツクラブ（スポーツ少年団、スイミングクラブ）
12. 放課後児童クラブ
13. その他（ ）

小学5年生の方にかがいます。

問10 あなたは、スポーツ少年団に入っていますか。(1つに○)

1. 入っている 2. 入っていない

問10で「2. 入っていない」と答えた方にかがいます。

問10-1 スポーツ少年団に入っていないのはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 興味がないから
2. 知らなかったから
3. 入りたいけど理由があって入れないから
(理由を書いてください：)
4. わからない
5. その他 ()

中学2年生の方にかがいます。

問11 あなたは、部活動に入っていますか。(1つに○)

1. 入っている 2. 入っていない

問11で「2. 入っていない」と答えた方にかがいます。

問11-1 部活動に入っていないのはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 興味がないから
2. 知らなかったから
3. 入りたいけど理由があって入れないから
(理由を書いてください：)
4. わからない
5. その他 ()

ここからはまた、全ての方にかがいます。

問12 あなたは週にどのくらい、朝食を食べていますか。(1つに○)

1. 毎日 2. 週に4～5日 3. 週に2～3日
4. 週に1日 5. 食べない

問12で「2.」～「5.」(毎日食べない)と答えた方にかがいます。

問12-1 毎日、朝食を食べない理由は何ですか。(1つに○)

1. おなかがすかないから 2. 時間がいないから
3. 用意されていないから 4. 家族がだれも食べないから
5. その他 ()

ここからはまた、全ての方にかがいます。

問13 あなたはふだん、だれと一緒に食事していますか。(それぞれ1つに○)

項目	家族と一緒に食べる	子どもたちだけで食べる	ひとりで食べる	家族以外の大人と食べる	食べない
平日の朝食	1	2	3	4	5
平日の夕食	1	2	3	4	5
休日の朝食	1	2	3	4	5
休日の昼食	1	2	3	4	5
休日の夕食	1	2	3	4	5

問14 あなたは、平日の起きる時間と寝る時間は決まっていますか。(それぞれ1つに○)

平日の起きる時間	1. 決まっている(だいたい 時 分ごろ)	2. 決まっていない
平日の寝る時間	1. 決まっている(だいたい 時 分ごろ)	2. 決まっていない

問15 あなたは、週にどのくらいお風呂に入りますか。(1つに○)

1. 毎日(ほとんど毎日) 2. 週に4～5回
3. 週に2～3回 4. 週に1回
5. あまり入らない

問16 あなたは平日、放課後の時間をどのように過ごしていますか。それぞれの時間について教えてください。(それぞれ1つに○)

項目	しない	30分未満	30分以上 1時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上 3時間未満	3時間以上
勉強や宿題をする (読書を含む)	1	2	3	4	5	6
テレビやDVD、インターネットの動画を見る (スマートフォンは除く)	1	2	3	4	5	6
ゲームをする(スマートフォンは除く)	1	2	3	4	5	6
携帯電話、スマートフォン(LINE・Twitter・Facebook など含む)を見る時間	1	2	3	4	5	6
読書をする	1	2	3	4	5	6
スポーツ少年団やクラブ活動、部活動をする	1	2	3	4	5	6
友達と遊んだりする	1	2	3	4	5	6

問17 あなたが悩んでいるときに悩みを相談できる人は誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族(親) 2. 家族(兄弟姉妹)
3. 親戚(おじさん、おばさん、いとこなど) 4. 学校の先生
5. 塾や習い事の先生 6. 学校の友だち
7. その他の友だち 8. その他の人 ()
9. 誰にも相談したくない 10. 誰にも相談できない

問18 あなたが今悩んでいることや心配なこと、困っていることや、誰かに相談したいと思っていることがあれば、教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族のこと 2. 学校の勉強のこと
3. 友人関係のこと 4. 進学のこと
5. 就職のこと 6. その他のこと ()
7. 自分のこと(願望・進路・性格・将来・将来など)
8. 悩んでいることや心配なこと、困っていることはいない

問19 あなたは、ふだん、だれとどれくらい会話をしますか。(それぞれ1つに○)

だれと	よく話す	時々話す	あまり話さない	全く話さない
家族(親)	1	2	3	4
家族(兄弟姉妹)	1	2	3	4
家族(おじいさん・おばあさん、親戚など)	1	2	3	4
友だち	1	2	3	4
学校の先生	1	2	3	4
その他の大人	1	2	3	4

島田市子どもの生活実態調査 結果報告書

発行年月：平成30年3月

発行：島田市
編集：島田市 こども未来部 子育て応援課
住所：〒427-8501 静岡県島田市中心1番の1
電話：0547-36-7159
FAX：0547-36-8006